取扱説明書

はじめに
設置と準備
HDD／DVDの操作
VHSの操作
ダビング
その他

VHS&HDD&DVDビデオレコーダー

型名 DR-MX1

HDD DVD VIDEO RAM/RW COMPACT disc SUPER VIDEO i VHS
dts DIGITAL OUT DOLBY DIGITAL Gコード® G-GUIDE®

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(8～11ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。**そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。
- アンケートおよびユーザー登録のご案内については、裏表紙をご覧ください。

LPT0953-001C

もくじ

はじめに

設置と準備

HDD ／ DVD の操作

VHS の操作

ダビング

その他

主な特長

DVD-RAM/-R/-RWに録画/再生できる
DVDマルチドライブ搭載

同じ時刻に2つのチャンネルを同時録画できる
ダブルチューナー搭載 ☞ 6

ドルビーデジタル/DTS出力に対応した
ドルビーデジタル/DTS対応光音声出力(DVD) ☞ 34

画面上の番組表から簡単に録画予約できる
番組表予約(Gガイド*) ☞ 72

録画した番組を検索・頭出しできる
ナビゲーション ☞ 100

VHS/HDD/DVDで相互にダビングできる
6 WAY(ウェイ)ダビング ☞ 170

HDDからDVDに高速でダビングできる
高速ダビング ☞ 170

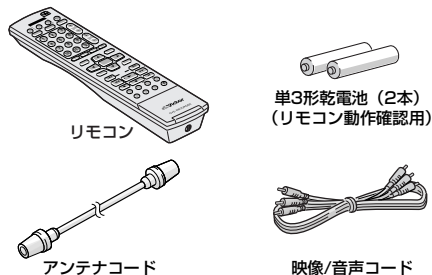
高画質でDVDにダビングできる
インテリジェント2パスエンコード ☞ 172,174

＊ Gガイド、G-GUIDE、Gコード、G-CODEおよびGガイドロゴ、Gコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

＊ Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。

＊ 米 Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

本機の性能を十分に発揮させるため、別売コードをお買い求めください。（☞199 ページ）

商標と著作権

■ 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

■ DOLBY DIGITAL、Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

■ DTSおよびDTS Digital Outは、デジタルシアターシステムズ社の商標です。

■ ディスクを著作権者に無断で複製したり、放送、上映、レンタルすることは、法律により禁止されています。

■ i. はソニー株式会社の商標です。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

■ 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

■ 本文中の記号の見かた

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

ご注意 操作上の注意などが書かれています。

HDD側で操作できます。

DVD-RAM DVD-RAMディスクで操作できます。

DVD-R DVD-Rディスクで操作できます。

DVD-RW DVD-RWディスクで操作できます。

DVD-VIDEO DVDビデオディスクで操作できます。

VIDEO-CD ビデオCDディスクで操作できます。

■ 操作手順の中のボタン名称については[ ]で囲っています。
例　メニューボタン→[メニュー]

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

☞ 参照ページや参照項目を示しています。

VHS側で操作できます。

SVCD スーパービデオCDディスクで操作できます。

CD 音楽CDディスクで操作できます。

MP3 MP3形式で記録されたディスクで操作できます。

JPEG JPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

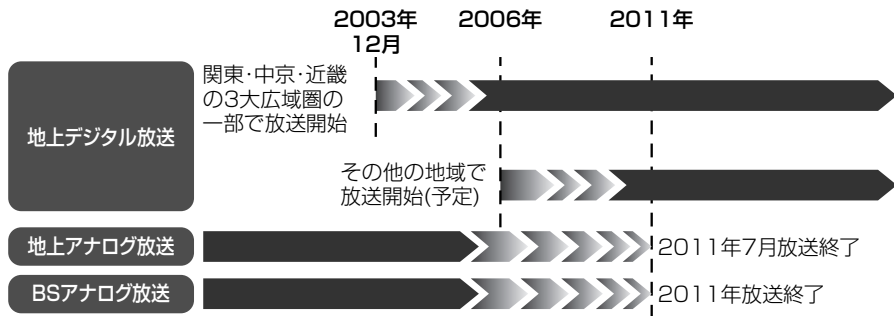
MP3/JPEG MP3およびJPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

地上デジタル放送の受信について

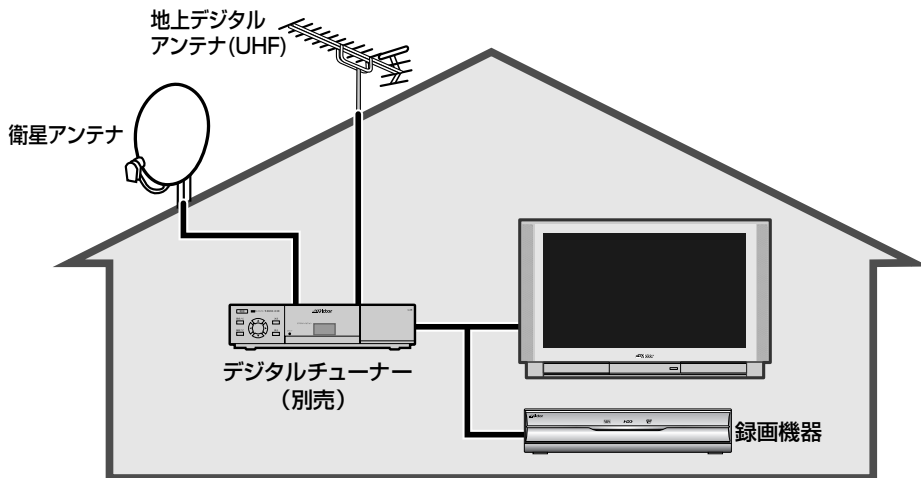
地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行と、地上デジタル放送をご覧になる場合についてご案内いたします。

地上デジタル放送への移行スケジュール

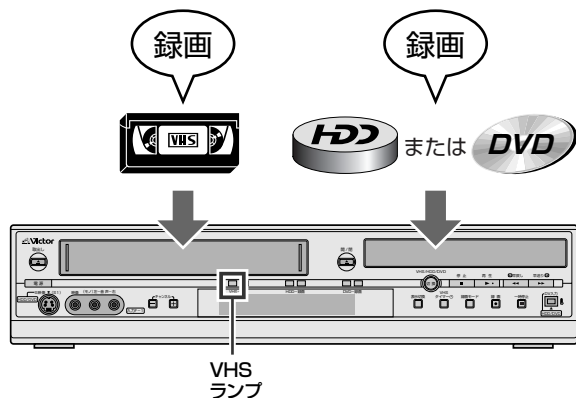
地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送をご覧になるには

地上アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器で地上デジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、地上デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

こんなことができます DVD-RAM DVD-R DVD-RW

本機にはTVチューナーが2台内蔵されていますので、いろいろな録画・再生がお楽しみいただけます。

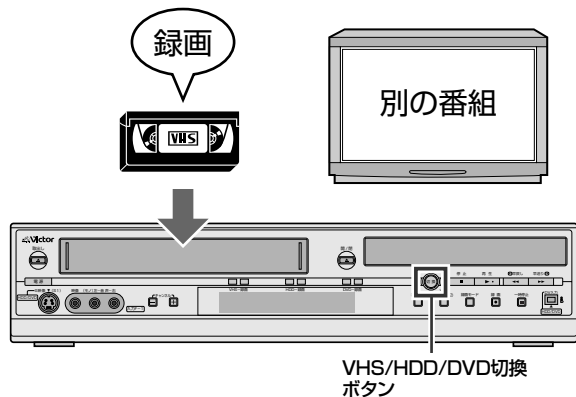
HDD側またはDVD側とVHS側の両方で同時に録画できる

1 HDD側またはDVD側で録画する（☞**62、64**ページ）

2 [VHS]を押してVHSランプを点灯させる

3 VHS側で録画する（☞**154**ページ）

- HDD側またはDVD側と、VHS側両方で地上波放送の録画が同時にできます。
- 外部入力（L-1、F-1、DV）と地上波放送の中から2つの組み合わせでも録画できます。
- 3つの外部入力（L-1、F-1、DV）の中から2つの入力組み合わせでも録画できます。
- DV入力はHDD側またはDVD側のみ使用できます。

録画中に別の番組を見る

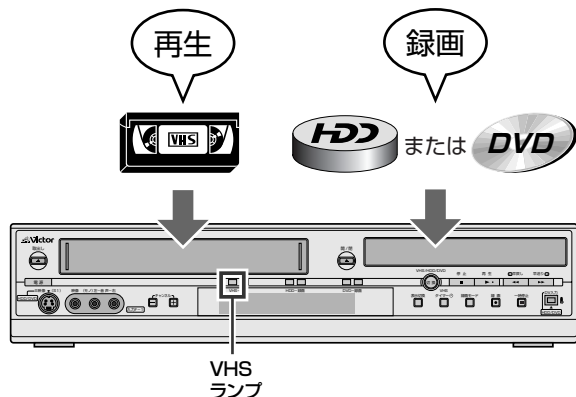
[VHS/HDD/DVD]切換ボタンを押してデッキモードを切り換えると、別のTVチューナーに切り換わります。

1 HDD側、DVD側またはVHS側で録画する（☞**62、64、154**ページ）

2 [VHS/HDD/DVD]を押す

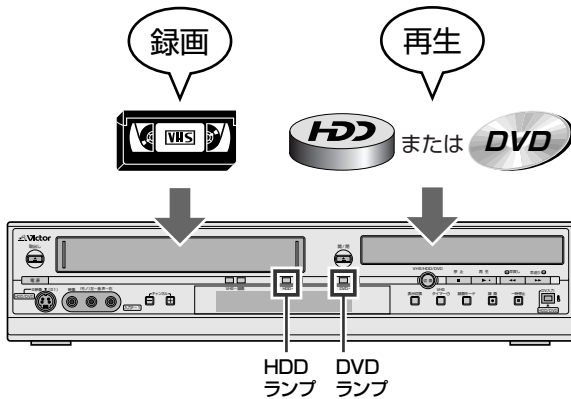
- リモコンの場合は、HDD側またはDVD側で録画のときは[VHS]を押し、VHS側で録画のときは[HDD]または[DVD]を押します。

3 [チャンネル+/−]で見たい番組を選ぶ

再生
録画
または
VHS
ランプ

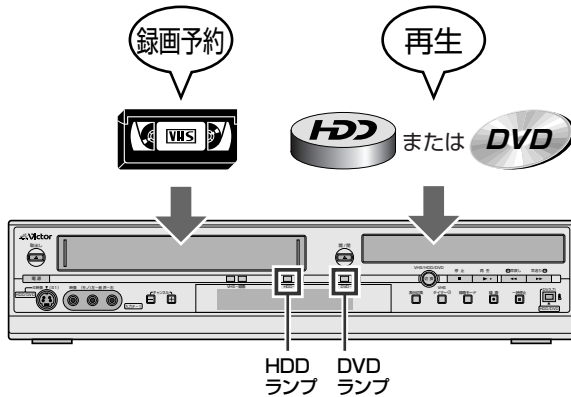
HDD側またはDVD側で録画中にVHS側の操作ができる

1 HDD側またはDVD側で録画する（☞**62、64**ページ）

2 [VHS]を押してVHSランプを点灯させる

3 VHS側の操作をする

VHS側で録画中にHDD側またはDVD側の操作ができる

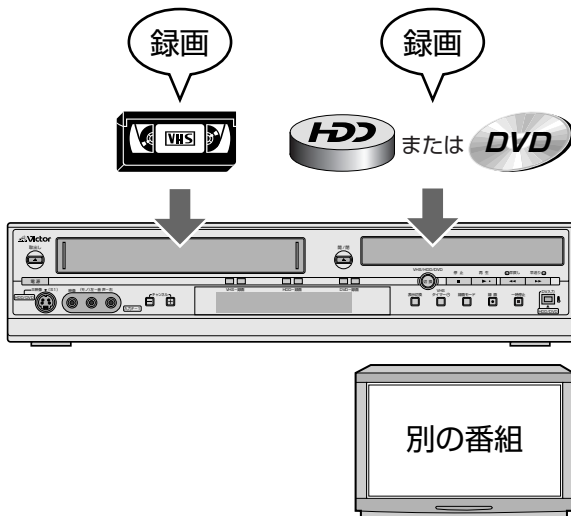
❶ VHS側で録画する(☞154ページ)

❷ [HDD]または[DVD]を押して、HDDまたはDVDランプを点灯させる

❸ HDD側またはDVD側の操作をする

VHS側が録画予約待機状態でもHDD側またはDVD側の操作ができる

❶ VHS側を録画予約待機状態にする
(☞156、157ページ)

❷ [HDD]または[DVD]を押して、HDDまたはDVDランプを点灯させる

❸ HDD側またはDVD側を操作をする

HDD側またはDVD側とVHS側の両方で録画中に別の番組を見る

❶ HDD側またはDVD側で録画する
(☞62、64ページ)

❷ [VHS]を押してからVHS側で録画する
(☞154ページ)

❸ [TV入力切換]を押す
- テレビ側のチャンネルで見たい番組を選びます。

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

警告

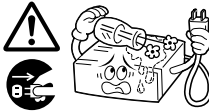
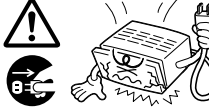
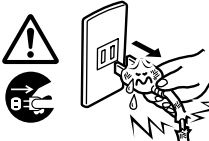
お断り

● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

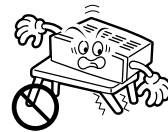
■ 火災や感電の原因となります。

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

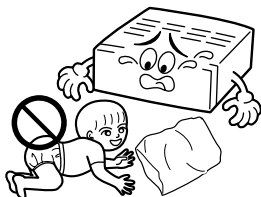
不安定な場所に置かない

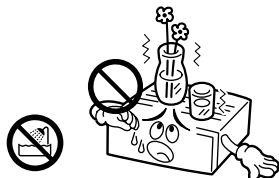
■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

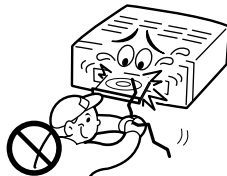
■ 火災や感電の原因となります。

⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）を置かない

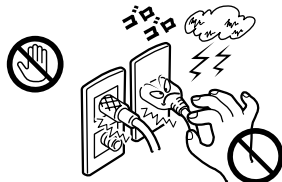
■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。

■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

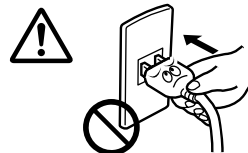
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー（キャビネット）は外したり、改造しない

■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

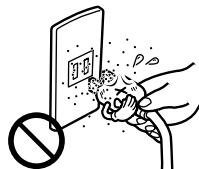
電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント（ACアウトレット）に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

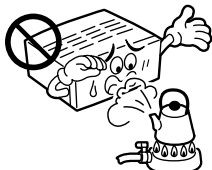
［電源コンセント（ACアウトレット）付機種］

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

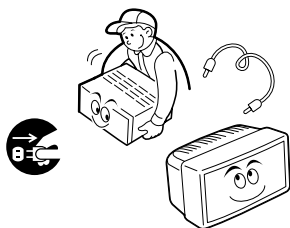
通風孔をふさがない

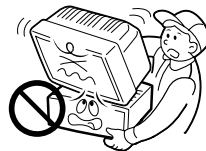
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

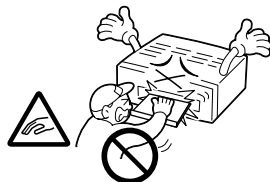
次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■ ディスクも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

ディスクトレイに手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない

■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

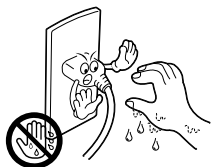
お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

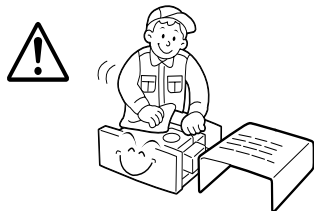
電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

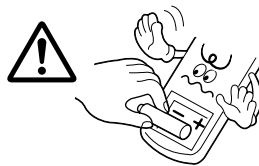
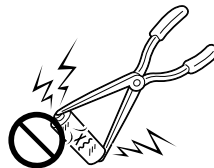
■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

トレイの前に物を置かない

■ ディスクトレイが開くときに、前にある物が倒れてやけどや破損、けがの原因となる場合があります。本機の前に物は置かないでください。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

・ 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
・ 指定以外の電池を使用しない。
・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

・ 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ **もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。**

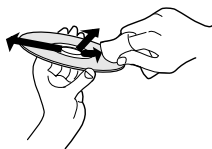
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(ディスクのお手入れ)

■ ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。

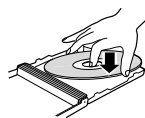
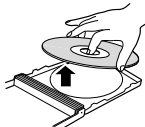
■ **ディスクのお手入れ**

● 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。

● 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で軽く拭きとり乾いた布で仕上げてください

● シンナーやベンジン、従来のアナログレコード用クリーナー、静電気防止用スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となる場合があります。

■ **ディスクのとり扱いかた**

● ディスクを取り出す

● ディスクをしまう

● 正しいディスクの持ち方

・録画/再生面に手を触れないように持ってください。

■ **録画・再生用レンズが汚れたときは**

長期間使用していると、録画・再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画/再生ができなくなる場合があります。使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度は、クリーニングすることをおすすめいたします。クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書も良くお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ **こんな症状になったら**

● テープを再生すると、ザラザラした画面になる

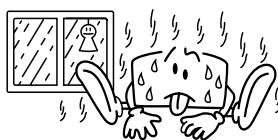
● 映像が不鮮明、または映らない

● 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示は設定メニューの「オンスクリーン」(**54**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-SD**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ **ヘッドの汚れの原因**

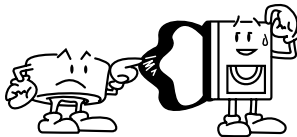
● 高温・多湿(梅雨時期など)

● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ

● カビの生えたテープ

● 長時間の使用など

■ **クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは**

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**208**〜**209**ページ)にご相談ください。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

著作権について

・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。

・ 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

ご使用になる際のご注意

■ 本機は電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。
このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。

・ **振動や衝撃をあたえない。**
無理な衝撃を与えると記録されているデータが損なわれるだけではなく、ハードディスクそのものを破損する恐れがあります。

・ **強い磁気をもっているもの、強い電磁波を出すもの（携帯電話など）を近づけない。**
ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。

・ **本機の電源が入っているときに電源プラグを電源コンセントから抜かない。**
ハードディスクの動作中に電源プラグを抜くと、ディスクを傷めることがあります。また、保存されたデータを損なう原因となることがあります。必ず電源ボタンを押して電源「切」にしてください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
本機内部のレンズやハードディスクおよびヘッドドラムに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすいので、ご注意ください。**
・本機を、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
・急に部屋を暖房したとき
・エアコンなどの冷風が直接当たるところ
・湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、ディスクやカセットを取り出して**あらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし何時間たっても正常に動作しないときはお買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口（☞**208**～**209**ページ）にご相談ください。

設置する際のご注意

■ 本機はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読みとる装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
・ **振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しない。**
・ **温度差の激しいところ、（結露することがあります）湿度の高いところに置かない。**
・ **本機背面の冷却用ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避ける。**
・ **縦置きなどで使用しない。**

ディスクの取扱上のお願い

■ シンナーやベンジン、アルコール、レコードクリーナーでふかない。
■ プロテクター（傷つき防止用）などは使わない。
■ シールや紙などのラベルを貼らない。
■ シールやラベルが剥がれたディスクは使わない。
■ 市販のラベルプリンターなどを使用して印刷したディスクは使わない。
■ 円形以外の特殊形状（ハート、長方形等）のディスクや大きくそったり、ひび割れたディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスク・カセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・直射日光が当たるところや暖房器具の近く
・夏の自動車の車内
・磁気の発生するところ（テープ）
■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて、立てて保管してください。
■ ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因になります。
■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

長期間ご使用にならないときは

■ 万一、本機やDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクやカセットテープの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
■ 大切な録画をしたディスクは定期的な（数年おき）バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
■ 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。
ハードディスクに録画した番組は、早めにDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクおよびカセットテープにダビングするなど、ハードディスクの破損に備えることをおすすめします。
■ ディスクやハードディスクおよびカセットテープが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

ディスクについて

ご使用の前にお読みください

■当社製ディスクをお使いください。
ディスクによっては、十分に性能が発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている当社製ディスクを使うことをおすすめします。

ディスクの種類	型　番	特　長
DVD-RAM	VD-M120NB	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	10VD-M120NC	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NXC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル、カートリッジなし
	5VD-M240C	9.4 GB、両面、　5枚組、Type4カートリッジ型
DVD-RW	VD-RW120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-RW120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
DVD-R	VD-R120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-R120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-R120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-R120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
クリーナー	CL-DVDL	DVD用レンズクリーナー

■ディスクを使う前に、記録面に傷や汚れがないことを確認してください。
記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。
また、カートリッジケースからディスクを取り出して使用後、戻したときに傷や汚れが付くこともありますのでご注意ください。

■電源プラグ差し込み時、起動するまでに時間がかかります。
電源プラグを差し込んだとき、本体表示窓に“LOADING”表示が点滅します。点滅中は何も操作できません。起動するまでに約50秒かかりますが故障ではありません。

■ディスクの認識に時間がかかる場合があります。
本機は、マルチディスク（DVD-RAM，DVD-RW，DVD-R）対応のため、ディスクの種類や状態によっては、認識に約30秒かかります。傷や汚れのひどいディスク、そったディスクを挿入した場合、数分かかることもあります。

DVD ビデオの表示マーク

DVDのディスクやパッケージに、ディスクに記録されている内容や機能をマークで表示している場合があります。マークを確認して内容や機能を確認してください。ただし、機能があっても表示マークのない場合もあります。

●映像に関する表示

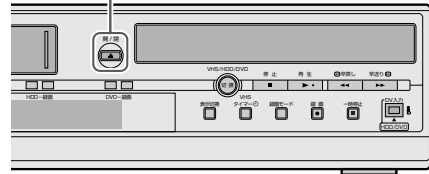
マーク	内　容
2	字幕の数（☞**140**ページ）
3	アングル数（☞**139**ページ）
4:3	4：3の標準サイズで記録されている
LB	4：3の標準サイズで上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）
16:9 LB	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生される
16:9 PS	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた）画面で再生される

●音声に関する表示

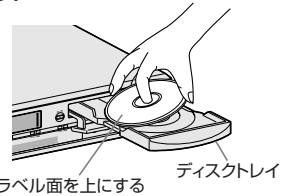
マーク	内　容
3	音声トラックの数
DOLBY DIGITAL	ドルビーデジタル表示 ドルビーラボラトリーズがデジタルサラウンド方式として開発しました。
DIGITAL dts SURROUND	DTS(Digital Theater Systems) 本機とDTSデコーダー内蔵アンプを接続してDTS音声を楽しめます。本機では、DTSで記録された音声をアナログ音声出力端子から出力しません。

ディスクの入れかた

●ディスクトレイの開き方

本体の開／閉（▲）ボタンを押す

- 再度本体の開／閉（▲）ボタンを押すとディスクトレイは閉じます。
- 開閉中のディスクトレイを手でおさえたりしないでください。故障の原因となります。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイの上に乗せないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、上にものを置かないでください。

●カートリッジなしのディスク

- 文字のある面を上にしてディスクトレイの上に置きます。再生するディスクによっては大きさが違いますので、溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。
- 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してからディスクトレイに入れてください。
- 8cmのディスクは、内側の凹部に置きます。

●カートリッジ入りのDVD-RAMディスク

両面ディスク場合

- カートリッジからディスクを取り出して録画／再生する面を下にして、図のようにディスクトレイの溝に合わせて入れます。
- 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してからディスクトレイに入れてください。

片面ディスク場合

- カートリッジからディスクを取り出して印刷面を上にして、図のようにディスクトレイの溝に合わせて入れます。

●トレイロックについて

電源「切」のときに、本体の停止（■）ボタンを押しながら開/閉（▲）ボタンを押すと、「トレイロック」になります。(電源を「入」にして開/閉（▲）ボタンを押しても、本体表示窓に「LOCK」と表示され、ディスクが取り出せなくなります)
解除するときも同じ手順です。

ディスクについて（つづき）

録画／再生できるディスク

本機では、次のようなディスクを録画／再生できます。

DVD-RAMディスク DVD RAM RAM4.7	12cm：4.7GB/9.4GB 8cm：1.4GB/2.8GB （VRモード） Ver. 2.0 Ver. 2.1 Ver. 2.1/3X
DVD-Rディスク DVD R R4.7	12cm：4.7GB 8cm：1.4GB （ビデオモード） General Ver.2.0 General Ver.2.0/4X General Ver.2.0/8X
DVD-RWディスク DVD RW	12cm：4.7GB （ビデオ/VRモード） Ver.1.1 Ver.1.1/2X Ver.1.2/4X

- この表は、2004年5月現在のものです。
  この表にないディスクについては、弊社お客様ご相談センターにお問い合わせ頂くか、ホームページでご確認ください。
- DVD-RAM,DVD-R/-RW,CD-R/-RWはディスクの特性や状態によって録画または再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクについて

本機は DVD-RAM 規格 Version 2.0 および 2.1 に適応したディスクのみご使用できます。

- 規格に適応していないDVD-RAMディスクには、録画できません。他のVersionでフォーマットされたディスクを使用する場合は、本機でフォーマットしてからお使いください。
- 規格に適応したDVD-RAM ディスクでも、他社の機器やパソコンで録画/編集されたもの、タイトル数が非常に多いもの、空き容量が非常に少ないものは、録画/再生/編集/ダビングができない場合があります。
- DVD-RAMディスクにはカートリッジケースに入ったディスクもあります。本機はカートリッジケースに入ったディスクには対応していません。カートリッジケースからディスクを取り出してお使いください。取り出し可能ディスクTYPE2、TYPE4カートリッジ付きのディスクについては、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機で録画したDVD-RAMは互換性のないDVDプレーヤーでは再生できません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像は、4.7GB/9.4GBでCPRM対応のDVD-RAMのみ録画可能です。
  (2.8GB DVD-RAMには録画できません)

DVD-Rディスクについて

DVD-R 規格Version 2.0 に適応したディスクのみご使用できます。

- DVD+Rディスクは使用できません。
- ファイナライズを行うと、通常のDVDプレーヤーで再生できます。ファイナライズ前は、他機で再生できません。
- ディスクや記録したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。
- ファイナライズ実行前でも、録画済み部分へ上書きできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画/録音/編集/削除はできません。
- 他機で録画したDVD-Rディスクは、ファイナライズ実行前でも、録画／編集ができません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。
- CD-R、CD-RWやオーサリング用DVD-Rには録画/録音できません。

DVD-RWディスクについて

DVD-RW 規格 Version 1.1および1.2に適応したディスクのみご使用できます。VRモードとビデオモードの2種類があります。

- DVD-RW Version1.1および1.2以外は使用できません。
- DVD+RWディスクは使用できません。

《VRモードについて》
- ファイナライズを行うと、DVD-RW･VR対応のDVDプレーヤーで再生できます。
- ディスクや録画したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、未録画部分への録画やディスクタイトル、番組タイトルの編集や番組の削除ができます。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。録画／編集／削除をしたいときは、ファイナライズを解除してください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像を録画する場合は、CPRM対応のDVD-RWディスクを使ってVRモードで録画してください。

《ビデオモードについて》
- ファイナライズを行うと、通常のDVDプレーヤーで再生できます。
- ディスクや録画したときの状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。
- ファイナライズ実行前でも、録画済み部分へ上書きできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。

メモ

本機以外で録画したDVD-Rディスクを再生すると次のような動作をする場合があります
- ディスクを再生しない
- モザイク状の画像(ブロックノイズ)が出る
- 映像音声がとぎれる
- 再生中に停止する

ファイナライズについて
- ☞146ページをご覧ください。

ディスクの初期化(フォーマット)について
- ☞148ページをご覧ください。

再生のみできるディスク

本機で、再生のみできるディスクと表示マーク(ロゴ)は次のディスクです。

DVDビデオ	ビデオCD
DVD VIDEO リージョン番号の表示例	COMPACT disc DIGITAL VIDEO VIDEO CD スーパービデオCD COMPACT disc SUPER VIDEO
音楽用CD	**CD-R**
COMPACT disc DIGITAL AUDIO CD-DA	COMPACT disc Recordable CD-DA/JPEG/MP3 ファイル
CD-RW	**CD-ROM**
COMPACT disc ReWritable CD-DA/JPEG/MP3ファイル	COMPACT disc JPEG/MP3ファイル

- DTS のオーディオ CD も再生できます。
  (別売のデコーダが必要です)
- 映像方式は、NTSC 方式です。
  NTSC 方式以外のテレビ方式(PALなど)のディスクは、NTSC 方式に変換して再生します。
- 本機で再生できるMP3、JPEGディスクはISO9660フォーマットかJolietフォーマットで記録されている必要があります。
- 本機で再生できるJPEGファイルは、JFIF準拠/ベースラインプロセスで最大解像度は横2812×縦2112[ピクセル]です。
- パケットライト(UDFフォーマット)方式で記録されたCDでは再生できません。
- 音楽用のCDフォーマットでCD-R/RWに記録されたディスクを再生するには、ファイナライズが必要です。
- 本機では、CD 規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。
  CDを再生する祭には「CDロゴマーク」の有無やパッケージの注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- DVD オーディオディスクのうち、「DVD ビデオプレーヤーで再生可能」と書かれているものを再生できます。

再生できないディスクについて

本機では次の種類のディスクは再生することができません。
- CD-ROM(PHOTO-CD,CD-G を含む)
- 1.3GB の倍密度 CD(DDCD)
- ハイデンシティー CD(HDCD)

次のようなディスクも再生できません。
- 「2」以外のリージョン番号のディスク
- DVD-RAM(2.6GB/5.2GB)

1回(1世代)のみ録画できる映像について

著作権保護のため、デジタル放送には、デジタル機器での録画は 1 世代のみしか許可されていない番組があります。このような番組を録画するには、CPRM対応のDVD-RAMまたは DVD-RW(VR モードのみ対応)をお使いください。また、このような番組を記録した映像は、他のデジタル機器へダビングすることはできません。

メディア		モード	
ディスク	種 類	VRモード	ビデオモード
DVD-RAM	CPRM対応	○	ー
	CPRM非対応	×	ー
DVD-R	全て	ー	×
DVD-RW	Ver.1.2/4×CPRM対応	○	×
	Ver.1.1/2×CPRM対応	○	×
	Ver.1.1CPRM対応	○	×
	Ver.1.1CPRM非対応	×	×
	Ver.1.0	×	ー

○:録画可能 ×:録画不可 ー:存在しないモード

リージョン番号について

DVDビデオには、世界を6つの区域に分けたリージョン番号と呼ばれる、再生可能な地域番号が割り当てられています。この番号が本機のリージョン番号と一致しないと再生できません。本機のリージョン番号は『2』です。DVDビデオディスク上に以下の様な「2」または「ALL」を含むディスクに限り再生できます。

本機で再生できる DVD ビデオの表示例

各記録方式の特長

■DVD-RAM
- 1枚のディスクに約10万回、録画/消去ができます。
- 録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。
- 録画中に、現在録画中の番組を最初から見ることができます。また、すでに録画済みの別の番組を見ることもできます。

■DVD-RW(VR モード)
- 1枚のディスクに約1000回、録画/消去ができます。
- 録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。

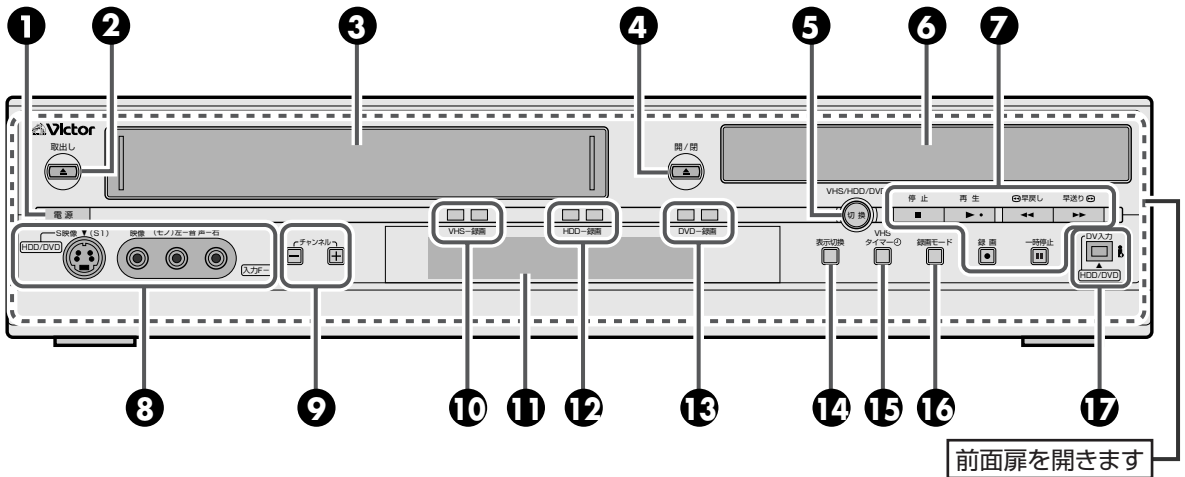
■DVD-RW(ビデオモード)
- 他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- 1度見たあとに全部消去して新しく録画できます。

■DVD-R
- 他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- 録画したディスクを永久保存版にしたいときにおすすめします。

- DVD ビデオの2層ディスクの場合、1 層目から2 層目に切り換えるとき、映像や音声が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。
- DVDオーディオのうち本機で再生できるディスクの音質は、DVDビデオに準じたものとなります。
- DVDおよびビデオCD·スーパービデオCDは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能しないことがあります。

各部の名称

本体前面

(☞ページ) の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **電源ボタン**
電源を入／切します。

❷ **取出し(⏏)ボタン**
ビデオカセットを取り出すときに押します。

❸ **ビデオカセット挿入口**
ビデオカセットを入れます。

❹ **開 / 閉(⏏)ボタン**(☞**15** ページ)
ディスクトレイを開／閉するときに押します。

❺ **VHS/HDD/DVD 切換ボタン**
VHS側、HDD側またはDVD側に切り換えるときに押します。

❻ **ディスクトレイ**
ディスクを入れます。

❼ **VHS/HDD/DVD 操作ボタン**

停止（■）ボタン
再生や録画を止めるときに押します。

再生(▶)ボタン
再生を始めるときに押します。

早戻し(◀◀)ボタン

早送り(▶▶)ボタン

録画(●)／ワンタッチタイマーボタン
録画を始めます。録画中に繰り返し押すと、録画時間を30 分単位で設定できます。(☞**63、65** ページ)

一時停止(❚❚)ボタン
録画や再生中に押すと、一時停止します。

❽ **S 映像・映像 / 音声入力 F-1 端子**
ビデオカメラなどからダビングしたいときに使います。
(S 映像入力は HDD/DVD 専用)

❾ **チャンネル(＋ / －)ボタン**
チャンネルを切り換えるときに押します。

❿ **VHS ランプ**
VHS/HDD/DVD切換ボタンを押して切り換えたときに点灯します。

録画ランプ(VHS 用)
VHS 側で録画中に点灯します。

⓫ **表示窓**

⓬ **HDD ランプ**
VHS/HDD/DVD切換ボタンを押して切り換えたときに点灯します。

録画ランプ(HDD 用)
HDD 側で録画中に点灯します。

⓭ **DVD ランプ**
VHS/HDD/DVD切換ボタンを押して切り換えたときに点灯します。

録画ランプ(DVD 用)
DVD 側で録画中に点灯します。

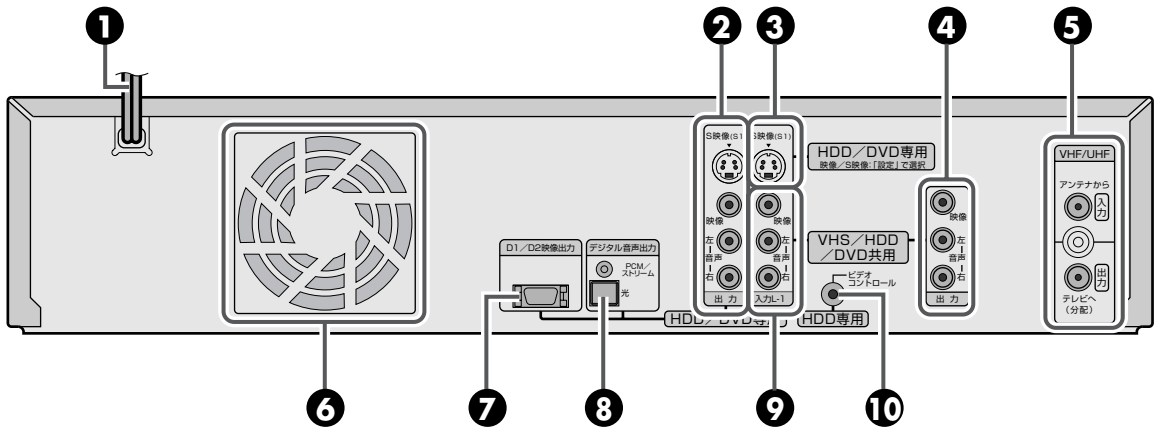
⓮ **表示切換ボタン**
本体表示窓や画面表示の内容(現在時刻、残量時間、経過時間、チャンネルなど)を切り換えるときに押します。

⓯ **VHS タイマー(◷)ボタン**(☞**157 ～ 158** ページ)
VHS 側の録画予約を設定 / 解除するときに押します。

⓰ **録画モードボタン**
録画モードを設定するときに押します。

⓱ **DV 入力端子(i. LINK*)**(☞**169** ページ)
デジタルビデオ機器の DV 端子とつなぎます。
*i.LINKはIEEE 1394-1995仕様および拡張仕様です。
 はi.LINKに準拠した商品につけられるロゴマークです。

本体背面

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **電源コード**

❷ **S 映像（S1）・映像 / 音声出力端子（HDD/DVD 専用）**
S 映像・映像 / 音声出力端子です。

❸ **S映像（S1）入力L-1端子（HDD/DVD専用）**
（☞**32、33**ページ）
映像入力 L-1 の代わりに S 映像入力端子と接続するときに使います。設定メニューの映像入力を「L-1」に合わせて「S 映像」に設定してください。（☞**52** ページ）

❹ **映像 / 音声出力端子**（☞**28、31 〜 33** ページ）
テレビ（または他のAV機器）の映像/音声入力端子とつなぎます。

❺ **アンテナ入力端子**（☞**26** ページ）
VHF/UHF アンテナをつなぎます。

アンテナ出力端子（☞**26** ページ）
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

❻ **ファン**
- 内部の温度上昇を防ぐものです。
  取り外さないでください。
- ファンの周りをふさがないように設置してください。

電源が「切」の場合でも、次のときはファンが回ります。
- 番組表データ受信中（1日5回）
  受信時刻は「番組表データ送信時刻」をご覧ください。（☞**71** ページ）

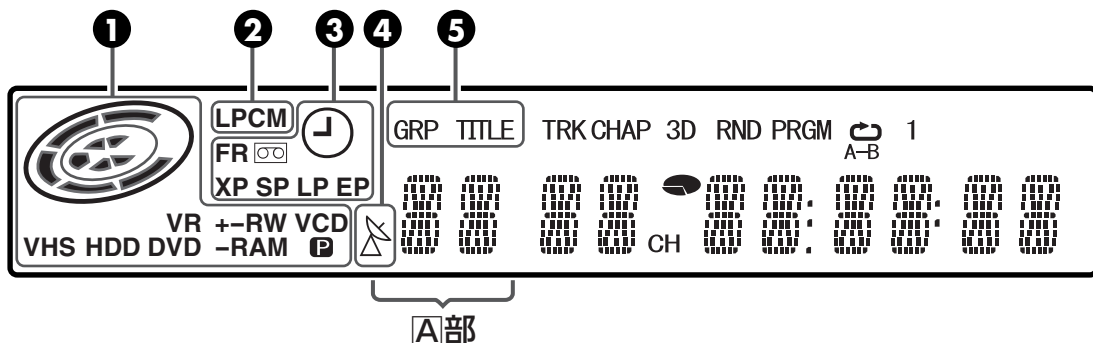
❼ **D1/D2 映像出力（HDD/DVD 専用）**
（☞**28** ページ）
テレビのコンポーネント映像入力端子とつなぎます。

❽ **光デジタル音声出力端子（HDD/DVD専用）**
（☞**34**ページ）
デジタル音声信号が出力される端子です。

❾ **映像/音声入力L-1端子**（☞**31〜33、152、153**ページ）
BS デジタルチューナーや他のビデオデッキなどの映像 / 音声出力端子とつなぎます。
設定メニューの映像入力L-1 を「映像」に合わせて設定してください。（☞**52** ページ）
BSデジタルリンク予約時の入力端子として使います。（HDD 側のみ）（☞**145** ページ）

❿ **ビデオコントロール端子（HDD専用）**（☞**32、33**ページ）
外部のBSデジタル機器から録画予約をするときに使います。（☞**145**ページ）
BSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオコントロール端子と別売のモノラルミニプラグコード（ϕ 3.5）をつなぎます。

本体表示窓

（☞ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ ディスク/テープ/HDD種類表示

VHSを選んだときに本機にテープを入れるとVHS表示が点灯します。
HDDを選んだときはHDD表示が点灯します。
DVDを選んだときに本機にディスクを入れるとディスクの種類を表示します。

“VHS”	：ビデオテープ
“HDD”	：ハードディスク
“DVD”	：DVDビデオディスク
“DVD”・“-RAM”	：DVD-RAMディスク
“DVD”・“-RW”・“VR”	：DVD-RW(VRモード)ディスク
“DVD”・“-RW”＊	：DVD-RW(ビデオモード)ディスク
“DVD”・“-R”＊	：DVD-Rディスク
“VCD”	：ビデオCD、スーパービデオCDディスク
“CD”	：CD-DA，MP3，JPEGディスク

＊DVD-R/-RW(ビデオモード)をファイナライズしたディスクの場合、テレビ画面のディスク種類表示(☞130ページ)は「DVD-VIDEO」と表示されます。

ディスク/HDD状態表示

再生中	：回転します。
早送り/早戻し中	：通常再生より早く回転します。
スロー再生中	：通常再生よりゆっくり回転します。
録画中	：通常再生と同じで内側の赤丸が点灯します。ワンタッチタイマー録画中は、内側の赤丸がゆっくり点滅します。
一時停止中	：録画時も再生時もディスクマークが点滅します。
停止中	：ディスクマークがすべて点灯します。
リジューム停止中	：ディスクマークがすべて点滅します。
トレイオープン中	：ディスクマークがすべて消灯します。
トレイにディスクなし	：ディスクマークがすべて消灯します。

映像出力表示（P）(☞29ページ)
消灯：インターレーススキャンモード
点灯：プログレッシブスキャンモード

❷ LPCM（リニアピーシーエム）表示(☞51ページ)

HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWでの録画時にDVD設定メニューの「基本機能設定➡録画／再生設定➡XPモード高音質録音」を「リニアPCM」に設定して録画したときに点灯します。またリニアPCMで記録されたHDD側またはディスクを再生したときも点灯します。

❸ ◷表示、▭表示、録画モード

録画予約設定の時に点灯または点滅表示します。

◷ ：VHS側の録画予約の待機中および予約録画実行中に点灯します。
◷(点滅) ：次の状態のときにVHSタイマーボタンを押すと早く点滅します。
・テープが入っていない
・時計が未設定
・予約内容がない

▭はVHS側のテープ有無を表示します。
▭点灯：VHS側にテープが挿入されたとき点灯します。
▭消灯：VHS側にテープが未挿入のときは消灯します。
▭点滅：VHS側で録画予約中および録画予約実行中に、テープの残量がなくなったとき点滅します。

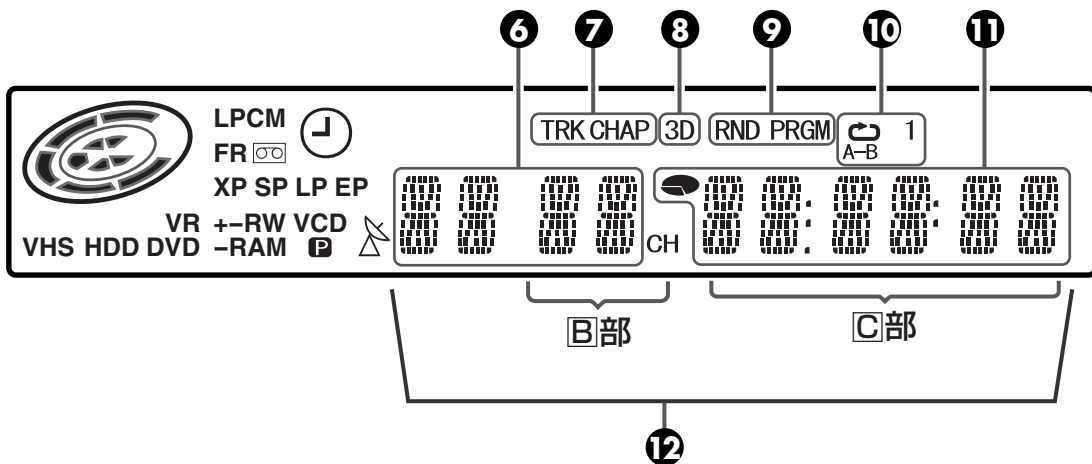
“XP”、“SP”、“LP”、“EP”、“FR” 表示は録画モード表示です。録画モード設定時は点滅します。“FR”表示点滅中は、表示部の右４桁部分に“60”～“480”を表示します。設定後は“FR”のみ点灯します。

❹ 表示

BSデジタルリンク予約時に◷とが同時に点灯します。

❺ GROUP（グループ），TITLE（タイトル）表示(☞133ページ)

ディスクにより“GRP”または“TITLE”が点灯します。
同時にマルチ表示部(⓬参照)の左2桁(A部)に各数字を表示します。

“GRP” ：マルチ表示部に総グループ数または再生中のグループ番号が表示されます。
“TITLE” ：マルチ表示部に総タイトル数または再生中のタイトル番号が表示されます。

❻ **チャンネル / 録画モード表示**
HDD/DVD 側および VHS 側の受信チャンネルを表示します。
VHS 側の録画モードを(SP、EP、SEP)を表示します。

❼ **TRACK(トラック), CHAPTER(チャプター) 表示**
ディスクにより、"TRK" または "CHAP" が点灯します。同時にマルチ表示部(⓬ 参照)の左から 3、4 桁目(B部)に各数字を表示します。

"TRK" : マルチ表示部に総トラック数または再生中のトラック番号が表示されます。(☞**133**ページ)
"CHAP" : マルチ表示部に再生中のチャプター番号が表示されます。(☞**133**ページ)

❽ **3D 表示**(☞**122**ページ)
DVD ビデオディスクの再生設定で疑似サラウンド設定を「入」にしたときに点灯します。

❾ **RANDOM(ランダム), PROGRAM(プログラム) 表示**
"RND" : ランダム再生モードが設定されたときに点灯します。(☞**136** ページ)
"PRGM" : プログラム再生モードが設定されたときに点灯します。(☞**135** ページ)

❿ **リピートモード表示("⮌", "1", "A-B")**
(☞**131**、**132**ページ)
(ディスクの場合)
再生設定メニューからリピートモードを選択します。
"⮌" : ディスク内容のすべてを繰り返します。
"⮌1" : 1 つのタイトル / チャプター/トラックを繰り返します。
"⮌ A–B" : 選択した部分(A-B 間)を繰り返します。
消灯 : リピート再生しません 。

(HDDの場合)
録画一覧から番組を選び「くり返し再生」を選択するか、再生設定メニューで「タイトルリピート」を選択します。
"⮌" : 「くり返し再生」選択時に点灯し、選択した番組を繰り返します。
"⮌ A–B" : 再生設定メニューの「タイトルリピート」が「切」のときに、「A-Bリピート」を選択すると、選択した部分(A-B)を繰り返します。
消灯 : 「くり返し再生」を選択していないときに消灯します。

⓫ **残量時間 / 経過時間表示**(☞**59**、**161**ページ)
リモコンの表示切換ボタンを押すごとに、次のように変わります。

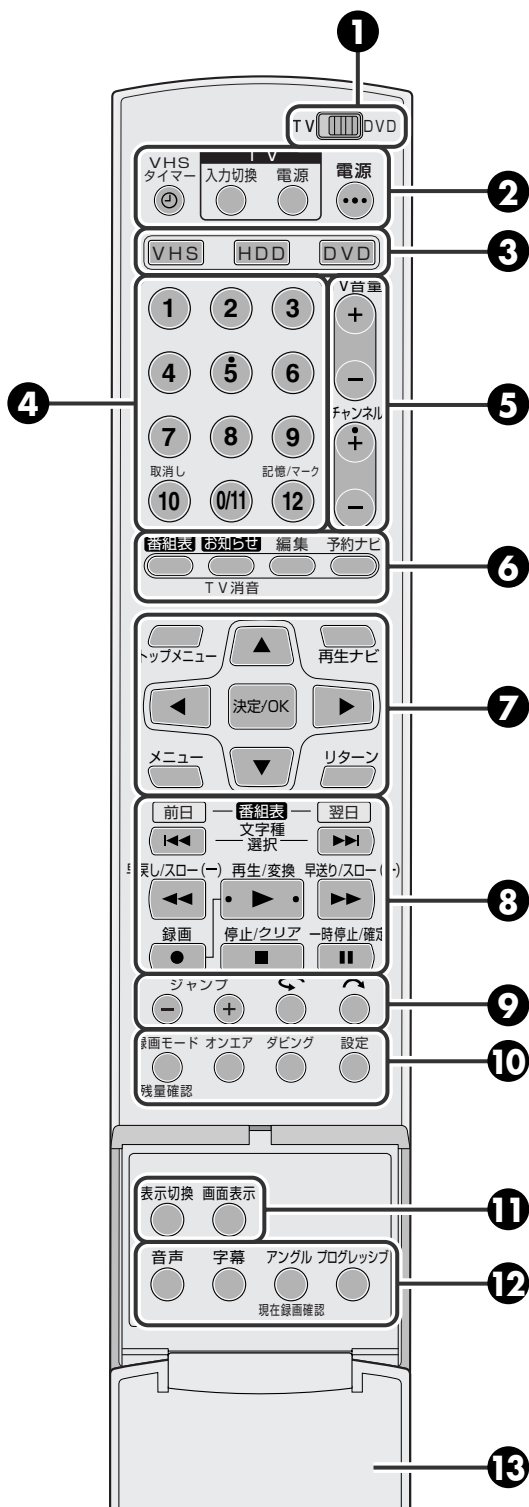
経過時間 → 残量時間 → 現在時刻 →(経過時間に戻る)

残量を表示したときは ● を表示します。

⓬ **マルチ表示部**
時刻表示、受信チャンネル表示、経過時間、残量時間、D 端子映像出力設定を表示します。
また状態表示(NO DISC, OPEN, CLOSE, READING, EPG*)を行います。
*EPG : EPG(電子番組表)データ取得中に表示します。

各部の名称（つづき）

リモコン

（☞ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ リモコン切換(TV/DVD)スイッチ
- DVD 側：VHS、HDD または DVD を操作します。
- TV 側：テレビを操作します。

❷ VHS タイマー(◴)ボタン *(☞157、158 ページ)
VHS側の録画予約を「設定/解除」するときに押します。

TV 入力切換ボタン **
テレビの入力切換をするときに押します。

TV 電源ボタン **
テレビの電源を「入/切」するときに押します。

電源ボタン *
本機の電源を「入/切」するときに押します。

❸ VHS ボタン *
VHS を操作するときに押します。

HDD ボタン *
HDD を操作するときに押します。

DVD ボタン *
DVD を操作するときに押します。

❹ 数字ボタン(1 ～ 12)
- 受信チャンネル切換(DVD側)
- テレビチャンネル切換(TV側)
- G コード予約(DVD側)(☞156 ページ)
- ディスクの設定(DVD側)
  トラック、タイトル、グループ、チャプター、シーン、時間、メニュー項目の選択

記憶／マーク(12)ボタン(☞60 ページ)
再生中に押すと、お好みの場所にマークを付けることができます。頭出しに便利です。

取消し(10)ボタン

❺ TV 音量＋／－ボタン **
テレビの音量を調節できます。

チャンネル＋／－ボタン DVD側/TV側
受信チャンネル切換やテレビ側のチャンネルを切り換えるときに使用します。

❻ 番組表ボタン *(☞70 ページ)
番組表画面を表示します。

お知らせ DVD側/TV 消音 TV側ボタン
お知らせ画面を表示します。(☞86 ～ 88 ページ)
リモコン切換スイッチを「TV」側にして押すとテレビ消音ボタンとして働きます。

編集ボタン *(☞106 ～ページ)
編集画面を表示します。

予約ナビボタン *(☞74 ～ページ)
予約ナビ画面を表示します。

❼ **メニュー操作*/トップメニュー*/再生ナビ*/メニュー*/リターンボタン***
カーソル・決定/OKボタン
トップメニューボタン(☞**57**ページ)
再生ナビボタン(☞**102～105**ページ)
メニューボタン(☞**57**ページ)
リターンボタン

❽ **VHS／HDD／DVD操作ボタン***
前スキップ、次スキップ、早戻し/スロー(−)、再生、早送り/スロー(+)、録画、停止、一時停止

前日／翌日ボタン(☞**72**ページ)
番組表の放送日を切り換えます。

タイトル編集ボタン(☞**116**ページ)
文字種選択、変換、クリア、確定

❾ **ジャンプー／＋ボタン***(☞**96、143**ページ)
再生中や時間差再生中に押すと、設定した時間分ジャンプします。

(チョット見バック)ボタン*(☞**59、92、96、160**ページ)
再生中に押すと約7秒ぶん戻します。チョット見バック機能として働きます。

(CMスキップ)ボタン*(☞**144、159**ページ)
再生中に押すと、約30秒ぶんを飛ばして再生します。

❿ **録画モード／残量確認ボタン***
録画モードを変えるときに押します。
残量を確認するときに押します。

オンエアボタン*(☞**93、97**ページ)
時間差再生中に押すと、放送受信画面に戻ります。

ダビングボタン*
(☞**170～187**ページ)
ダビング画面を表示します。

設定ボタン*
設定メニュー画面を表示するときに押します。

⓫ **表示切換ボタン***(☞**59、161**ページ)
本体表示窓や画面表示の内容(現在時刻、残量時間、経過時間、チャンネル)を切り換えるときに押します。

画面表示ボタン*
押すごとに
スーパーインポーズの画面表示 → 再生設定の画面* → 表示が消えます → (スーパーインポーズの画面表示へ)

＊DVD側は、ディスクが入っていないときは表示しません。

⓬ **音声ボタン***(☞**141、162**ページ)
聞きたい音声を選ぶときに押します。

字幕ボタン*(☞**140**ページ)
字幕が記録されたDVDビデオを再生中に、字幕言語の切換や字幕表示の「入/切」をするときに押します。

アングル／現在録画確認ボタン*
マルチアングルで記録されたDVDビデオを再生中に、アングルを切り換えるときに押します。(☞**139**ページ)
同時録画･再生中または追っかけ再生中に押すと録画中の映像を小画面で見ることができます。(☞**91**ページ)

プログレッシブボタン*(☞**29**ページ)
3秒以上押し続けると映像出力のスキャンモード(プログレッシブ⇔インターレース)を切換える事ができます。プログレッシブスキャンモードに切換えると本体表示窓の映像出力表示(P マーク)が点灯します。

テレビに映像が出ないときや乱れるときは
- テレビをビデオ入力でご覧になっている場合に、テレビに映像が出ないときや乱れているときは、プログレッシブスキャンモードになっています。
テレビをビデオ入力でご覧になるときは、プログレッシブボタンを3秒以上押して、本体を表示窓の P 表示を消してください。

⓭ **カバー**
⓫、⓬ のボタンを押すときに開けます。

*印 ：リモコン切換スイッチの位置に関係なくDVD用として使用できます。
**印 ：リモコン切換スイッチの位置に関係なくTV用として使用できます。

乾電池の入れかた
リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。また、先に⊖側から入れてください。

乾電池交換の目安は
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合にが生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは
- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

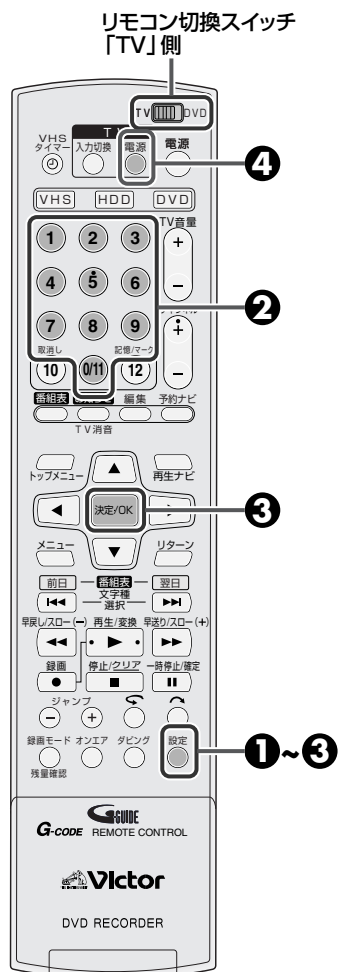
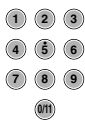
リモコンの使いかた

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。
お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力の切換、消音（ミュート）、音量の調節）ができるようになっています。
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行なってください。

リモコンでビクター以外のテレビを操作する

- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「TV」側にします。

リモコン切換スイッチ「TV」側

❶ [設定] を押したまま、手順❷と❸を行う

❷ [数字]（1〜9、0/11）を押してメーカー番号(2桁)を入力する

- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

数字の0は [0/11] を押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

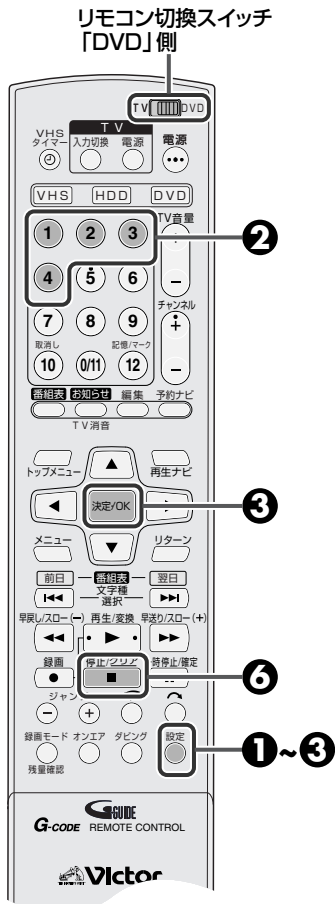
❸ [決定／OK] を押す

- このあと[設定]から手を離します。

❹ TV専用の [電源] を押す

- [電源]を押して、設定したテレビの電源が入れば、設定は完了です。電源が入らないときは、もう1度、手順 ❶ から ❹ の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

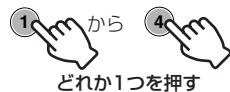
- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をやり直してください。

お買い上げ時や電池交換したときは、「DVD 3」に自動的に設定されます。

2台以上のビクター製DVDレコーダー／ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製DVDレコーダー／ビデオデッキを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。
そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [設定]を押したまま、手順❷と❸を行う

❷ [1]から[4]のうちの1つを押す

[1]:「1コード」
[2]:「2コード」
[3]:「3コード」
[4]:「4コード」

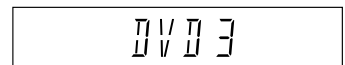
❸ [決定／OK]を押す

- このあと[設定]から手を離します。

❹ 本体の[電源]を押して電源を切る

❺ 本体の[再生(▶)]を5秒以上押す

本体表示窓

DVD 3

- 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

❻ 本体に向けてリモコンの[停止]を押す

- リモコンで設定したコードが約5秒間点滅して本体に設定されます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

設置と準備

- 設定メニューの「基本機能設定→表示機能設定→パワーセーブ」を「入」に設定している場合、手順❺、❻の操作ができません。このようなときは、「パワーセーブ」を「切」にしてから操作してください。(☞51ページ)
- 本機のリモコンコードDVD1〜4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A〜D)と同じです。ただし、一部操作できないボタンもあります。
- 本機のリモコンで当社製DVDビデオレコーダーHM-VDR1は、操作できません。

アンテナとテレビを接続する

アンテナ側

アンテナコード

VHF/UHF混合のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

VHF/UHF別々のアンテナを接続する場合

VHF アンテナ　UHF アンテナ

壁のアンテナ端子

300Ω フィーダー線

VHF/UHF 混合器 (別売:VZ-84)

アンテナ入力へ

本機背面側

VHF/UHF

アンテナから

テレビへ (分配)

アンテナ出力へ

アンテナ コネクター (別売:VZ-71A)

テレビ側

アンテナコード

付属のアンテナコード

75ΩF型端子付テレビへ接続する場合

VHF/UHF

テレビ

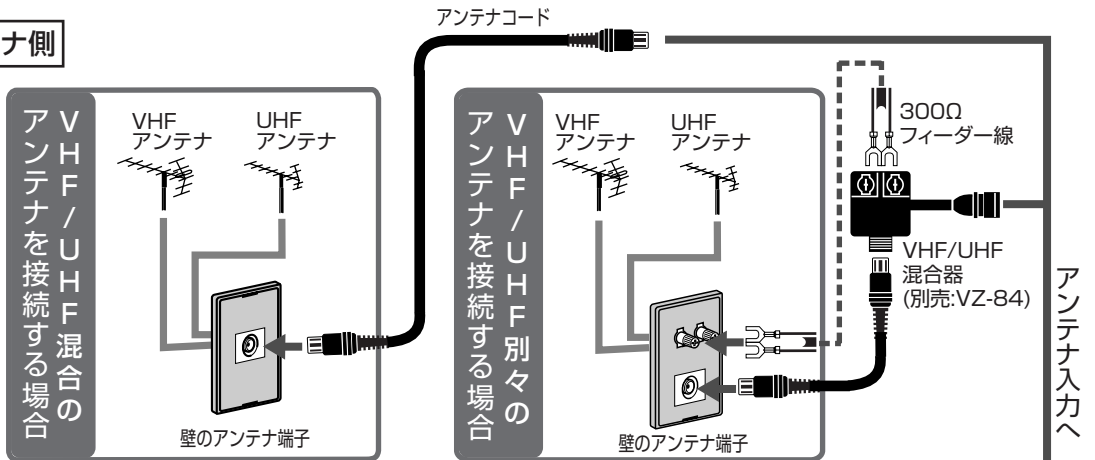
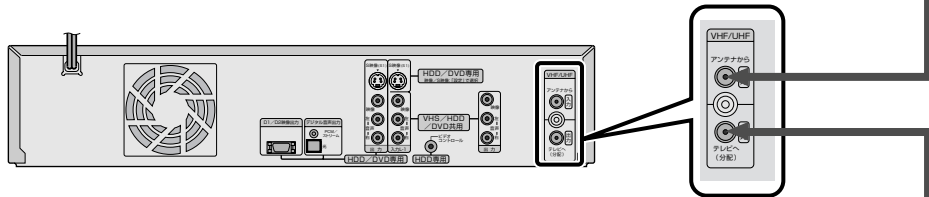
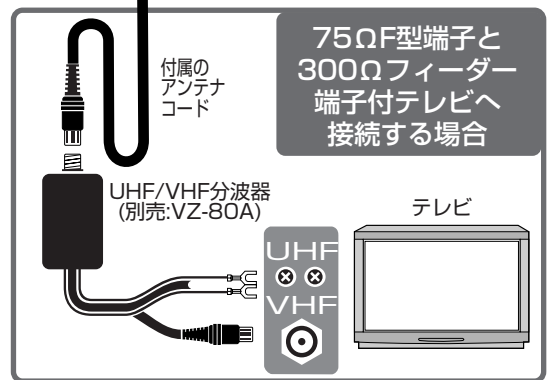
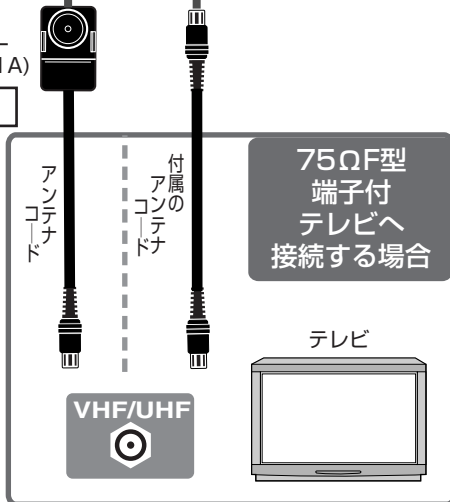
付属のアンテナコード

75ΩF型端子と300Ωフィーダー端子付テレビへ接続する場合

UHF/VHF分波器 (別売:VZ-80A)

UHF

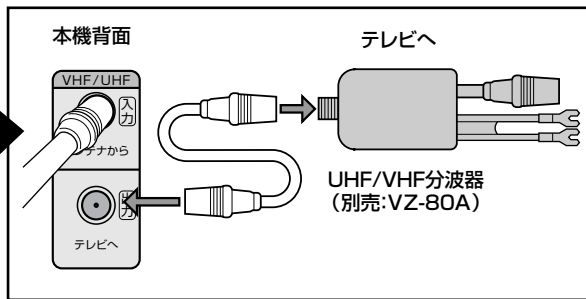
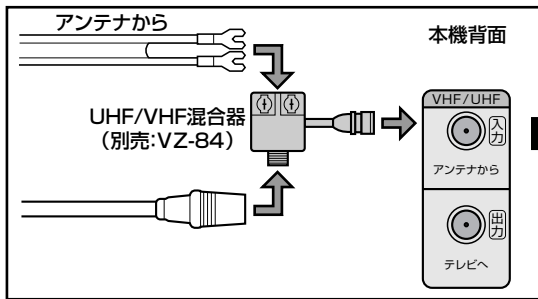
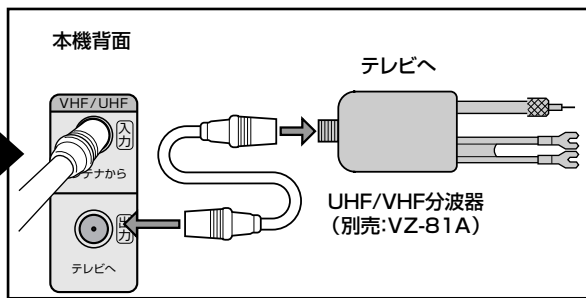
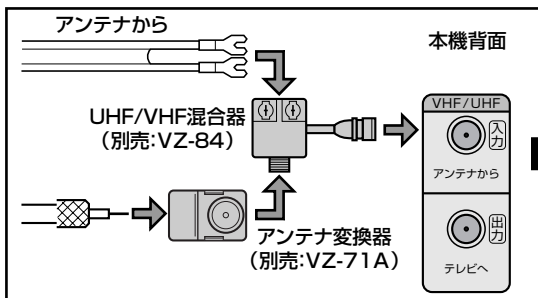
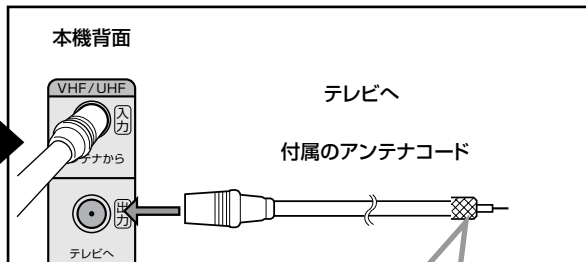
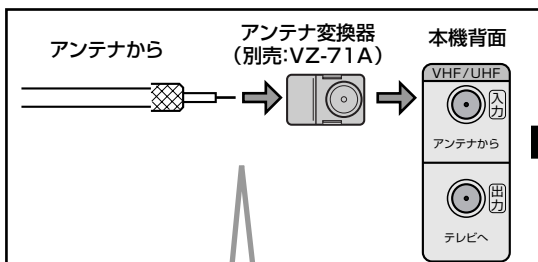
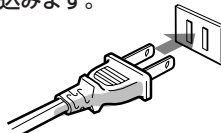
VHF

テレビ

・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

電源プラグはすべての接続が終わってから壁のコンセントに差し込みます。

本機とテレビを接続する

通常は、「通常の接続」で接続してください。
テレビにS映像入力端子あるいはD1／D2／D3／D4端子入力があれば、HDD／DVDを高画質でお楽しみいただけます。その場合は「高画質で見る接続」で接続してください。

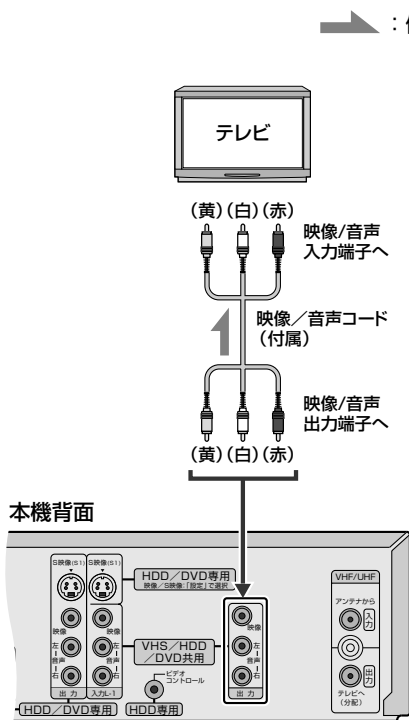
HDD／DVDを見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。

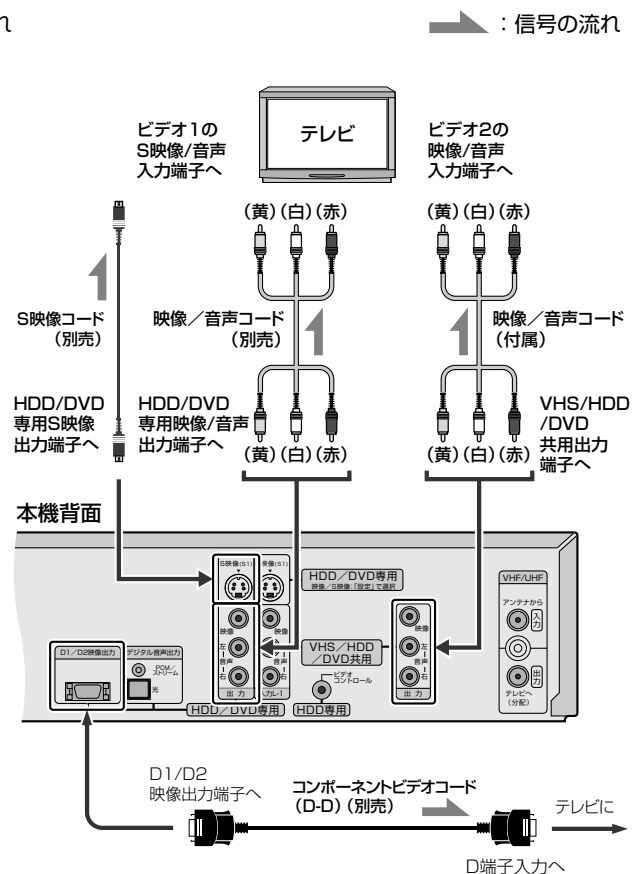
- 「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。
- プログレッシブスキャン対応のテレビは、本体背面のD1/D2映像出力端子につないで、プログレッシブスキャンモードに切り換えてください。(☞**29**ページ参照)
  また、映像にスジ状のノイズが入ったり不鮮明なときは、DVDビデオまたはDVD-RAM/-R/-RWの再生設定メニューの「プログレッシブモード」を「ビデオ」または「フィルム」に切り換えてください。(☞**137**ページ)
- プログレッシブボタンを3秒以上押してプログレッシブスキャンモードに切り換えると、本体表示窓の映像出力表示(Ⓟマーク：赤色)が点灯します。(☞**29**ページ)

接続する機器の電源を切ってから接続してください。
接続後、設定メニューの「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を設定してください。(☞**30**ページ)

通常の接続

：信号の流れ

テレビ
(黄)(白)(赤)
映像/音声
入力端子へ
映像／音声コード
(付属)
映像/音声
出力端子へ
(黄)(白)(赤)
本機背面

高画質で見る接続

テレビの入力端子が2つ以上必要です。

- テレビに映像･音声入力端子がないとき
  別売のRFコンバーター(RF-VD550T)を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。(☞**208**、**209**ページ)
  詳細はRFコンバーター(RF-VD550T)の取扱説明書をご覧ください。
- 別売のRFコンバーターを使って本機を見るときは
  テレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売のRFコンバーターの ビデオチャンネル切換スイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。

スキャンモードの設定

スキャンモードについて

スキャンモード(方式)には従来のテレビに使われているインターレーススキャンモードと、より高画質の映像再生を可能にしたプログレッシブスキャンモードがあります。

- **インターレーススキャンモード(飛び越し走査方式)**
  従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1 つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30 画像を映し出しています。お買い上げ時にはこちらが選択されています。このモードのとき、映像出力表示(Ⓟマーク:赤色)は消灯します。

- **プログレッシブスキャンモード(順次走査方式)**
  すべてのフレーム情報を1 つのフィールドで映し出します。したがって映像情報が従来方式に比べて倍になり、チラツキの少ない高密度の画像になります。プログレッシブ対応のテレビが必要です。またテレビ側の接続端子として、D2 ~ D4 に対応したD 端子、またはコンポーネント端子が必要です。このモードのとき、映像出力表示(Ⓟマーク:赤色)が点灯します。

- 「プログレッシブスキャンモード」のときは、S映像出力端子および映像出力端子からは映像が出力されません。

D端子を使用しないときは「プログレッシブスキャンモード」に切り換えないでください。停止または再生中のみ切り換えできます。

- 映像素材によっては、インターレーススキャンモードのほうが見やすい場合があります。
- 設定メニュー画面、ナビ画面などの表示中は、スキャンモードの設定ができません。

テレビに映像が出ないときや乱れるときは

- テレビをビデオ入力でご覧になっている場合に、テレビに映像が出ないときや乱れるときは、プログレッシブスキャンモードになっています。

テレビをビデオ入力でご覧になるときは、[プログレッシブ]を3 秒以上押して、本体表示窓の Ⓟ マークを消してください。

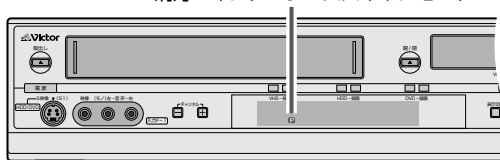
スキャンモードを設定する

プログレッシブスキャン対応テレビで映像をD端子入力でご覧になる場合に設定します。

- [HDD]または[DVD]を押して、HDDランプまたはDVDランプを点灯させせます。

❶ [プログレッシブ]を3秒以上押す

- 映像出力表示が点灯すればプログレッシブスキャンモードになります。

映像出力表示(Ⓟマーク:赤色)
点灯:プログレッシブスキャンモード
消灯:インターレーススキャンモード

VHS 側の映像を、D 端子を通してプログレッシブスキャンモードで見たいときは

①プログレッシブスキャンモード(本体表示窓 Ⓟ マーク点灯)に設定する。

②[VHS]を押してVHS側に切り換える

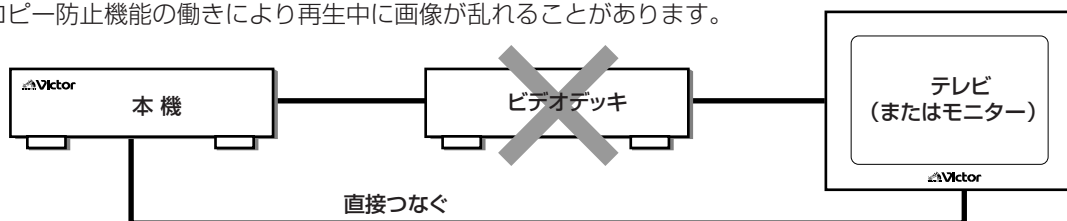
③[プログレッシブ]を押す(本体表示窓"D2 OFF"表示)

④5秒以内に再度[プログレッシブ]を押す(本体表示窓"D2 ON"表示)

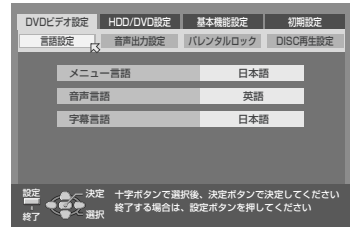
・本体表示は5 秒間で消えます。

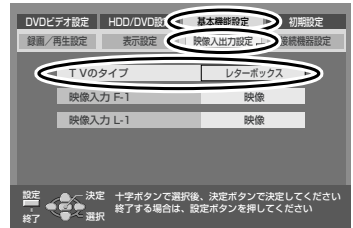
- HDD側およびDVD側は停止状態にしてください。
- プログレッシブスキャンモードでご覧にならないときは、手順 ② ~ ④ で"D2 OFF"に切り換えてください。

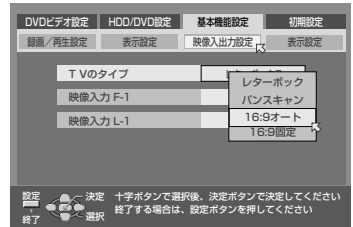
接続上の注意

- すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントに差し込んでください。
- 各プラグをしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音や音が出ないなどの原因となります。
- 本機の映像出力は、直接テレビ(またはモニター)とつないでください。ビデオデッキを経由してつなぐと、コピー防止機能の働きにより再生中に画像が乱れることがあります。

画面サイズを設定する(16：9(横長)テレビをお持ちのかたへ)

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させせます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

- 時計合わせをしていないときは、時計合わせの設定画面を表示します。(☞44ページ)
- 録画または再生中は設定できません。

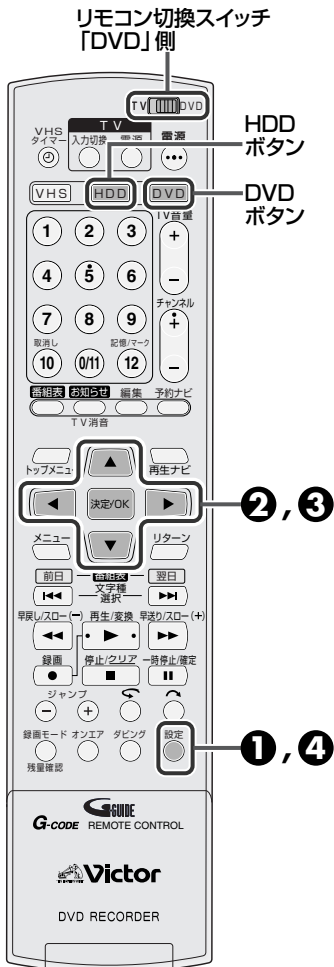
❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を選ぶ

- 録画、再生および時間差再生中は設定できません。

❸ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で項目を選び[決定／OK]を押す

- 項目の「レターボックス、パンスキャン、16：9オート、16：9固定」の詳細は☞51ページをご覧ください。

D端子付きワイドテレビをお持ちのかたへ

「レターボックス」を選択してワイド画像を再生した場合、スーパーインポーズ表示が欠けることがあります。
「16：9オート」または「16：9固定」を選択してください。

❹ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

4:3テレビをお持ちのかたへ

- 「TVのタイプ」を「パンスキャン」にしたときは、字幕が見えなかったり、画面の端が欠ける場合があります。通常は「レターボックス」に設定してください。
- 「TVのタイプ」を「16:9オート」にしたときは、縦長の画像になる場合があります。

ワイドテレビをお持ちのかたへ

- 通常は、「TVのタイプ」を「16:9オート」に設定してください。
- 画像サイズの判別をするために、本機とテレビの接続は、D端子またはS映像端子で接続することをおすすめします。

CATV を接続する

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書もご覧ください。
接続する機器の電源を切ってから接続してください。

：信号の流れ

テレビ

S映像入力端子へ

テレビにS映像入力端子があるときに接続します。

S映像コード（別売）

S映像出力端子へ

（黄）（白）（赤）
映像/音声入力端子へ

映像／音声コード（別売）

映像/音声出力端子へ
（黄）（白）（赤）

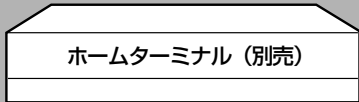
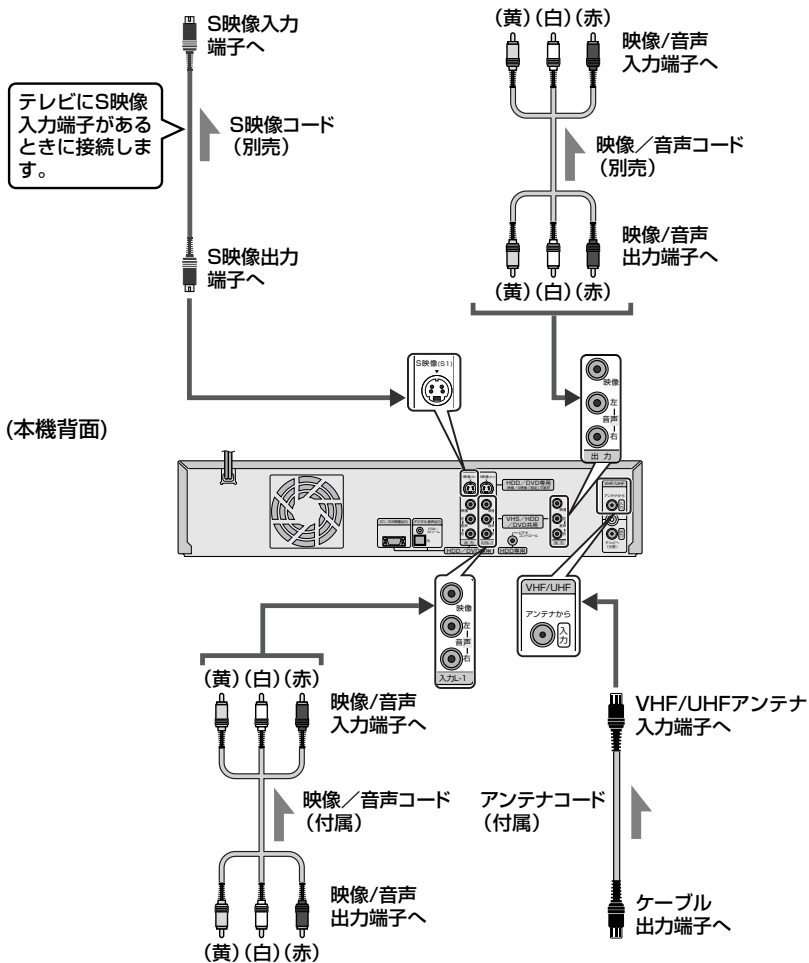
（本機背面）

（黄）（白）（赤）
映像/音声入力端子へ

映像／音声コード（付属）

映像/音声出力端子へ
（黄）（白）（赤）

VHF/UHFアンテナ入力端子へ

アンテナコード（付属）

ケーブル出力端子へ

ホームターミナル（別売）

CATV放送を受信するには

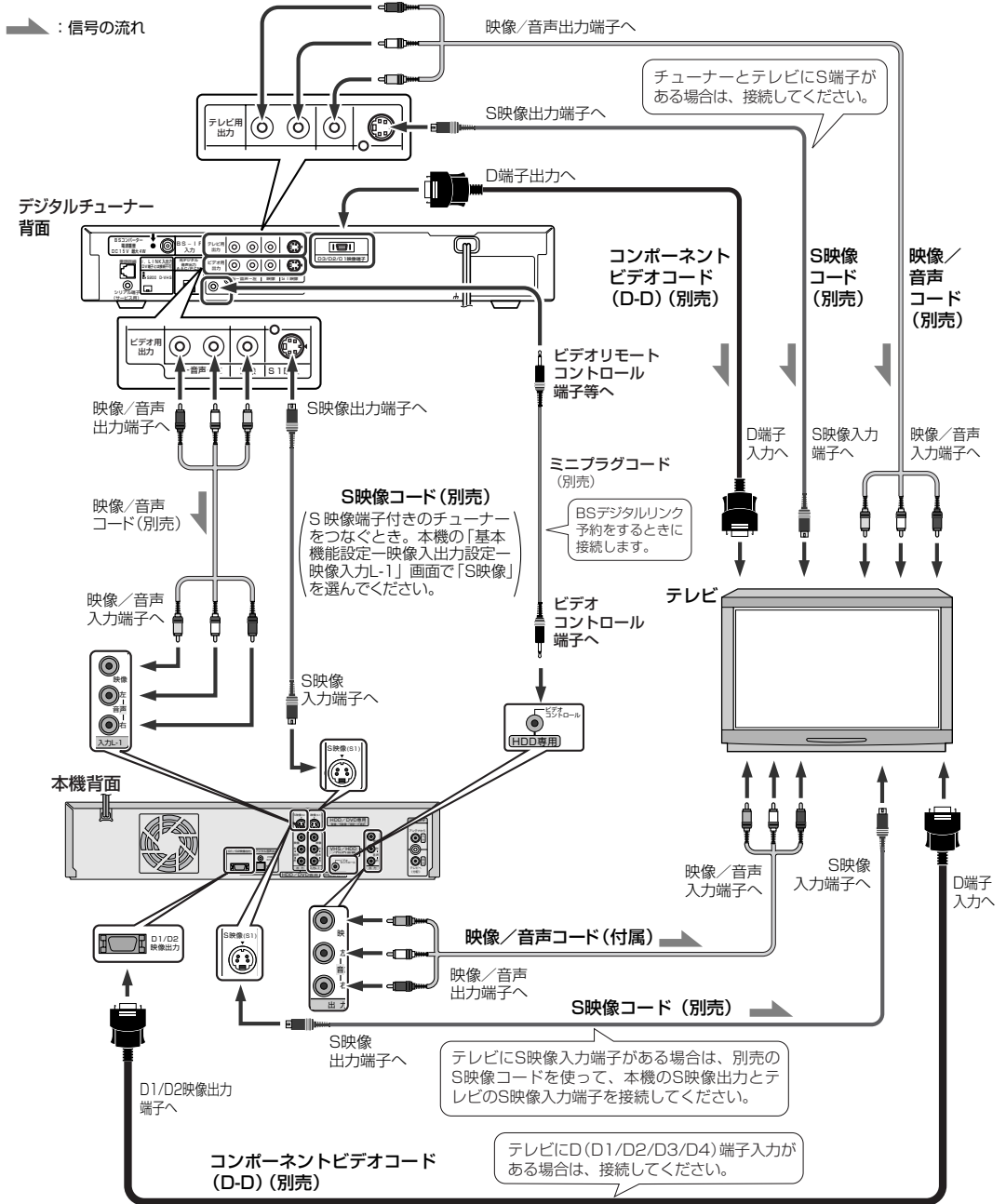
1. アンテナコード（付属）で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATV チューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV 放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☞37ページ）

CATV放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」を選びます。
ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

デジタルチューナーを接続する

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

接続後、設定メニューの「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を設定してください。（☞30ページ）

- 本機で地上波番組を録画しながら、テレビでデジタル放送を見たいときは、デジタルチューナーの映像／音声出力端子と、テレビの映像／音声入力端子を接続してください。
- デジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、デジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

- 本機の通風孔をふさがないよう、各接続機器との間をあけて設置してください。
- 画像の乱れが出たときは、本機とデジタルチューナーをなるべく離して設置してください。

デジタルチューナー内蔵テレビを接続する

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

D1/D2 映像出力端子からテレビへ接続する場合は、
☞28 ～ 29 ページをご覧ください。

：信号の流れ

映像／音声
入力端子へ

S映像
入力端子へ

S映像コード（別売）

S 映像端子付きのチューナーをつなぐとき。本機の「基本機能設定ー映像入出力設定ー映像入力L-1」画面で「S映像」を選んでください。

本機背面

ビデオ
コントロール
端子へ

D1/D2映像出力
端子へ

S映像
出力端子へ

映像／音声
出力端子へ

映像／音声
コード（付属）

映像／音声
コード（別売）

S映像コード（別売）

テレビにS映像入力端子がある場合は、別売のS映像コードを使って、本機のS映像出力とテレビのS映像入力端子を接続してください。

コンポーネント
ビデオコード
（D-D）（別売）

テレビにD（D1/D2/D3/D4）端子入力がある場合は、接続してください。

ミニプラグコード
（別売）

BSデジタルリンク予約をするときに接続します。

S映像出力
端子へ

映像／音声
出力端子へ

D端子
入力へ

S映像
入力端子へ

ビデオリモート
コントロール
端子などへ

映像／音声
入力端子へ

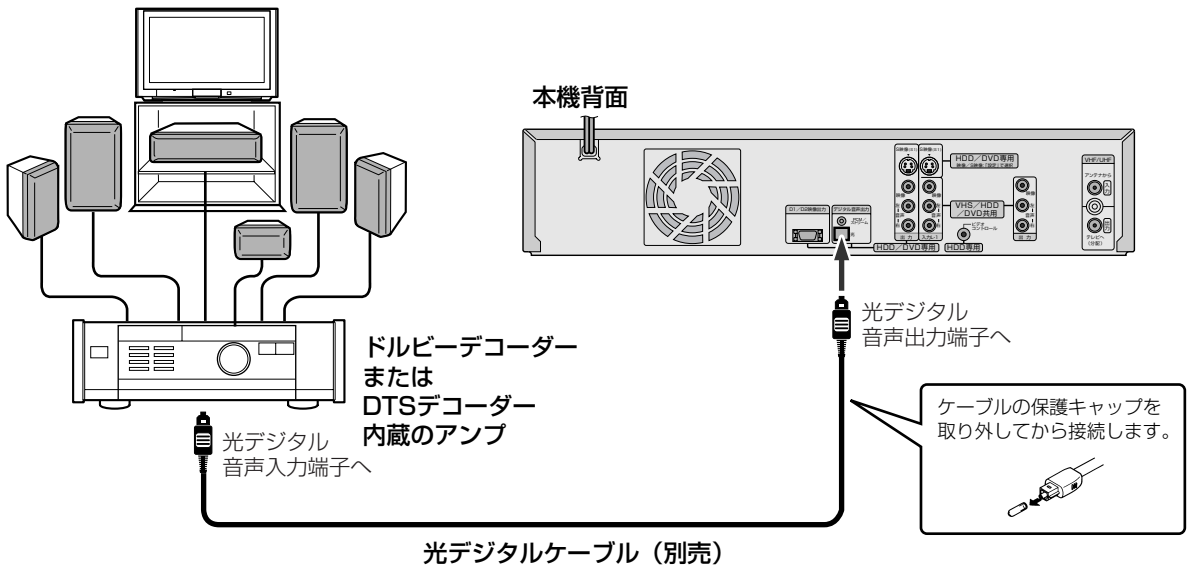
デジタルチューナー内蔵テレビ

● デジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、デジタルチューナー内蔵テレビの取扱説明書をご覧ください。

● 画像の乱れが出たときは、本機とデジタルチューナー内蔵テレビをなるべく離して設置してください。

オーディオアンプを接続する

図のように、本機とドルビーデジタルデコーダーまたは DTS デコーダー内蔵アンプを接続してください。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

- DTSデコーダー内蔵アンプを接続する場合は、設定メニューの「DVDビデオ設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「ストリーム/PCM」にしてください。
(☞**48** ページ)
- ドルビーデジタル非対応でPCMのみ対応のAVアンプと接続するときは、設定メニューの「DVDビデオ設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「PCMのみ」にしてください。(☞**48**ページ)

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW(VR)に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、右の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。(リモコンで操作します)

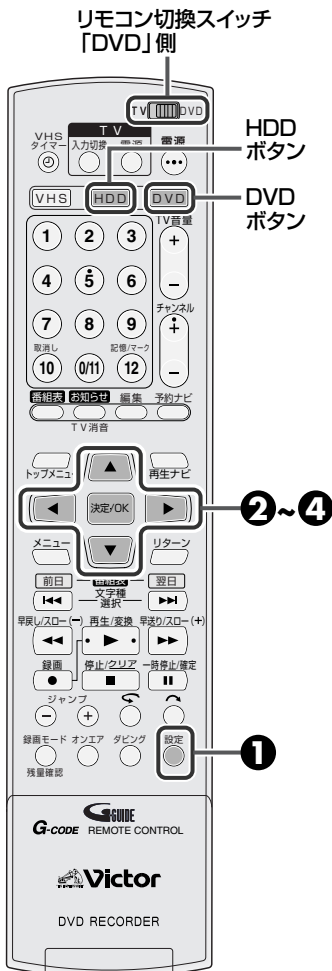
1. **[設定]** を押して設定メニュー画面を表示させます。
2. **[▲／▼／◀／▶]** と **[決定／OK]** を使って、「DVDビデオ設定 ➡ 音声出力設定 ➡ デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。(☞**48**ページ)
3. **[音声]** を押して、聞きたい音声を選んでください。(☞**141**ページ)

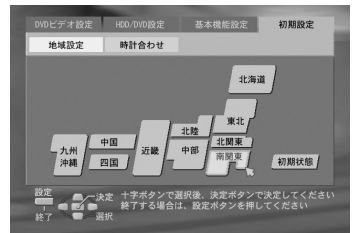
受信チャンネルを設定する

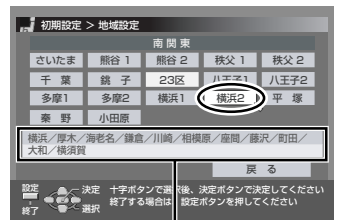
地域を選択して受信チャンネルを自動的に設定する(地域設定)

お買い上げ時に必ず設定してください。
本機は画面に表示される地図から地域を選ぶと、受信チャンネル、番組表設定およびGコード予約するときのガイドチャンネルが自動的に設定されます。手動でガイドチャンネルを設定するときは、☞156ページの手順❻をご覧ください。お住まいの地域がないときは、お近くの地域を設定してください。
CATV放送のチャンネルは「地域設定」では、設定されません。
CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、36ページの操作もしてください。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン
❷~❹
❶

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡地域設定➡お住まいの地域」を選ぶ

❸ [決定／OK]を押したあと、[▲／▼／◀／▶]でお住まいの都市または近隣の都市を選び、[決定／OK]を押す

- アナーアナ変換(☞39ページ)の必要な地域の方は、コメント欄をご覧いただき、適した地域を選んでください。
- 地域表(☞194~197ページ)もあわせてご覧ください。

コメント欄

❹ [決定／OK]を押す

- 次のような変更がないかたは、「時計合わせをする」へ進んでください。(☞44ページ)
  - 放送局をひとつずつ設定したいとき：☞37ページ
  - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：☞38ページ
  - チャンネル表示を変更したいとき：☞39ページ
  - 受信チャンネルの映りが悪いとき：☞40ページ
  - 番組表受信設定の変更：☞41~43ページ

番組表データの受信について

「地域設定」をするだけでは番組表は表示されません。時計合わせを行なってから、番組表データを受信してください。
詳細は☞70ページをご覧ください。

お買い上げ時の設定に戻すには...

お買い上げ時に「地域設定」を実行すると、次回からは「個別設定」からの設定になります。お買い上げ時の設定に戻すには、☞36ページの手順❷で「設定初期化」を選んで[決定／OK]を押してください。
[◀／▶]を押して「初期化」を選び、[決定／OK]を押すと初期化されます。

受信チャンネルを設定する(CATVをご覧になっているかたへ)

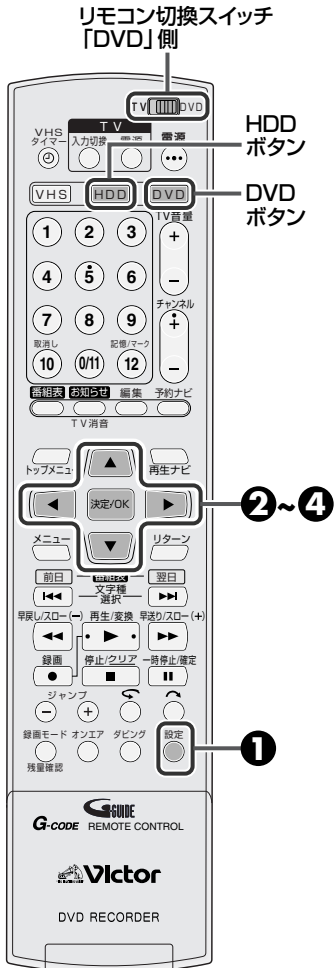
受信チャンネルを自動的に設定する(オートチャンネル合わせ)

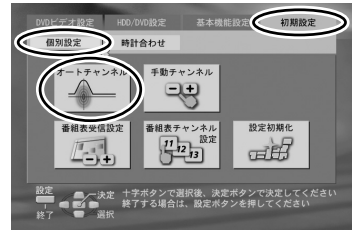
本機は受信チャンネルを自動的に設定できます。CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

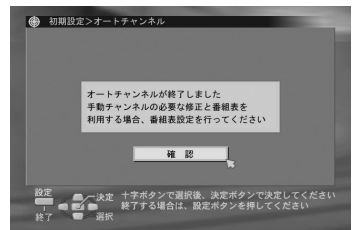
HDDボタン

DVDボタン

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定➡オートチャンネル」を選ぶ

❸ [決定／OK]を押してから、[◀／▶]を押して「初期化」を選び、[決定／OK]を押す

●「オートチャンネル合わせ実行中」を表示します。

❹ 「オートチャンネル合わせが終了しました」を表示後、[決定／OK]を押す

- 次のような変更がないかたは、「時計合わせをする」へ進んでください。(☞**44**ページ)
  - 放送局をひとつずつ設定したいとき：☞**37**ページ
  - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：☞**38**ページ
  - チャンネル表示を変更したいとき：☞**39**ページ
  - 受信チャンネルの映りが悪いとき：☞**40**ページ

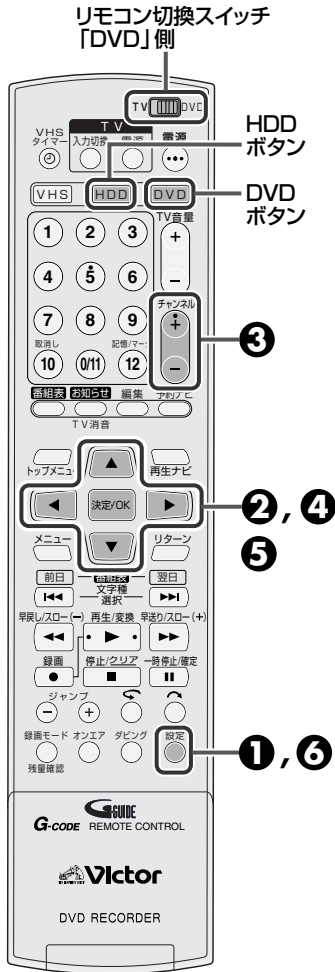
- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面入力端子「F-1」または、背面入力端子「L-1」にします。(映像／S映像入力切換：☞**52**ページ)
- CATVのVHF/UHF放送を本機で受信しているときは、番組表(Gガイド)を受信できる場合があります。くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

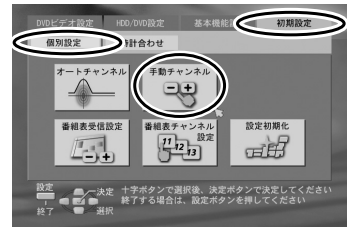
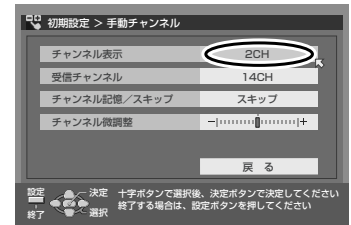
受信チャンネルを設定する(必要に応じて変更する)

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときは、放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「地域設定」(☞**35**ページ)や「オートチャンネル合わせ」(☞**36**ページ)で、受信できない放送局があるとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

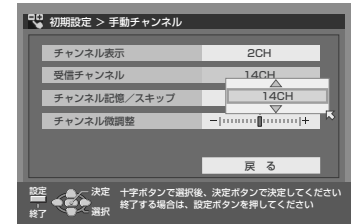
❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定➡手動チャンネル」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [チャンネル+／−]を押して、設定するチャンネルを選ぶ

❹ [▲／▼]を押して「受信チャンネル」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼]を押して受信したい放送局を選び、[決定／OK]を押す

- 他の放送局も設定するときは、手順❸〜❺を繰り返します。

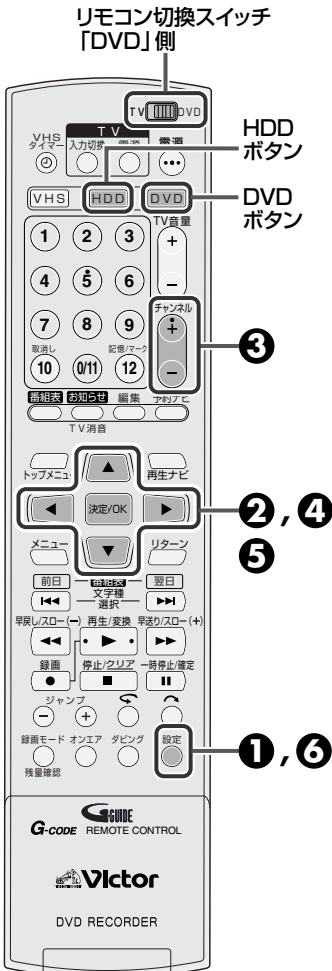
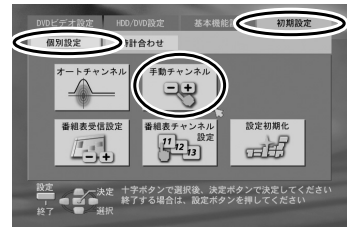
❻ [設定]を押して終了する

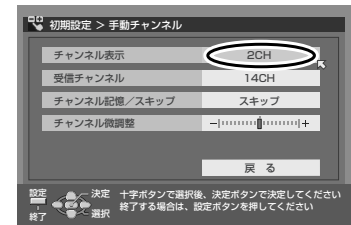
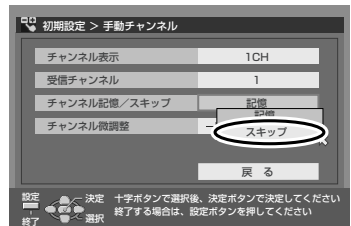
リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン
❸
❷,❹❺
❶,❻

設置と準備

受信チャンネルを変更する(必要に応じて変更する)

不要な放送局を受信できないようにする(チャンネルスキップ)

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼ ／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定 ➡ 手動チャンネル」を選び、[決定／OK] を押す

❸ [チャンネル+／−]を押して飛ばしたいチャンネルを選ぶ

❹ [▲／▼]を押して[チャンネル記憶／スキップ]を選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼]を押して「スキップ」を選び、[決定／OK]を押す

- 誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、「記憶」を選び[決定／OK]を押します。
- 他の放送局も飛ばしたいときは、手順❸〜❺を繰り返 します。

❻ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

例 CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は 66 チャンネル）を、「7 チャンネル」で見られるようにする。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

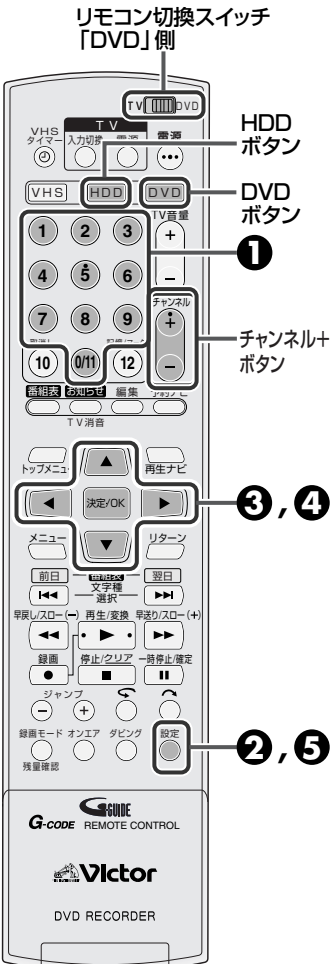
HDDボタン

DVDボタン

❶

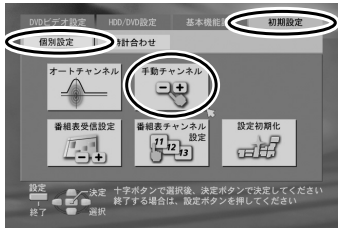
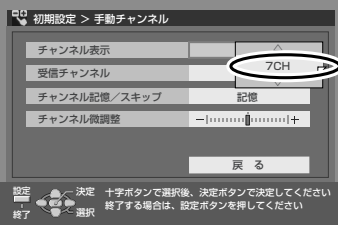
チャンネル+／−ボタン

❸,❹

❷,❺

❶ [数字](1〜9、0/11)を押して「66チャンネル」を選ぶ

- [チャンネル+／−]でも選べます。

❷ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡ 個別設定➡ 手動チャンネル」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [決定／OK]を押したあと[▲／▼]で「チャンネル表示」を「7CH」に変えて、[決定／OK]を押す

❺ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、手順の❶〜❺をくり返します。

アナログ周波数変更(アナーアナ変換)された放送局を受信するには

アナログ周波数変更(アナーアナ変換)とは、地上デジタル放送にそなえて、一部のUHF放送のチャンネルを別のチャンネルに変更することです。

対象の地域のお客様は、放送局のアナーアナ変換に対応して受信チャンネルの変更が必要となります。

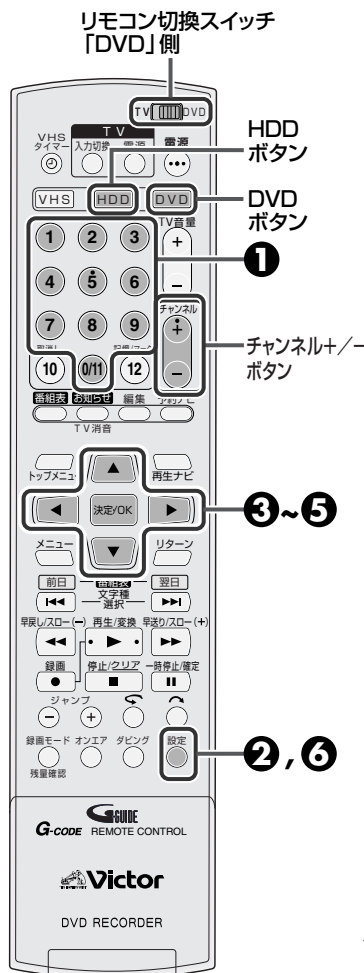
① 手順 ❶ 〜 ❸ までを行う
② [▲／▼]を押して「受信チャンネル」を選び[決定]を押す
③ [▲／▼]を押して、変更された放送局のチャンネルを選び[決定／ OK]を押す
④ [設定]を押して、操作を終了する

受信チャンネルを変更する(必要に応じて変更する)

映りの悪いチャンネルを調整する

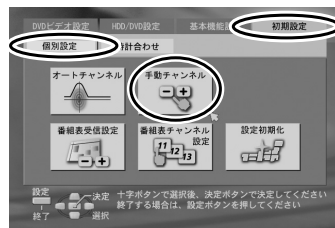
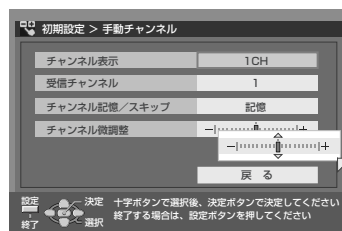
本機には、ノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

準備

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [数字](1〜9,0/11)を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

- [チャンネル+/−]でも選べます。

❷ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定➡手動チャンネル」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]を押して「チャンネル微調整」を選び、[決定／OK]を押す

❺ 映像を見ながら[▲／▼]を押して微調整し、[決定／OK]を押す

❻ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

番組表受信設定を変更する

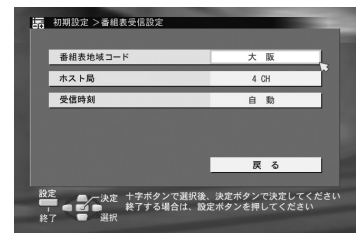
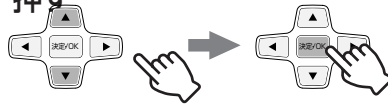
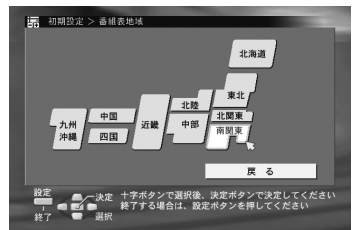
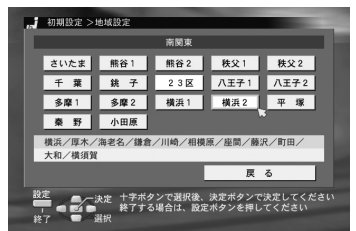
地域設定を変更する

お住まいの地域に合わせて番組表を正しく表示させる設定を行います。
「地域設定」(☞35ページ)を行うと「番組表受信設定」も自動的に設定されますので、通常は変更する必要はありません。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定➡個別設定➡番組表受信設定」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼]を押して「番組表地域コード」を選び、[決定/OK]を押す

❹ [▲/▼/◀/▶]を押してお住まいの地域を選び、[決定/OK]を押す

❺ [▲/▼/◀/▶]を押してお住まいの都市を選び、[決定/OK]を押す

❻ [◀/▶]を押して「初期化」を選び、[決定/OK]を押す

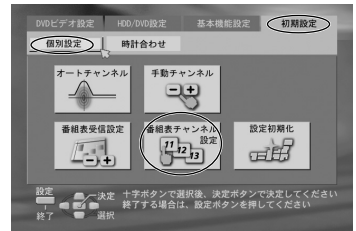
❼ [設定]を押して終了する

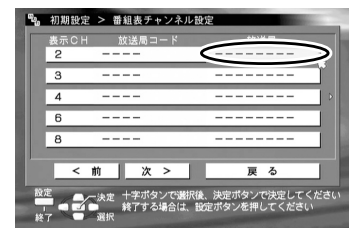
番組表受信設定を変更する(つづき)

番組表対応放送局名を設定する

番組表対応の放送局名を、個別に設定することができます。

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定➡個別設定➡番組表チャンネル設定」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼/◀/▶]を押して設定するチャンネルの放送局欄を選び、[決定/OK]を押す

❹ [▲/▼/◀/▶]を押して設定する放送局を選び、[決定/OK]を押す

- 手順❸と❹を繰り返してすべての放送局を設定します。
- 番組表対応放送局一覧表をご覧ください。(☞193ページ)
- 希望の放送局が見つからないときは、手順❸で放送局コードを入力してください。(☞198ページの放送局コード一覧表をご覧ください)
- 画面を切り換えるときは、「前」または「次」を選び、[決定/OK]を押します。

❺ [▲/▼/◀/▶]を押して「戻る」を選び、[決定/OK]を押す

❻ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

ホスト局（番組表を送信する放送局）を設定する

ホスト局を設定します。

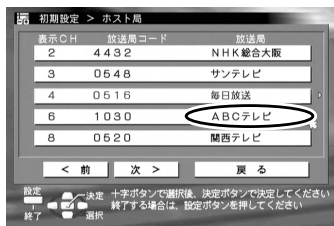
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定➡番組表受信設定」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「ホスト局」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]を押してホスト局を選び、[決定／OK]を押す

- 画面を切り換えるときは「前」または「次」を選び、[決定／OK]を押します。

❺ [◀／▶]を押して「初期化」を選び、[決定／OK]を押す

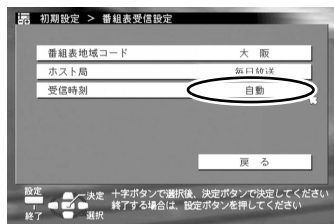
❻ [設定]を押して終了する

番組表データ受信時刻を設定する

放送局がデータ送信時刻を変更したときだけ設定してください。

① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

② [▲／▼／◀／▶]を押して「初期設定➡個別設定➡番組表受信設定」を選び、[決定／OK]を押す

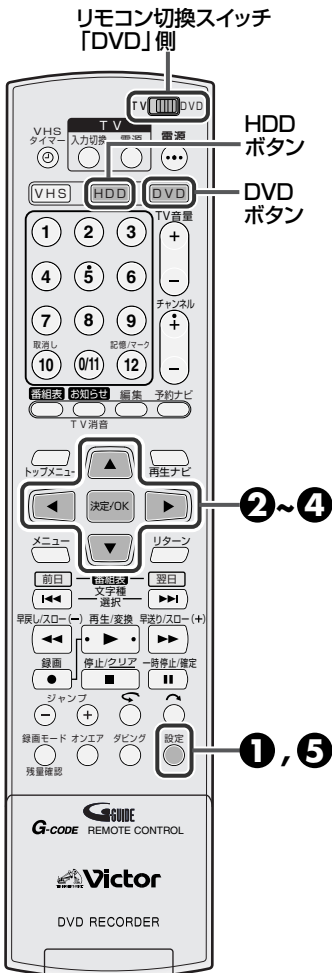
③ [▲／▼]を押して「受信時刻」を選び、[決定／OK]を押す

④ [▲／▼]を押して時刻を選び、[決定／OK]を押す

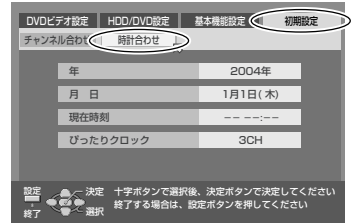
⑤ [設定]を押して終了する

時計合わせをする

正しい時刻を設定してください。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

例 2004年12月24日、午後8時30分に合わせる。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

- 時計合わせをしていない状態で[設定]を押すと、右の画面を表示します。

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定➡時計合わせ」を選ぶ

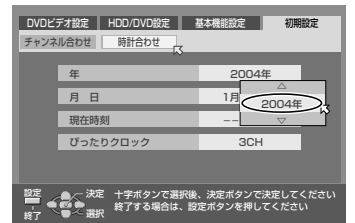
❸ 年、月日、時刻を合わせる

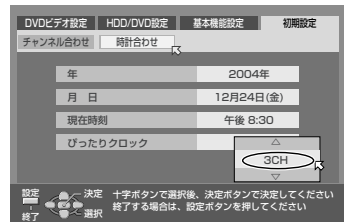
[▲/▼]で年を選び[決定/OK]を押す
[▲/▼]で年を設定し[決定/OK]を押す

▽

- 月日、時刻も同じように設定してください。
- [▲/▼]は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります

▽

時刻を設定の後、画面表示に従って[◀/▶]を押して「実行」を選び[決定/OK]を押すと、時計が動き始めます。

❹ [▲/▼]を押して「ぴったりクロック」を選び、[決定/OK]を押し[▲/▼]を押してチャンネルを選び、[決定/OK]を押す

- 「地域設定」を行なったあとは、自動的に設定されています。(☞35ページ)
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

❺ [設定]を押して終了する

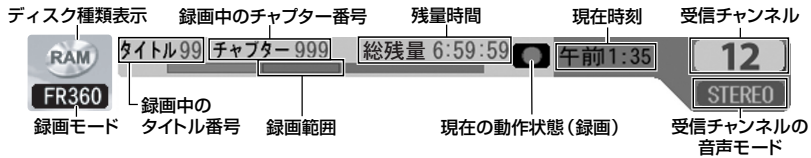
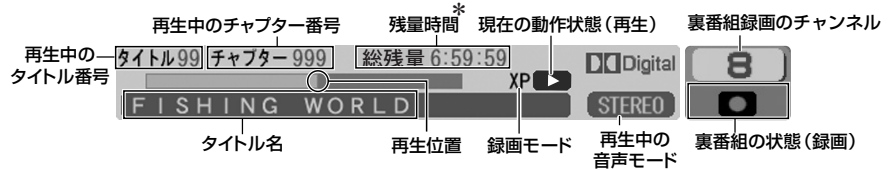
- 設定メニュー画面が消えます。

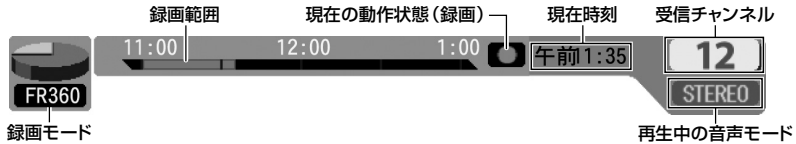
ぴったりクロックとは

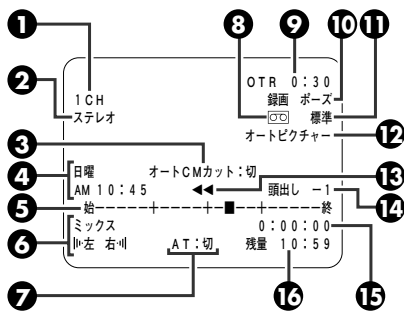
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成16年5月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - ・番組編成で時報が放送されていないとき
  - ・本機の電源が入っているとき
  - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - ・時報のバックに音楽が入っているとき

画面表示

DVD 側のテレビ画面表示

DVDランプが点灯しているときに、リモコンの画面表示ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズを表示します。
消すときは画面表示ボタンを2回押します。

HDD 側のテレビ画面表示

HDDランプが点灯しているときに、リモコンの画面表示ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズを表示します。
消すときは画面表示ボタンを2回押します。

VHS 側のテレビ画面表示

VHSランプが点灯しているときに、リモコンの画面表示ボタンを押すとテレビ画面に現在の状態を表示します。もう一度押すと消えます。設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示します。同時にすべて表示されることはありません。

❶チャンネル番号
❷受信放送の音声
❸オートCMカット
（☞159ページ）
❹曜日／時刻
❺テープ走行位置
❻音声出力
（☞162ページ）
❼オートトラッキング
（☞161ページ）
❽カセットの有無
❾ワンタッチタイマー
録画時間
❿テープ走行
⓫録画モード
⓬オートピクチャー
（☞164ページ）
⓭テープ走行方向
⓮頭出し番号
（☞160ページ）
⓯カウンター
⓰テープ残量

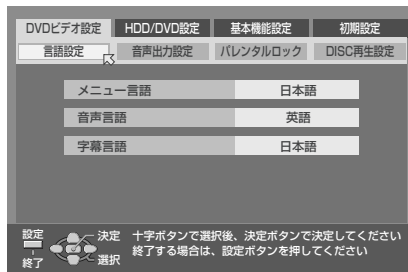
- テープの走行時間、残量、チャンネル番号、時計や録画モードなどが本体表示でわかりにくいときは、テレビ画面表示をご使用になることをおすすめします。

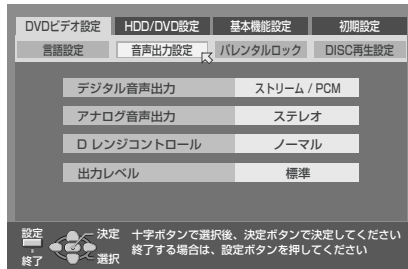
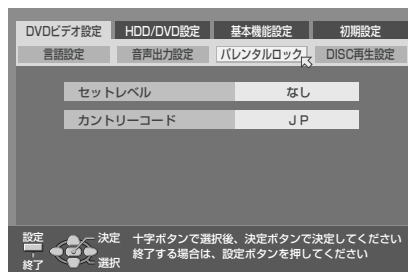
設置と準備

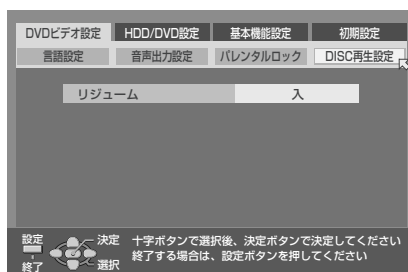
設定メニューの使いかた(HDD／DVD側)

DVD ビデオ設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

言語設定

● お買い上げ時の言語設定を変えるときに使用する画面です。(☞**48**ページ)

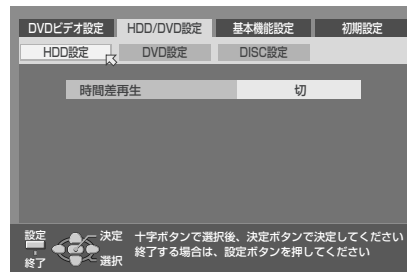
音声出力設定

● お買い上げ時の音声出力の設定を変えるときに使用する画面です。(☞**48**、**49**ページ)

パレンタルロック

● お買い上げ時のパレンタルロックの設定を変えるときに使用する画面です。(☞**49**ページ)

DISC再生設定

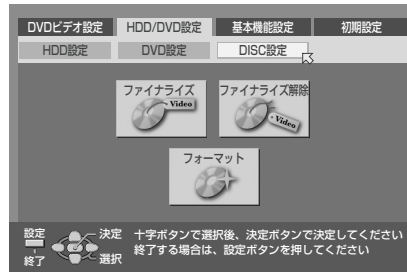
● お買い上げ時のDISC再生設定を変えるときに使用する画面です。(☞**49**ページ)

HDD/DVD 設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

HDD設定

● お買い上げ時のHDD設定を変えるときに使用する画面です。(☞**50**ページ)

DVD設定

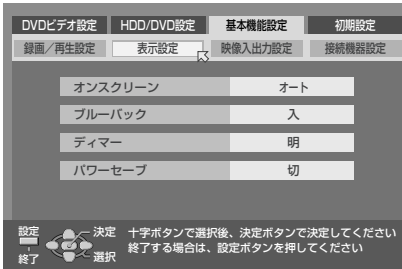
● お買い上げ時のDVD設定を変えるときに使用する画面です。(☞**50**ページ)

DISC設定

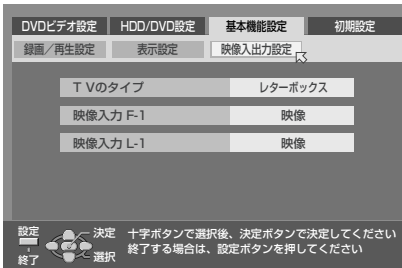
● お買い上げ時のDISC設定を変えるときに使用する画面です。(☞**50**ページ)

基本機能設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

録画／再生設定

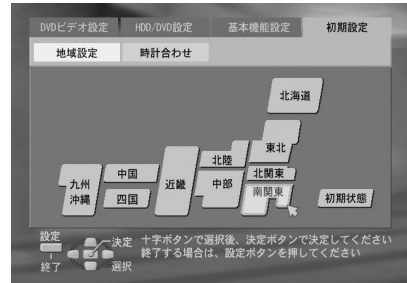
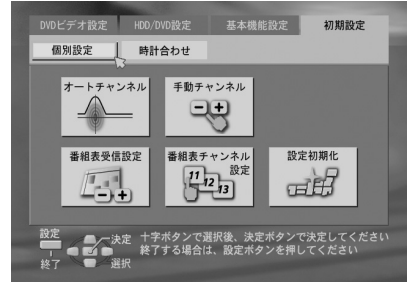
● お買い上げ時の録画／再生の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**51**ページ）

表示設定

● お買い上げ時の表示設定を変えるときに使用する画面です。（☞**51**ページ）

映像入出力設定

● お買い上げ時の映像入出力設定を変えるときに使用する画面です。（☞**51**、**52**ページ）

初期設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

地域設定

● お買い上げ時に地域設定をするときに使用する画面です。（☞**35**ページ）

個別設定

● 受信チャンネル、番組表チャンネルの個別設定するときに使用する画面です。（☞**36**～**43**ページ）

時計合わせ

● 時計合わせをするときに使用する画面です。（☞**44**ページ）

DVD ビデオ設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容	
言語設定	メニュー言語	DVD ビデオには複数の言語によるメニュー画面が収録されている場合があります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語でメニューを表示するか決めておくことができます。選択したメニュー言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されているメニュー言語で表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語でメニュー表示します。
		AA～ZU	：言語コードを入力して言語を選択できます。(☞192 ページ)
	音声言語	DVD ビデオには複数の音声言語が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの音声言語で再生するか決めておくことができます。選択した音声言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている音声言語で再生されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語で再生します。
		AA～ZU	：言語コードを入力して言語を選択できます。(☞192 ページ)
	字幕言語	外国映画などの DVD ビデオには複数の言語で字幕が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語を表示するか決めておくことができます。選択した言語の字幕がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている言語で字幕が表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語　切	：設定した言語の字幕を表示します。「切」を選ぶと字幕を表示しません。
		AA～ZU	：言語コードを入力して言語を選択できます。(☞192 ページ)
音声出力設定	デジタル音声出力	デジタル音声出力端子に接続する機器の種類によって、設定を合わせる必要があります。 ● デジタル音声出力端子に何もつながない場合は、設定する必要がありません。 ● HDD 側選択時にも働きます。	
		DOLBY DIGITAL/PCM	：ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。
		ストリーム/PCM	：DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときは、この設定にします。
		PCMのみ	：リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。

[ディスクの種類と出力信号の関係]

再生ディスク	出　力		
	ストリーム /PCM	DOLBY DIGITAL/PCM	PCM のみ
48kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
96kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS の DVD ビデオ	DTS ビットストリーム	出力なし	
ドルビーデジタルの DVD ビデオ	ドルビーデジタルビットストリーム		48kHz、16 ビットのリニア PCM
MEPG の DVD ビデオ	MPEG ビットストリーム	48kHz、16 ビットのリニア PCM	
オーディオ CD（CD-DA）	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS のオーディオ CD	DTS ビットストリーム	出力なし	
ビデオ CD、スーパービデオ CD	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
MP3 の CD-R/RW/ROM	リニア PCM		

DVD ビデオ設定メニューについて(つづき)

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容
音声出力設定	アナログ音声出力	マルチチャンネルで録画された DVD ビデオを正しく再生するため、接続する AV 機器に合わせて選びます。 （この設定は DVD ビデオを再生するときのみ影響します） ステレオ：音声出力端子を通常のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。 ドルビーサラウンド：音声出力端子をドルビーサラウンド対ステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。
	Dレンジコントロール	ドルビーデジタルの音声を再生しているときにダイナミックレンジ（最大音声と最小音声の差）を圧縮することができます。 ノーマル：通常は「ノーマル」を選択します。 ワイドレンジ：ダイナミックレンジを圧縮しないでお楽しみいただけます。ディスクによっては、ノーマル選択時と変わらない場合があります。 TVモード：テレビにつないでいるとき選びます。小さい音でもよく聞こえます。
	出力レベル	音声出力のレベルを小さくするときに使います。 標準：通常は「標準」を選択します。 小：アナログ音声の出力レベルが小さくなります。
パレンタルロック	セットレベル （☞150ページ）	パレンタルロックは、映像や音声の内容を視聴者の必要に応じたレベル設定で再生することができる機能です。たとえば過激なシーンを含むような映画ソフトでパレンタル機能に対応している場合、お子様に見せたくないシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えることができます。 セットレベル：「レベル1（制限最大）～レベル8（最小）、なし（制限なし）」の中から選びます。
	カントリーコード （☞150ページ）	カントリーコード：通常は「JP（日本）」を選択します。（☞**191**ページ） パスワード：パスワードは0～9の4桁の数字です。4桁のパスワードの数字を入れ直したいときは決定ボタンを押す前に新しい4桁の数字を入れ直してください。
DISC再生設定	リジューム （☞61ページ）	再生して、停止した位置を自動的に記憶するか、しないかの設定をします。 切：リジューム機能が働きません。 入：リジューム機能を使用するときに選びます。 ディスクリジューム：ディスクごとにリジュームポイントを記憶させるときに選びます。（30 枚まで記憶できます）

HDD ／ DVD 設定メニューについて

■ お買い上げ時の設定状態です。

		項　目	設定内容
HDD側のみ	HDD設定	時間差再生 (☞98ページ)	ハードディスクに一時録画領域（仮想領域）を確保して、一時的に受信放送や外部入力の映像を録画する機能です。録画予約をしなくても、時間差再生モードにすると、受信した放送を設定した時間ぶんだけ自動的に録画し時間差再生できます。設定を変更すると、今まで一時的に録画された映像は消去されます。 切：時間差再生はできません。 30分：時間差再生できる時間を30分にします。 1時間：時間差再生できる時間を1時間にします。 3時間：時間差再生できる時間を3時間にします。
DVD側のみ	DVD設定	ライブラリ登録 (☞120ページ)	録画または録画予約したタイトル名などを、DVD ナビにライブラリ登録するか、しないかの設定です。 切：ライブラリ登録しません。 入：ライブラリ登録します。
		タイトル連続再生	ディスクに録画した番組を再生したときに、1 つの番組の再生が終了したら次の番組を連続再生するかしないかを設定します。 切：1 つの番組を再生し終了すると再生を停止し、受信画面に戻ります。 ※ファイナライズ済の DVD-R/DVD-RW(ビデオモード) ディスクを再生したときは、「入」と同じ動作になります。 入：1 つの番組を最初から再生し次に録画した番組があれば、連続再生します。
		ビデオモード録画音声 (☞141ページ)	ビデオモードでフォーマットされた DVD-RW、または DVD-R に録画するときの音声を設定します。再生時は、録画した音声でのみ再生します。 主：主音声で録画します。 副：副音声で録画します。
		ビデオモード記録アスペクト	ビデオモードのDVDディスクには、1番組につき1つのアスペクト（表示される映像の縦横比）しか録画できません。HDDからビデオモードのDVDディスクにダビングする場合、HDD側で選んだ1つ、あるいは複数の番組で（縦横比4:3）と（縦横比16:9）の映像が混在するときに、どちらかのアスペクトにするかを設定します。 4：3優先：ビデオモードのDVDディスクに録画するとき、（縦横比4:3）のアスペクトにします。 16：9優先：ビデオモードのDVDディスクに録画するとき、（縦横比16:9）のアスペクトにします。
		MP3／JPEG (☞104ページ)	MP3またはJPEGファイルのディスクを再生するときに設定します。 MP3：MP3ファイルのディスクを再生するときに設定します。 JPEG：JPEGファイルのディスクを再生するときに設定します。
	DISC設定	ファイナライズ (☞146ページ)	本機で録画した、DVD-R/-RW ディスクを他の DVD プレーヤーで見るためには、ファイナライズを行ないます。ファイナライズしたディスクには、録画や編集はできなくなります。
		ファイナライズ解除 (☞147ページ)	本機でファイナライズした、DVD-RW ディスクのファイナライズを解除します。再度新しく編集や、録画ができます。
		フォーマット（初期化） (☞148ページ)	ディスク内容をすべて消去したり、フォーマットしていない DVD-RAM/-RW ディスクを録画できるようにする場合にフォーマット（初期化）します。DVD-RW ディスクは、ビデオフォーマットと VR フォーマットの 2 種類のフォーマットがあります。

パワーセーブを「入」に設定したときは

- 録画予約待機状態の場合、パワーセーブ機能は働きません。
- BSデジタルリンク予約は実行しません。

基本機能設定メニューについて

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

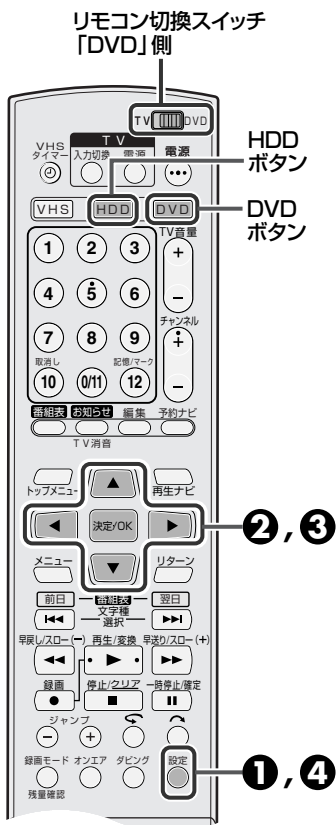
	項　目	設定内容
録画／再生設定	XPモード高音質録音	XP モードで録音するときに最高の音質で録音するときは、「リニア PCM」にします。 HDD ⇄ DVD のダビングでは、この設定は無効になります。 DOLBY DIGITAL（網掛け）：ドルビーデジタル方式で録音します。 リニアPCM：リニア PCM 方式で録音します。
	オートCMスキップ （☞144ページ）	録画した番組の音声が二重音声またはモノラルで CM（コマーシャル）がステレオのときに、自動的に CM をスキップさせるかどうかの設定をします。 切（網掛け）：CMをスキップしません。 入：自動的にCMをスキップします。
	ジャンプ時間 （☞143ページ）	再生中や時間差再生中などに**ジャンプ(ー/+)**ボタンを押すと、設定した時間ぶんジャンプします。 15分（網掛け）：ジャンプ時間を15分にします。 30分：ジャンプ時間を30分にします。 1時間：ジャンプ時間を1時間にします。
	予約自動取り消し（最終回）	毎週／毎日予約を設定したときに、最終回マーク（終）を検出すると次回の予約を取り消すか取り消さないかの設定をします。 切（網掛け）：毎週／毎日予約で最終回マークを検出しても予約を取り消しません。 入：毎週／毎日予約で最終回マークを検出すると予約を取り消します。
表示設定	オンスクリーン （☞52ページ）	テレビ画面に操作内容を自動的に表示するか、しないかの設定をします。 切：操作内容をテレビ画面に表示しません。 オート（網掛け）：操作時に、操作内容を５秒間、テレビ画面に表示します。
	ブルーバック	外部入力で無信号のとき、または放送のないチャンネルをブルーの画面（ブルーバック）にするか、しないかの設定です。 切：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。 入（網掛け）：放送のないチャンネルをブルーバックにします。
	ディマー （☞142ページ）	本体表示部の明るさを変えるときに設定します。（電源が「入」のときの対応になります） 明（網掛け）：通常は「明」に設定します。 暗：本体表示部を暗くしたいときに設定します。（表示窓上部の青色ランプは消灯します）
	パワーセーブ	パワーセーブ（省電力）機能の「入／切」を設定します。 切（網掛け）：通常は「切」にします。 入：電源を切ったとき本体表示窓には何も表示しません。もう一度電源ボタンを押すと、本体表示窓にWAKE UP表示が数十秒間点滅し、電源が入るまで少し時間がかかります。
映像入出力設定	TVのタイプ （☞30ページ）	DVDビデオの映像ソフトの多くは、ワイドテレビ（縦横比16:9の横長テレビ）用の映像が収録されています。その映像を通常のテレビ（縦横比4:3）に映すときの変換方式として「レターボックス」か「パンスキャン」の2種類あります。この2種類の変換方式がディスクに収録されているとき、どちらの変換方式で映すかを選択できます。接続したテレビがワイドテレビ（縦横比16:9の横長テレビ）のときは「16:9オート」か「16:9固定」を選択します。接続したテレビが通常のテレビ（縦横比4:3）のとき、お好みに応じて「レターボックス」か「パンスキャン」を選択します。 • ディスクが４：３パンスキャンに対応していないときは、４：３パンスキャンを選択していてもレターボックス表示になります。 •「16：9 固定」設定で４：３画面の DVD ソフトを再生すると、画面幅を変換しているため画質が変わります。 レターボックス（網掛け）：通常のテレビ（縦横比４：３）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。 パンスキャン：通常のテレビ（縦横比４：３）に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。 16：9オート：普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。 16：9固定：画面サイズが 16：9 に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。（本機が４：３で収録された DVD ソフトを再生するとき、出力信号の画面幅を自動調節します）

基本機能設定メニューについて(つづき)

お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容	
映像入出力設定	映像入力F-1	前面の映像入力 (F-1) の入力端子 (映像または S 映像) を変更したいときに設定します。	
		映像	：前面の映像入力端子 (F-1) に信号を入力するときは「映像」にします。
		S映像	：前面のS映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。
	映像入力L-1	背面の映像入力 (L-1) の入力端子 (映像または S 映像) を変更したいときに設定します。	
		映像	：背面の映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときは「映像」にします。
		S映像	：背面の S 映像入力端子 (L-1) に信号を入力するときは「S 映像」にします。

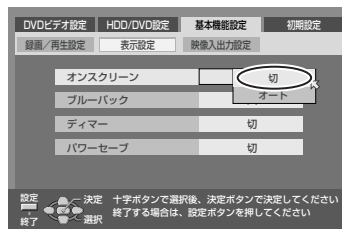
お買い上げ時の設定を変える

例　画面表示を出したくないとき（外部機器とのダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないように「切」にします。）

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡表示設定➡オンスクリーン」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「切」を選び、[決定／OK]を押す

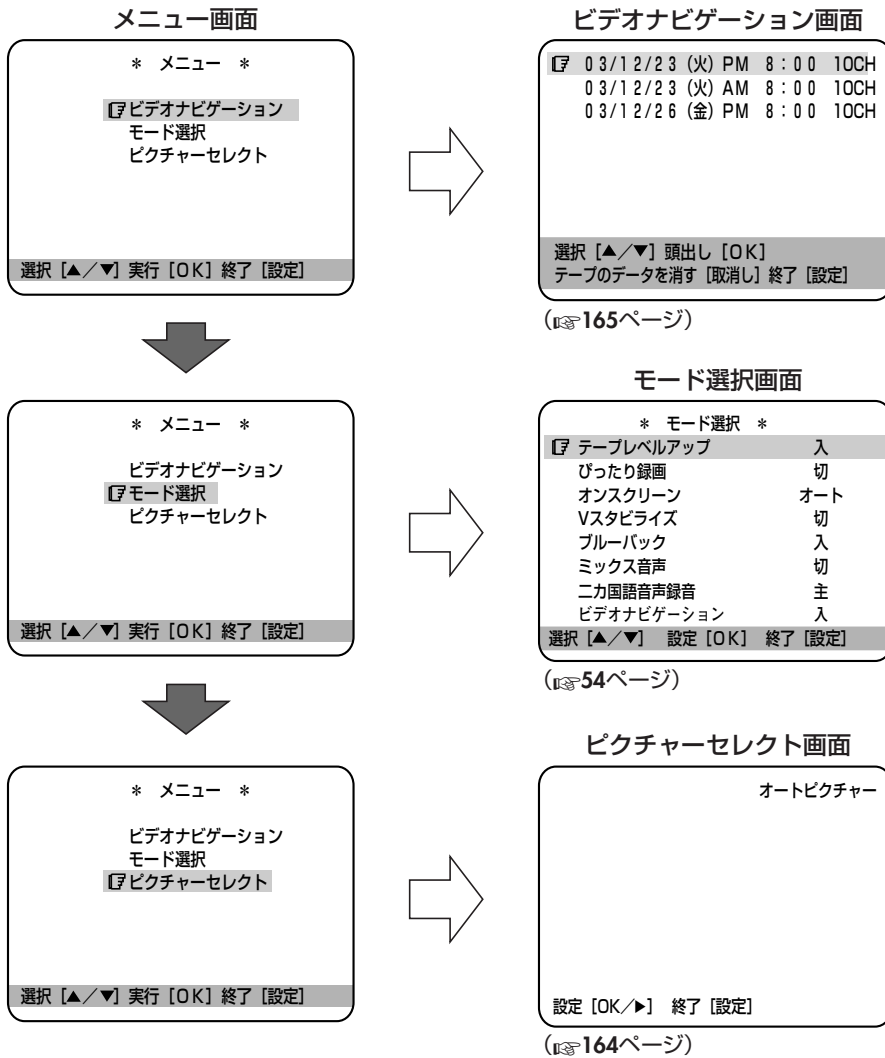
❹ [設定]を押して終了する

- オンスクリーン「切」でも、[画面表示]を押したときは、テレビ画面に表示します。

設定メニューの使いかた(VHS側)

メニュー画面一覧表

（☞165ページ）

（☞54ページ）

（☞164ページ）

設定メニューの使いかた(VHS側)(つづき)

モード選択の設定内容について

＊ モード選択 ＊	
テープレベルアップ	入
ぴったり録画	切
オンスクリーン	オート
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
選択［▲/▼］ 設定［OK］ 終了［設定］	

例 ビデオナビゲーションを「切」にする。

1. テレビの電源を入れて、本機を見るときの入力にする リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[VHS]を押して、本体のVHSランプを点灯させる
2. [設定]を押す
3. [▲/▼]で「モード選択」を選び、[決定/OK]を押す
4. [▲/▼]で「ビデオナビゲーション」を選ぶ
5. [決定/OK]で「切」を選ぶ
   - 押すごとに切り換わります。
6. [設定]を押して終了する

お買い上げ時の設定状態です。

項 目	設定内容	
テープレベルアップ (☞163ページ参照)	テープに合わせた最適な画質で録画をします。	
	入	:テープに合わせた最適な状態で録画したいときに選びます。
	切	:この機能を使用しません。
ぴったり録画	標準(SP)モードで録画予約中にテープ残量が少なくなると、自動的に録画モードを「3倍(EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。	
	切	:この機能を使用しません。
	入	:録画モードが「標準(SP)」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。	
	オート	:VHS操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
	入	:常にカウンター(または残量/時計)を表示します。
	切	:VHSの操作内容をテレビ画面に表示しません。
Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。	
	切	:通常は「切」にしておきます。
	入	:この機能を使うときにだけ選びます。
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面(ブルーバック)にするか、しないかの設定をします。	
	入	:放送のないチャンネルをブルーバックにします。
	切	:電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
ミックス音声	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。	
	切	:通常は「切」にしておきます。
	入	:ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
二ヵ国語音声録音	主音声(日本語)と副音声(英語など)の両方を録音したいときに使います。	
	主	:二重音声放送の主音声だけを録音します。
	主＊副	:二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。ノーマル音声は主音声のみ録音します。
ビデオナビゲーション (☞165ページ参照)	ビデオナビゲーション機能の設定をします。	
	入	:この機能を使うとき。
	切	:この機能を使用しないとき。

メモ **停電や電源プラグを抜いたりしたときは**
- お買い上げ時の設定に戻ります。
- ビデオナビゲーションの設定のみ記憶されます。

HDD
HDD/
DVD
DVD
の操作

簡単な録画と再生(DVD編)

再生する

ディスクを再生してみましょう。

準備
- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞24～44 ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

❶ 本体の[開／閉]を押して ディスクを入れる

❷ [再生]を押す

- ディスクによっては、メニューが表示される場合があります。その場合は、メニュー画面に従って操作してください。(☞57、139ページ)
- 再生ナビを使って、見たい番組を頭出しすることもできます。(☞102ページ)

再生を一時停止する

再生中に

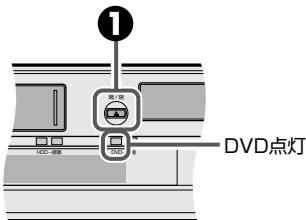
を押す

通常の再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

再生をやめる

を押す

(録画可能なディスクのとき)
再生が解除されて、受信映像に戻ります。

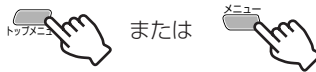
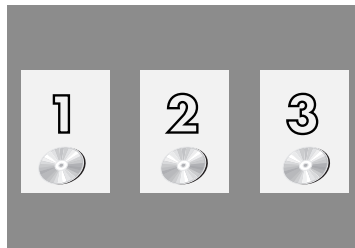
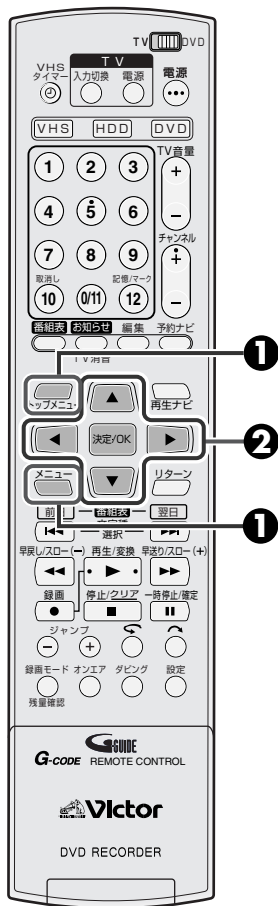
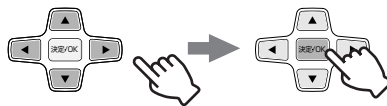
(録画不可能なディスクのとき)
再生が解除されて停止中の静止画がテレビ画面に表示されます。このとき、再度[停止(■)]を押すと受信映像に戻ります。再生中に[開／閉(▲)]を押すと、停止したあと、ディスクトレイが出てきます。

再生ナビ画面が表示されたら
- 再生ナビ画面より見たい番組のサムネイル画像を選び、[再生]または[決定]を押します。(☞102ページ)
- お買い上げ時や停電後に[再生]を押すと、設定メニュー画面が出ます。(☞44ページ)

音声が96kHzのDVDビデオを再生したときは
- HDD側で録画中または時間差再生中に、DVD側で音声が96kHzのDVDビデオを再生したときは、「このディスクは再生できません」と表示され、再生することができません。

- [再生]などの操作ボタンを押したとき、再生画像が表示されるまで、多少時間がかかる場合がありますが故障ではありません。
- 停止中に、早送り／早戻しなどの操作はできません。

ディスクのメニューを使って再生する

DVDビデオ/ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクには、トップメニューやディスクメニューがあります。
トップメニューには、全体構成の確認や見たい場面を選択できるメニューが記録されています。ディスクメニューには、各タイトル固有の再生データ(アングルメニュー、字幕メニューなど)が記憶されています。

❶ [トップメニュー]または[メニュー] を押す

[市販のDVD-VIDEOディスクの場合]

[本機でファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクの場合]

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して見たいタイトルを選び、[決定/OK]を押す

- メニュー画面によっては、[数字](1~9、0/11)を使って見たい場面を選択できる場合があります。

トップメニューとディスクメニューについて

- 全体の構成がわかる内容(目次など)のメニューをトップメニューと呼びます。[トップメニュー]を押して表示させます。ディスクによっては、トップメニューを表示させるボタンをTITLE(タイトル)ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクメニューは、各タイトルで選ぶことが可能な字幕の言語や聞きたい音声の言語などをメニューから選択できます。[メニュー]を押して表示させます。

⃠ マークが表示されたら

- ディスクにトップメニューが記録されていません。
- ディスクにディスクメニューが記録されていません。

早送り／早戻しボタン

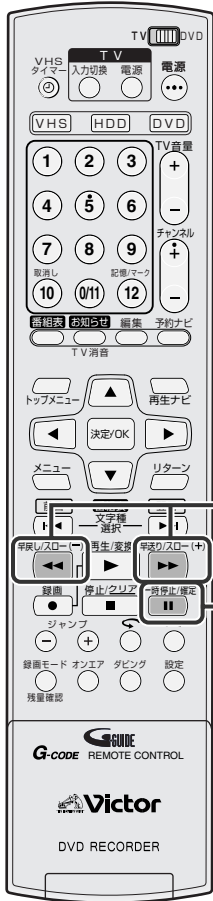
一時停止ボタン

映像を見ながら早送り／早戻しする（シャトルサーチ）

再生中に

[早送り（►►）]を押すごとに、スピードが切り換わります。
サーチ１ → ＋サーチ２ → ＋サーチ３ → ＋サーチ４
(+3倍速)　(+5倍速)　(+15倍速)　(+60倍速)

[早戻し（◄◄）]を押すごとに、スピードが切り換わります。
−×１ →−サーチ１ → −サーチ２ → −サーチ３ → −サーチ４
(−１倍速)　(−３倍速)　(−５倍速)　(−15倍速)　(−60倍速)

- 早送り中に[早戻し]を押すと−１倍速になります。
  早戻し中に[早送り]を押すと＋３倍速になります。
- 通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。

コマ送りやスローで再生する

再生中に

コマ送り再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [早戻し]を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を２秒以上押し続けると、スロー再生します。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  +1/16 → +1/4 → +1/2（倍速）
- [早戻し]を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。

- [早戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  −1/16 → −1/4 → −1/2（倍速）
- 逆方向のボタンを押すと、+1/16倍速（または−1/16倍速）になります。

● 通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。

- ビデオCDでは、再生中に[早戻し]を押すと、逆転スピード再生になり、逆転再生(-1倍速再生)はできません。
- ビデオCDでは、逆転スロー再生ができません。
- 早送り／早戻し、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。
- オーディオCDでは、[早送り／早戻し]で、正逆4段階のスピード再生ができます。(音声も出ます)
- オーディオCDでは、スロー再生または逆転スロー再生ができません。

今見たシーンをもう一度見る(チョット見バック再生)

今見たシーンをワンタッチで戻して、もう一度見ることができます。

再生中に

- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。

録画モードボタン

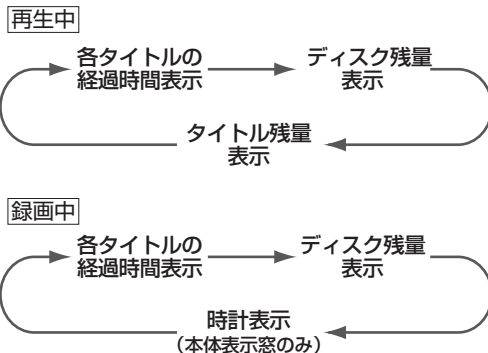
ボタン

表示切換ボタン

ディスクの残り時間を調べる

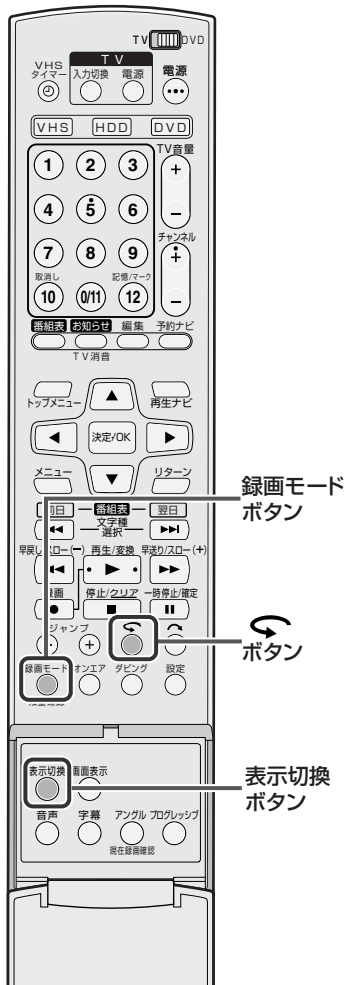
本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてディスク残量を表示させます。
ファイナライズ前のディスクのみ、ディスク残量を確認できます。

再生または録画中に

- [表示切換]を押すごとに、次のように切り換わります。

停止/再生または録画中に

テレビ画面

残	0:30	XP
残	1:30	SP
残	2:30	LP
残	3:30	EP
残	1:30	◁ FR 180 ▷

- [録画モード]を押すと、録画モードに応じたディスク残量を表示します。
- FRモードのときは、[◄/►]で録画モードを細かく設定できます。(☞89ページ)
- 再生または録画中は、録画モードの切り換えはできません。

- 録画可能時間は目安です。ディスクや記録する映像などによっては、表示時間どおりに録画できません。

場面の頭出しや曲をスキップする

リモコン切換スイッチ「DVD」側

マークボタン

⏮ / ⏭ ボタン

再生中に

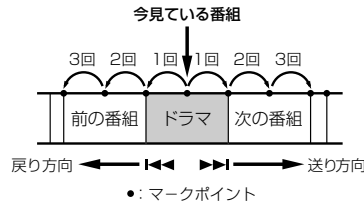
を押す

● 送り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

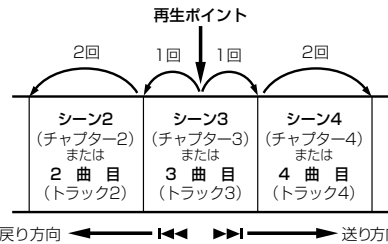
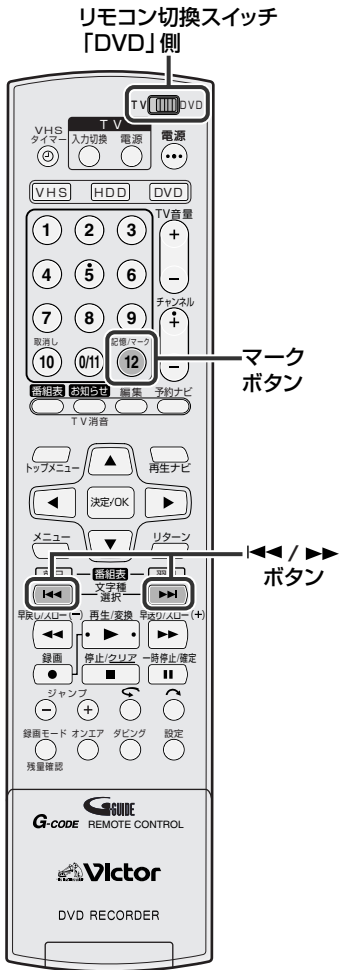
を押す

● 戻り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

DVD-RAM/-RWやDVD-Rの場合

●：マークポイント

[例] 次の番組を頭出しするとき
：[⏭]を1回押す。
今見ている番組を頭出しするとき
：[⏮]を1回押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき
：[⏮]を3回押す。

ご注意 ● 設定メニューの「DVD設定→タイトル連続再生」が「切」の場合、今見ている番組だけの操作になります。(お買い上げ時は「入」になっています)

DVDビデオ、CD、ビデオCD、スーパービデオCDの場合

[例] 次の曲または場面を頭出しするとき
：[⏭]を1回押す。
今聞いている曲または場面の頭出しするとき
：[⏮]を1回押す。

見たい場面にマークを付ける

本機には再生して、あとでもう一度同じ場面を見たい場合にマーク(最大999個)を付けることができます。マークをつけると頭出しするときに便利です。
HDD側でも同じ手順で、マークを付けたり削除できます。

● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

マークを付けるには

再生中に

MARK

● 再生中にお好みの場面が来たら[マーク]を押します。
テレビ画面に「MARK」が表示されます。[⏮ / ⏭]で簡単に頭出しできます。

マークを削除するには

一時停止中に

● [⏮ / ⏭]でマーク位置を頭出しして[マーク]を押します。
テレビ画面に「MARK」に×マークが表示されマークが削除されます。

● 録画中にモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったときは、自動的にマークが付きます。
● 編集画面の「チャプター」でもマークを付けたり、削除したりできます。(☞114ページ)

● ディスク種類ごとのマークについて

ディスク種類	ファイナライズ前	ファイナライズすると
DVD-R	録画のとき約5分ごとに自動でマークが付く	マークは付いたまま
DVD-RW(ビデオモード)		
DVD-RW(VRモード)	再生中に自由にマークが付けられる	マークは付いたまま
DVD-RAM		ファイナライズ不用
DVDビデオ	不可	ファイナライズ不用

＊ ファイナライズについては☞146ページをご覧ください。

停止したところからすぐ見る(リジューム機能)

本機には再生して、停止した位置を自動的に記憶するリジューム機能があります。
録画した番組やDVDビデオなどの続きを見るときに便利です。

停止ボタン

準備 設定メニューの「DVDビデオ設定➡DISC再生設定➡リジューム」でリジューム方法を選択します。(☞49ページ)

- 「入」：本機に入っているディスクにリジュームポイントを記憶します。
- 「ディスクリジューム」：ディスクごとにリジュームポイントを記憶します。30枚まで記憶でき、30枚を超えると古いデータから削除します。

再生中に

[停止]を押す

- 押したときの再生位置が新たにリジュームポイントとして記憶されます。（記憶中は、本体表示窓のディスクマークの内側が点滅します）
- 止めた位置から再生したいときは、[再生]を押します。

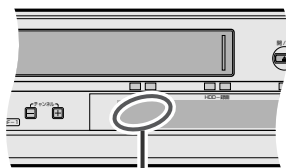
(記憶を取り消すには)

次の操作をすると、リジュームポイントは、取り消されます。
（ディスクマーク内側の点滅が停止し、点灯に変わります）

リジューム設定が「入」のとき

- [電源]を押して電源を切る。
- ディスクを取り出す。
- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

リジューム設定が「ディスクリジューム」のとき

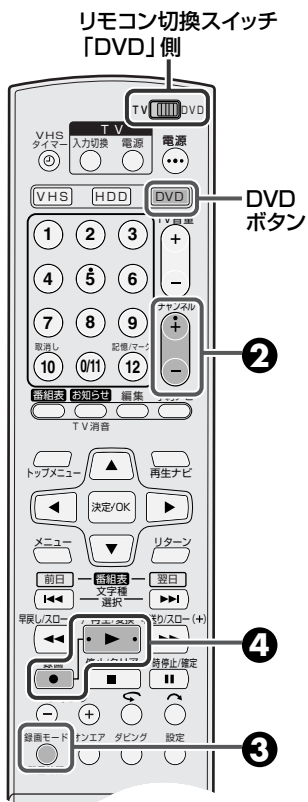
- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

ディスクマーク（内側）

点滅:リジューム記憶
点灯:リジューム解除

- 「ディスクリジューム」対応ディスクはDVDビデオ、ファイナライズ後のDVD-R/-RW、VCD、SVCDになります。対応していないディスクのときはリジューム設定が「入」と同じになります。
- MP3/JPEGファイルの再生中にHDD側に切り換えると、MP3/JPEGファイルの再生を停止します。再度、DVD側に切り換えて再生したとき、リジューム機能は働きません。
- 「ディスクリジューム」でリジュームポイントを記憶したディスクは、設定メニューのリジューム設定を「入」または「切」に変更すると取り消されます。
- 両面タイプのディスクは、表面と裏面はそれぞれ別々にリジュームポイントが記憶されます。

ディスクに録画する

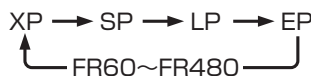
録画を始めると、自動的に録画の始め部分をサムネイル画像として記録します。(☞100ページ)
HDD側とDVD側に同時録画はできません。

- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**24**～**44**ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して本体のDVDランプを点灯させせます。

❶ 本体の[開／閉]を押してディスクを入れる

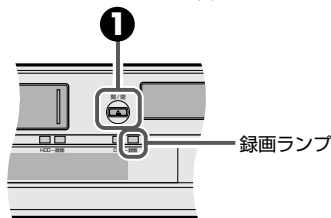
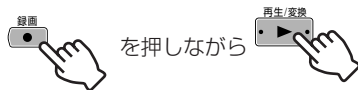
- 新品のDVD-RWディスクをお使いのときは、VRモードまたはビデオモードで初期化(フォーマット)してください。(☞**148**ページ)
- 再度押すと、ディスクトレイが閉まります。

❷ [チャンネル+／−]を押して番組を選ぶ

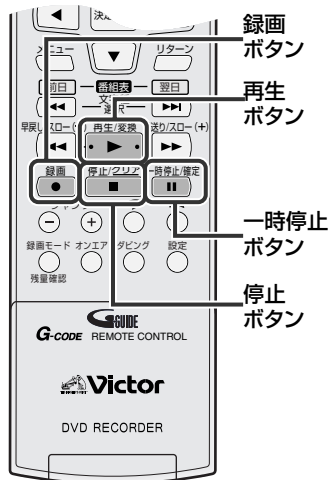
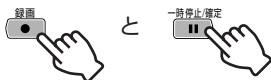
❸ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
- [▲／▼]を押して選択することもできます。

例:4.7GB DVD-RAMディスクの場合

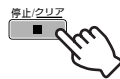
XP(最大約1時間):高画質
SP(最大約2時間):標準
LP(最大約4時間):長時間
EP(最大約6時間):超長時間

FR60～FR480(約1～8時間):
[◄／►]を押して設定する(☞**89**ページ)

❹ [録画]を押しながら[再生]を押す

を押しながら
- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内赤丸と本体DVDの録画ランプが赤色に点灯します。

リモコンの[数字](0～9)でチャンネルを選ぶときは
[数字](0～9)を押す。
例: 4チャンネルを選ぶときは[4]を押す。
例: 10チャンネルを選ぶときは[1]、[0／11]を続けて押す。
例: 外部入力を選ぶときは[0／11]を押す。
強制的に「F-1」入力に切り換わります。

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。また、サムネイル画像が記録されますので、削除したいときは、☞ **107**ページをご覧ください。
- 万一本機の不都合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。

録画を一時停止する

録画中に[録画(●)]と[一時停止(❚❚)]を同時に押します。

- 本体では操作できません。
- 再び録画を始めるときは、[録画(●)]と[再生(►)]を同時に押します。

録画をやめる

[停止(■)]を2回押します。

- 録画終了処理のため「しばらくお待ちください」と表示されます。この表示が消えるまで、電源を切らないでください。

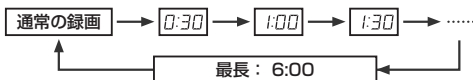
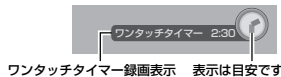
録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

本体のボタン

- 押すごとに、録画時間が30分単位で延長されます。

- テレビ画面には設定時間が表示されます。

録画(●)ボタン

- 本体表示窓には録画時間が表示され 、ディスクマークの赤丸と本体DVDの録画ランプが赤色に点滅します。
- 録画を途中でやめるには、[停止(■)]を2回押します。
- 残量時間が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、どちらを録画するかのメッセージを表示しますので、選択してください。選択しないときは、録画予約が優先されます。

二重音声の録画について

- DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)のディスクの音声は、設定メニューの「HDD／DVD設定➡DVD設定➡ビデオモード録画音声」の設定に関係なくすべて記録されます。
- DVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)のディスクの音声は、設定メニューの「HDD／DVD設定➡DVD設定➡ビデオモード録画音声」で設定された音声で記録されます。

録画フォーマットについて

- MPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。歌番組やスポーツなどの動きの速い番組には「XP、SP」を、トークなどの動きの少ない番組には「LP、SP」がおすすめです。

DVD側の録画一時停止について

- 録画一時停止中にチャンネルの切り換えができます。ただし、DV入力は切り換えできません。
- DV入力選択中に録画一時停止すると、チャンネルの切り換えはできません。

DVD-R／DVD-RW(ビデオモード)への録画について

- 1回(1世代)のみ録画できる映像(一部のBS／CSデジタル放送)は録画できません。
- 録画を停止したときは、終了処理に10数秒かかります。
- 他のDVDプレーヤーなどで見るためには、ファイナライズをしてください。(☞**146**ページ)一度ファイナライズを行うと録画や編集ができなくなります。
- ご使用のDVDプレーヤーやDVD-Rの録画状態によっては、再生できない場合があります。このような場合は本機で再生してください。

簡単な録画と再生(HDD編)

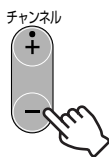
HDD(ハードディスク)に録画する

録画を始めると、自動的に録画の開始部分をサムネイル画像として記録します。(☞101ページ)
HDD側とDVD側に同時録画はできません。

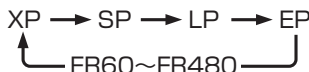
準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞24～44ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [HDD]を押す

- 本体のHDDランプを点灯させます。

❷ [チャンネル＋／－]を押して番組を選ぶ

- 設定メニューの「HDD設定➡時間差再生」を「切」以外に設定していると、チャンネルを変えてから映像が出るまで数秒かかりますが、故障ではありません。

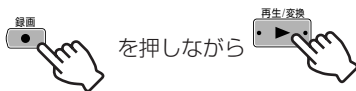
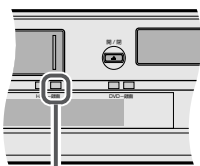
❸ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
- [▲／▼]を押して選択することもできます。

XP(最大約27時間) :高画質
SP(最大約54時間) :標準
LP(最大約106時間):長時間
EP(最大約160時間):超長時間

FR60～FR480(最大224時間):
[◀／▶]を押して設定する(☞89ページ)

残	7:30	XP
残	10:00	SP
残	20:00	LP
残	28:00	EP
残	28:00 ◁	F R 360 ▷

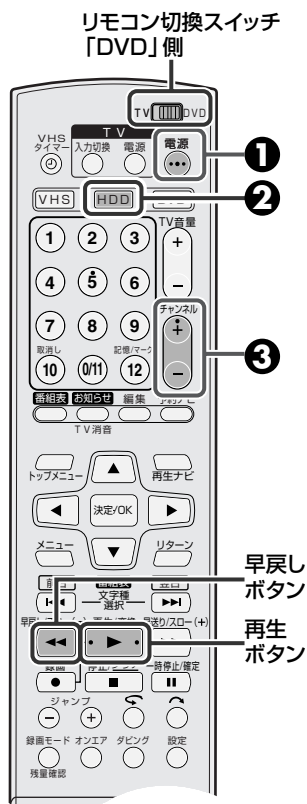
❹ [録画]を押しながら[再生]を押す

を押しながら

- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内赤丸と本体HDDの録画ランプが赤色に点灯します。

録画ランプ

録画をやめる

[停止(■)]を押します。
録画を停止するかどうかのメッセージが表示されたあと、再度[停止(■)]を押します。

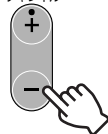
ご注意
- 電源を入れたあと約20秒間は、ハードディスク起動のため、何も操作できません。
- 48時間以上の連続録画はできません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

メモ
リモコンの[数字](0～9)でチャンネルを選ぶときは
[数字](0～9)を押す。
例: 4チャンネルを選ぶときは[4]を押す。
例: 10チャンネルを選ぶときは[1]、[0/11]と続けて押す。
例: 外部入力を選ぶときは[0/11]を押す。
強制的に「F-1」入力に切り換わります。

一時録画を使うかたへ

HDD側では一時的に、設定メニューの時間差再生(☞ 50ページ)で設定した時間ぶんの一時録画ができます。

❶ [電源]を押して電源を入れる

❷ [HDD]を押してHDD ランプを点灯させる

❸ [チャンネル＋／－]を押して番組を選ぶ

- 一時録画した番組を見るときは
  1. [HDD]を押してHDDランプを点灯させる
  2. [早戻し]を押す
     - [早戻し]を押すごとにスピードが早くなります。
  3. 見たい場面で[再生]を押す

- 設定メニューの「HDD/DVD設定→HDD設定→時間差再生」の設定時間以上経過すると、最初から上書きされます。(☞98ページ)
- 保存したい場合は、さかのぼり録画を行なってください。(☞99ページ)
- 一時録画がクリアされることがあります。(詳細は☞94ページをご覧ください)
- DVD側で録画中は、HDD側の一時録画は中止されます。

録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

録画(●)ボタン

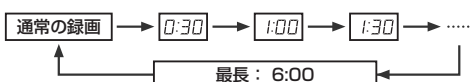
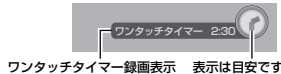
録画ランプ

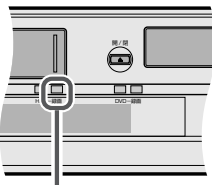
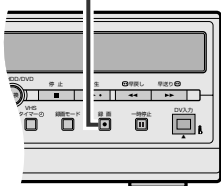
録画中に

録 画

本体のボタン

- 押すごとに、録画時間が30分単位で延長されます。

- テレビ画面には設定時間が表示されます。

ワンタッチタイマー録画表示　表示は目安です

- 本体表示窓には録画時間が表示され、ディスクマーク内の赤丸と本体HDDの録画ランプが赤色に点滅します。
- 録画を途中でやめるには、[停止(■)]を2回押します。
- 残量時間が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、どちらを録画するかのメッセージを表示しますので、選択してください。選択しないときは、録画予約が優先されます。

メモ

HDD側の録画一時停止について

- 録画一時停止はできません。[一時停止]を押すと、再生一時停止(時間差再生)になります。
  ただし、外部入力で録画中のみ一時停止できます。
  リモコンの[録画]を押しながら[一時停止]を押します。再び録画するときは、[録画]を押しながら[再生]を押します。
  本体側では操作できません。

DVD側で録画中の時間差再生について

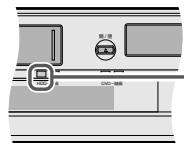
- 設定メニューの「HDD/DVD設定→HDD設定→時間差再生」を「切」以外に設定しても、DVD側で録画中は、HDD側の一時録画を中止するため、時間差再生はできません。

再生する

録画した番組を再生してみましょう。

- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**24**～**44**ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [HDD]を押す

●本体のHDDランプを点灯させます。

❷ [再生]を押す

- [再生ナビ]を押して、見たい番組を頭出しすることもできます。(☞**102**ページ)

再生をやめる

- 停止後、受信映像が表示されるまでに数秒かかることがありますが故障ではありません。次回[再生]を押すと停止した所から再生を開始します。

映像を見ながら早送り／早戻しする(シャトルサーチ)

再生中に

早送り/スロー(+)

[早送り(►►)]を押すごとに、スピードが切り換わります。

+1.5 → +3 → +5 → +15 → +60(倍速)

早戻し/スロー(−)

[早戻し(◄◄)]を押すごとに、スピードが切り換わります。

−1 → −3 → −5 → −15 → −60(倍速)

- 早送り中に[早戻し]を押すと−1倍速になります。
  早戻し中に[早送り]を押すと+3倍速になります。
- 通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。
- HDD側またはDVD側で録画中は、+1.5倍速を選択できません。

再生を一時停止する

再生中に

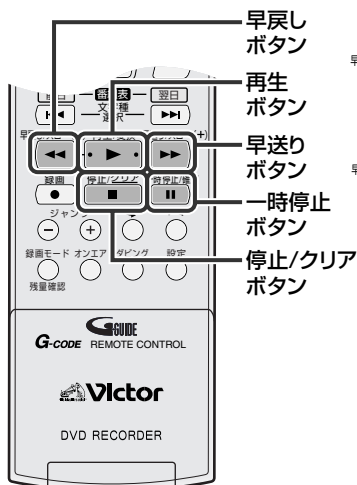
再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。

通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。

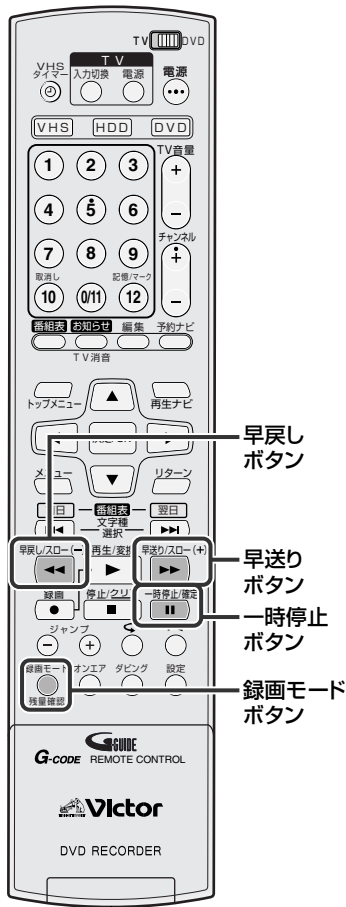
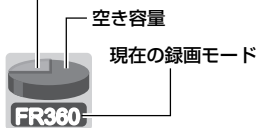
終わりまで再生したら

自動的に停止し、受信映像に戻ります。
早送り再生などのときは一時停止になります。

再生中に[停止/クリア]を押したら

停止位置を記憶していますので次に[再生]を押すと続きからご覧になれます。

再生ナビ画面が表示されたら

- 見たい番組を選んでください。(☞**102**ページ)
- お買い上げ時や停電後に[再生]を押すと、再生ナビ画面が出ます。

- [再生]などの操作ボタンを押したとき、一瞬画像が乱れたり、音声が途切れることがありますが、故障ではありません。

番組を短時間で再生する(1.5倍速再生)

ドラマやニュースなどの内容を短時間で再生できます。
HDD側またはDVD側で録画中は、1.5倍速再生はできません。

再生中に [早送り]を1回押す

- 1.5倍速再生になり、音声も早くなります。
- [画面表示]を押すと、テレビ画面の右上に「+×1.5」が表示されます。
- 本機背面の光デジタル音声出力端子から音声を出力するためには、設定メニューの「DVDビデオ設定→音声出力設定→デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。
(☞**48**ページ)

コマ送りやスローで再生する

再生中に

コマ送り再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [早戻し]を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  +1/16 → +1/4 → +1/2(倍速)
- [早戻し]を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。
- [早戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  ー1/16 → ー1/4 → ー1/2(倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、+1/16倍速(またはー1/16倍速)になります。

- **通常の再生に戻すには、[再生(►)]を押します。**

各録画モードにおける残量時間　現在の録画モード

ハードディスクの残り時間を調べる

[録画モード]を押す

- 残量と録画モードを表示します。
  左図のテレビ画面表示は8秒間で消えます。
- 左図表示中に[録画モード]を押すと、録画モードが切り換わります。録画中に録画モードは変更できません。

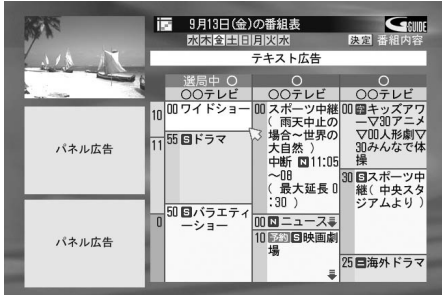
- シャトルサーチ(1.5倍速再生を除く)、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。

HDD/DVDの操作

録画予約について

いろいろな予約方法

本機の録画予約には以下の方法があります。

番組表から番組を選び予約する（番組表予約）（☞72、73ページ）

新聞のテレビ欄のような番組表を表示して、録画したい番組を選び、簡単に予約できます。

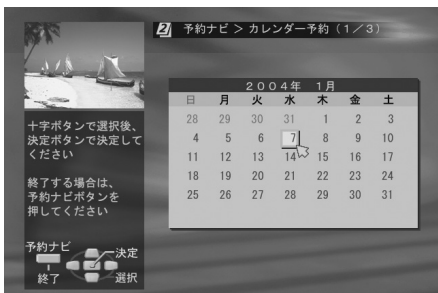
各種検索により予約する（検索予約）（☞74、75ページ）

3つの検索区分から番組を絞り込み予約することができます。

- **ジャンル検索**　映像やドラマなどのジャンルから番組を選び予約します。
- **キーワード検索**　任意の文字を入力し、入力した文字を含む番組一覧から番組を選び予約します。
- **番組記号検索**　各番組に使用されている特殊文字記号ごとの分類から、番組を選び予約します。

お知らせ画面の組み合わせ検索から予約する（☞76、77ページ）

「ジャンル、キーワード、番組記号」を、お好みに応じて組み合わせ登録したキーワードから番組を絞り込み予約できます。

カレンダーの日付や時間を入力して予約する（カレンダー予約）（☞78、79ページ）

日時入力だけで予約するときに便利です。

録画した番組情報で予約する（簡単翌週予約）（☞85ページ）

以前録画した番組の番組情報により、簡単に次回の録画予約を行うことができます。

BS/CSデジタルチューナーを接続して予約する（HDD側のみ）（☞145ページ）

チューナー側にビデオコントロール端子がある場合は、BSデジタルリンク予約をおすすめします。

録画予約したあとの便利な使い方を説明します。

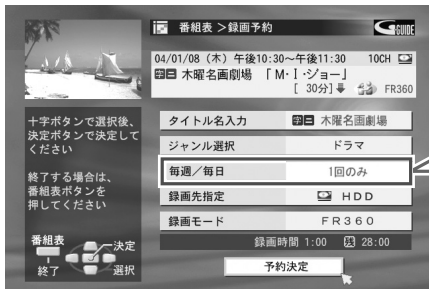
予約録画実行中に番組が延長になったり、予約した時間より長く録画するときは

1. **リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押す**
   - 「予約録画から通常録画に移行します」を表示します。
2. **[◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す**
   - 通常録画に戻ります。
3. **本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する**
   - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

番組を見ていて予約はしていないが急に録画したくなったときは

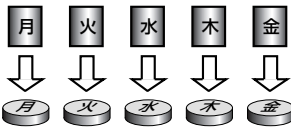
- **番組の始めまでさかのぼってから録画するにはさかのぼり録画が便利です。（HDD側のみ）（☞99ページ）**
- **今見ている所からすぐに録画するにはワンタッチタイマー録画が便利です。（☞63、65ページ）**

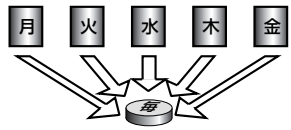
おまかせ毎週 / 毎日予約について

HDD 側の毎週 / 毎日の選択項目

1回のみ
毎週 （翌週上書き）
日〜土（翌週上書き）
月〜土（翌週上書き）
月〜金（翌週上書き）
日〜土（毎日上書き）
月〜土（毎日上書き）
月〜金（毎日上書き）

[▲ ／ ▼]で選び[決定／OK]を押します。

- 予約する曜日によっては、表示されない項目があります。

番組情報

HDD内の番組データ

番組情報

HDD内の番組データ

毎週／毎日予約の場合

翌週上書き

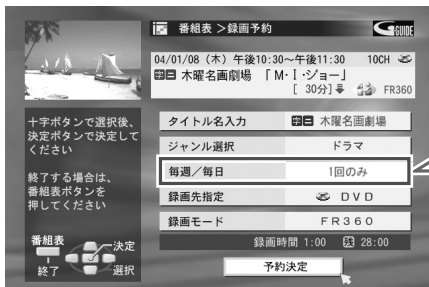
- 次の週になると、番組データを消して同じ場所に上書き録画します。

毎日上書き

- 次の日になると、番組データを消して同じ場所に上書き録画します。

上書きしたくないとき

- 残したい番組は、上書き更新される前に「上書き保護」(☞**84**ページ)をするか、DVDディスクまたはVHSテープにダビングしてください。(☞**170〜177**ページ)

DVD 側の毎週 / 毎日の選択項目

[▲／▼]で選んで[決定／OK]を押します。

- 予約する曜日によっては、表示されない項目があります。
- 「1回のみ」以外は、番組データが追加されていきます。（上書きはされません）

その他　便利な機能

上書き保護

毎週/毎日予約で録画先がHDD側の場合、予約録画した番組を別タイトルとして保存できます。(☞**84**ページ)

リリーフ録画

録画先がDVD側で、予約録画が正しく実行できない場合に、自動でHDD側に録画してくれます。(☞**73、75、77、79**ページ)

次の場合には表示が出ませんので、ご注意ください。

- 1週間先の毎週または毎日予約(翌週上書き)と他の予約が重なっているとき
- 1日先の毎日予約(毎日上書き)と他の予約が重なっているとき

ダビング実行中は

- 録画予約の時間がきてもダビング優先となり、予約録画を実行しません。

1回(1世代)のみ録画できる番組(コピーワンス番組)の予約について

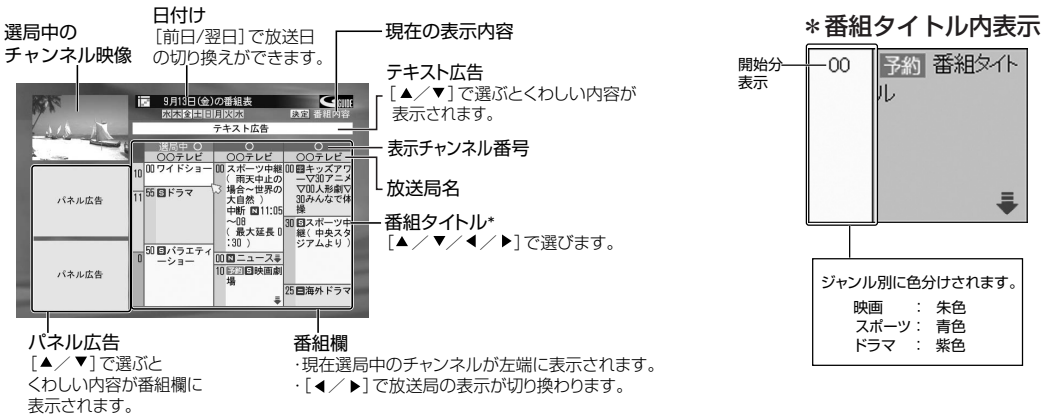
- DVD側に予約するときは、CPRM対応のDVDディスクをお使いください。
- CPRM非対応ディスクのときは、予約の設定はできますが、録画は実行しません。 また、HDD側へのリリーフ録画もしません。

番組表(Gガイド)について

番組表とは

地上波放送の番組表は、ホスト局(番組データ送信局)から送られてくる番組表データを受信し、録画予約などの機能を利用できるようにするものです。本機では、受信チャンネルの「地域設定」(☞35ページ)をすると、番組表の最新データを自動受信し、番組表を使った録画予約や、CM広告などが見られます。

番組表の見かた

［番組表］を押して表示します。［予約ナビ］または［お知らせ］を押して、「番組表」を選び［決定／OK］を押しても表示できます。
番組表は最大7日先の番組まで表示できます。

番組タイトル内に表示される情報アイコン

録画　:録画中(赤色)

予約　:録画予約中(赤色)

予約　:録画予約前欠け(赤色+灰色)
予約した番組の開始部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。

予約　:録画予約後欠け(赤色+灰色)
予約した番組の終了部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。

予約　:録画予約両欠け(赤色+灰色)
予約した番組の開始および終了部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。

予約　:録画予約全欠け(灰色)
予約した番組が他の予約とすべて重なっています。
録画されません。

● 録画／予約アイコンは、番組表から操作したときに表示されます。

放送局から送られてくる情報アイコン

⇩ :スポーツ延長(青色)
このアイコンが表示されている番組を録画予約した場合、放送時間が延長になると、録画時間が最大2時間まで自動延長されます。

新	：新番組	終	：最終回
映	：劇映画	再	：再放送
N	：ニュース	天	：天気予報
二	：二ヵ国語放送	多	：音声多重放送
S	：ステレオ放送	字	：文字多重放送
手	：手話通訳放送	声	：声優・声の出演
前	：前編	後	：後編

番組表データの受信について

［番組表］はお買い上げ後すぐには表示されません。
まず、「地域設定」(☞35ページ)を行なってください。
番組表示データが受信できる状態になります。

番組表データを受信するには、送信時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。

番組表データを受信すると、番組表を表示できます。
番組表データは、設定した地域のホスト局から毎日定期的に最新のデータが送信されます。

番組表データの受信は

・本機の電源が「切」のときに受信します。
・1回の受信には数十分かかります。
・受信中は、本体表示窓に「EPG」が表示され、冷却ファンが回ります。
・いったん番組表データを受信すると、1日5回のデータ送信時刻に本機の電源が「切」であれば自動的に最新データを受信し、番組表の内容を更新します。
・電源プラグが抜かれているときは、番組表データは受信されません。
・設定や接続をやり直してから番組表データを受信するまでに、1日程度かかることがあります。

番組内容表示画面について

番組表画面で番組タイトルを選び[決定]を押すと表示します。

番組内容表示画面

ソフトボタン
選択番組の状態により表示が切り換わります。

番組表(Gガイド)を利用した便利な機能

- **最終回予約自動取り消し**
  毎週／毎日予約で、最終回マーク(終)を検出すると次回の予約を取り消す機能があります。設定メニューの「予約自動取り消し(最終回)」を「入」にしてください。(☞**51**ページ)
- **重複予約対応**
  「毎週／毎日予約している時間帯に、今回だけ別の番組を録画したい」ときなどに録画優先を設定することで対応できます。(☞**80**ページ)
- **番組表自動追従**
  予約した番組の放送時間帯が変わったときに、番組表データから自動で検出して予約時間を自動で修正します。
- **スポーツ延長対応**
  延長により繰り下げられる番組とその時間を判別し、長めに録画してくれます。(繰り下げる時間帯に他の予約がある場合は、他の予約が優先されます)

選択番組により番組内容表示が違ってきます。表示パターンは次のようになります。

選択番組の状態	ソフトボタン表示内容	ソフトボタンを選んで[決定]を押すと	番組状態の告知文
放送前	**録画予約**	予約設定画面を表示し、予約設定ができます	告知文なし
	(ブランク)	――――	
	(ブランク)	――――	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
放送中	**視聴**	表示番組のオンエアー画面に戻ります	この番組はすでに始まっています
	録画	予約設定画面を表示し、録画できます	
	(ブランク)	――――	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
録画予約済	**予約変更**	予約変更画面を表示し、予約内容の変更ができます	この番組は録画予約されています
	予約取消	取り消し確認画面を表示し、予約の取り消しができます	
	重複確認	重複確認画面を表示し、予約の取り消し、録画優先の指示ができます	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
録画中	**視聴**	表示番組のオンエアー画面に戻ります	この番組は録画中です
	録画停止	表示番組の録画停止ができます(通常の録画停止)	
	(ブランク)	――――	
	閉じる	番組表画面に戻ります	

番組表データ送信時刻(2004年5月現在)

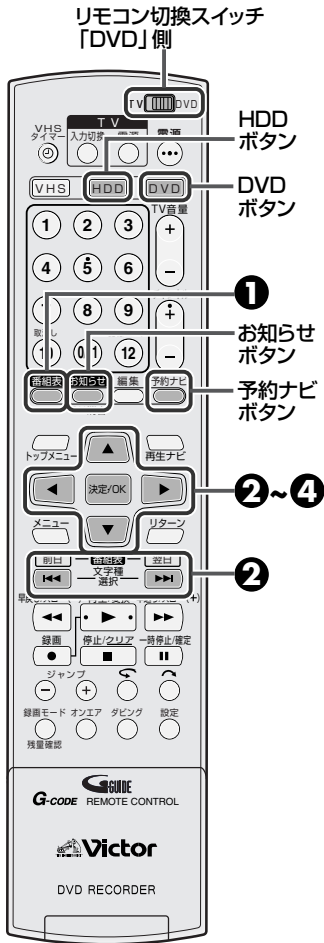
ホスト局	データ送信時刻
TBS(東京放送)	5:05 11:05 14:30 18:30 24:30
RSK(山陽放送)	5:05 11:05 14:35 17:00 24:30
AKT(秋田テレビ),TBC(東北放送) RCC(中国放送),OBS(大分放送)	5:00 11:05 14:35 17:05 24:30
BSN(新潟放送)	5:05 11:05 14:35 17:35 24:30
CBC(中部日本放送)	5:35 11:05 14:35 17:00 24:30
ABC(朝日放送)	5:45 10:45 14:45 18:45 24:45
RKB(アール·ケー·ビー毎日放送)	6:05 11:05 14:35 17:00 24:30
MBS(毎日放送)	6:05 11:05 14:35 17:35 25:45
HBC(北海道放送)	7:05 11:05 15:05 17:05 24:30
その他	6:05 11:05 14:35 17:05 24:30

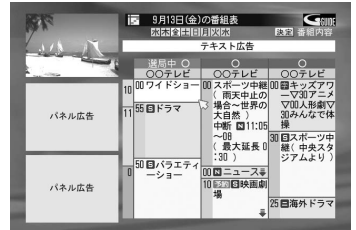
- 番組表データの送信時刻や回数は変更されることがあります。
  最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ·プログラム·ガイドのホームページをご覧ください。
  (http://www.ipg.co.jp)
- 番組表が正しく更新されていても、放送局の都合により番組が変更されることがあります。

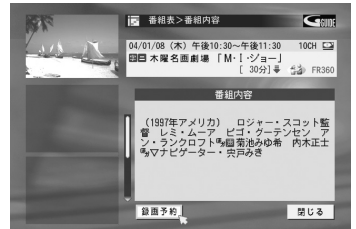
番組表を使って予約する（番組表予約）

番組表（Gガイド）を使って予約します。
HDD側およびDVD側の他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。
番組表は、番組表対応放送局でないと表示しません。番組表対応放送局一覧表をご覧ください。（☞193ページ）

準備

- 地域設定（☞**35**ページ）を先に行なってください。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［HDD］または［DVD］を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD に録画する場合は、DVD-RAM またはファイナライズ前の DVD-R/-RW ディスクを入れます。

❶ ［番組表］を押して「番組表」画面を表示する

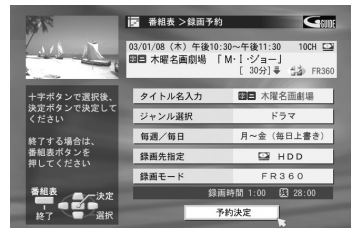
- ［予約ナビ］または［お知らせ］を押して「番組表」を選び、［決定／OK］を押しても表示できます。

❷ ［▲／▼／◀／▶］を押して録画する番組を選び、［決定／OK］を押す

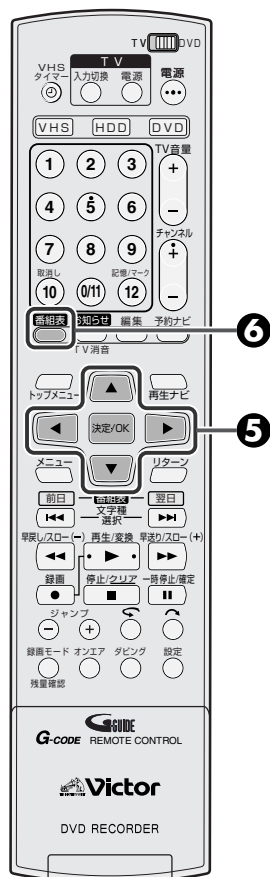
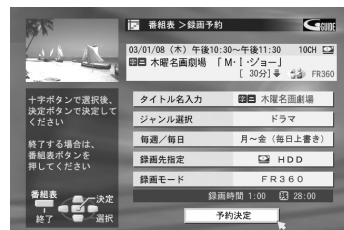
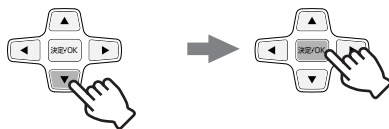
- 選んだ番組の番組内容表示画面が表示されます。
- 別の日から探す場合には、［前日（|◀◀）/翌日（▶▶|）］を押して放送日を切り換えてから操作します。

❸ ［◀／▶］を押して「録画予約」を選び［決定／OK］を押す

❹ ［▲／▼］を押して設定項目を選び［決定］を押したあと、［▲／▼］を押して設定内容を選び［決定／OK］を押す

毎週/毎日録画（☞**69**ページ）
●毎週/毎日の録画予約をするときに設定します。

録画先指定
●「HDD」または「DVD」を選びます。

録画モード
●録画モードを変更するときに設定します。

途中でやめたいときは
- ［予約ナビ］または［リターン］を押します。

設定の途中で約1分間なにも操作しないと
- 設定が取り消され受信画面に切り換わります。

❺ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

●予約内容が重複しているときは、重複警告画面が表示されます。

・予約を取り消す場合は[◀／▶]を押して「中止」を選び[決定／OK]を押します。

・予約を実行する場合は[◀／▶]を押して「重複を確認する」を選び[決定／OK]を押します。(☞82ページ)

●(HDD側のみ)

次のときは予約がキャンセルされます。

・録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます)

● 続けて他の番組を予約するときは、手順❷〜❺を繰り返します。

❻ [番組表]を押して終了する

● タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。

● 本機の電源は「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

リリーフ録画について

● 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側にXPモードで録画します。HDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。

- ディスクが挿入されていない
- 録画できないディスクが挿入されている
- 残量時間が足りない
- DVD側が再生中
- ファイナライズ実行中

録画予約実行中に停止(中断)するには

● [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

各種検索で予約する（検索予約）

「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」の3つから検索項目を選び、番組を絞り込んで予約できます。
HDD側およびDVD側の他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。

- 地域設定(☞**35**ページ)を先に行なってください。
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［HDD］または［DVD］を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD に録画する場合は、DVD-RAM またはファイナライズ前のDVD-R/-RW ディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

DVDボタン

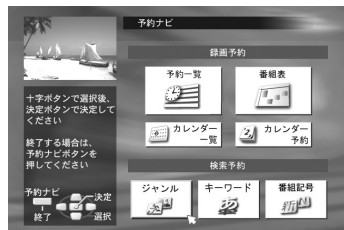
❶

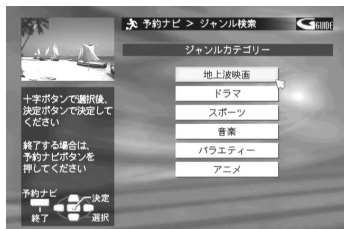
トップメニューボタン

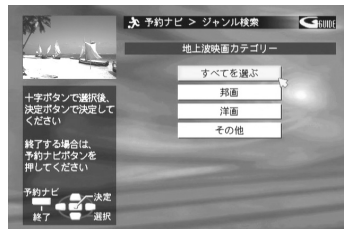
❷~❺

メニューボタン

例 ジャンルを選んだとき

❶ ［予約ナビ］を押して「予約ナビ」画面を表示する

❷ ［▲／▼／◀／▶］を押して「ジャンル」を選び、［決定／OK］を押す

❸ ［▲／▼／◀／▶］を押して大分類項目から選び、［決定／OK］を押す

❹ ［▲／▼／◀／▶］を押して小分類項目から選び、［決定／OK］を押す

- 検索結果画面が表示されます。
- 該当番組がないときは、「該当する番組はありませんでした」を表示します。

❺ ［▲／▼］を押して番組を選び、［決定／OK］を押す

- ［トップメニュー］／［メニュー］で画面送りができます。

途中でやめたいときは
- ［予約ナビ］または［リターン］を押します。

設定の途中で約1分間なにも操作しないと
- 設定が取り消され受信画面に切り換わります。

❾

❻~❽

❻ [◀／▶]を押して「録画予約」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [▲／▼]を押して設定項目を選び[決定]を押したあと、[▲／▼]を押して設定内容を選び[決定／OK]を押す

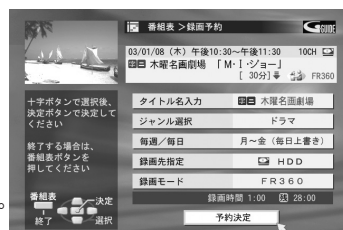
毎週/毎日録画(☞**69**ページ)

●毎週/毎日の録画予約をするときに設定します。

録画先指定

●「HDD」または「DVD」を選びます。

録画モード

●録画モードを変更するときに設定します。

❽ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

- 予約内容が重複しているときは、重複警告画面を表示します。
  - ･予約を取り消す場合は[◀／▶]を押して「中止」を選び[決定／OK]を押します。
  - ･予約を実行する場合は[◀／▶]を押して「重複を確認する」を選び[決定／OK]を押します。(☞**82**ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます。(HDD側のみ)
  - ･録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください」と表示されます)
- 続けて他の番組を予約するときは、手順❺〜❽を繰り返します。

❾ [予約ナビ]を押して終了する

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

リリーフ録画について

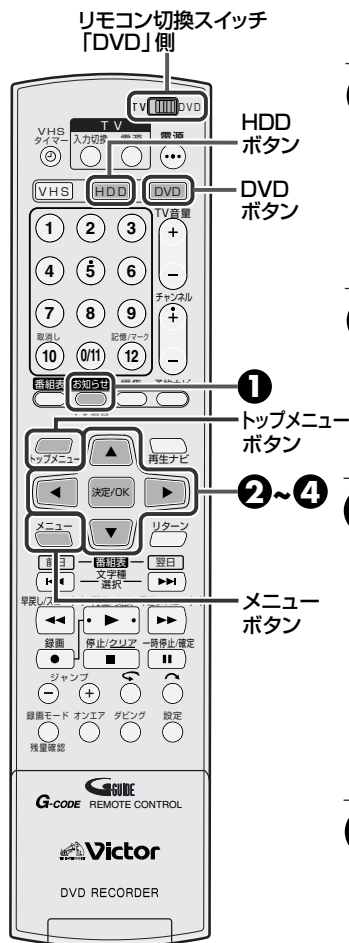
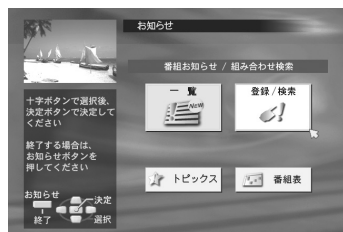
- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側にXPモードで録画します。
  ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
  - ディスクが挿入されていない
  - 録画できないディスクが挿入されている
  - 残量時間が足りない
  - DVD側が再生中
  - ファイナライズ実行中

録画予約実行中に停止(中断)するには

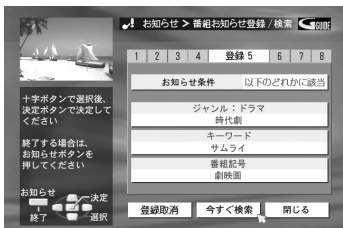
- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

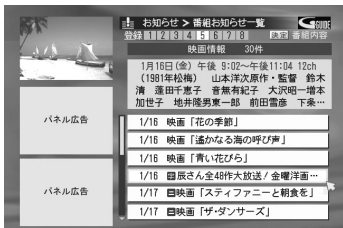
組み合わせ検索で予約する（組み合わせ検索予約）

「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」を、組み合わせ登録した内容で検索した番組お知らせ一覧から、番組を選び予約することができます。
HDD側およびDVD側の他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約できます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVDに録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/-RWディスクを入れます。

❶ [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「登録／検索」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「今すぐ検索」を選び、[決定／OK]を押す

- 検索結果画面が表示されます。

❹ [▲／▼]を押して番組を選び、[決定／OK]を押す

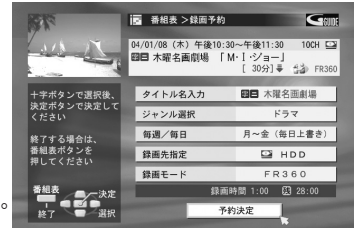
- [トップメニュー]／[メニュー]で、画面送りができます。

- 組み合わせ検索の登録および登録の変更は、「お知らせ機能について」(☞**86**ページ)をご覧ください。

❺ [◀／▶]を押して「録画予約」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [▲／▼]を押して設定項目を選び[決定／OK]を押したあと、[▲／▼]を押して設定内容を選び[決定／OK]を押す

毎週/毎日録画(☞**69**ページ)
- 毎週/毎日の録画予約をするときに設定します。

録画先指定
- 「HDD」または「DVD」を選びます。

録画モード
- 録画モードを変更するときに設定します。

❼ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

- 予約内容が重複しているときは、重複警告画面を表示します。
  - ･予約を取り消す場合は[◀／▶]を押して「中止」を選び[決定／OK]を押します。
  - ･予約を実行する場合は[◀／▶]を押して「重複を確認する」を選び[決定／OK]を押します。(☞**82**ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます。(HDD側のみ)
  - ･録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください」と表示されます)
- 続けて他の番組を予約するときは、手順❹～❼を繰り返します。

❽ [お知らせ]を押して終了する

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源 が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

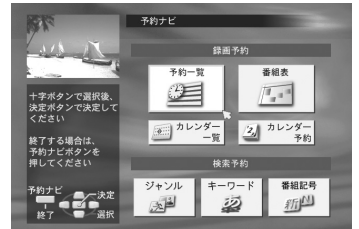
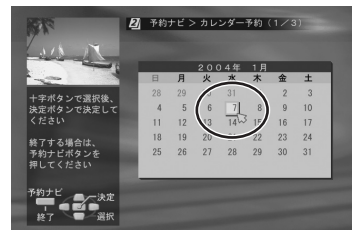
リリーフ録画について
- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側にXPモードで録画します。
  ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
  - ディスクが挿入されていない
  - 録画できないディスクが挿入されている
  - 残量時間が足りない
  - DVD側が再生中
  - ファイナライズ実行中

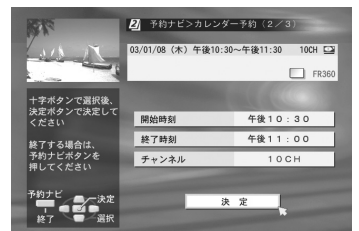
予約録画実行中に停止(中断)するには
- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

番組表を使わずに予約する(カレンダー予約)

HDD側およびDVD側の他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［HDD］または［DVD］を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVDに録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/-RW ディスクを入れます。

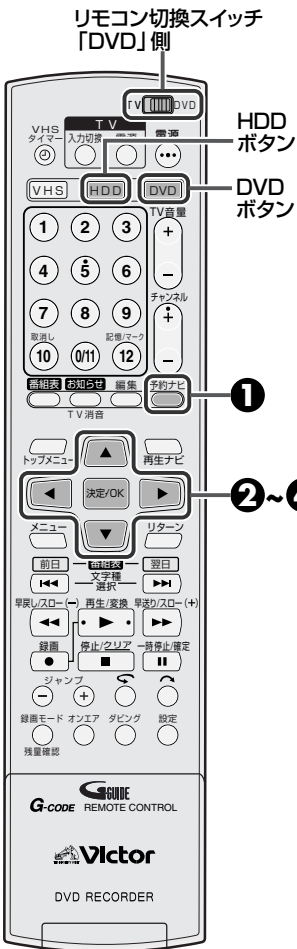
❶ [予約ナビ]を押して「予約ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「カレンダー予約」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して「録画日」を選び、[決定／OK]を押す

- 選択できない日にちは黒色になります。
- カレンダーの一番下にカーソルがあるとき、[▼]を押すと、翌月のカレンダーに変わります。

❹ [▲／▼]を押して設定項目を選び[決定／OK]を押したあと、[▲／▼]を押して設定内容を選び[決定／OK]を押す

開始/終了時刻

- [▲／▼]を押し続けると30分単位で変わります。

チャンネル

- 本機の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。

設定中の予約内容を取り消したいときは

- [予約ナビ]を押したあと、[▶]で「予約終了」を選び、[決定／OK]を押します。表示している予約が取り消されます。

設定の途中で約1分間何も操作しないと

- 設定が取り消され受信画面に切り換わります。

❺ [▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

- 入力が正しいことを確認して実行してください。

❻ 必要に応じて[▲／▼／◀／▶]と[決定／OK]で設定する

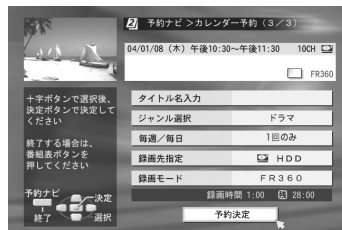
タイトル名入力
- タイトル名を入力します。

ジャンル選択
- ジャンルの設定をします。

毎週／毎日録画
- 毎週／毎日の録画予約をするときに設定します。

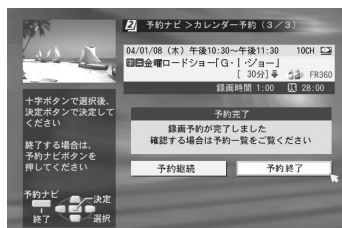
録画先指定
- 録画先（HDDかDVD）を変更します。

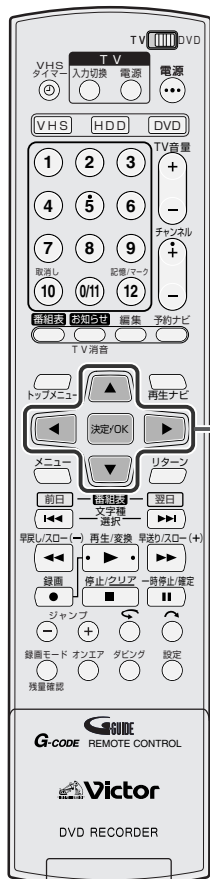
録画モード
- 録画モードを変更します。

❺~❽

❼ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

- 予約内容が重複しているときは、重複警告画面を表示します。予約を取り消すか録画の優先を指定してください。（☞**82**ページ）
- （HDD側のみ）

次のときは予約がキャンセルされます。
　・録画時間よりも残量時間が足りないとき（「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます）

❽ [◀ ／ ▶]を押して「予約終了」を選び、[決定／OK]を押す

- 続けて他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び[決定／OK]を押して手順❷～❽を繰り返します。
- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源は「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

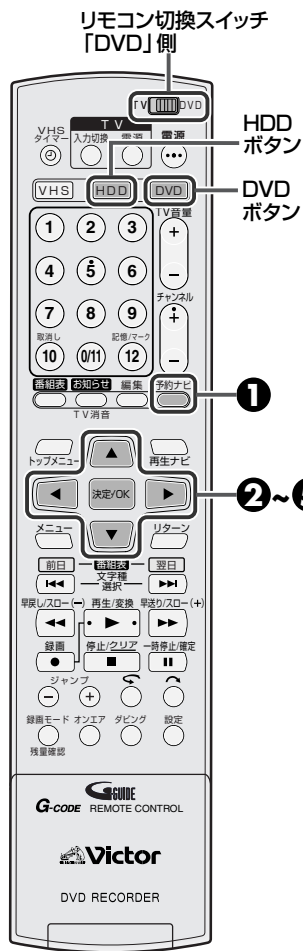
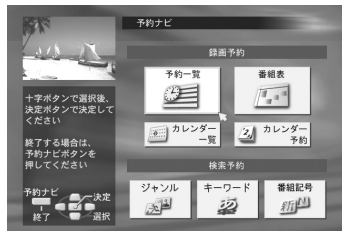
リリーフ録画について
- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側にXPモードで録画します。ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
  - ディスクが挿入されていない
  - 録画できないディスクが挿入されている
  - 残量時間が足りない
  - DVD側が再生中
  - ファイナライズ実行中

録画予約実行中に停止（中断）するには
- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

カレンダー予約のときの注意（DVD側）
- カレンダー予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

予約を確認・取消し・変更・録画優先する

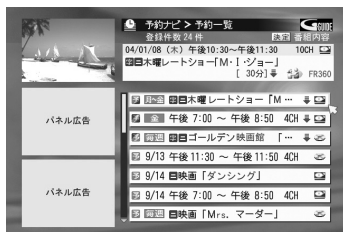
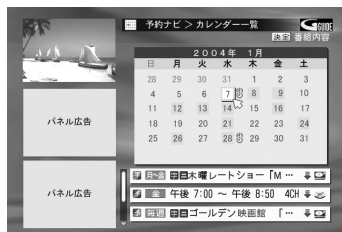
予約ナビ画面の予約一覧またはカレンダー一覧から予約番組を選んで、確認・取消し・変更・録画優先ができます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [予約ナビ]を押して「予約ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「予約一覧」または「カレンダー一覧」を選び、[決定／OK]を押す

（予約一覧の場合）

手順❹へ進んでください。

（カレンダー一覧の場合）

手順❸へ進んでください。

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して取消し・変更したい日付けを選び、[決定／OK]を押す

- 重複予約があるときは、日付欄に㊇マークを表示します。
- 予約の入っている日は、赤色印が付きます。
- カレンダーの下には、選択した日付けの予約内容が表示されます。
- カーソルをカレンダーに戻すには[▲]を押します。

❹ [▲／▼]を押して取消し・変更したい予約を選び、[決定／OK]を押す

❺ 取消しまたは変更する

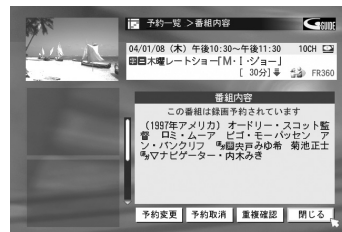
予約を取消しするときは

① [◀／▶]を押して「予約取消」を選び[決定／OK]を押す

② [予約ナビ]を押して終了する

予約内容を変更するときは

① [◀／▶]を押して「予約変更」を選び[決定／OK]を押す

② カレンダー予約の場合は手順❻へ進む
その他 予約の場合は手順❽へ進む

重複を確認して録画優先を変更するときは

※手順❷の画面で、重複予約アイコン(予、予、予)が表示されている予約を選んだときに設定できます。

① [◀／▶]を押して「重複確認」を選び[決定／OK]を押す

② 83ページをご覧ください。

番組表から入るには

① 手順❶で「番組表」を選び、「決定／OK」を押す

② [▲／▼／◀／▶]を押して予約のある番組を選び、[決定／OK]を押す

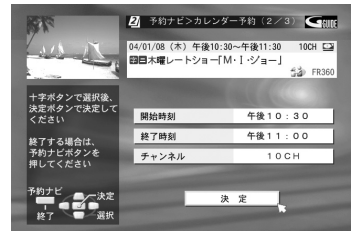
・手順❺の画面を表示します。

- 録画先が「HDD」の場合、毎週または毎日予約を1回でも実行したあとは、予約内容のうち、録画先、チャンネル、毎週／毎日設定、録画モードの変更はできません。

❻ 必要に応じて変更する

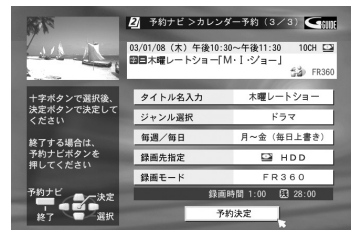
- [▲/▼]を押して変更したい項目を選び、[決定／OK]を押します。
- [▲/▼]を押して内容を変更後、[決定／OK]を押します。

❼ [▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

- [リターン]を押すと、前の画面に戻ります。

❽ 必要に応じて、その他の項目も変更する

- [▲/▼]を押して変更したい項目を選び、[決定／OK]を押します。
- [▲/▼]を押して内容を変更後、[決定／OK]を押します。

❾ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

- 手順❷の画面に戻ります。
- 他にも取消し・変更したい番組があるときは、手順❷～❾を繰り返します。

❿ [予約ナビ]を押して終了する

- 番組表データのときは、[番組表]を押します。

録画優先について

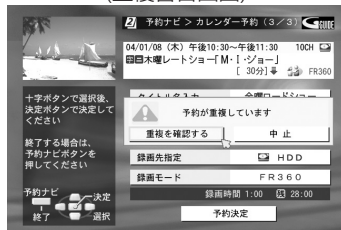
録画予約で予約が重なったとき

録画予約で予約が重なると、「重複警告画面」が表示され、どの予約を優先して録画するかの設定ができます。

❶~❸

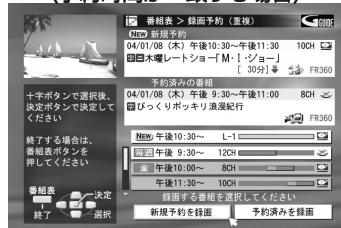
❶ [◀／▶]を押して「重複を確認する」を選び、[決定／OK]を押す

- 録画予約を中止するときは「中止」を選び、[決定／OK]を押します。

(重複警告画面)

❷ [◀／▶]を押して録画優先する番組を選び、[決定／OK]を押す

予約時間が一致する場合

- 新規予約を予約したいときは、「新規予約録画」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・予約済みは削除されます。
- 予約済みを予約したいときは、「予約済みを録画」を選び、[決定／OK]を押します。

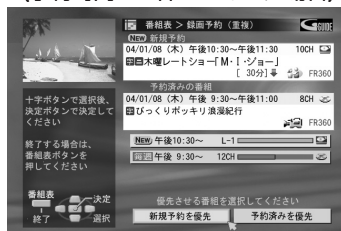
(予約時間が一致する場合)

新規予約の前側または後側が重なっている場合

- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・予約済み番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。

新規予約の前後が重なっている場合

①前側の録画優先を設定します

- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・予約済み番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。

(予約時間の一部が重なった場合)

②後側の録画優先を設定します

- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・予約済みの番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定／OK]を押します。
  ・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。

❸ [◀／▶]を押して「予約終了」を選び、[決定／OK]を押して終了する

- 新規予約番組と予約済番組の開始または終了時刻が同じ場合、選択した優先番組だけ録画されます。

重複予約の変更

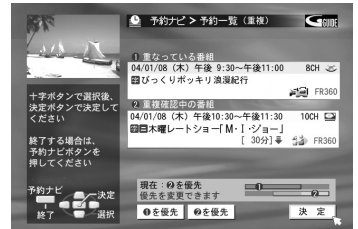
予約を確認・取消し・変更・録画優先する(☞80ページ)の手順❺で「重複確認」を選び[決定／OK]を押すと重複選択画面が表示され、重なった番組の録画優先を変更できます。

❶,❷
①~④

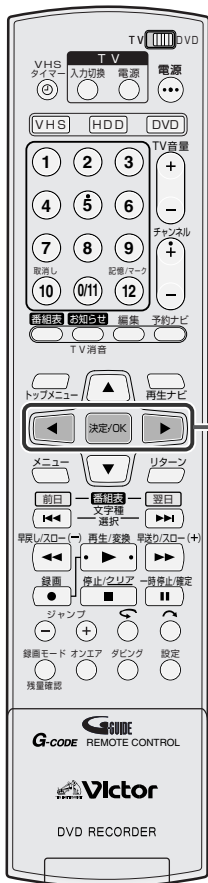
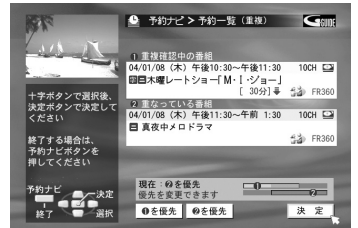
選択番組の前側または後側に別の予約がある場合

❶ [◀／▶]を押して優先する番組を選び[決定／OK]を押す

- 別の予約番組を優先するときは「❶を優先」を選び、[決定／OK]を押します。
- 確認中の番組を優先するときは「❷を優先」を選び、[決定／OK]を押します。

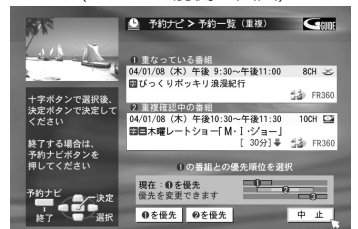
(前側が重なったときの画面)

❷ [決定／OK]を押す

- 予約一覧画面に戻ります。

(後側が重なったときの画面)

選択番組の前後に別の予約がある場合

① [◀／▶]を押して優先する番組を選び[決定／OK]を押す

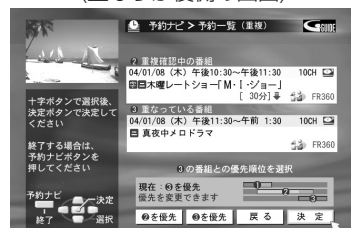
- 別の予約番組を優先するときは「❶を優先」を選び、[決定／OK]を押します。
- 確認中の番組を優先するときは「❷を優先」を選び、[決定／OK]を押します。

(重なりが前側の画面)

② [決定／OK]を押す

- 「重なりが後側の画面」を表示します。

③ [◀／▶]を押して優先する番組を選び[決定／OK]を押す

- 確認中の予約番組を優先するときは「❷を優先」を選び、[決定／OK]を押します。
- 別の予約番組を優先するときは「❸を優先」を選び、[決定／OK]を押します。

(重なりが後側の画面)

④ [決定／OK]を押す

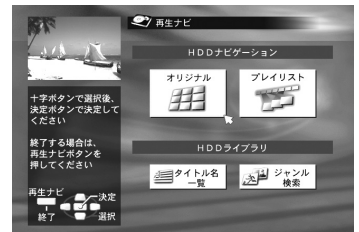
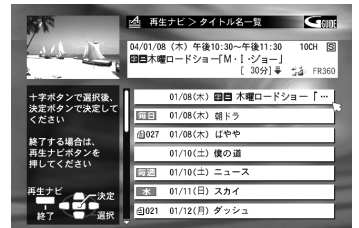
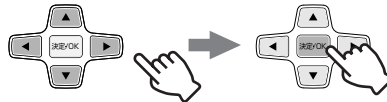
- 予約一覧画面に戻ります。

HDD／DVDの操作

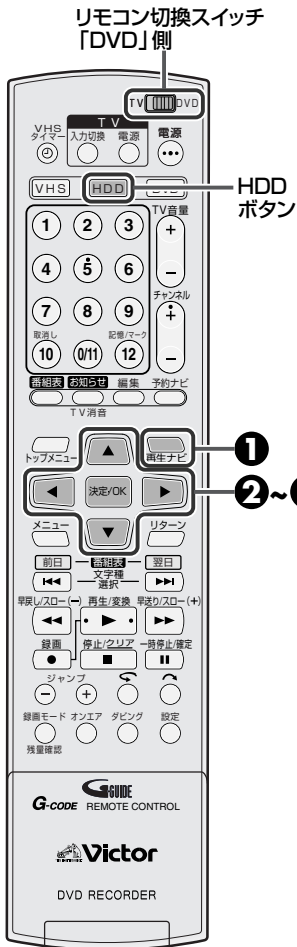
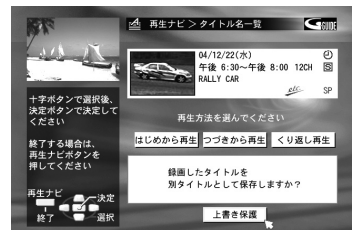
毎週/毎日予約の録画番組を保存する(上書き保護)(HDD側のみ)

毎週/毎日予約で録画先がHDD側の場合、次の予約録画が始まると前に録画された番組に上書きされます。予約録画した番組を保存したいときに設定します。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押して、本体のHDDランプを点灯させます。

❶ [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「タイトル名一覧」を選び、[決定／OK]を押す。

❸ [▲／▼]を押して[保存]したい番組を選び、[決定／OK]を押す

- 「毎週／毎日／日〜土」のアイコンがある番組から選びます。

❹ [▲／▼]を押して「上書き保護」を選び、[決定／OK]を押す

上書き保護ができるのは

- 録画先がHDD側の場合のみ有効です。
- 録画された番組が残っている場合のみ有効です。
- HDD側の残量が確保できるときのみ有効です。

上書き保護は1回ごとの設定ですので、長期不在等で2回目以降の上書き保護ができないときは

- 毎週／毎日予約を中止して、番組ごとに1回のみの録画予約をおすすめします。

録画情報で録画予約する(簡単翌週予約)

以前に録画した番組の録画情報により、簡単に次週の録画予約設定を行うことができます。

準備

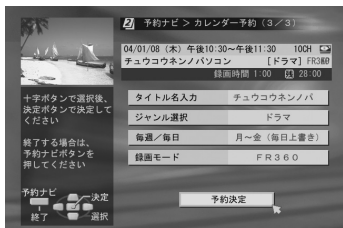
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

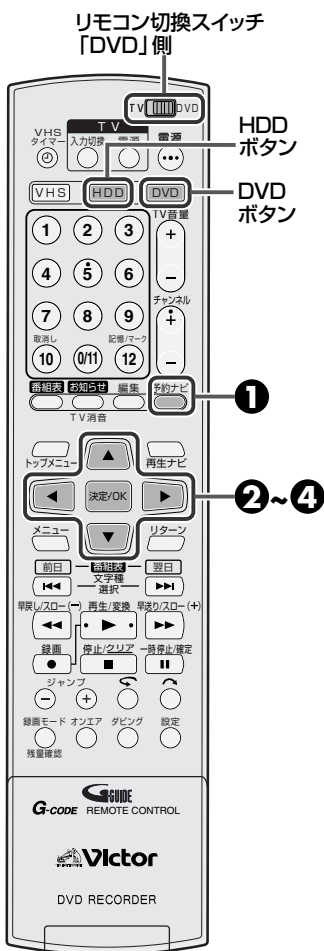
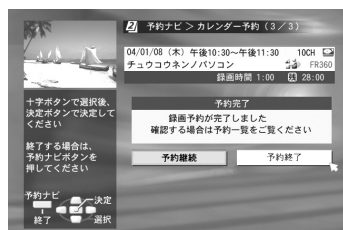
❶ 再生中に[予約ナビ]を押す

❷ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 約5秒間なにも操作しないと予約ナビ画面が表示されます。[予約ナビ]を押して消してください。

❸ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定／OK]を押す

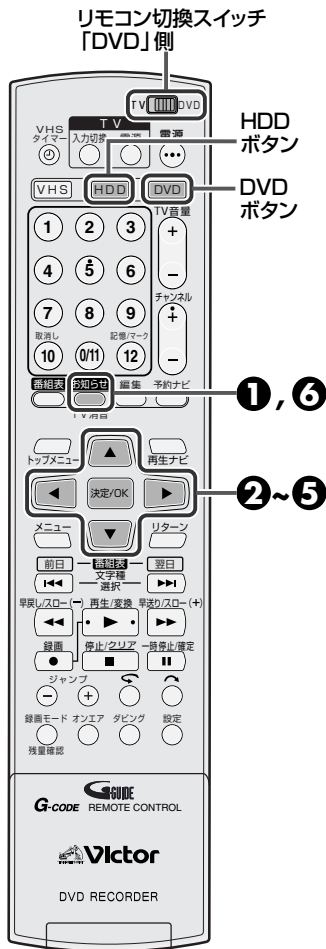
- 予約内容が重複しているときは、重複警告画面が表示されます。予約を取り消すか録画優先の設定をしてください。
  (☞**82**ページ)

❹ [◀／▶]を押して「予約終了」を選び、[決定／OK]を押す

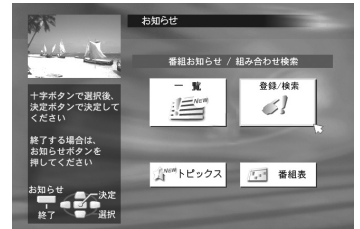
- 録画予約され受信画面に切り換わります。

- 設定途中で約1分間なにも操作しないと設定が取り消され、受信画面に切り換わります。

お知らせ機能を使う

お好みにより「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」の組み合わせで検索内容が登録できます。
登録した内容から番組が検索できます。また、番組表(Gガイド)のトピックスを見ることができます。

組み合わせ検索を登録/変更する

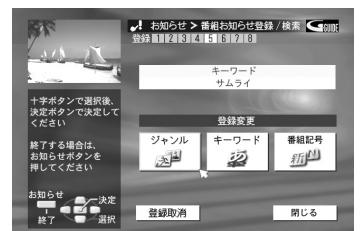
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させせます。

❶ [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する

❷ [◀/▶]を押して「登録/検索」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [◀/▶]を押して登録番号を選ぶ

- 変更するときは、変更する登録番号を選びます。

登録番号

検索条件表示欄

❹ [▲/▼]を押して 検索条件表示欄を選び、[決定/OK]を押す

❺ [◀/▶]を押して検索項目を選び[決定/OK]を押す

- 「ジャンル」のときはジャンルから選びます。
- 「キーコード」のときはお好みの文字を入力します。(文字入力方法は☞116ページをご覧ください)
- 「番組記号」のときは番組記号リストから選びます。
- 登録が完了すると❹の画面に戻ります。❹,❺を繰り返して3つまで登録できます。

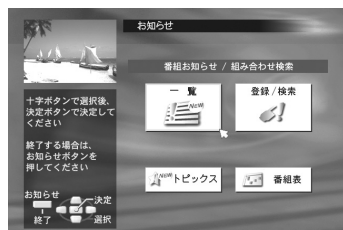
❻ [お知らせ]を押して終了する

- 現在の番組表データで、すぐ結果を知るには、手順❸の画面で「いますぐ検索」を選び、[決定/OK]を押します。
- 最新の番組表データ受信ごとに、最新情報で検索を実行します。

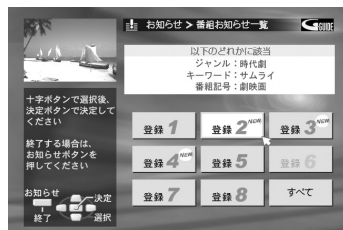
組み合わせ検索で番組を探す

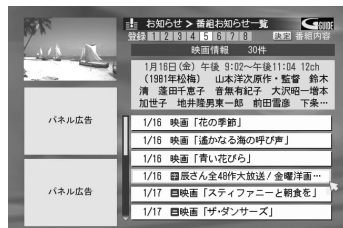
組み合わせ検索で番組を探し、番組内容を確認します。

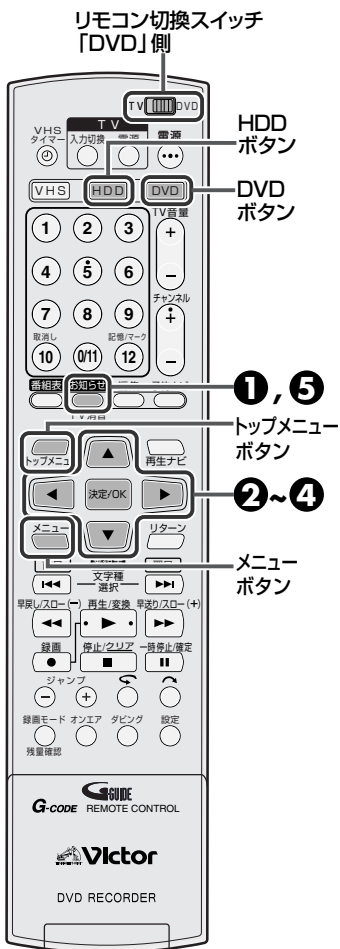
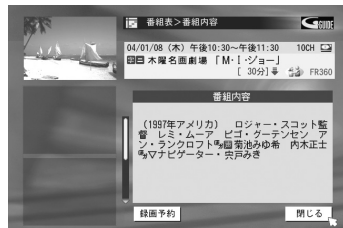
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

❶ [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する

❷ [◀/▶]を押して「一覧」を選び、[決定/OK]を押す

- 1度も実行していない登録情報があるときは、データ取得の確認画面が表示されます。[◀/▶]を押して「実行する」を選び[決定/OK]を押します。

❸ [▲/▼/◀/▶]を押して登録番号を選び、[決定/OK]を押す

❹ [▲/▼]を押して番組を選び[決定/OK]を押す

- [トップメニュー]/[メニュー]で画面送りができます。
- 番組内容表示画面が表示されます。

❺ [お知らせ]を押して終了する

- 録画予約したいときは、「録画予約」を選び、[決定/OK]を押します。(☞**72**ページ)
- [閉じる]を選び[決定/OK]を押すと手順❹の画面に戻ります。

NEW マーク表示について

- 手順❹の画面を表示すると、NEWマークは表示されません。

番組表データ受信後に新しい検索追加番組があると、電源を入れたときに確認画面が表示されます。

- すぐ見るときは、[◀/▶]を押して「お知らせを見る」を選び、[決定/OK]を押します。
  手順❹の「番組お知らせ一覧」が表示されます。
- 一覧を見ない限り、電源を入れたときに毎回表示されます。

番組表(G ガイド)のトピックスを見る

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

HDDボタン

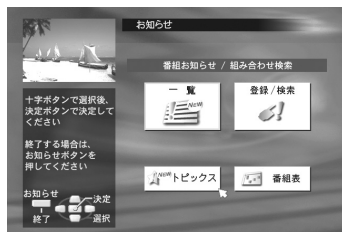
DVDボタン

❶,❻

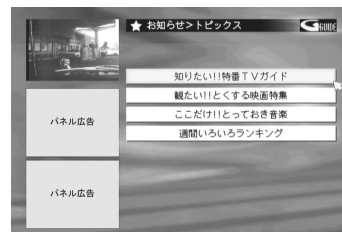
トップメニューボタン

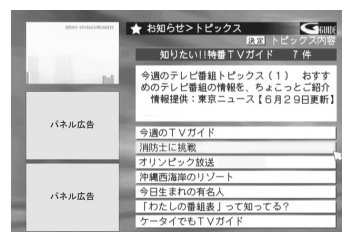
❷~❺

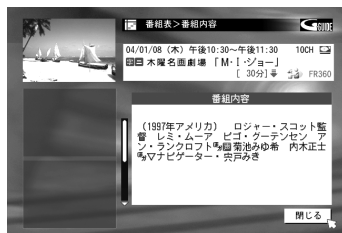
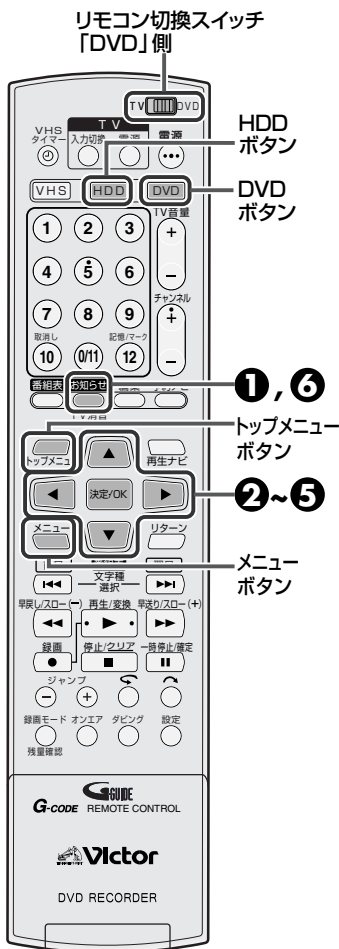
メニューボタン

❶ [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「トピックス」選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して分類項目を選び、[決定／OK]を押す

- 一覧リスト画面が表示されます。

❹ [▲／▼]を押して見たいトピックスを選び、[決定／OK]を押す

- トピックス内容表示画面が表示されます。

❺ 内容を確認する

- 続けて他のトピックスを見たいときは、[決定／OK]を押して、手順を❹、❺繰り返します。
- [トップメニュー]／[メニュー]で画面送りができます。

❻ [お知らせ]を押して終了する

空き容量ぴったりに録画する[フリーレート(FR)モード]

フリーレート(FR)モードとは

DVD ディスクでは残量に合わせて最適な記録レートを計算し、空き容量ぴったりに録画できます。
FRモードには、2種類あります。ハードディスクの場合は、設定したFRの数値に対応した記録レートで録画します。

FRモード表示について

[録画モード]を押すと、録画モード／残量時間の一覧表をテレビ画面に表示します。
[録画モード]を押して「FRモード」を選び、[◀／▶]を押して記録レートを選び、[決定／OK]を押します。

テレビ画面

FR90などの数字について

- 未使用の4.7GBディスクに録画できる時間の記録レートです。(目安です)

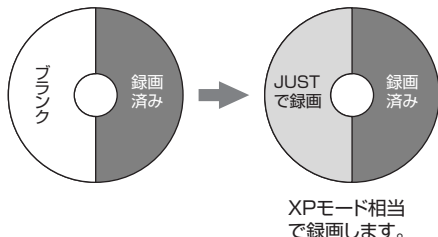
  (例)FR90：約90分録画可能な記録レート
- あと何分残っているかわからないディスクに1時間の番組を記録したいときなどは、録画可能時間を「1:00」に設定します。FR○○の数値を気にせず、録画時間優先で設定することができます。

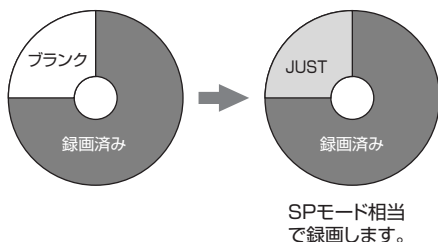
最適な記録レートで録画したいとき JUSTモード(DVD側のみ)

録画予約時に選択できます。

(例) 30分の番組をJUSTで録画予約する

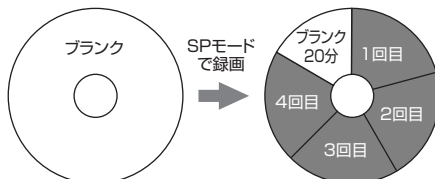
- 残量時間がXPモードで30分の場合

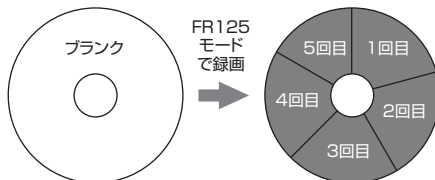
XPモード相当で録画します。

- 残量時間がXPモードで15分の場合

SPモード相当で録画します。

画質を重視したいとき FR60～FR480モード

60～360までは60、65･･･355、360のように、5分刻みで、360以降は420、480に設定できます。

(例) 毎週25分の番組を5回ぶん、1枚のディスクに収めるために、FR125で録画予約する

- SPモードで録画予約した場合(4回ぶんしか記録できません)

FR125に設定する

- ディスク1枚にぴったり録画できます

•DVD側は、残量に関係なく、タイマー予約の設定ができます。予約設定前に残量の確認をしてください。
(残量が足りない場合、HDD側でリリーフ録画*します)

例) 120分ディスクにSPモードで60分予約した場合、残り残量は、XPモードで30分、SPモードで60分、LPモードで120分、EPモードで180分、FR480モードで240分となります。これ以上の時間を予約すると、HDD側でリリーフ録画*します。

＊リリーフ録画は☞**69**ページをご覧ください。

JUSTモードの最長録画時間はFR480モードの録画時間となります。ディスクの残量が少ないときに長時間番組をJUSTモードでタイマー予約する場合には、FR480モードのディスク残量を見て残量が十分か確認することをおすすめします。また、JUSTで複数番組を予約されても、最初の番組しか録画できませんのでご注意ください。

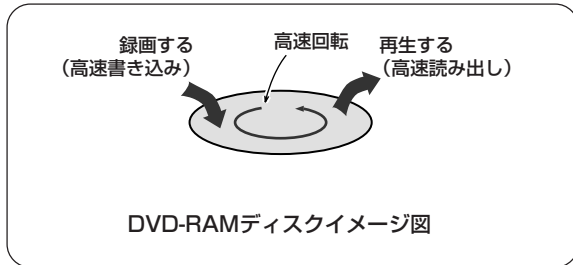
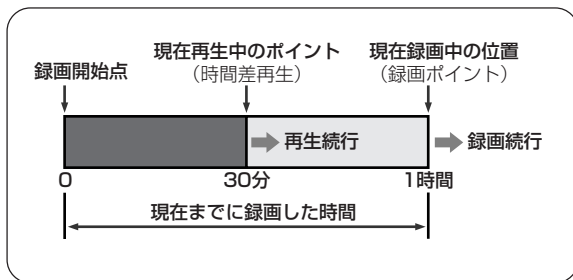
•FR420,FR480モードで記録したディスクを他機で再生した場合、正常に動作しない場合があります。

時間差再生機能を使う(DVD編)

DVD-RAM

追っかけ再生(時間差再生)とは

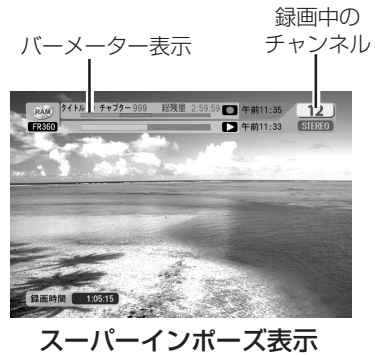
DVD-RAMディスクに映像を録画し再生すると、高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行うことができます。

DVD-RAMディスクイメージ図

下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを、追っかけ再生といいます。

予約録画中や通常録画時に以前録画した番組を再生したり、現在録画中の番組を継続して録画したまま、最初から再生することができます。

画面表示ボタン
時間差再生の状態は、画面表示ボタンを押して、スーパー インポーズ表示(右図参照)で確認できます。

現在録画確認ボタン
時間差再生中に押すと、現在録画中の映像を確認できます。

録画／再生状態表示の見かた

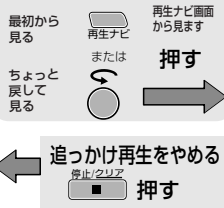
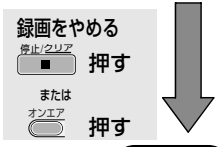
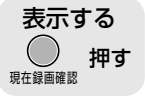
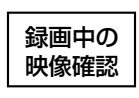
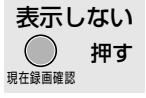
リモコンの[画面表示]を押すと、現在の状態をテレビ画面にスーパーインポーズで表示します。

スーパーインポーズ表示

現在の録画・再生状態をバーメーターで表示します。

(バーメーターの表示)

: 緑色(録画済み部分)
: うす緑色(再生中の部分)
: オレンジ色(録画中の部分)
: 灰色(未録画又は未再生の部分)

録画中に追っかけ再生したときの画面について

DVD-RAMディスクで録画や予約録画中に、録画している番組の最初から再生することができます。
録画位置を追っかけて再生するので、追っかけ再生といいます。

（再生と現在録画確認画面）

追っかけ再生中の動作について

- 録画開始後約30秒間は追っかけ再生できません。
- 追っかけ再生中は、録画ポイントの約30秒前まで早送り再生できますが、それ以降は自動的に通常再生に戻り、約30秒間の時間差を保ちながら録画と再生を継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生では、録画が終了しても電源は切れずに再生は継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生中に、次の予約時間がきたときは、HDDに録画されます（リリーフ録画）。
- 追っかけ再生中は、本体の[録画(●)]を押してもワンタッチタイマー録画は使用できません。
  [停止]を押していったん録画中の画面にしてからワンタッチタイマー録画を設定してください。
- 追っかけ再生中に、画像が少し止まることがありますが、録画には影響ありません。
- 追っかけ再生中に、[現在録画確認]を押して録画中の映像を表示したとき、画像サイズが正しくない場合があります。
- DV入力で録画中に追っかけ再生はできません。

録画中に見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る（チョット見バック再生）

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。

❶ 録画中に、[ ]を押す

- 1度目は約30秒ぶん戻して再生します。
- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。

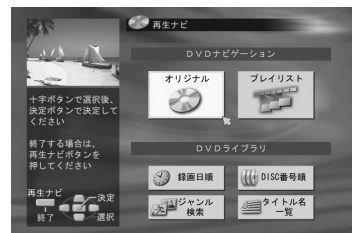
リモコン切換スイッチ「DVD」側

DVDボタン

停止(■)ボタン

録画中に録画中の番組や別の番組を見る

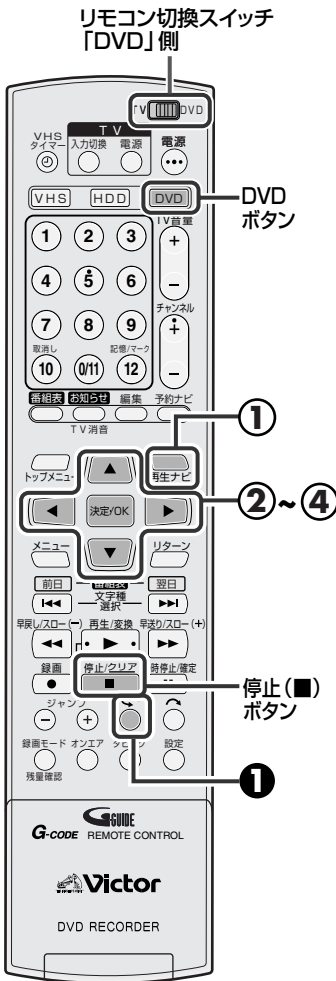
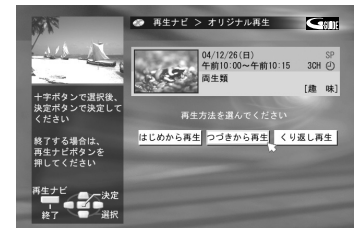
準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。

① 録画中に[再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

② [◀／▶]を押して「オリジル」を選び、[決定／OK]を押す

③ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を選び、[決定／OK]を押す

- 設定メニューの「タイトル連続再生」が「入」のときは、タイトルの頭から再生します。
  「切」のときは、手順 ❹ にすすみます。

④ [◀ ／▶] を押して再生方法を選び、[決定／OK]を押す

- 選ばれた番組を再生します。
- 再生をやめるには[停止(■)]を押します。

再生をやめるには
- [停止(■)]を押します。
  録画中の画面に切り換わります。

時間差再生をしたときは
- 16:9や4:3の画面サイズをテレビへ正しく出力できないことがあります。このようなときは、テレビ側でお好みの画面サイズに切り換えてください。

追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン

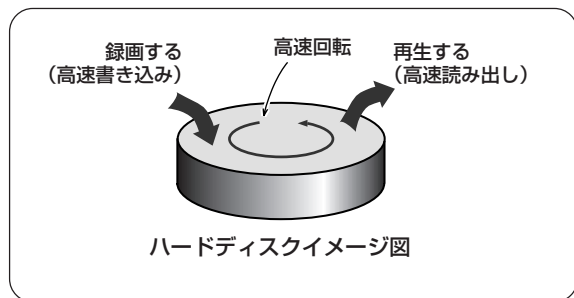
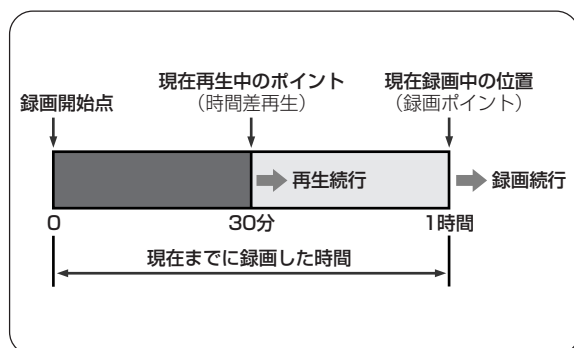
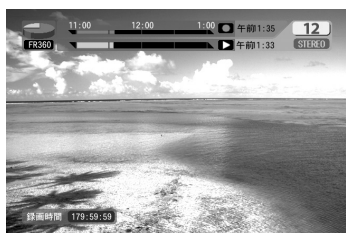
：使用するボタン

使えるボタン	ボタン名称と機能
オンエア	**オンエアボタン** ・押すと、現在放送中の画面に切り換わります。
再生ナビ	**再生ナビボタン** ・押すと、DVDナビ画面を表示します。 見たい番組の頭出しをするときに押してください。
|◀◀	**|◀◀ボタン** ・再生中に1回押すとチャプターの頭にスキップします。 ・再生中に2秒以上押し続けると、押している間、逆転スピード再生になります。 一時停止中は、逆転スロー再生になります。 ・離すと通常再生に戻ります。
▶▶|	**▶▶|ボタン** ・再生中に1回押すと次のチャプターの頭にスキップします。 ・再生中に2秒以上押し続けると、押している間、スピード再生になります。 一時停止中は、スロー再生になります。 ・離すと通常再生に戻ります。
早戻し/スロー(−) ◀◀	**◀◀ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・一時停止中に押すと、コマ戻しできます。 ・一時停止中に2秒以上押すと、逆転スロー再生になります。 ・逆転スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
早送り/スロー(+) ▶▶	**▶▶ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、4段階で早送り再生します。 ・一時停止中に押すと、コマ送りできます。 ・一時停止中に2秒以上押すと、スロー再生になります。 ・スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速でスロー再生します。
停止/クリア ■	**■ボタン** ・時間差再生を停止して録画中の画面に戻ります。 このときリジューム記憶します。 ・再度、停止ボタンを押すと録画を停止します。
一時停止/確定 ❚❚	**❚❚ボタン** ・1回押すと一時停止（静止画再生）になります。 くり返し押すとコマ送りになります。
ジャンプ − +	**ジャンプ(−/+)ボタン** ・再生または時間差再生中に押すと、設定した時間ぶんだけジャンプして再生します。(☞**96**ページ)
↶	**チョット見バック（↶）ボタン** ・1回押すと約7秒ぶん戻して再生します。 続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 スポーツ番組などで使うと便利です。
↷	**CMスキップ（↷）ボタン** ・1回押すと約30秒ぶん飛ばします。 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 CM（コマーシャル）を飛ばすときに便利です。
アングル 現在録画確認	**現在録画確認ボタン** ・1回押すと現在録画中の映像を再生映像と同時に見ることができます。 続けて押すと録画確認窓が消えて現在再生中の映像のみになります。 録画中の番組が終わっているかどうかなどの確認できます。

時間差再生機能を使う（HDD編）

時間差再生モードとは

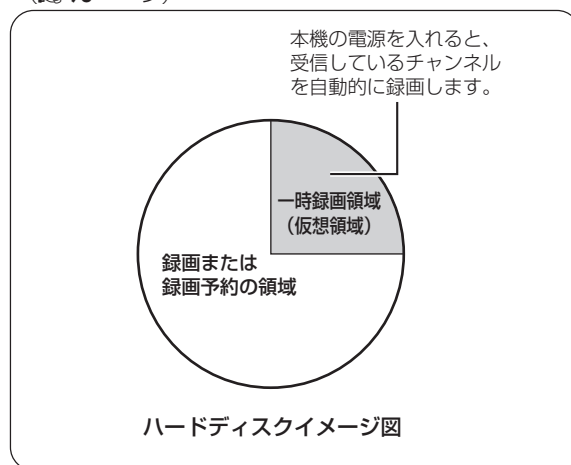
ハードディスクに映像を録画し再生すると、高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行うことができます。

ハードディスクイメージ図

下図の様に録画ポイントから時間差をつけて再生することを時間差再生と言います。

リモコンの［画面表示］を押すと、現状の状態をテレビ画面にスーパーインポーズで表示します。

スーパーインポーズ表示

一時録画とは

電源を入れると、特に録画操作をしなくても、自動的にハードディスク内にある仮想領域に設定した時間枠*の中で、受信しているチャンネルを録画します。

* 時間枠：30分／1時間／3時間の設定ができます。（☞98ページ）

ハードディスクイメージ図

常に最新の受信チャンネルを録画するため、過去の映像は上書きされます。
一時録画という機能により、少し前の番組は再生できますが、設定した時間枠を超えた番組はすでに上書きされているため、お好みの番組は再生できません。
お好みの番組を保存するためには、さかのぼり録画（☞**99**ページ）、録画または録画予約をしてください。ハードディスク内の録画または録画予約の領域に録画された番組は保存されているため、あとからいつでも再生が可能です。

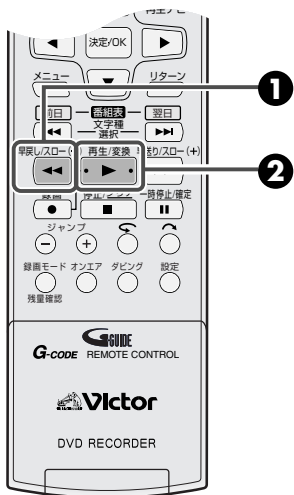
一時録画番組の自動消去について

以下の操作をすると自動的に消去されます。

- 電源を「切」にしたとき
- 停電から復帰したとき
- 通常録画（☞**62**ページ）、予約録画（☞**72**～**79**ページ）、さかのぼり録画（☞**99**ページ）、BSデジタルリンク予約（☞**145**ページ）が開始されたとき
- 設定メニューで時間差再生の設定を変更したとき（☞**98**ページ）
- チャンネル合わせを実行したとき（☞**35**～**40**ページ）
- ［ダビング］を押してダビング画面を表示したとき（☞**170**～**187**ページ）
- DV入力を選択したとき

- 設定メニュー画面の「HDD設定➡時間差再生」を「切」にしたときは、時間差再生ができません。（☞**98**ページ）
お買い上げ時は「切」に設定されています。

番組をさかのぼって再生する(追っかけ再生)

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押して HDD ランプを点灯させます。

❶ 録画中／一時録画中に [早戻し/スロー(ー)]を押す

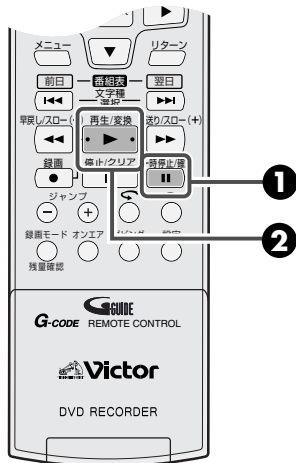
- 早戻し再生します。
- [早戻し(◀◀)]を押すごとに速くなります。見たいシーンを早くさがすときに便利です。

❷ 見たい場面で[再生]を押す

- 録画開始点まで戻すと静止画を表示して一時停止します。[再生(▶)]を押してください。

止めておいたシーンから続きを見る(一時停止再生)

録画中または一時録画中に、急な来客や電話がかかって来たときでも、止めておいたシーンから続きを再生することができます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押して HDD ランプを点灯させます。

❶ 録画中／一時録画中に [一時停止]を押す

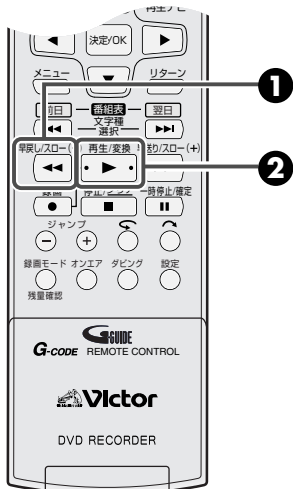
❷ 続きを見るときに[再生]を押す

受信中に一時録画モードにするときは

- 設定メニュー画面の「HDD設定➡時間差再生」を「切」以外に設定してください。(☞98ページ)

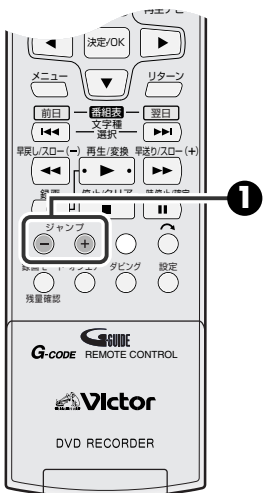
録画中の番組を時間差再生するには

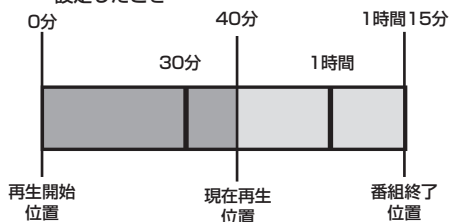
- [再生ナビ]を押して、いま録画している番組のサムネイルを選んで再生してもできます。
- 録画一時停止中はできません。

見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る（チョット見バック再生）

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押して HDD ランプを点灯させます。

❶ 録画中／一時録画中に［ ］を押す

- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 一時停止中に押すと、約7秒ぶん戻して一時停止します。

ジャンプして録画中の頭出しをする（時間差再生ジャンプ）

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押して、HDDランプを点灯させます。
- 設定メニューの「時間差再生」を「切」以外に設定します。（☞**98**ページ）
- 設定メニューの「ジャンプ時間」を設定します。（☞**51**ページ）

❶ 録画中、一時録画中または時間差再生中に［ジャンプ(−)］または［ジャンプ(+)］を押す

または

- 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：通常再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき

再生開始位置を基準に15分区切りの位置にジャンプします。

ジャンプ時間：15分

押すごとに
30分
15分
0分
とジャンプします。

押すごとに
45分
1時間
1時間15分
とジャンプします。

再生開始位置または録画開始位置までいくと
- 一時停止状態になります。

番組終了位置または現在録画位置までいくと
- 放送受信画面になります。

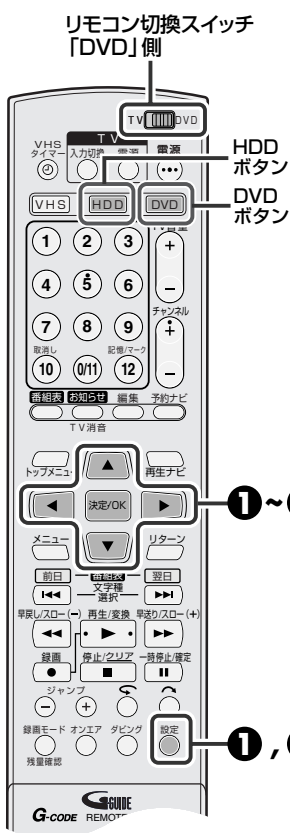
時間差再生機能に使えるボタン

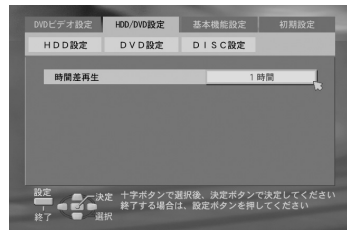
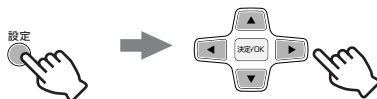
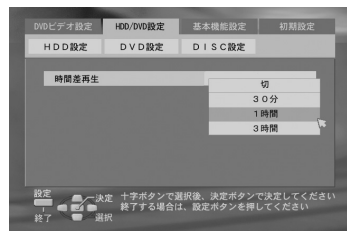
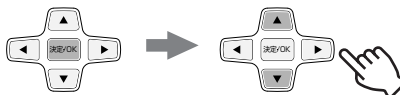
　　: 使用するボタン

使えるボタン	ボタン名称と機能
オンエア	**オンエアボタン** ・押すと、現在放送中の画面に切り換わります。
早戻し/スロー(−)	**◀◀ ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、逆転コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/16倍速で逆転スロー再生します。 ◀◀ ボタンを押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
再生/変換	**▶ボタン** ・押すと、再生します。
早送り/スロー(+)	**▶▶ ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早送り再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/16倍速でスロー再生します。 ▶▶ ボタンを押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速でスロー再生します。
停止/クリア	**■ ボタン** ・時間差再生中に押すと、現在放送中の画面に戻ります。 ・録画中に2回押すと、録画を終了し現在放送中の画面に戻ります。
一時停止/確定	**II ボタン** ・1回押すと、一時停止（静止画再生）します。 ・くり返し押すと、コマ送り再生します。
ジャンプ	**ジャンプ（−/+）ボタン** ・再生または時間差再生中に押すと、設定した時間ぶんだけジャンプして再生します。（☞**96**ページ）
	チョット見バック（↺）ボタン ・1回押すと、約7秒ぶん戻して再生します。 ・続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 ・スポーツ番組などでお使いください。
	CMスキップ（↷）ボタン ・1回押すと、約30秒ぶん飛ばします。 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 ・CM（コマーシャル）を飛ばすときに便利です。

時間差再生機能を使う(HDD編)(つづき)

一時録画の設定時間を変える

一時録画する時間を設定します。お買い上げ時は、「切」に設定されています。

● [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させせます。

❶ [設定]を押したあと、[▲/▼/◀/▶]で「HDD/DVD設定➡HDD設定➡時間差再生」を選ぶ

❷ [決定/OK]を押したあと、[▲/▼]を押してお好みの設定時間を選ぶ

● 決定するまでに10数秒かかることがあります。

❸ [決定/OK]を押したあと、[設定]を押して終了する

時間差再生の設定と録画可能時間について

設定時間によって、録画可能時間が異なります。

(目安です)

時間差再生の設定時間 / 録画モード	切	30 分	1 時間	3 時間
XP (高画質)	27 時間	26 時間	25 時間	23 時間
SP (標準)	54 時間	53 時間	52 時間	49 時間
LP (長時間)	106 時間	104 時間	103 時間	98 時間
EP (超長時間)	160 時間	158 時間	156 時間	148 時間
FR480 (最長時間)	224 時間	222 時間	220 時間	212 時間

● XP/SP モード : スポーツ番組などの動きの速い番組を録画するときにおすすめします。
  LP モード : ドラマなどの動きが遅く、あまり明暗のない番組を録画するときにおすすめします。
  EP/FR480 モード : アニメ番組のように輪郭がはっきりしている番組、録画可能時間に余裕がないときにおすすめします。

● 録画フォーマットについて
  ・DVDなどと同じMPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。

設定時間について

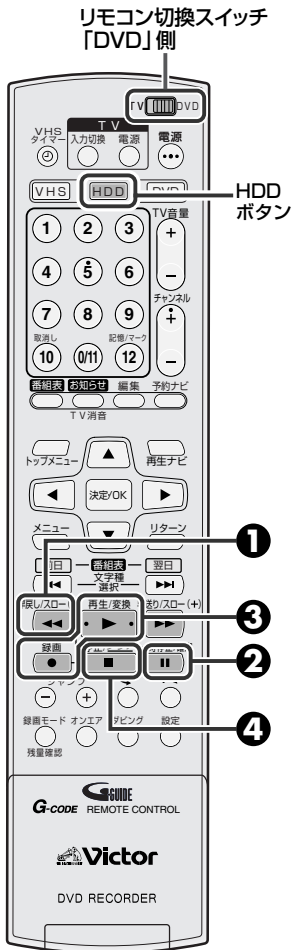
● 設定した時間だけ一時録画を行ない、設定時間を超えると過去の映像から上書きされて、繰り返し録画します。一時録画で録画された映像を見るときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させてから操作してください。

時間差再生を「切」以外に設定したときは

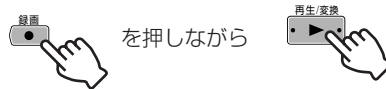
● 外部入力で無信号のとき、または放送のないチャンネルを受信したとき、ブルーバック画面にはなりません。

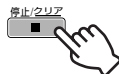
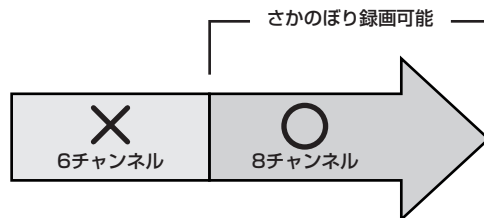
一時録画の内容をHDDに保存する（さかのぼり録画）

ON AIR（現在放送中の映像）を見ているときに、さかのぼって録画できます。
HDDに保存するためには、今見ているチャンネルの範囲内で、さかのぼって録画できます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- 「時間差再生」を「切」以外に設定します。（☞98ページ）

❶ [早戻し/スロー(－)]を押す

❷ 録画したい場面で[一時停止]を押す

❸ [録画]を押しながら[再生]を押す

- 本体で操作するときは、[録画]を押します。
- 本体表示窓のディスク内側の赤丸が点灯します。
- 数秒後、現在放送中の画面に戻ります。
- さかのぼり録画のときは、FR65モードで録画されます。他のモードには設定できません。
- さかのぼり録画が開始されると、開始以前の一時録画データは消去されます。

❹ 停止するときは、[停止/クリア]を2回押す

現在放送中のチャンネルと違うチャンネルは、さかのぼり録画できません。

残量時間が少ないときは

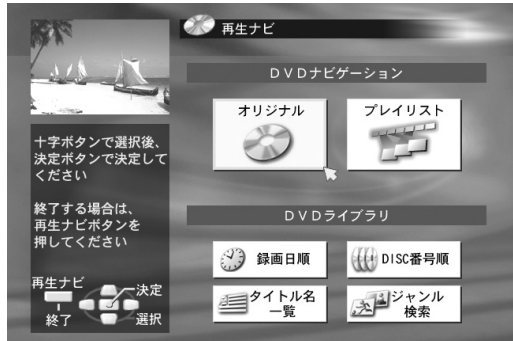
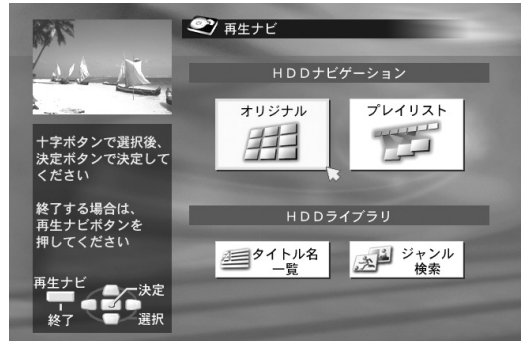
- 設定メニュー画面の「HDD設定➡時間差再生」が自動的に[切]になります。

HDD／DVDの操作

録画一覧を表示して選ぶ／編集する(ナビゲーション)

ナビゲーションとは

本機で録画すると、サムネイル画像が付けられ、番組の情報(日付、録画開始／終了時刻、チャンネル、録画モード、コピー禁止など)が記憶されます。その番組情報を使って、見たい番組の頭出しができます。
また、録画した番組にタイトル(名前)を付けたり、番組にジャンル(種類)を付けたりすることができます。

(DVD ナビゲーションのトップ画面)

(HDD ナビゲーションのトップ画面)

オリジナル ： 録画した番組の一覧表から探して再生します。

・録画した番組を見る(☞**102**ページ)
・複数の番組を決めた順番で見る(☞**103**ページ)
・録画した番組をプロテクトする(DVD側のみ)(☞**106**ページ)
・録画した番組を削除する(☞**107**ページ)
・録画した番組を部分的に削除する(DVD側のみ)(☞**108**ページ)
・録画した番組のサムネイルを修正する(☞**110**ページ)
・録画した番組のタイトル名を修正する(☞**112**ページ)
・録画した番組のチャプターの編集をする(☞**114**ページ)
・録画した番組のジャンルを修正する(☞**117**ページ)
・録画した番組を2つに分ける(HDD側のみ)(☞**118**ページ)

プレイリスト ： オリジナルの録画番組から、お好みのシーンを自由に選んで編集したリストから探して再生します。

・プレイリストを作成する(☞**122**ページ)
・プレイリストを見る(☞**124**ページ)
・プレイリストを削除する(☞**125**ページ)
・プレイリストのジャンルを修正する(☞**117**ページ)
・プレイリストのタイトル名を修正する(☞**112**ページ)
・プレイリストのサムネイルを修正する(☞**110**ページ)
・プレイリストのシーンを修正する(☞**126**ページ)
・プレイリストのシーンを移動する(☞**128**ページ)

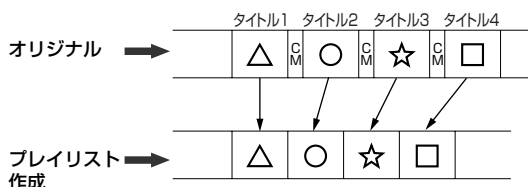
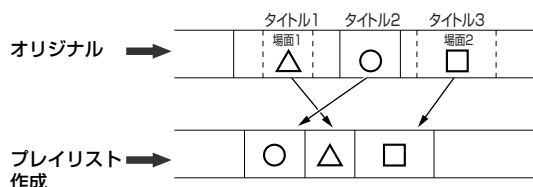
ライブラリ ： DVD側の場合は、ライブラリにディスク情報を登録すると、ライブラリからディスクが探せます。(再生はできません)
HDD側の場合は、ライブラリから見たい番組を探し、再生します。

・録画日順 ：録画日から探して再生します。(DVD側のみ)
・DISC番号順 ：ディスク番号から探して再生します。(DVD側のみ)
・ジャンル検索 ：ジャンルから探して再生します。
・タイトル名一覧 ：タイトル名から探して再生します。

プレイリストとは

録画した番組から自由に編集して再生できます。

- 録画した内容のダイジェスト版を作りたい
- 名場面集を作りたい

(例1) CMナシ

(例2) 名場面集

ナビゲーション画面について

DVDナビゲーションを操作するには、[DVD]を押してDVDランプを点灯させてから[再生ナビ]を押します。HDDナビゲーションを操作するには、[HDD]を押してHDDランプを点灯させてから[再生ナビ]を押します。次ページ以降の、DVDおよびHDD両方が操作できるときのサンプル画面は、DVD側を操作した場合の画面を紹介しています。

情報アイコン一覧

- **毎週**　毎週予約の番組（☞**69**ページ）
- **毎日**　毎日予約の番組（☞**69**ページ）
- **月**　毎曜日予約の番組（☞**69**ページ）例；月曜日に録画される番組
- **NEW**　録画してから一度も見ていない番組（一度見たあとは、NEW 表示が消えます）
- コピー禁止番組
- (DVD側のみ) タイトル保護マーク
- **S**　ステレオ放送の番組
- 二重音声放送の番組
- 録画予約番組
- 1回(1世代) のみ録画できる番組(コピーワンス番組)

ナビゲーションで登録される情報

録画日時 .... 録画された日時が登録されます。

録画チャンネル .... 録画チャンネルが登録されます。

タイトル名 .... 全角32文字までタイトル名を登録できます。

サムネイル .... 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。
また、サムネイルは、録画後にお気に入りの静止画に変更することができます。(☞**110**ページ)
録画中に変更したいときは、変更したいシーンで[決定／OK]を押します。ただし、時間差再生中は操作できません。

ジャンル .... 15種類のジャンルが用意されています。このうちからジャンルを選んで登録できます。(☞**117**ページ)

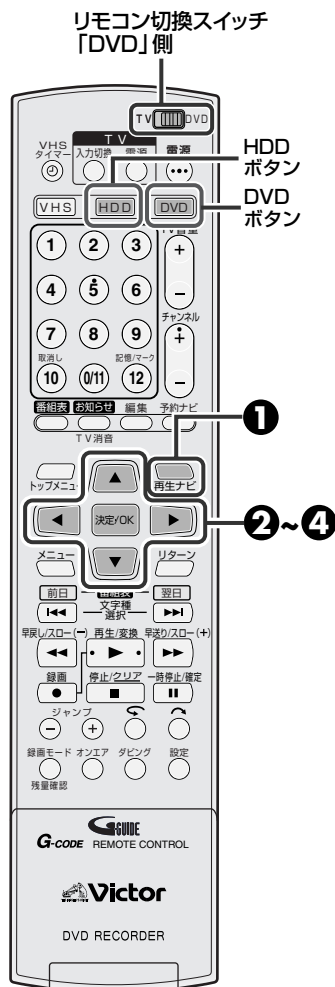
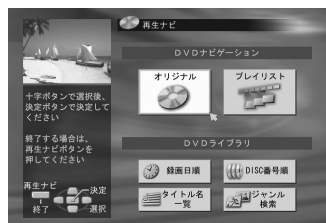
録画モード .... 録画時の録画モードが登録されます。

- 他機で記録したディスクの場合、表示されない項目があります。
- ［再生ナビ］または［編集］を押したときの番組一覧画面は、録画した順に右下から表示します。

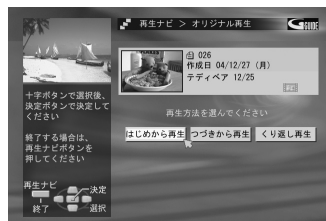
録画した番組の頭出しをする

DVDナビは、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rディスクに最大99番組まで登録できます。
HDDナビは最大200番組まで登録できます。
サムネイル画像やタイトルなどから見たい番組を頭出しします。
HDD側は録画中でも番組の頭出しができます。

準備

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [◀/▶]を押して「オリジナル」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼/◀/▶]を押して見たい番組を選び、[決定/OK]を押す

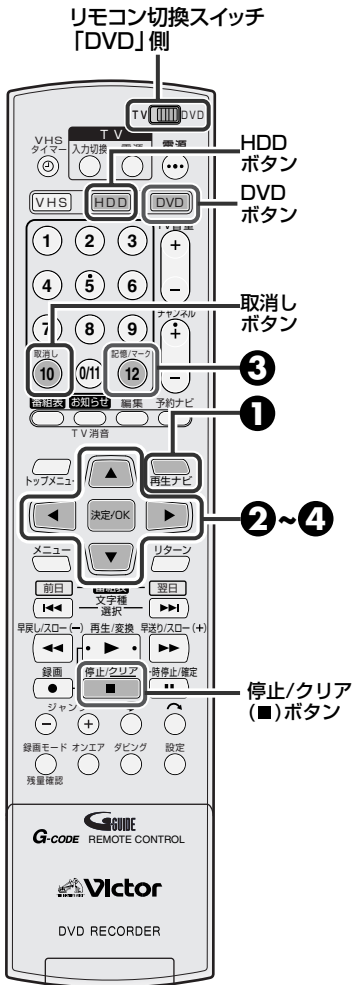
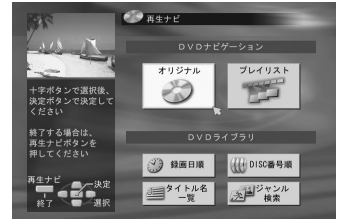
❹ [◀/▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定/OK]を押す

- 番組の始めから再生します。
- DVD側の場合、設定メニューの「タイトル連続再生」が「入」のときは、録画されている最後の番組まで再生します。「切」のときは、選んだ番組だけ再生します。(☞50ページ)
- 前に見終えた続きから見たいときは、「つづきから再生」を選びます。
  - ・手順❸で NEW 表示番組を選んだときは、「つづきから再生」を選ぶことができません。
  - ・DVD側の場合、設定メニューの「リジューム」が「入」または「ディスクリジューム」で、「タイトル連続再生」が「入」のとき選べます。(☞49、50ページ)
- 繰り返し再生したいときは、「くり返し再生」を選びます。
  - ・繰り返しの回数に制限はありません。
- 再生をやめるときは、[停止/クリア(■)]を押します。
- 早送り再生などで、番組の最後までいくと一時停止状態になります。(HDD側のみ)

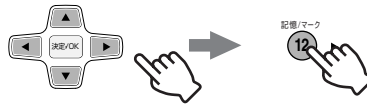
メモ

- 手順❸の画面表示中に、受信しているチャンネルの音声が途切れる場合があります。

複数の番組を決めた順番で見る(プログラム再生)

見たい番組を順番に設定して再生することができます。(最大８番組)

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [再生ナビ] を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「オリジナル」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を選び、[記憶]を押す

- 見たい番組の数だけ選びます。(8 つ以内)
- 間違えたときは、再度[記憶]を押します。番号が消去されます。
- すべての番号を消したいときは、[取消し]を押します。

❹ [決定／OK]を押す

- 選んだ番号順に再生します。
- 途中で止めるには、[停止／クリア(■)]を押します。

MP3 や JPEG ファイルを再生する

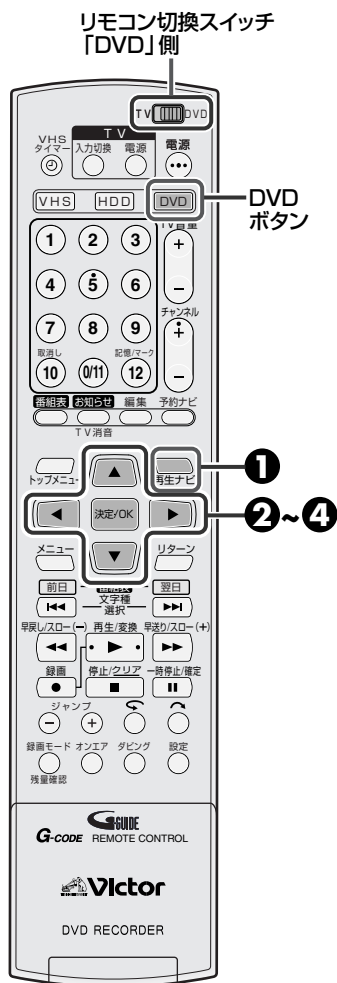
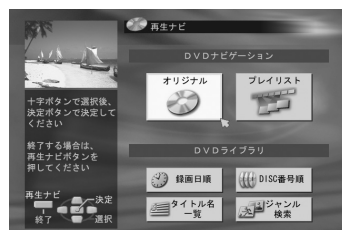
MP3のサウンドファイルを再生したり、JPEG形式(ベースライン方式のJPEGファイルのみ)の静止画をスライドショーとして再生できます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD] を押して DVD ランプを点灯させます。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。
- 設定メニューの「HDD/DVD 設定→ DVD 設定→ MP3/JPEG」で再生するディスクに合わせて「MP3」または「JPEG」に設定します。(☞50 ページ)

リモコン切換スイッチ「DVD」側

DVDボタン

❶

❷~❹

❶ [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示させる

❷ [◀/▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼]を押してグループを選び、[決定/OK]を押す

❹ [▲/▼/◀/▶]を押して再生したいファイルを選び、[決定/OK]を押す

- 選んだファイルから最後のファイルまで再生します。
- JPEG ファイルは、スライドショーで再生します。各ファイルの表示時間を変更したいときは「JPEG画像の表示時間の設定」(☞136ページ)をご覧ください。

収録されている内容について
- ファイル形式などによっては、再生できない場合があります。

テレビとパソコンでは
- 画素の形状が違うため、画像の縦横比が違って見えることがあります。

JPEGファイルのスライドショー再生について
- 表示時間は、ファイルサイズが大きいほど設定時間より長くなることがあります。

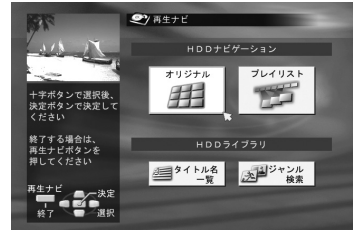
録画中の番組を始めから見る(HDD側のみ)

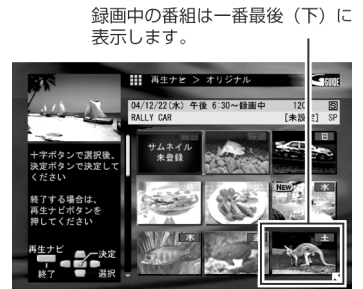
録画中に、録画している番組の始めから再生できます。

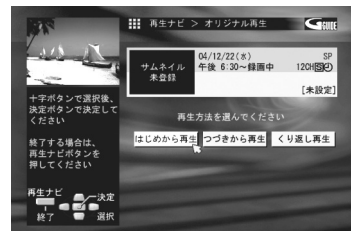
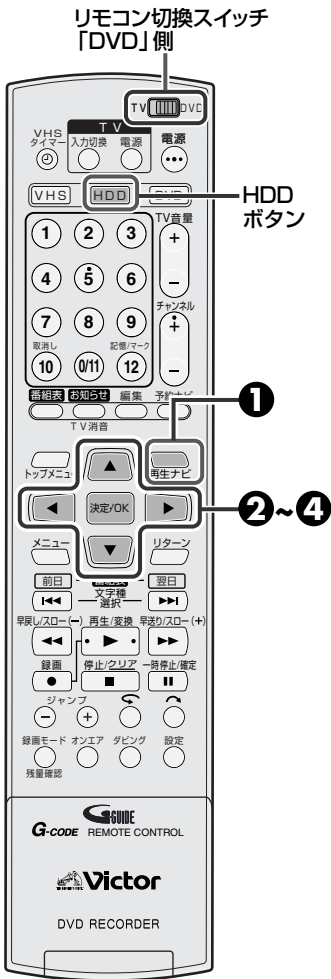
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD] を押してHDDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

❶ 録画中に、[再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「オリジナル」を選び、[決定／OK]を押す

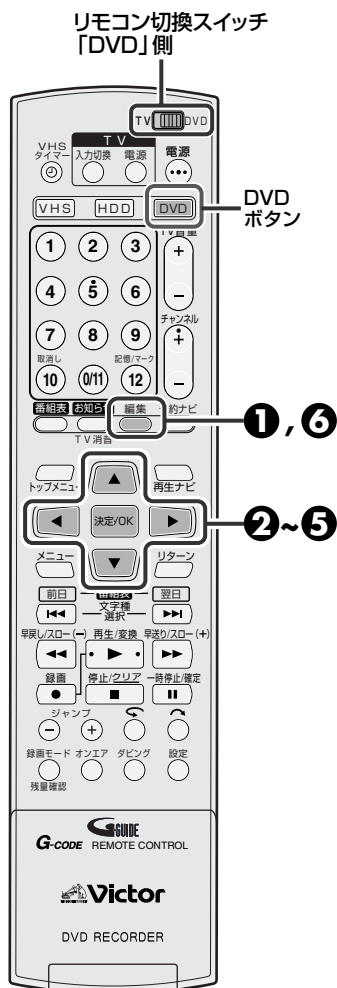
❸ [▲／▼／◀／▶]を押して録画中の番組(一番最後のサムネイル画像)を選び、[決定／OK]を押す

録画中の番組は一番最後(下)に表示します。

❹ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定／OK]を押す

- 番組の始めから再生します。
- 早送り再生などで録画位置に追いついた場合は、録画中の画像に切り換わります。

再生をやめるには
- [停止/クリア(■)]を押します。
  録画中の画面に切り換わります。

録画をやめるには
- [停止/クリア(■)]を2回押します。
  1回押すと、確認のメッセージが表示されます。
  確認してから再度押します。

録画した番組を削除防止する(DVD側のみ)

誤って番組を削除しないように削除防止(プロテクト)をすることができます。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード) を入れます。

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

本機に記憶しているタイトル名などの番組情報のメモリー容量を表示します。(目安です)

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼/◀/▶]を押して「保護」を選び、[決定/OK]を押す

❹ [▲/▼/◀/▶]を押して、プロテクトしたい番組を選び、[決定/OK]を押す

❺ [◀/▶]を押して「保護」選び、[決定/OK]を押す

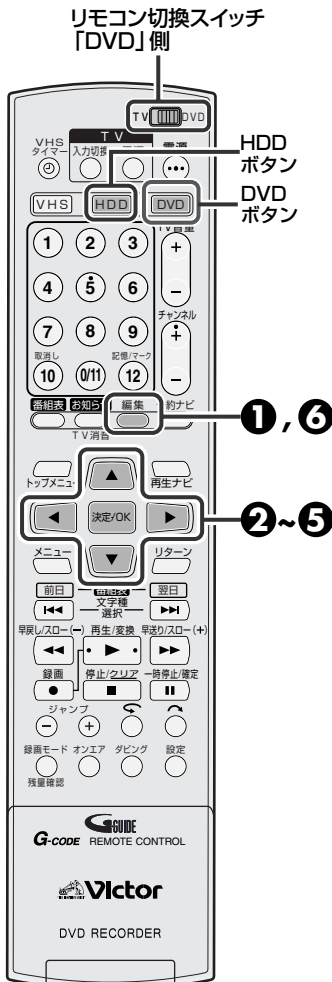
- 番組一覧画面になり、「タイトル保護」マークが表示されます。
- 再度[決定/OK]を押すと保護解除画面になり、「保護解除」を選び[決定/OK]を押すとプロテクトが解除されます。「タイトル保護」マークが消えます。

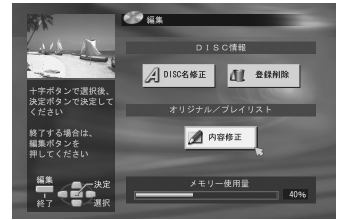
❻ [編集]を押して、終了する

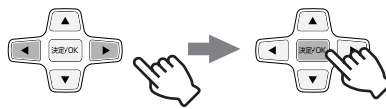
ご注意
- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(☞148ページ)
- プロテクトすると削除や編集、修正ができなくなります。

録画した番組を削除する

ダビングなどをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。(DVD-Rでは削除することはできますが、残量時間は増えません)

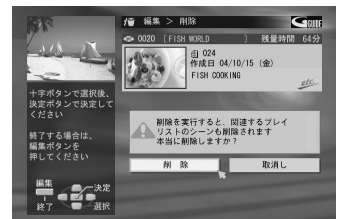
準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD 側を操作するには、[DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD側のみ操作する) [▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶]を押してオリジナルの「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して削除したい番組を選び、[決定／OK]を押す

- サムネイル画像を確認してから削除してください。

❺ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

- 削除中に「タイトルを削除しています」と表示します。
- 他にも削除したい番組があるときは、手順❹、❺繰り返します。
- 削除を取り消したいときは、「取消し」を選び[決定／OK]を押します。

❻ [編集]を押して終了する

- DVDナビでは、サムネイル画像の左下にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。タイトル保護マークを消去してから削除してください。(☞106ページ)
- DVDナビは、録画登録数が99番組、HDDナビは200番組になると、それ以上は録画できません。不要な番組を削除してください。
- DVD-RW(ビデオモード)では、一番最後の番組を削除したときのみ残量時間が増えます。
- DVD-R/-RW(ビデオモード)で、ファイナライズされているディスクは削除できません。

番組の削除を実行すると
- 録画されている番組とライブラリーや登録情報を同時に削除します。
- プレイリストで使用している番組を削除すると、プレイリストも同時に削除されます。

録画した番組の不要な部分を削除する(DVD側のみ)

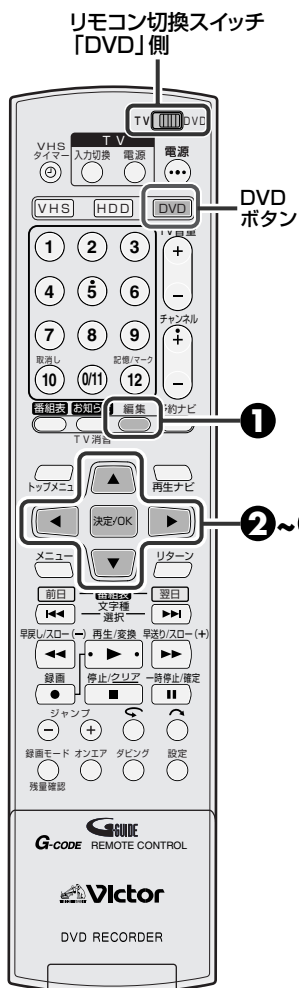
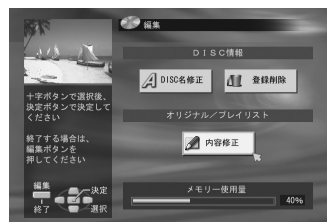
CMなどの部分削除ができます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

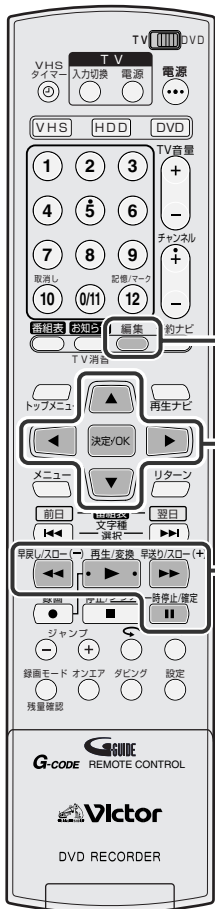
DVDボタン

❶

❷~❹

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶] を押して「部分削除」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して部分削除したい番組を選び、[決定／OK]を押す

- サムネイル画像の左下にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。タイトル保護マークを消去してから削除してください。(☞106ページ)
- 番組数の多いディスクでは、規格上の制限から部分削除できないことがあります。

❺ 再生して削除したい開始点（ここから）を探して、[決定／OK]を押す

- [早送り／早戻し／一時停止]などを使って探します。
- 「ここから」のカウンターがセットされます。

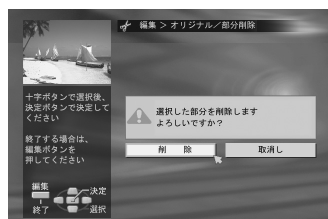
❻ [◀／▶]を押して「ここまで」を選び、再生して削除したい終了点（ここまで）を探して、[決定／OK]を押す

プログレスバー

- [早送り／早戻し／一時停止]などを使って探します。
- 「ここまで」のカウンターがセットされます。
- 削除場面の確認をするには「プレビュー」を選び、[決定／OK]を押します。
- 開始点から終了点までの間が2秒以下のときは、削除できないことがあります。
- 画面下プログレスバーの上側が部分削除範囲を表示します。（オレンジ色）
  画面下プログレスバーの下側が元の番組範囲を表示します。（緑色）

❼ [▲／▼／◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定／OK]を押す

❽ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

- 選択した場面が削除されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- 設定し直すには「取消し」を選び、[決定／OK]を押します。
  手順❺からやり直してください。

❾ [編集]を押して、終了する

番組の部分削除を実行すると

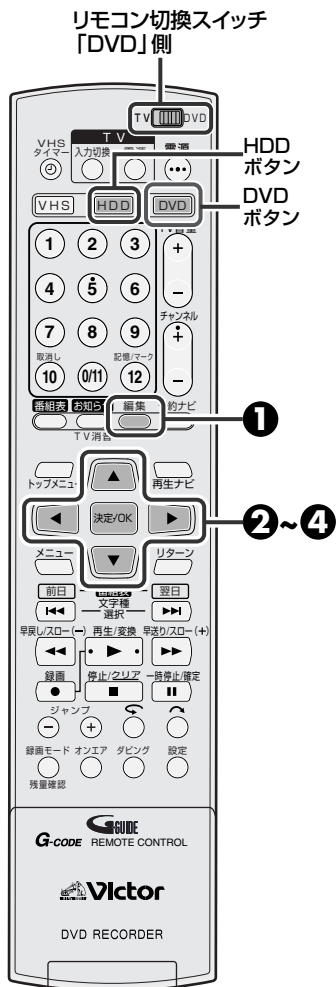
- 部分削除した部分は、スキップして再生します。
- プレイリストでもその場面は削除されます。

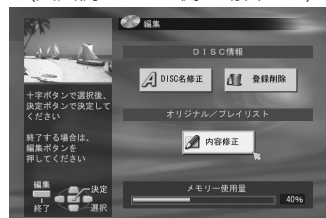
HDD／DVDの操作

番組の見出し画像(サムネイル)を修正する

サムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。
HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）ディスクは、プレイリストのサムネイルも同じ方法で修正できます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させせます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させせます。

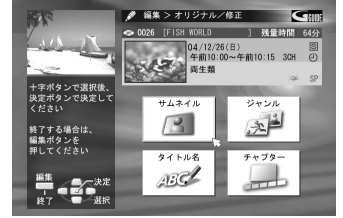
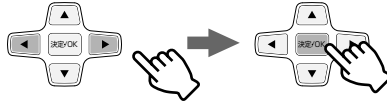
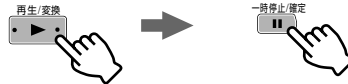
リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン
❶
❷~❹

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD側のみ操作する) [▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してオリジナルまたはプレイリストの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したい番組を選び、[決定／OK]を押す

複数の番組を選択できません。
- サムネイルの修正をするときは、番組単位で修正します。
- DVDの場合、タイトル保護マークが表示されていると警告画面が出ます。タイトル保護マークを消してください。(☞106ページ)

❺ [◀／▶]を押して「サムネイル」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [再生]を押して修正したいシーンで[一時停止]を押す

● [早送り／早戻し]などを使って探します。

❼ [決定／OK]を押す

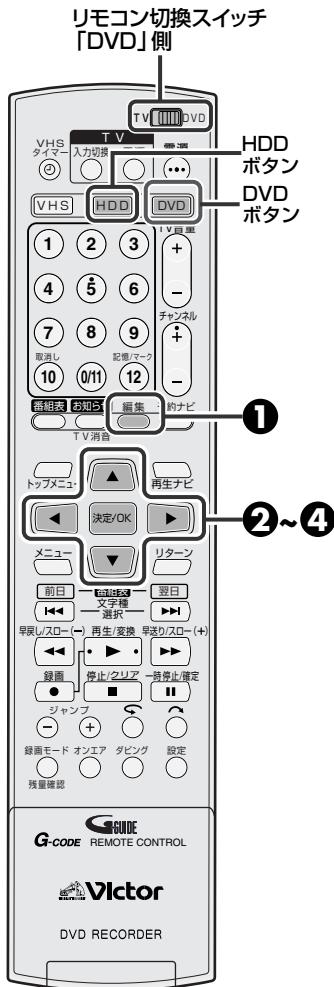
● 新しい画像が登録されます。
● 取り込みに失敗したら手順❻、❼を繰り返します。

❽ [編集]を押して、終了する

● プレイリストのサムネイル画像を修正する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。
(☞122、123ページ)

番組タイトルの作成または修正をする

録画した番組にタイトルを付けたり、修正できます。
HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)ディスクは、同じ方法でプレイリストにタイトルを付けたり修正できます。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させせます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させせます。

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

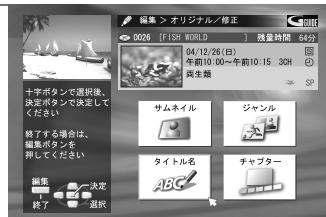
(画面例は DVD 側の場合です)

❷ (DVD 側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してオリジナルまたはプレイリストの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してタイトルを作成または修正したい番組を選び、[決定／OK]を押す

- プレイリストにタイトルを付けたり、修正する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。
(☞122、123ページ)

❺ [▲／▼／◀／▶]を押して「タイトル名」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [▲／▼／◀／▶] を押して「文字の種類➡文字」を選び、[決定／OK]を押す

- 文字の種類は[⏮/⏭]でも切り換わります。
- [▲／▼／◀／▶]と[決定／OK]で文字入力します。
- 漢字変換や文字入力のしかたは ☞116ページをご覧ください。
- 登録されたキーワードを使うときは、下をご覧ください。

❼ [▲／▼／◀／▶] を押して「保存」を選び、[決定／OK]を押す

- 他にも修正したい番組タイトル名があれば[リターン]を押したあと手順 ❷ ～ ❼ を繰り返します。

❽ [編集]を押して、終了する

登録キーワードを使うには

① 手順❻で[▲／▼／◀／▶]を押して、「登録→登録内容」を選び[決定／OK]を押します。

・選んだキーワードが、タイトル各表示欄に表示されます。

② [▲／▼／◀／▶]を押して、文字入力画面に戻します。

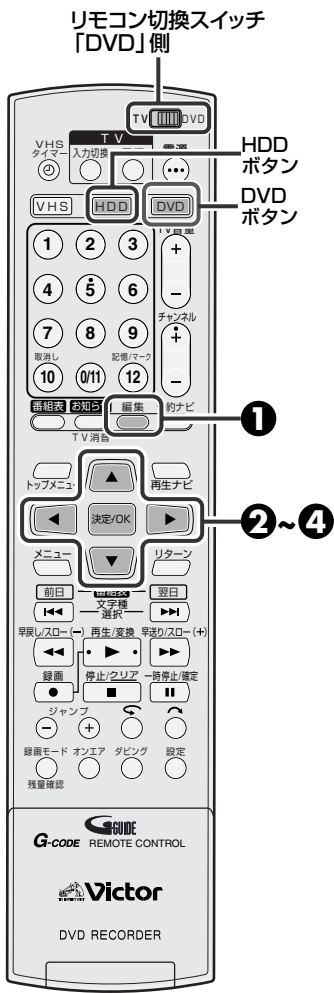
・他に入力文字があるときは入力します。

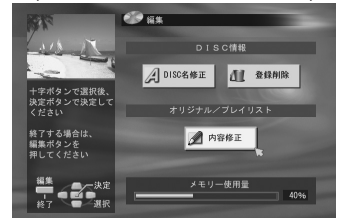
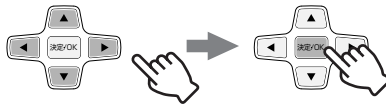
③ 手順❼に進みます。

録画一覧を表示して選ぶ/編集する(ナビゲーション)(つづき)

チャプターの編集をする

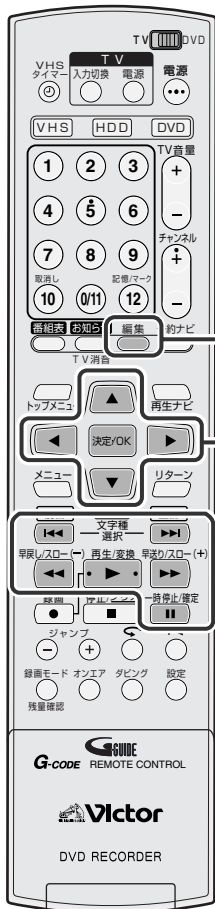
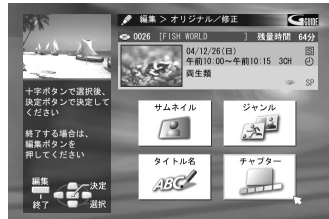
HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)ディスクに録画した番組内にチャプター（マーク）を作成したり、チャプター画像を見ながら取り消したりすることができます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側で操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

(画面例は DVD 側の場合です)

❷ (DVD 側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀/▶]を押してオリジナルの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してチャプター編集したい番組を選び、[決定／OK]を押す

チャプター画像を確認するには

① 手順❶～❺を操作します。
② [⏮/⏭]を押してチャプター画像を探します。
③ [編集]を押して終了します。

❺ [▲／▼／◀／▶]を押して「チャプター」を選び、[決定／OK]を押す

❻ （作成する場合）
[再生]を押してチャプターを作成する場面で、[一時停止]を押す

- [早送り/早戻し]などを使って探します。

[◀／▶]を押して「マーク」を選び、[決定／OK]を押す

- 画面下にチャプター画像が作成されます。
- やり直したいときは、[◀／▶]を押して「やり直し」を選び、[決定／OK]を押します。
- 続けて作成するときは手順❻を繰り返します。

（取り消しする場合）
一時停止状態で、
[⏮]／[⏭]を押して削除したいチャプターを選ぶ

[◀／▶]を押して「消去」を選び、[決定／OK]を押す

- 選んだチャプター画像が削除されます。
- やり直したいときは、[◀／▶]を押して「やり直し」を選び、[決定／OK]を押します。
- 続けて削除するときは手順❻を繰り返します。

❼ [編集]を押して、終了する

タイトル名を入力する

番組タイトルは全角 32 文字まで入力できます。文字は全てタイトル画面で入力します。

文字入力のしかた

ひらがな、カタカナ、英数、記号の４種類があります。

文字カーソル　登録　ひらがな　カタカナ　英数　記号

文字

1. **[▲/▼/◀/▶]を押して「ひらがな」、「カタカナ」、「英数」、「記号」から文字の種類を選ぶ**

- [⏮/⏭]を押しても文字の種類を選べます。
- 「登録」を選ぶと、登録したキーワードから選べます。

2. **[▲/▼/◀/▶]を押して文字を選び、[決定／OK]を押す**

- 文字カーソルが右へ移動します。
- 「ひらがな」の場合、[再生/変換(▶)]を押すと「文字種類」画面になり、[▲/▼]を押して文字を選び、[決定／OK]を押します。変換しないときは[一時停止/確定(❚❚)]を押します。

3. **文字入力が終わるまで 1 〜 2 を繰り返す**

4. **[▲/▼/◀/▶]を押して「保存」を選び、[決定／OK]を押す**

- [編集]を押すと、放送受信画面に戻ります。
- 「取消し」を選び[決定／OK]を押すと、前画面に戻ります。

キーワード登録のしかた

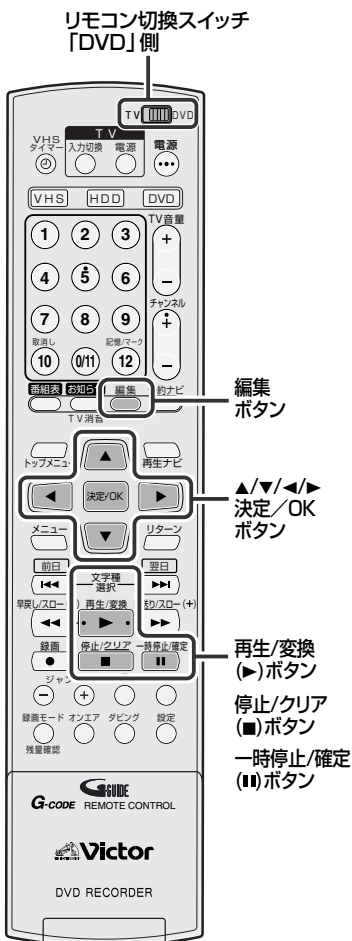
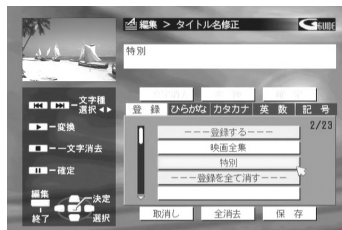
1. **文字を入力する**

- 「文字入力のしかた」の手順 **1** 〜 **3** を操作します。

2. **[▲/▼/◀/▶]を押して「登録→登録する」を選び、[決定／OK]を押す**

- 登録を削除するには「登録を全て消す」を選び、[決定／OK]を押したあと、[◀/▶]を押して「する」を選び、[決定／OK]を押します。

3. **[▲/▼/◀/▶]を押して、文字の種類画面にする**

- 他にも登録したいときは、入力されている文字を消去してから、手順 **1** 〜 **3** を繰り返します。
- 23 個まで登録できます。

入力した文字を修正するには

保存する前に行なってください。

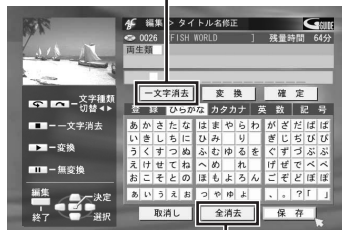
「一文字消去」ボタン

「全消去」ボタン

■ **すべて消すには**

[▲/▼/◀/▶]を押して「全消去」を選び、[決定／OK]を押す

■ **一文字消去するには**
[停止／クリア(■)]を押す

- 押すごとに 1 文字ずつ消去されます。
- 「一文字消去」を選び[決定／OK]を押しても消去できます。

ジャンルの設定または修正をする

録画した番組やプレイリストにジャンルを付けたり、修正できます。
HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)ディスクは、同じ方法でプレイリストにジャンルを付けたり修正できます。

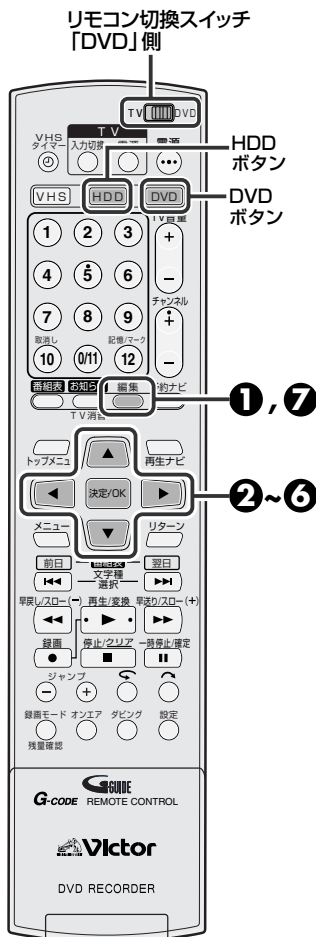
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

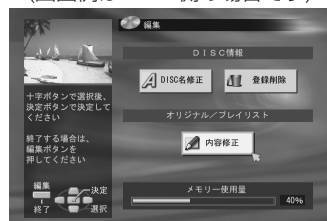
リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

DVDボタン

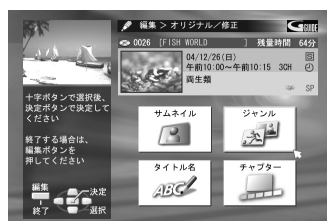
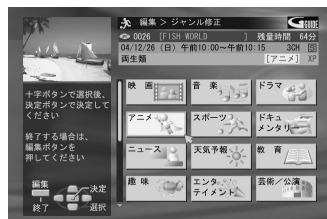
❶,❼

❷~❻

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する。

(画面例は DVD 側の場合です)

❷ (DVD 側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶] を押してオリジナルまたはプレイリストの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押してジャンルの設定または修正したい番組を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶] を押して「ジャンル」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [▲／▼／◀／▶] を押してジャンルを選び、[決定／OK]を押す

❼ [編集]を押して、終了する

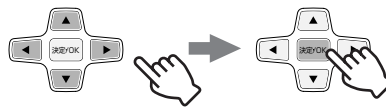
- プレイリストのジャンルを修正する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。
  (☞122、123ページ)

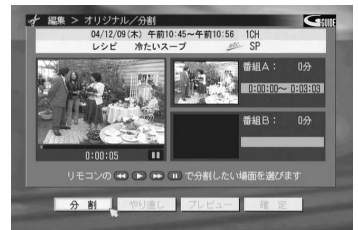
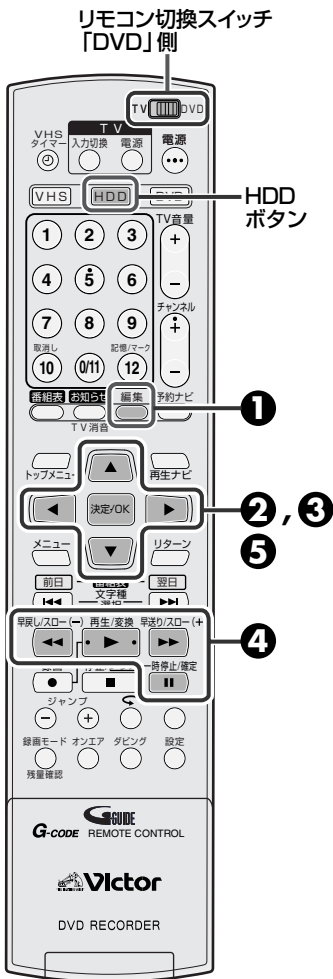
録画した番組を2つに分ける(分割)(HDD側のみ)

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD] を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [編集] を押して「編集」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押してオリジナルの「分割」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して分割したい番組を選び、[決定／OK]を押す

❹ [再生]を押したあと、分割したい部分をさがし[一時停止]を押す

- [早送り/早戻し]などを使って探します。

❺ [決定／OK]を押す

次のようなときは分割できません
- 録画中の番組
- 毎週／毎日予約した番組
- プレイリストで使用している番組
- 録画登録数が200番組登録済み

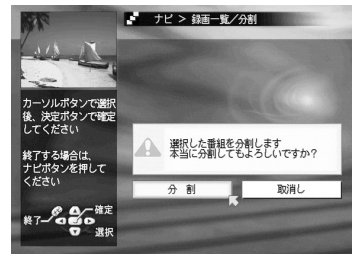
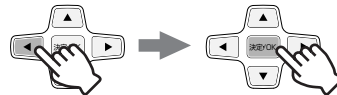
番組を削除したいときは
- ☞107ページをご覧ください。

❻ [◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定／OK]を押す

- 確認したいときは、[◀／▶]を押して「プレビュー」を選び、[決定／OK]を押します。番組Bの始め（分岐点）から再生します。
- やり直したいときは[◀／▶]を押して「やり直し」を選び、[決定／OK]を押したあと、手順 ❹〜❺ を繰り返します。

❼ [◀] を押して「分割」を選び、[決定／OK]を押す

❽ [編集]を押して終了する

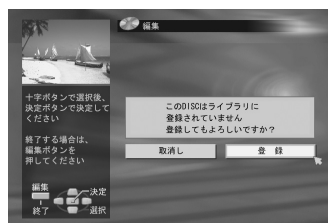
HDD／DVDの操作

ライブラリにディスクの情報を登録する(DVD側のみ)

他機で録画したディスクなど、本機に登録されていないディスク情報を登録できます。
最大600枚、2000タイトルまで登録できます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。
- 登録するディスクを入れます。(☞**56** ページ)

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

❷ [◀／▶] を押して「登録」を選び、[決定／OK]を押す

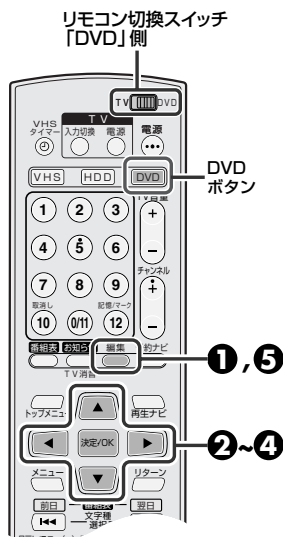
- 編集トップ画面になり、編集の操作ができます。
- 登録したくない場合は、「取消し」を選び[決定／OK]を押してください。

ライブラリからディスクの情報を削除する(DVD側のみ)

- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

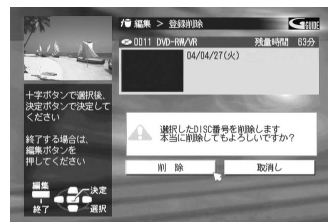
DVDボタン

❶,❺

❷~❹

❶ [編集]を押して「編集」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「登録削除」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して削除するディスク番号を選び、[決定／OK]を押す

❹ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❺ [編集]を押して、終了する

次のような場合はライブラリ登録できません。

- (DVD-RAM、DVD-RW)
  ビクター製「HM-VDR1」およびビクター製DVDレコーダー以外の機器でフォーマットしたディスクの場合
- (DVD-R)
  ビクター製「HM-VDR1」およびビクター製DVDレコーダー以外の機器で新品ディスクに記録した場合
- 設定メニューの「HDD/DVD設定➡DVD設定➡ライブラリ登録」が「切」の場合(☞**50**ページ)
- 登録済みのディスクの場合
  (編集画面になります)

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ライブラリメニューから録画した番組を探す

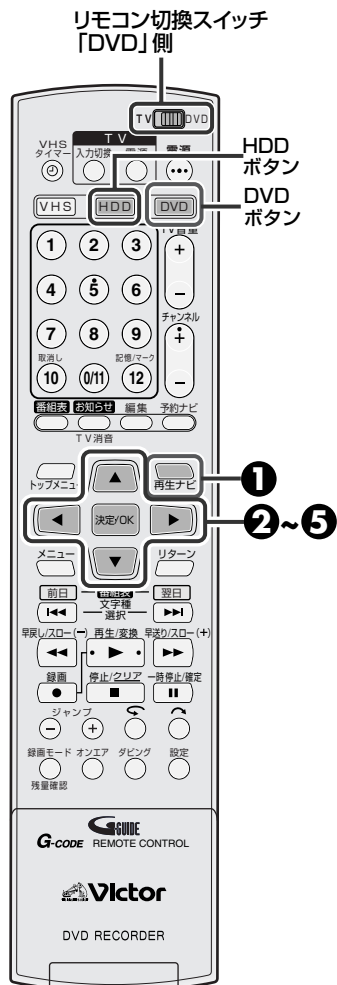
HDD側の場合は、ライブラリのメニューから見たい番組を探し、再生できます。
DVD側の場合は、ライブラリのメニューから見たい番組が入ったディスクを探します。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

DVDボタン

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

例 「ジャンル検索」で見たい番組を探します。(HDDの場合)

❶ [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押してライブラリの「ジャンル検索」を選び、[決定／OK]を押す

タイトル名一覧：半角の(数字、アルファベット)、全角の(数字、アルファベット)ひらがな、カタカナ、漢字の順
ジャンル検索：映画、音楽、ドラマ〜順

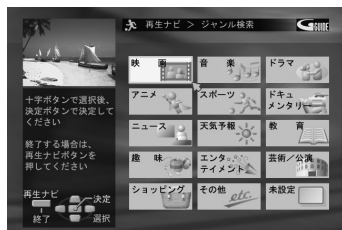
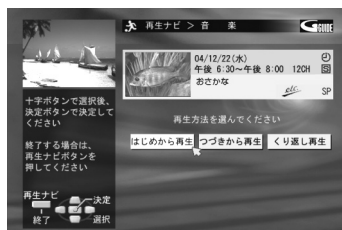
DVD側には次の項目もあります
録画日順：最新の録画日付順
DISC番号順：ディスク番号の若い順

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組のジャンルを選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定／OK]を押す

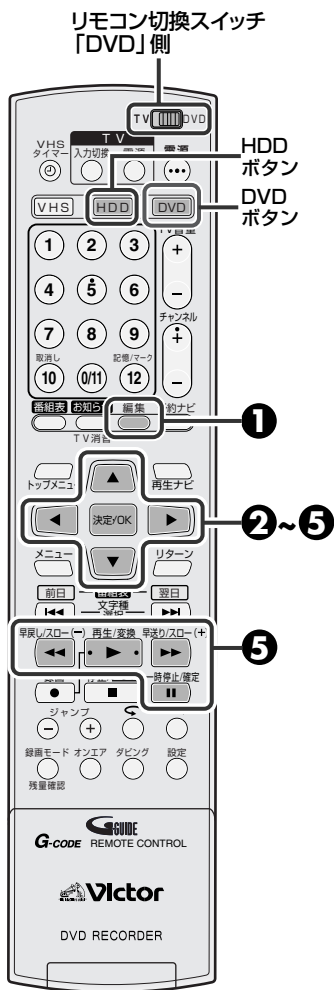
- 番組の始めから再生します。

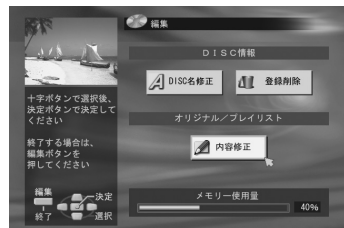
HDD／DVDの操作

- ライブラリに登録されているディスクを他社のDVDレコーダーで変更や録画等を行うと、正常に動作できなくなる場合があります。

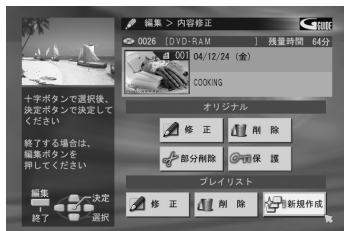
DVD側の場合
見たい番組のディスク番号を確認します。再生するときは、「録画した番組の頭出しをする」をご覧ください。(☞102ページ)

録画した番組からお好みの場面を集める（プレイリストの作成）

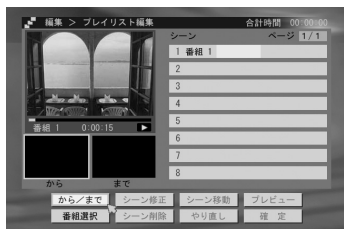
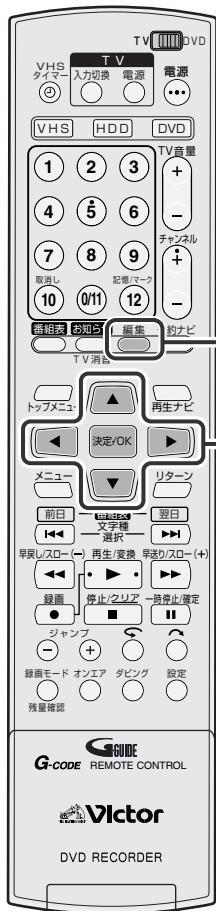
プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。プレイリストは最大99個まで作成できます。1つのプレイリストに登録できるシーン数は99シーンまでです。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD 側を操作するときは、[DVD]を押して DVD ランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [編集] を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD 側のみ操作する) [▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「新規作成」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストを作成したい場面のある番組を選び、[決定／OK]を押す

❺ [再生]を押して、再生開始点(から)にしたい映像が表示されたら、[決定／OK]を押す

- [早送り／早戻し／一時停止]などを使ってさがします。
- 画面左下の「から」の部分に選択した画像のサムネイルが表示されます。
- シーン表示は99行目までです。

❻ 再生終了点(まで)にしたい映像が表示されたら、[決定／OK]を押す

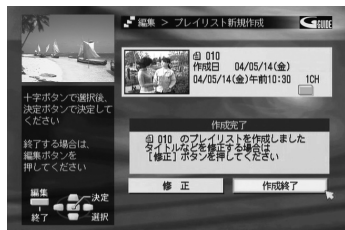
- 画面左下の「まで」の部分に選択した画像のサムネイルを表示後、画面下のボタンが全て使用可能になります。
  ただし、シーンが１つしか登録されていないときは「シーン移動」は選択できません。

❼ 必要に応じて手順❺〜❻を繰り返す

- **他の番組から選びたいときは**
  [▼]を押して「番組選択」を選び、[決定／OK]を押したあと、手順❹〜❻を繰り返します。
- **シーンを削除したいときは**
  1. [▲／▼／◀／▶]で「シーン削除」を選び、[決定／OK]を押します。
  2. [▲／▼]で削除したいシーンリストの行を選び、[決定／OK]を押します。
- **１つ前の状態に戻したいときは**
  削除したシーンや移動したシーンなどを１つ前の状態に戻したいときは、[▲／▼／◀／▶]で「やり直し」を選び、[決定／OK」を押します。
- **プレビューしたいときは**
  [▲／▼／◀／▶]で「プレビュー」を選び[決定／OK]を押すと、シーン１から再生します。

❽ [▲／▼／◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定／OK]を押す

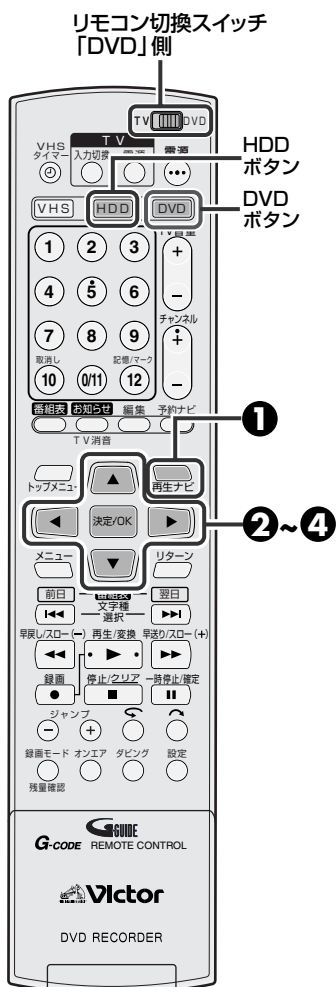
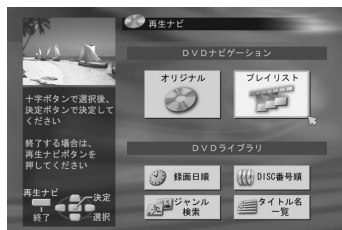
❾ [◀／▶]を押して「作成終了」を選び、[決定／OK]を押す

- プレイリスト編集画面が消えます。
- 修正したいときは、[◀]を押して「修正」を選び[決定／OK]を押します。
  くわしくはサムネイル(☞**110**), タイトル(☞**112**), ジャンル(☞**117**), シーン修正(☞**126**), シーン移動(☞**128**)をご覧ください。

❿ [編集]を押して終了する

プレビュー再生について

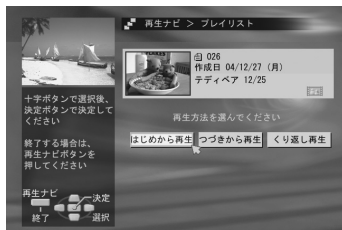
- 再生中は、再生中のシーンリストが選択されています。
- 再生中は、早送り再生やスロー再生などの特殊再生ができます。
- 再生中に再生終了点までいくと、自動的にプレビュー再生を終了します。
- シーンが複数ある場合は、[⏮／⏭]で移動できます。
- 途中でプレビュー再生をやめたいときは、[停止／クリア(■)]を押します。

プレイリストを再生する

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)を入れます。

❶ [再生ナビ] を押して「再生ナビ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「プレイリスト」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して見たいプレイリストを選び、[決定／OK]を押す

- 複数のプレイリストを再生する場合は、「プログラム再生」(☞**103**ページ)の手順❷で「プレイリスト」を選んで操作してください。

❹ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定／OK]を押す

- 番組の始めから再生します。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。

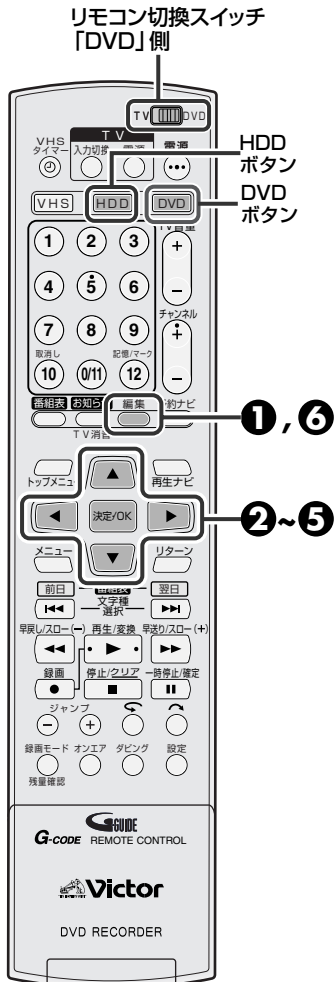
- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)を入れます。

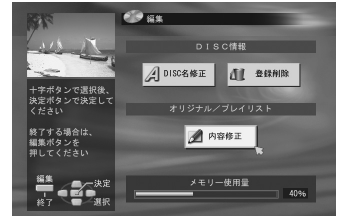
リモコン切換スイッチ「DVD」側

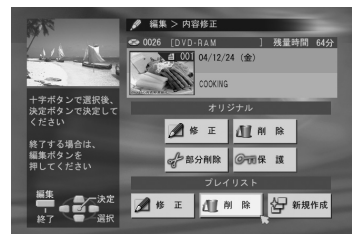
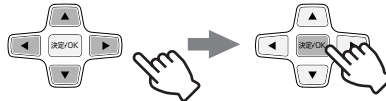
HDDボタン

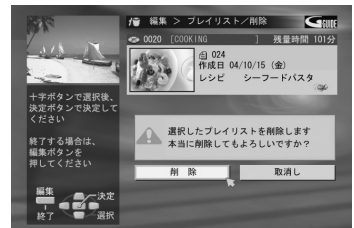
DVDボタン

❶,❻

❷~❺

❶ [編集] を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶] を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して削除したいプレイリストを選び、[決定／OK]を押す

❺ [◀／▶]を押して「削除」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [編集] を押して終了する

HDD／DVDの操作

DVD-RAM　DVD-RW (VR)

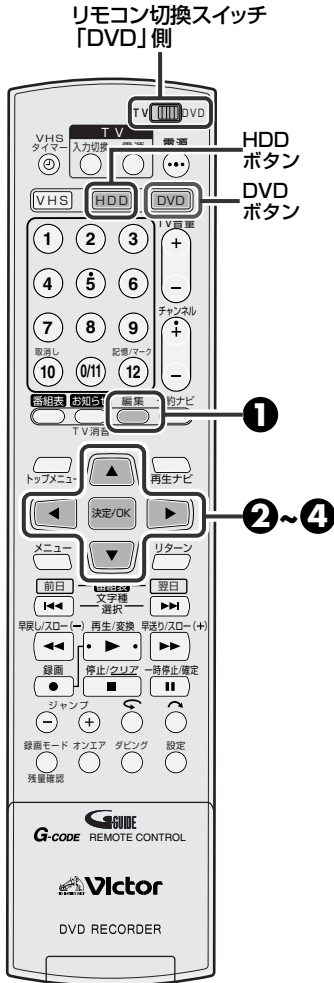
プレイリストを修正する（シーン修正）

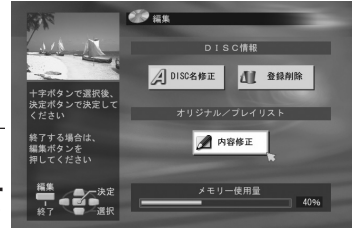
作成したプレイリストのシーンを修正できます。

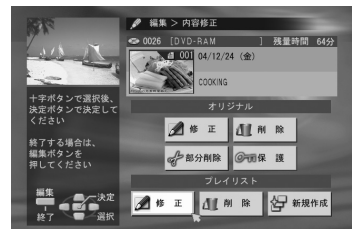
- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)を入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

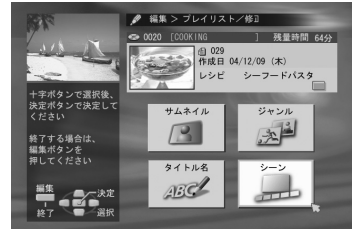
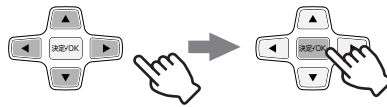
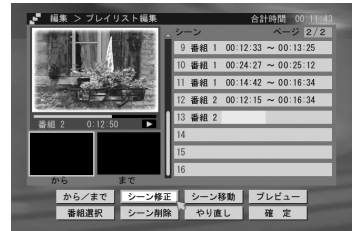
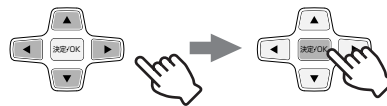
DVDボタン

❶ [編集] を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいプレイリストを選び、[決定／OK]を押す

シーンを追加したいときは

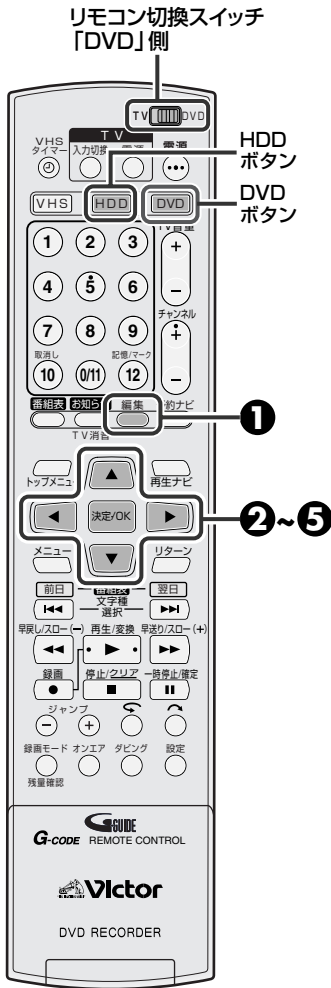
1. 手順❶～❺まで操作します。
2. [▼]で「番組選択」を選んで[決定／OK]を押します。
3. ☞**122**、**123**ページの手順❹～❾の操作をします。

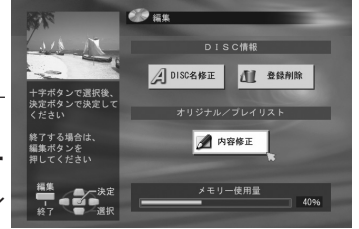
❺ [▲／▼／◀／▶]を押して「シーン」を選び、[決定／OK] を押す

❻ [▶]を押して「シーン修正」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいシーンを選び、[決定／ OK]を押す

❽ 122、123ページの手順❻～❾の操作を行う

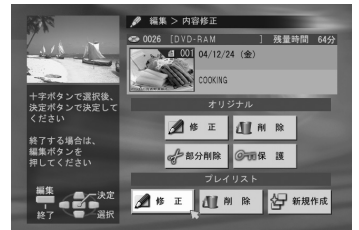
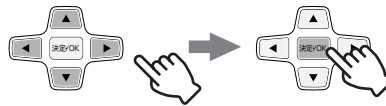
プレイリストを修正する（シーン移動）

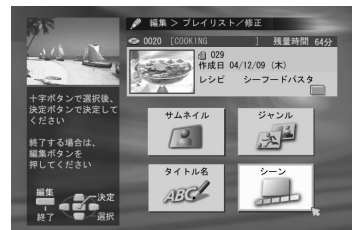
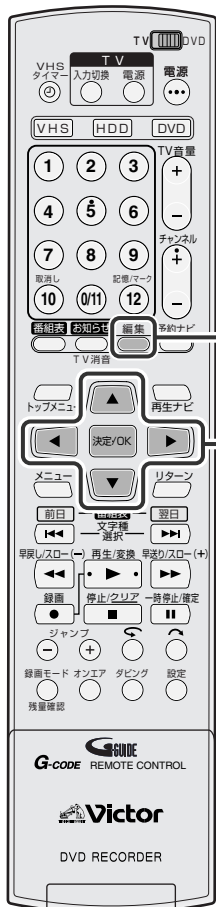
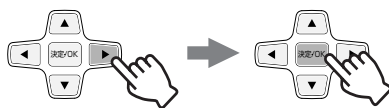
作成したプレイリストのシーンを移動できます。

準備

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)を入れます。

❶ [編集] を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)

❷ (DVD側のみ操作する)
[▲／▼／◀／▶]を押して「内容修正」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいプレイリストを選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼／◀／▶]を押して「シーン」を選び[決定／OK]を押す

❻ [▶]を押して「シーン移動」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [▲／▼]を押して移動したいシーンリストの位置を選び、[決定／OK]を押す

❽ [▲／▼]を押して移動先のシーンリストの位置を選び、[決定／OK]を押す

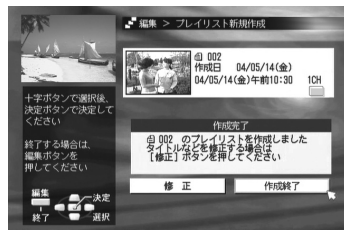
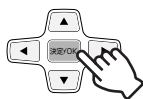
❾ [▲／▼／◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定／OK]を押す

- やり直したいときは、「やり直し」を選び[決定／OK]を押します。

❿ [◀／▶]を押して「作成終了」を選び、[決定／OK]を押す

- プレイリスト編集画面が消えます。

⓫ [編集]を押して終了する

HDD／DVDの操作

再生設定メニューについて

再生設定メニューを表示して、いろいろな再生ができます。再生設定メニューを表示するには、[画面表示]を2回押してください。

DVDディスク

HDD(ハードディスク)

- 再生ナビ画面が表示されているときは表示を消してから[画面表示]を2回押してください。
- DVD側は、ディスクが入っていないときは再生設定メニューを表示しません。
- ディスクの種類表示で、DVDビデオディスク、ビデオモードでフォーマット後にファイナライズしたDVD-RWまたはファイナライズ後のDVD-Rディスクは「DVD-VIDEO」と表示します。

1番組／全番組または1曲／全曲を繰り返し再生する(リピート)

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させせます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させせます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

DVDボタン

❷,❸

❶

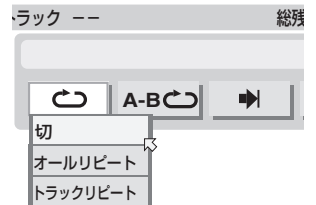
❶ 再生または停止中に[画面表示]を２回押す

- 再生設定メニューが表示されます。

❷ [◀／▶] を押して「⮌」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲ ／▼]を押して「リピートモード」を選び、[決定／OK]を押す

オーディオCD/ビデオCD/スーパービデオCD、JPEG、MP3ディスク

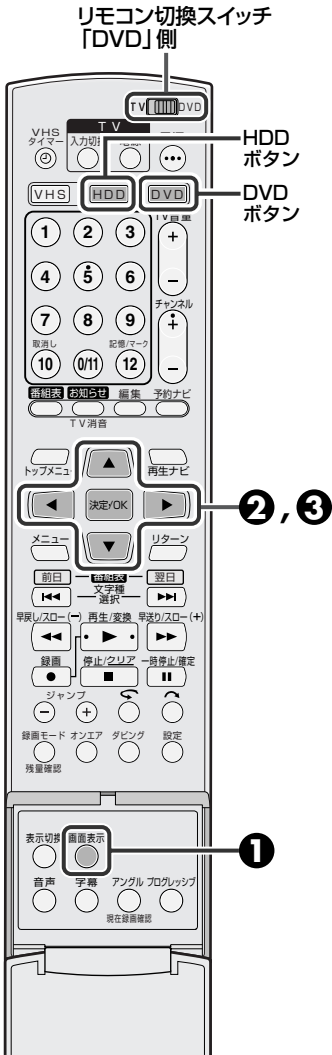
切　：繰り返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
トラックリピート：選択中のトラック

DVDビデオディスク、HDD※

切　：繰り返し再生をしません。
タイトルリピート：選択中のタイトル
チャプターリピート：選択中のチャプター

※HDDはチャプターリピートがありません。

DVD-R/-RW/RAMディスク

切　：繰り返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
タイトルリピート：選択中のタイトル

- 再生設定メニューの表示を消したいときは[画面表示]を押してください。

リピートをやめるには

- カーソル(矢印)を「⮌」に合わせ[決定／OK]を押して、「切」を選んで[決定／OK]を押します。

- 設定メニューの「HDD/DVD設定➡DVD設定➡タイトル連続再生」が「切」の場合は、「オールリピート」は有効になりません。
(お買い上げ時は「入」に設定されています)
- ビデオCDおよびスーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。

再生したい部分だけを繰り返し再生する(A-Bリピート)

スポーツの練習、外国語のスピーチ練習やカラオケの歌詞を覚えたりするときに便利です。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

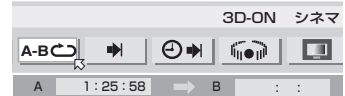
HDDボタン

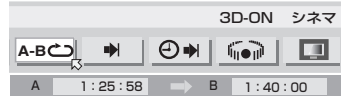
DVDボタン

❷~❹

❶

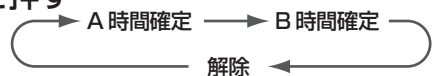
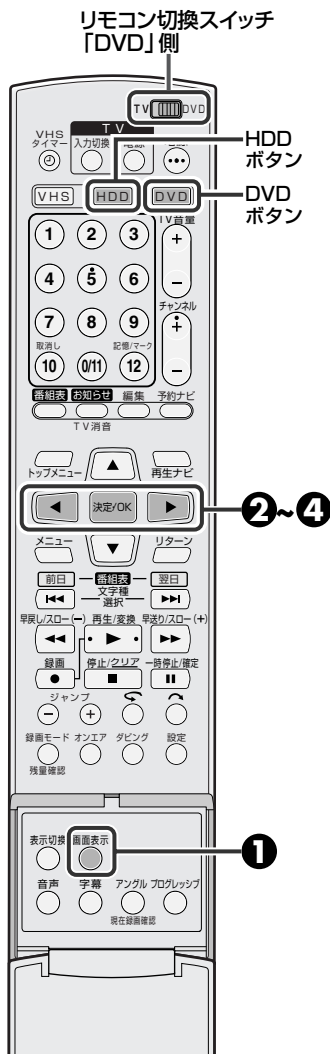
❶ 再生中に
[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶] を押して「A-B」を選び、繰り返しの開始点で[決定／OK]を押す

- 開始点のカウンターを表示します。

❸ 繰り返し終了点で[決定／OK]を押す

- 終了点のカウンターを表示し、A-B間のリピート再生が始まります。
- 終了点を設定する前に、トラックが変わった場合は開始点がキャンセルされて設定ウィンドウが閉じます。
  早戻ししてやり直してください。
- A-B間は3秒以上あけてください。3秒以内の設定はできません。

❹ (やめるには)
[◀／▶] を押して「A-B」を選び、[決定／OK]を押す

- [決定／OK]を押すごとに

A時間確定 → B時間確定 → 解除 → A時間確定

- 再生設定メニューの表示を消したいときは[画面表示]を押してください。

- 異なるタイトル、トラックをまたいでのA-Bリピートは設定できません。

見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する(サーチ)

再生または停止中に、トラック／チャプター／タイトル／グループ番号を指定して再生できます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ 再生または停止中に［画面表示］を２回押す

❷ ［◀／▶］を押して「➡|」を選び、［決定／OK］を押す

❸ ［▲／▼］を押して「タイトル／チャプター」または「グループ／トラック」を選び、［決定／OK］を押す

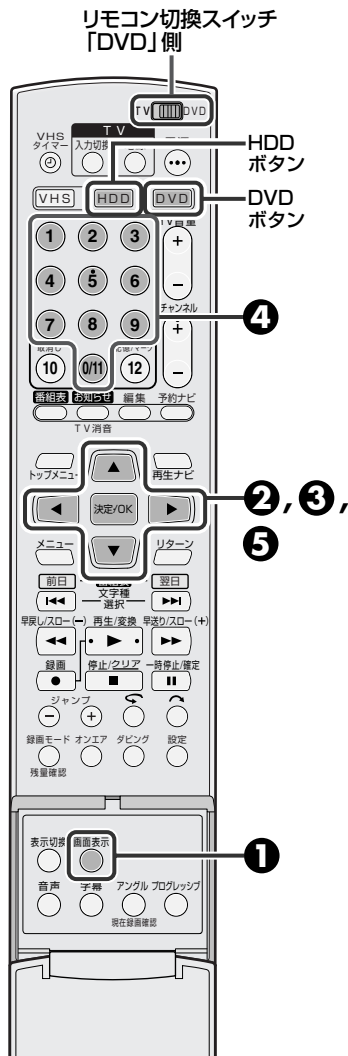
- HDDの場合は「チャプター」になります。
- ビデオCD、スーパービデオCD、CDディスクのときはこの手順がありません。

❹ ［数字］（１～９、０／１１）を押して番号を入力する

例）
８番のトラックから再生したいとき

15番のトラックから再生したいとき

❺ ［決定／OK］を押す

- 入力した番号（トラック／チャプター／タイトル／グループ）から再生が始まります。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは［画面表示］を押してください。

手順❹の番号について
- ディスクによっては、再生中と停止中では入力できる番号の種類が違う場合があります。
  DVD-RAM/-R/-RW/DVDビデオディスクの場合：
  タイトル／チャプター（再生中）、タイトル（停止中）
  MP3/JPEGディスクの場合：
  グループ／トラック（再生中）、グループ（停止中）
  ビデオCD/スーパービデオCD/CDディスクの場合：
  トラック（再生中／停止中）

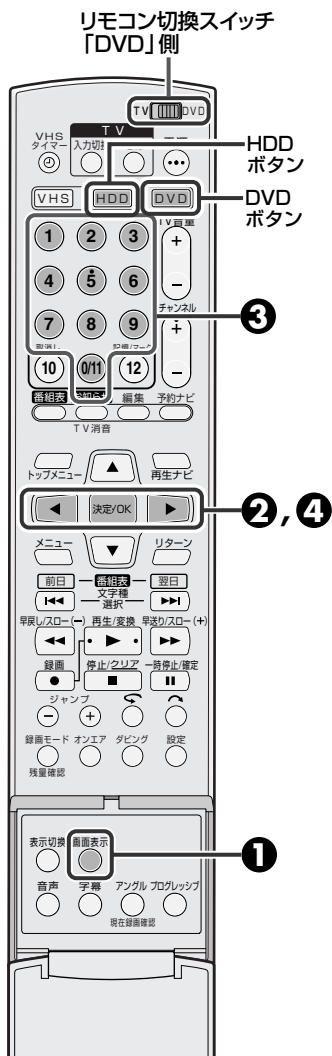
ファイル数の表示について
- JPEGファイルが100以上の場合、本体表示窓に表示できません。このようなときは、［画面表示］を押してテレビ画面上で確認してください。

- ビデオCD/スーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。

指定した時間から再生する（タイムサーチ）

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオでは番組の先頭から、ビデオCD、スーパービデオCD、CDはディスクの先頭から、またHDDでは番組の先頭から経過時間を指定して、お好みの位置から再生できます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させせます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させせます。

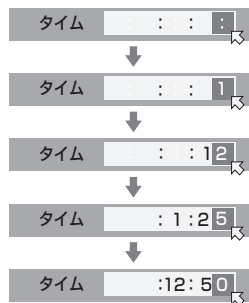
リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン

❶ 再生中に[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶]を押して「⊖➡」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [数字]（1〜9、0/11）を押して経過時間を入力する

例）
12分50秒から再生したいとき

1 を押す
2 を押す
5 を押す
0/11 を押す

タイム
: : :
: : 1
: : 12
:1:25
:12:50

❹ [決定／OK]を押す

- 入力した経過時間から再生が始まります。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは[画面表示]を押してください。

メモ

手順❶の操作について
- DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオでは再生中、ビデオCD、スーパービデオCD、CDは再生中または停止中に操作できます。

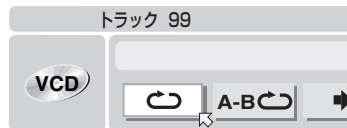
次のようなときはタイムサーチができません。
- 時間情報が記録されていないDVDビデオ
- ビデオCD、スーパービデオCDでPBC再生中

選んだ順番に再生する(プログラム再生)

ビデオCD、スーパービデオCDやオーディオCDのトラックをお好みの順番で再生することができます。
最大30トラックまでプログラムできます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
DVDボタン
取消しボタン

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

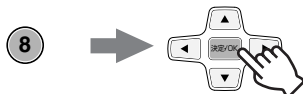
❶ 停止中に[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶] を押して「PROG」を選び、[決定／OK]を押す

- やめるときは、[▲/▼/◀/▶]を押して「PRGM」を選び[決定／OK]を押してください。

❸ [数字](1〜9、0/11)を押して再生したい順にトラック番号を入力する

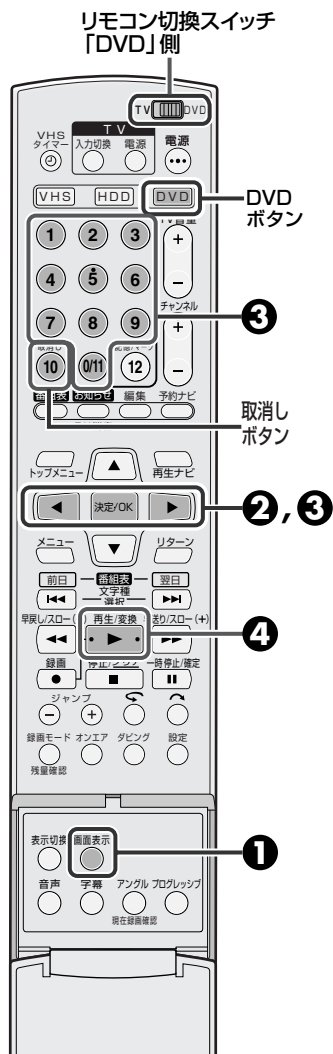
例)

8番のトラックを入力する場合

15番のトラックを入力する場合

- 1桁入力の場合は数字入力の後に[決定／OK]を押します。
- カーソルは次のプログラム番号に移動します。
- トラック番号を入力して[決定／OK]を押すごとに、プログラムトータル時間が加算されていきます。
- まちがえて入力したときは、[取消し(10)]を押します。

❹ [再生]を押す

- プログラム再生が始まります。
- リピート再生をしたいときは☞131ページをご覧ください。

メモ

プログラム再生を解除するには
- 再生中に、再生設定メニューの「PRGM」にカーソルを合わせて[決定／OK]を押します。(通常再生になります)
- [開／閉]を押して、ディスクを取り出します。(再生を中止します)

プログラム再生中にプログラム内容を表示したくないときは
- [画面表示]を押してください。

再生設定メニューを使って操作する（つづき）

順不同に再生する（ランダム再生）

VIDEO-CD SVCD

ディスクの全トラックを順不同（ランダム）に再生することができます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［DVD］を押してDVDランプを点灯させます。

❶ 停止中に
［画面表示］を２回押す

❷ ［◀／▶］を押して「RND」を選び、［決定／OK］を押す

❸ ［▲／▼］を押して［入］を選び、［決定／OK］を押す

- 設定モード表示部に「ランダム」が表示され、ランダム再生が始まります。
- ランダム再生を解除するときは、再生中に手順❸で「切」を選び、［決定／OK］を押します。
- 再生設定メニューの表示を消したいときは［画面表示］を押してください。

JPEG 画像の表示時間の設定

JPEG

１枚の画像を表示する時間を変更できます。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［DVD］を押してDVDランプを点灯させます。

①,④ ②,③

① 再生または停止中に
［画面表示］を２回押す

グループ 99　トラック 99　総残量 179:59
5秒

② ［◀／▶］を押して「　」を選び、［決定／OK］を押す

③ ［▲／▼］を押して表示したい時間を選び、［決定／OK］を押す

④ ［画面表示］を押して終了する

表示時間について
- 画像を表示中に表示時間を変更した場合、次の映像から変更した表示時間で表示します。
- ファイルサイズが大きいほど設定時間より長くなることがあります。

プログレッシブモードの設定

録画状態(映像素材)に応じて最適な画質を選び再生するために設定します。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- プログレッシブスキャンモードに設定します。(☞29ページ)

リモコン切換スイッチ「DVD」側

DVDボタン

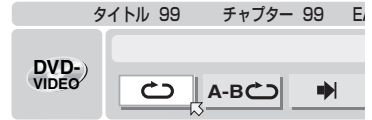
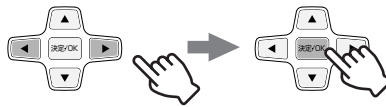
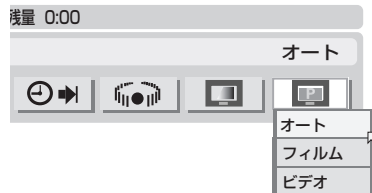
❷,❸

❶,❹

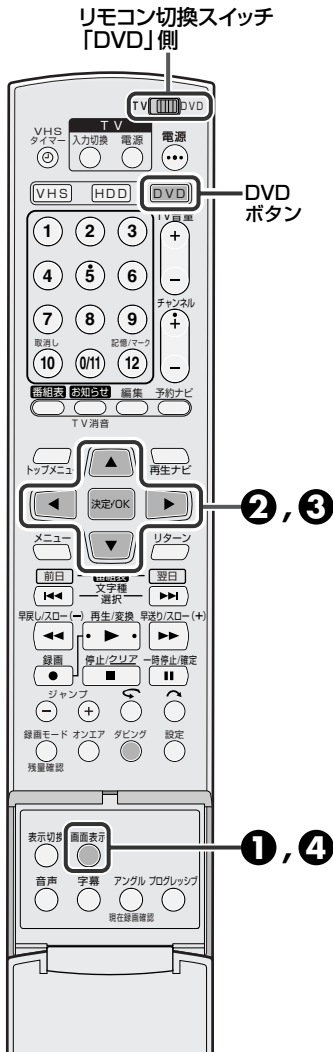
❶ 再生または停止中に[画面表示]を2回押す

❷ [◀/▶]を押して「P」を選び、[決定/OK]を押す

❸ [▲/▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定/OK]を押す

残量 0:00
オート
オート
フィルム
ビデオ

オート：フィルム素材とビデオ素材を自動検出しプログレッシブ再生します。フィルム素材のときは、フラグ検出により素材の情報をフルに再生します。ビデオ素材のときは、複数フィールドの絵を用いて動きのある部分を検出し、その動きを高度な画像処理により動きのある部分でも劣化のない、きめ細やかなプログレッシブ画像を出力します。
通常は、このモードをおすすめします。

フィルム：ディスクに収録された素材をフィルム素材としてプログレッシブ再生します。フィルム素材、またはプログレッシブスキャン方式で記録されたビデオ素材のディスクの再生に適しています。

ビデオ：ディスクに収録された素材をビデオ素材としてプログレッシブ再生します。従来型のプログレッシブ変換方式を用いておりオートに比べ映像はソフトになり自然な動きが得られます。シーンの変化が激しい映像や一部のアニメなどに効果的です。

❹ [画面表示]を押して終了する

画質を調整する

お好みに合わせて画質を調整することができます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ 再生または停止中に[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶]を押して「　」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定／OK]を押す

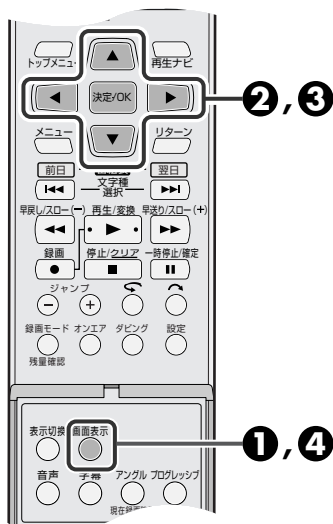
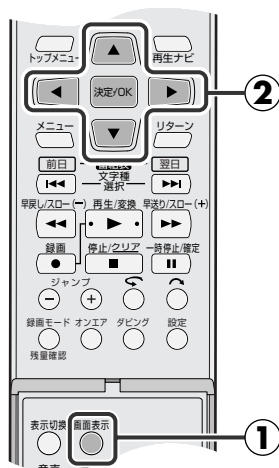
ノーマル：自動で画質を調整するとき
シネマ　：映画などを再生するとき
アニメ　：アニメーションなどを再生するとき
ソフト　：ノイズが目だつとき

❹ [画面表示]を押して終了する

効果的なサウンドを楽しむ(疑似サラウンド)

DVD-VIDEO

マルチチャンネルで録音されたDVDビデオをスピーカーが2本のときでもサラウンドの効果を疑似的に楽しむことができます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

① 再生または停止中に[画面表示]を2回押す

② [◀／▶]を押して「　」を選び、[決定／OK]を押す

③ [▲／▼]を押して「入」を選び、[決定／OK]を押す

「入」：**「3D ON」表示点灯** 効果があります。
「切」：**「3D ON」表示消灯** 効果はありません。

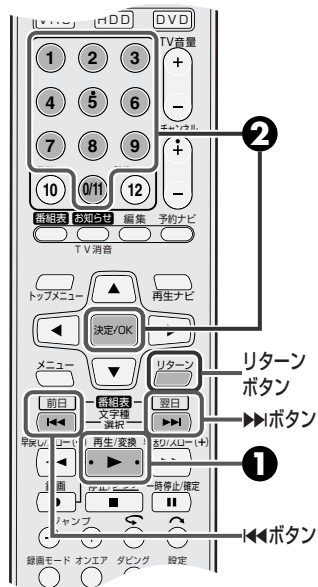
- 再生設定メニューの表示を消したいときは[画面表示]を押してください。

疑似サラウンドについて

- マルチチャンネルで記録されたタイトルに限り正しい効果が得られます。
- デジタル音声出力端子から出力されるDVDビデオのビットストリーム信号には、効果はありません。
- 疑似サラウンドの機能を働かせると、DVD設定ー音声出力設定のアナログ音声出力とDレンジコントロールの設定が無効になります。

ビデオCDのメニューから選ぶ(PBC再生)

VIDEO-CD SVCD

PBC機能を使って、テレビ画面に表示される内容一覧のメニューを選択して再生します。
(Play Back Control:再生コントロール)

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- PBC対応ビデオCD、スーパービデオCDを入れます。

❶ 停止中に[再生]を押す

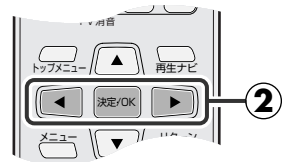
- PBCのメニュー画面が表示されます。

❷ [数字](1～9、0/11)を押して見たいシーンを選び、[決定／OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- [再生]を押すと、押すごとにカーソルが移動して再生します。
- 選んだ番号が再生されます。本体表示窓に「PBC」と表示されます。
- 「次」または「前」がテレビ画面に表示されたときは
  次のページに進みたい:[▶▶|]を押す
  前のページに進みたい:[|◀◀]を押す
- メニュー画面に戻したいときは[リターン]を押します。

DVDビデオ映像のアングルを変える

DVD-VIDEO

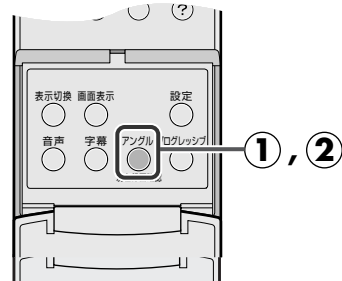
DVDビデオの中には、異なる角度から撮影した映像(マルチアングル)が複数記録されたものがあります。このようなディスクを再生するときに、どの角度からの映像を見るか選択することができます。マルチアングル記録された部分の頭でテレビ画面に 🎥 を表示します。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

① 再生中に[アングル]を押す

- アングル選択表示がテレビ画面に現れます。

(アングルが3つある場合)

② [アングル]または[◀／▶]を押して、見たいアングルを選ぶ

- アングルを変えるときは、[アングル]または[◀／▶]を押します。

PBC機能を働かせないで再生するには

- 停止中に[数字](1～9、0/11)を押して再生したいトラックを選び[決定／OK]を押します。

通常の画面に戻すには

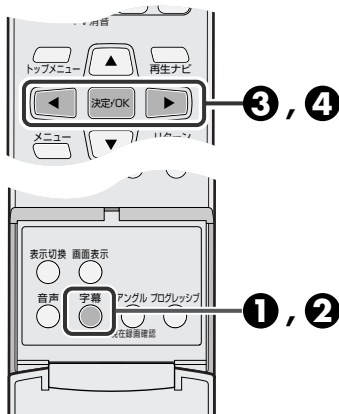
- [決定／OK]を押します。
  また、5秒以上何も操作しないと、アングル選択表示は、自動的に消えます。

⊘ マークが表示されたら

- 今再生している場面には、マルチアングルで記録されていません。また、ディスクによってはアングルの選択が禁止されています。

字幕を切り換える

DVD-RAM DVD-VIDEO

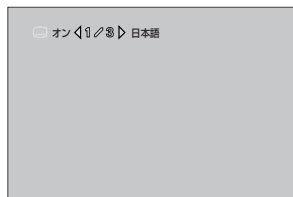
DVDビデオの中には複数の字幕言語が記録されている場合があります。それらの中から希望する字幕言語を選択することができます。複数の字幕が記録されている部分の頭で、テレビ画面に 📺 が表示されます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

❶ **再生中に[字幕]を押す**

- 字幕選択表示がテレビ画面に表示されます。

オン ◁1／3▷ 日本語

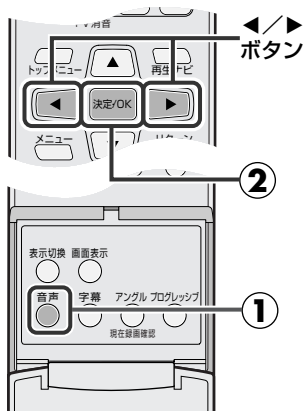
（字幕が3つある場合）

❷ **[字幕]を押して「オン（表示する）／オフ（表示しない）」を切り換える**

❸ **[◀／▶]を押して字幕言語を切り換える**

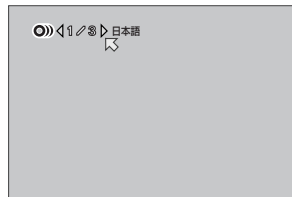
❹ **[決定／OK]を押して終了する**

音声言語や音声を選ぶ

DVD-VIDEO VIDEO-CD

DVDビデオの中には複数の音声言語／サウンドが記録されている場合があります。その中から希望する音声言語／サウンドを選択することができます。また、ビデオCDではオーディオチャンネルを切り換えて、カラオケのボーカルあり／なしを選択できます。複数の音声が収録されている箇所の頭でテレビ画面に ◎)) が表示されます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

① **再生中に[音声]を押す**

- 押すごとに音声言語が切り換わります。
  音声選択表示がテレビ画面に表示されます。
- 音声言語メニュー表示中に[◀／▶]を押しても切り換えることができます。

（音声言語が3つある場合）

② **[決定／OK]を押して終了する**

- ディスクに字幕（または音声言語）が記録されていないときに[字幕]（または[音声]）を押すと、禁止マーク⊘を表示します。
- ディスクによっては、[字幕]（または[音声]）を押しても字幕または音声言語が切り換わらないことがあります。このようなときは、ディスクメニューで切り換えてください。

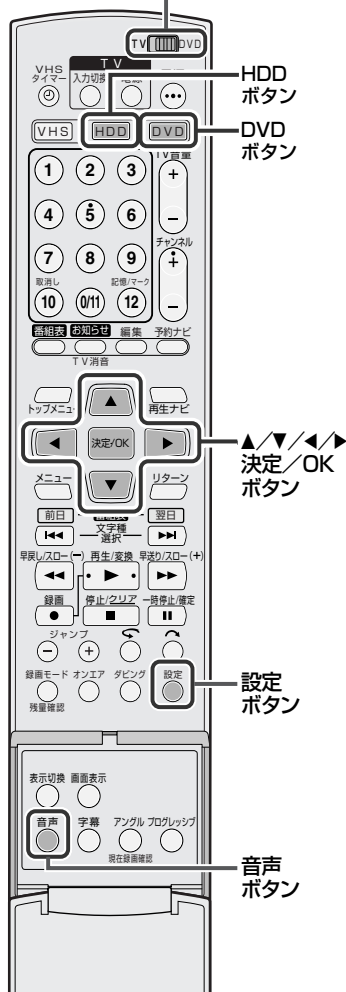
リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDDボタン

DVDボタン

▲／▼／◀／▶ 決定／OK ボタン

設定ボタン

音声ボタン

音声を切り換える

二重音声放送(二ヵ国語放送など)を録画したディスクまたはハードディスクの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

設定メニューの「基本機能設定➡表示設定➡オンスクリーン」が「オート」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。(☞51ページ)

準備

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

押すごとに、聞こえる音声が変わります。

テレビ画面表示

日本語と外国語が同時に聞こえたら

＊[音声]を押して聞きたい音声を選んでください。

	主音声	副音声
聞こえる音声	こんにちは!	Hello!
テレビ画面の表示	主 ー 副	主 ー 副

録画した番組を再生したときは

		ステレオ放送の番組	モノラル放送の番組
テレビ画面の表示	HDD側	STEREO	MONO
	DVD側	L - R	L - R

外部入力からの信号を録画または再生したときは

聞こえる音声	ステレオ	左音声	右音声
テレビ画面の表示	L - R	L - R	L - R

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW(VR)に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、次の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。(リモコンで操作します)

1. **[設定]**を押して設定メニュー画面を表示します。
2. **[▲／▼／◀／▶]**と**[決定／OK]**を使って、設定メニューの「DVDビデオ設定－音声出力設定－デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。(☞48ページ)
3. **[音声]**を押して、聞きたい音声を選んでください。

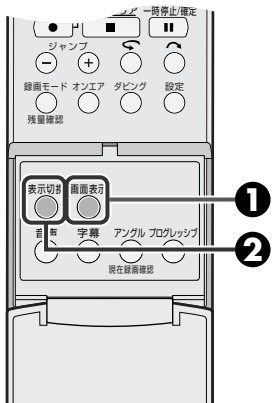
メモ

- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合は、音声切換ができません。設定メニューの「HDD／DVD設定➡DVD設定➡ビデオモード録画音声」で設定した音声が再生されます。(☞50ページ)
- ステレオ放送受信時：STEREO、モノラル放送受信時：MONOをテレビ画面に表示します。
- BSデジタルチューナーなどの外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。
- 二重音声放送(二カ国語放送など)の番組を視聴または再生する場合、あらかじめデジタル音声出力を「PCMのみ」に設定してください。二重音声放送中に「PCMのみ」に設定した場合、[音声]で「主」または「副」のどちらかを選んでも、主音声と副音声が同時に出力(DOLBY DIGITAL出力)される場合があります。このようなときは、アナログ音声(本機背面の音声出力端子からの出力)の接続をして、視聴または再生をしてください。

時間表示を切り換える(表示切換)

VIDEO-CD SVCD CD

DVD側では、オーディオCDやビデオCDの記録時間等を、本体表示窓やテレビ画面上に表示して見ることができます。HDD側では、録画中のみ本体表示窓の録画時間と残量時間の表示を切り換えることができます。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- オーディオ CD の場合　：再生中または停止中
- ビデオCD／スーパービデオCDの場合：PBC 機能が働いていない状態での再生中または停止中（☞139 ページ）

❶ [画面表示]を押す

- 現在の状態をテレビ画面に表示します。

❷ [表示切換]を押す

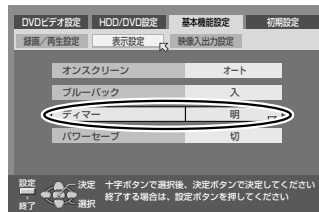
- 押すごとに

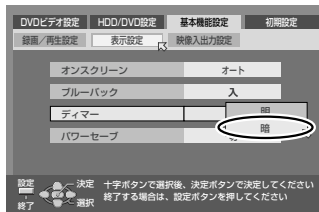
- ［画面表示］を２回押すと表示が消えます。

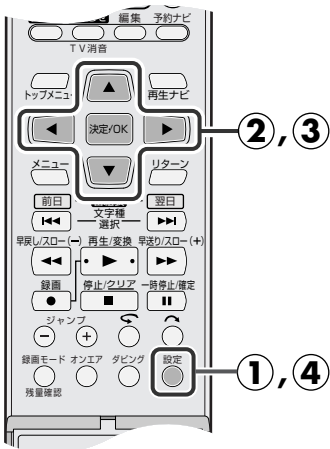
本体表示窓の明るさを変える

ディスプレイ表示の明るさを暗くすることができます。

① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

② [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定 ➡ 表示設定 ➡ ディマー」を選び、[決定／OK]を押す

③ [▲／▼]を押して「暗」を選び、[決定／OK]を押す

- 表示窓上部の青色ランプも消灯します。

④ [設定]を押して終了する

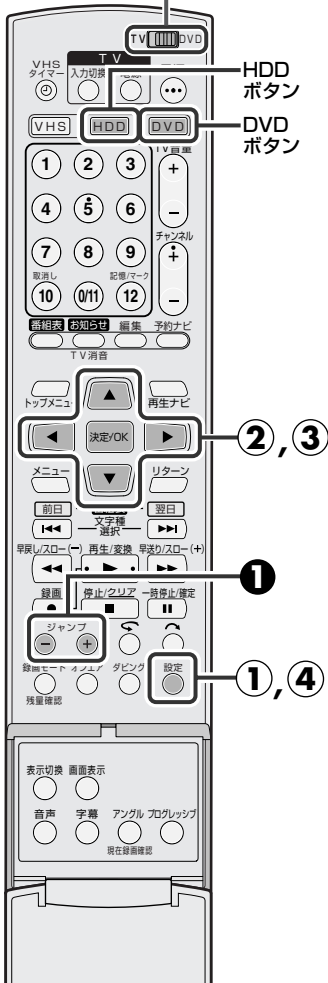
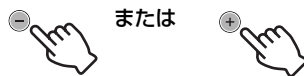
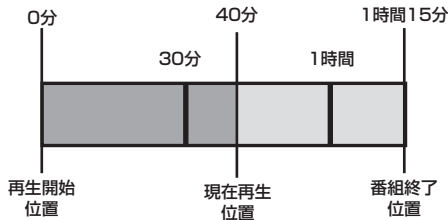
- 設定メニュー画面が消えます。

ジャンプして再生中の頭出しをする(ジャンプ再生)

1回のジャンプ時間は、設定メニューの「ジャンプ時間」で設定した時間により決まります。
お買い上げ時には「15分」に設定されています。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン
②,③
❶
①,④

❶ 再生中に[ジャンプ(−)]または[ジャンプ(+)]を押す

または
- 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：通常再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき

再生開始位置を基準に15分区切りの位置にジャンプします。

ジャンプ時間:15分

押すごとに
30分
15分
0分
とジャンプします。

押すごとに
45分
1時間
1時間15分
とジャンプします。

ジャンプ時間を変更する

① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

② [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡録画／再生設定➡ジャンプ時間」を選び、[決定／OK]を押す

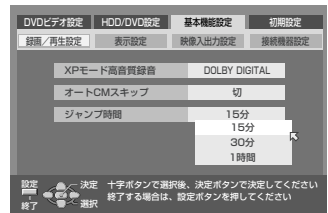
DVDビデオ設定 | HDD/DVD設定 | 基本機能設定 | 初期設定
録画／再生設定 | 表示設定 | 映像入出力設定 | 接続機器設定
XPモード高音質録音 DOLBY DIGITAL
オートCMスキップ 切
ジャンプ時間 15分
15分
30分
1時間
設定 終了 決定 選択 十字ボタンで選択後、決定ボタンで決定してください
終了する場合は、設定ボタンを押してください

③ [▲／▼]を押してジャンプ時間を選び、[決定／OK]を押す

- お買い上げ時には「15分」に設定されています。

④ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

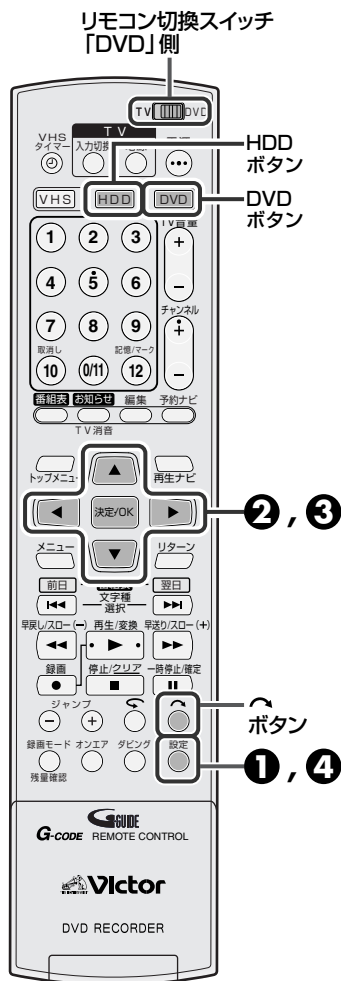
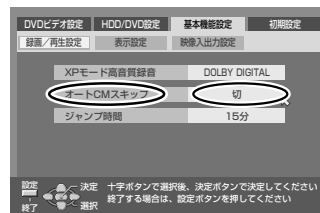
HDD／DVDの操作

コマーシャルを飛ばして再生する

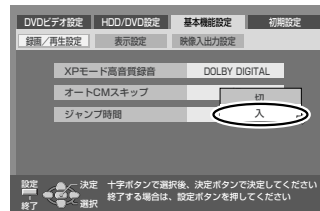
二重音声・モノラル放送の番組を録画するときにコマーシャル部分(ステレオ放送)を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。

オートCMスキップを設定する

CMスキップボタンを押さなくても、コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
  HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
HDDボタン
DVDボタン
❷,❸
ボタン
❶,❹

❶ [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定➡録画／再生設定➡オートCMスキップ」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [▲／▼]を押して「入」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

CMを飛ばして再生する(CMスキップ)

再生中に[⤻]を押す

- 押すごとに約30秒ぶん飛ばして再生します。

メモ
オートCMスキップについて
- 番組がステレオ放送の場合は、動作しません。
- 番組やCMの前後が少し切れることがあります。

デジタルチューナーと接続して録画予約する

BS デジタルリンク予約（ビデオコントロール端子に接続して録画予約する）

BS機器（デジタチューナー内蔵テレビまたはデジタルチューナー）の予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。HDD側でのみ録画予約できます。

メーカー設定をする

❶ 本機とBS 機器を接続する
（☞32 、33ページ）

- 映像／音声コードは、本機背面の「入力L-1」端子に接続してください。

❷ 本機の電源を「切」にする

❸ BS 機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS 機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するBS機器によっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。（☞25ページ）

【これで、メーカー設定は終了です】

録画予約をする（BS機器側）

① BS 機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。

録画予約をする（本機側）

② ［電源］を押して本機の電源を入れる

③ ［録画モード］を押して、録画モードを選ぶ

④ ［電源］を押して電源を切る

- 本機の電源が入っていても録画予約は実行します。
- 予約開始時刻になるとBS 機器の電源が入り、本機は自動的に電源が入って、「L- 1」チャンネルに切り換わり録画を始めます。
- BS 機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わり、本機は自動的に電源が入り、録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは［停止（■）］を押すと、「予約を中断しますか？」のメッセージが表示されますので、［◀／▶］で「中断」を選び［決定／OK］ を押します。
- 設定画面やナビゲーション画面などを表示中は、録画予約を実行しません。表示を消すと、消した時点から録画を始めます。

メモ

BS デジタルリンク予約について

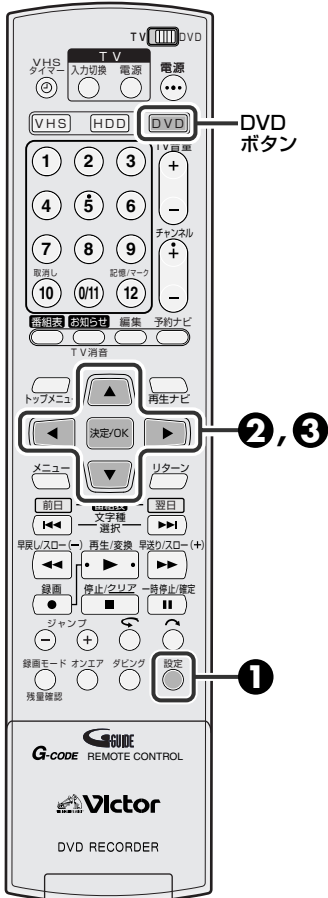
- 録画予約と重なった場合は、開始時刻の早いほうが優先されます。開始時刻が同じ場合は、他の録画予約が優先されます。
- 使用するBS機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- 設定メニューの「基本機能設定→表示設定→パワーセーブ」を「入」に設定している場合、BSデジタルリンク予約は実行しません。（☞51ページ）
- BS機器やD-VHSビデオのi.LINK端子と接続しても録画することはできません。

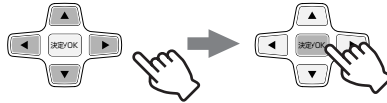
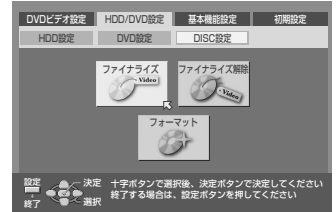
他のDVDプレーヤーで再生できるようにする DVD-R DVD-RW

DVD-R/-RWディスクをファイナライズする

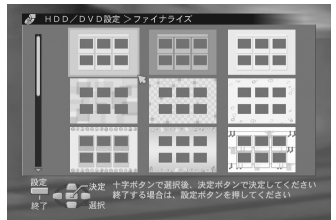
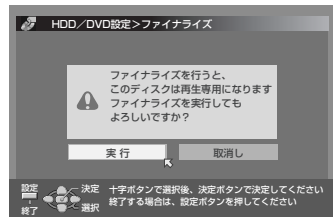
本機で録画したDVD-Rディスクをファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。DVD-RWをディスクを他のDVDプレーヤーで再生するには、ビデオモードでフォーマットしたディスクに録画してからファイナライズします。ファイナライズを実行すると録画できなくなります。
DVDナビで入力したタイトルは、DVDメニューにタイトルとして登録されます。

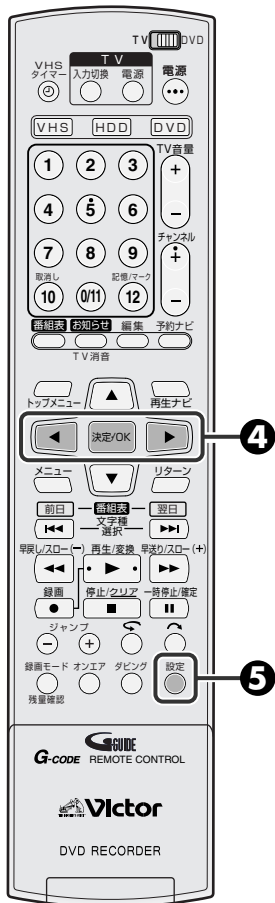
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- ファイナライズする DVD-R または DVD-RW ディスクを入れます。

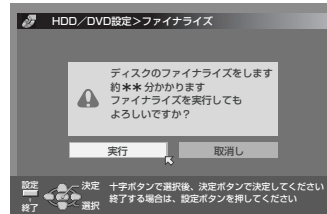
DVD ボタン

❶ 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「HDD／DVD設定➡DISC設定➡ファイナライズ」を選び、[決定／OK]を押す

- DVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクの場合、背景画選択画面が表示されます。[▲／▼／◀／▶]を押して18種類の中からお好みの背景画を選び、[決定／OK]を押します。

❸ [◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

メモ

ファイナライズを行う前は

- 未記録部分への記録ができます。
- 番組タイトルを入力できます。
- 番組の消去ができます。
- DVD-Rは記録した部分を消去しても上書きはできません。
- DVD-Rは番組の消去を行なってもディスクの空き容量は増えません。
- DVD-RW(ビデオモード)は番組の消去を行なってもディスクの空き容量は増えません。(最後の番組を消去をした場合は、空き容量が増えます)
- 本機以外の機器で記録されたDVD-R/-RWは、ファイナライズを行なっていなくても記録や編集ができません。

❹ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 「ファイナライズ実行中」を表示します。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。
  [決定／OK]を押すと、手順 ❷ の画面に戻ります。

❺ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。
- ファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクでは、再生ナビまたは編集画面は表示しません。DVDメニュー画面を表示します。DVD-RW(VRモード)ディスクでは、ファイナライズしても再生ナビまたは編集画面を表示します。
- 本機でファイナライズしたDVD-RW(VRモード)は、ファイナライズ後に録画または編集ができません。録画または編集をするときは、ファイナライズを解除してください。
- DVD-RW(VRモード)ディスクをファイナライズした場合、VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。

DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する

DVD-R ディスクのファイナライズを解除することはできません。

① ファイナライズを解除する DVD-RW ディスクを入れる

② [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

③ [▲／▼／◀／▶]を押して「HDD／DVD設定➡DISC設定➡ファイナライズ解除」を選び、[決定／OK]を押す

④ [◀／▶]を押して「解除」を選び、[決定／OK]を押す

⑤ [設定]を押してメニュー操作を終了する

- ファイナライズが解除されると、ファイナライズ前のモードに戻り録画(残量がある場合)できるようになります。

ファイナライズを行うと
(DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合)

- 本機でファイナライズされたDVD-R/-RWディスクは、DVD-R/DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用のDVDプレーヤー、DVD-R/DVD-RWディスクおよび記録の状態によっては、再生できない場合があります。この場合は、本機で再生してください。
- それまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとして再生できるようになります。
- 再生中に画面表示(スーパーインポーズ)を表示した場合、タイトル名を表示しません。
- 追加録画できなくなります。

ディスクを初期化する

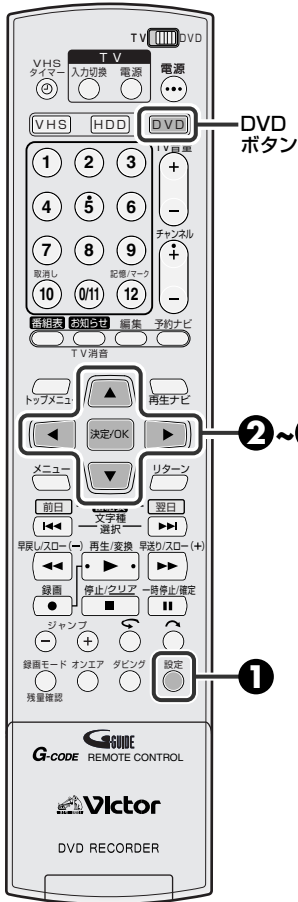
初期化(フォーマット)する

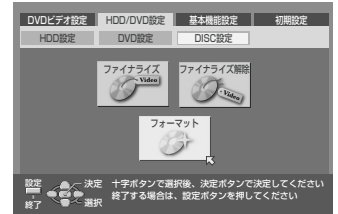
フォーマットしていないDVD-RAM/-RWディスクを録画可能にする場合や、今まで録画した内容を全面消去する場合にフォーマットします。大切な録画データを消去しないように、内容も確認してから行なってください。

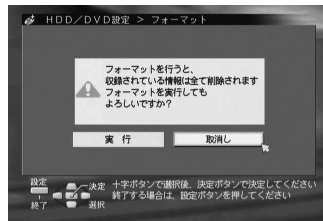
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させせます。
- フォーマットする DVD-RAM または DVD-RW ディスクを入れます。

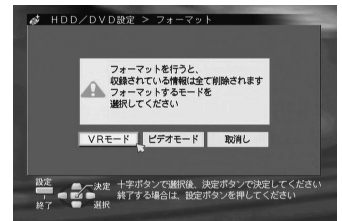
DVD ボタン

❷~❹

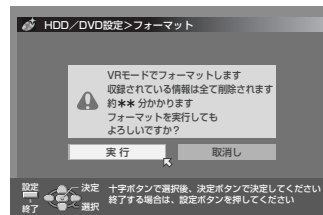
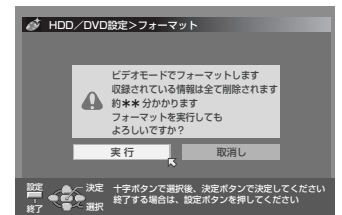
❶

❶ 停止中に [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

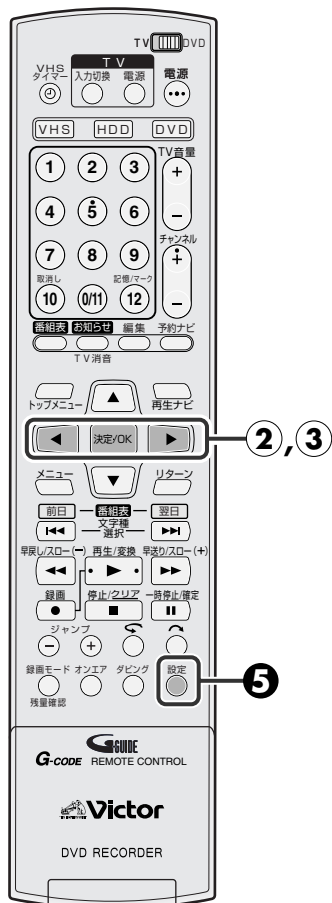
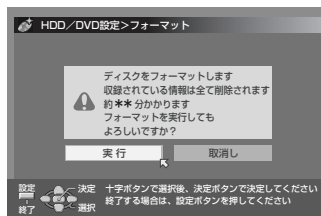
❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「HDD／DVD設定➡ DISC設定➡フォーマット」を選び、[決定／OK]を押す

❸ [◀／▶] を押して項目を選び、[決定／OK] を押す

(DVD-RAMの場合)

「実行」を選びます

(DVD-RWの場合)

「VRモード」または「ビデオモード」を選びます

❹ [◀／▶] を押して [実行] を選び、[決定／OK] を押す

(DVD-RW／VRモードの場合)

(DVD-RW／ビデオモードの場合)

- DVD-Rはフォーマットできません。
- フォーマットするとディスクに記録されたデータは、すべて消去されます。

- 「フォーマット実行中」が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW(VRモード)ディスクでフォーマットしてください。

（DVD-RAMの場合）

「実行」を選びます

- 「フォーマット実行中」が表示され実行状況がバーグラフで表示されます。
- ディスクによっては、データすべてを書き換えることがあるため、最大約70分かかることがあります。
- 終了すると、「フォーマットを完了しました」を表示します。[決定／OK]を押すと、手順❷の画面に戻ります。

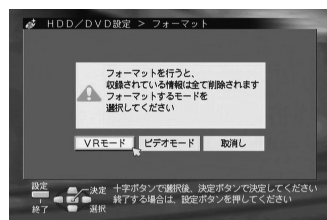
❺ [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

未使用のDVD-RWディスクをフォーマットする

① フォーマットする未使用のDVD-RWディスクを入れる

・警告画面を表示します。
・ディスクをフォーマットしたくない場合は、[◀／▶]を押して、「取消し」を選び[決定／ OK]を押してください。

HDD／DVD設定 ＞ フォーマット
フォーマットを行うと、収録されている情報は全て削除されます
フォーマットするモードを選択してください
VRモード　ビデオモード　取消し
十字ボタンで選択後、決定ボタンで決定してください
終了する場合は、設定ボタンを押してください

② [◀／▶]を押し、「VRモード」または「ビデオモード」を選び、[決定／OK]を押す

VRモード
・何回も録画／消去したり、編集したいときに選びます。
・1回（1世代）のみ録画できる映像を録画するときに選びます。

ビデオモード
・1度見終わった内容を全部消去してから新たに録画したり、他のDVDプレーヤーで見たりするときに選びます。

③ 「フォーマットを完了しました」を表示したら、[決定／OK]を押す（フォーマット終了）

メモ

フォーマットされていないDVD-RAMディスクを入れると

- 手順❹（DVD-RAMの場合）の画面を表示します。
- [◀／▶]を押して「実行」を選び[決定／OK]を押して、DVD-RAMディスクのフォーマットをしてください。

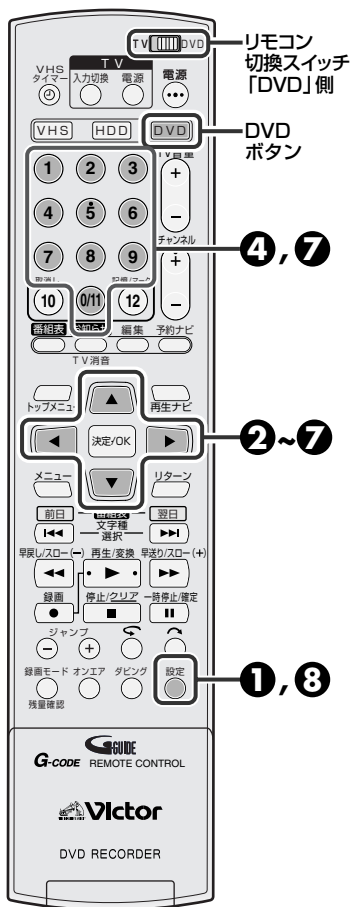
ご注意

- タイトル保護された番組でも、フォーマット（初期化）すると、すべての番組が消去されますので注意してください。（☞**106**ページ）

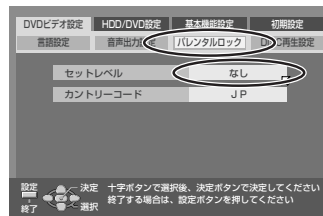
HDD／DVDの操作

視聴制限を設定する(パレンタルロック)

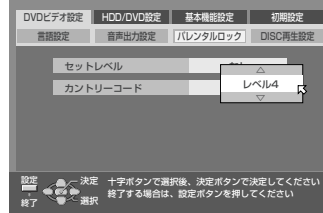
DVD-VIDEO

お子さまに見せたくない様な過激なシーンを含むDVDビデオの映画ソフトを再生する場合に設定します。ディスクがパレンタルロック機能に対応していると、パレンタルロックの設定に応じて過激なシーンをカットしたり別のシーンに差し換えたりします。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ 1 などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

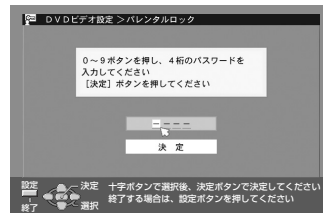
1 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

- ディスクが入っていなくても設定できます。

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「DVDビデオ設定➡パレンタルロック➡セットレベル」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼]を押して「レベル」を選び、[決定/OK]を押す

- 「レベル1」~「レベル8」の中から選びます。数値が小さい程、制限がきびしくなります。
- 「なし」は、視聴制限をしません。

4 [数字](1~9、0/11)を押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定/OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定/OK]を押す前に入力し直してください。

- カントリーコードの変更が必要なければ、手順 8 に進みます。

5 [▲/▼]を押して「カントリーコード」を選び、[決定/OK]を押す

6 [▲/▼]を押して「カントリーコード」を選択して、[決定/OK]を押す

- 通常は「JP」(Japan)を選択します。
- カントリー/エリアコード一覧(☞191ページ)を参照してください。

7 [数字](1~9、0/11)を押して、設定したパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定/OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定/OK]を押す前に入力し直してください。

8 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

設定内容を変更・解除するには

1. セットレベルを変更するには、手順3で、変更するレベルを選びます。
   解除するには「なし」を選びます。
2. 手順4で、設定されているパスワードを入力します。
   - ・パスワードを忘れたときは「8888」を入力します。
   - ・3回連続してパスワードを間違えると終了画面が表示され「確認」にカーソルが移動して設定変更ができなくなります。[決定/OK]を押して、やり直してください。
3. 手順6で、変更するカントリーコードを選びます。

VHSの操作
ダビングの操作

ビデオテープを再生する

再生する

ビデオテープを再生してみましょう。
S-VHS方式で録画されたテープも再生することができます。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞24〜44ページ）

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

TV DVD

[TV入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

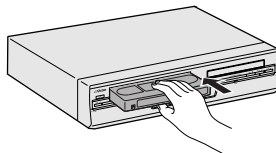
❷ テープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。ビデオナビゲーションについては、☞165ページをご覧ください。

テープの出し入れ口に手を入れないでください。
手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [再生]を押す

- 再生が始まります。
- お好みにより、「最適な画質に設定する」で画質を設定できます。（☞164 ページ）

再生を一時停止する

再生中に

[一時停止]を押す

- 静止画がテレビ画面に映ります。
- 再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

再生をやめる

再生中に

[停止]を押す

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

[取出し]を押す

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

設定メニューの「モード選択➡Vスタビライズ（ビデオスタビライザー)」を「入」にしてください。(☞54 ページ参照)
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

メモ

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。(☞163ページ)
- 一時停止が 5 分以上続くと本機は自動的に停止します。

早戻し（◀◀）ボタン
再生（▶）ボタン
早送り（▶▶）ボタン
停止（■）ボタン

映像を見ながら早送り／巻戻しする（シャトルサーチ）

再生中に

[早送り]を押す

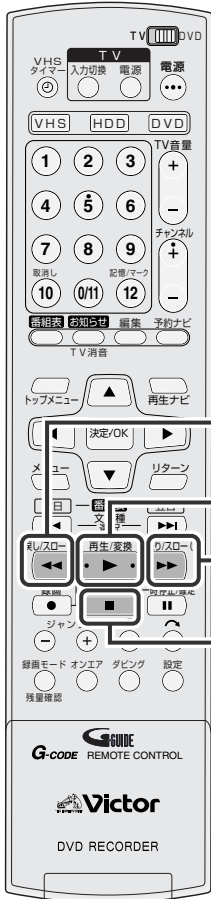
[早送り(▶▶)]を押すごとに、
スピードが交互に切り換わります。

（標準）＋5倍速 ⟷ ＋11倍速
（3倍）＋11倍速 ⟷ ＋31倍速
（5倍）＋7倍速 ⟷ ＋11倍速

[早戻し]を押す

[早戻し(◀◀)]を押すと逆転再生(－1倍速)し、[早戻し(◀◀)]を押すごとに、スピードが交互に切り換わります。

（標準）－5倍速 ⟷ －11倍速
（3倍）－11倍速 ⟷ －31倍速
（5倍）－7倍速 ⟷ －11倍速

- 通常再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

早送り／巻戻しをする

停止中に

[早送り]を押す　早送りをします。

[早戻し]を押す　巻戻しをします。

- 早送り／巻戻しを止めるには、[停止(■)]ボタンを押します。
- 早送り／巻戻しをしたときは、テープ保護のため[停止(■)]ボタンを押してからテープが止まるまで時間がかかります。

テープをくり返し再生する(リピート再生)

[再生]を5秒以上押す

- 途中で止めるには、[停止(■)]を押します。
- テープの始めから終わりまでを 100 回くり返し再生します。
- リピート再生中は、本体表示窓に「⮌」表示が点灯します。
- 録画モードが 5 倍（SEP）で記録されたテープは、リピート再生できません。

テープを巻戻してから再生する

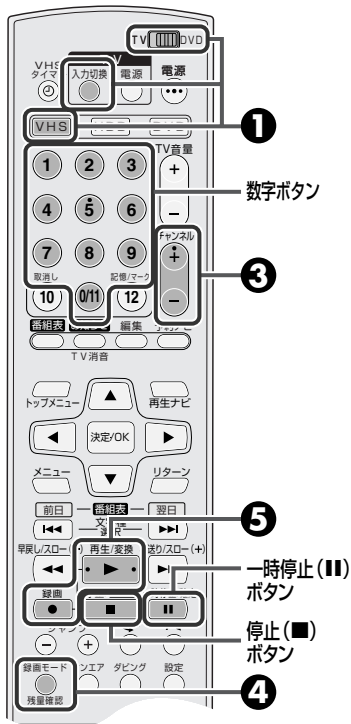
テープを巻戻して、巻戻しが完了したら自動再生します。

[早戻し] を押してから 2秒以内に **[再生]を押す**

ご注意

- シャトルサーチ中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。
- 5倍(SEP)モードで静止画再生やシャトルサーチしたときは、他のモードよりノイズが多くなります。

番組を録画する

録画する

お好みのテレビ番組を録画してみましょう。
大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることをお確かめください。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**24**～**44**ページ)

リモコンの[数字](1～9、0/11)でチャンネルを選ぶときは

- [数字](1～9、0/11)を押す。
  例：10チャンネルを選ぶときは[1]、[0/11]と続けて押す。
  例：外部入力を選ぶときは[0/11]を押す。「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

ご注意

- 万一、本機およびビデオテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- いますぐ録画したいときは、テープレベルアップ／ビデオナビゲーション機能が動作するため番組の始めが記録されない場合がありますので、事前にテープを入れるかテープレベルアップ／ビデオナビゲーション機能を「切」にすることをおすすめします。(☞**54** ページ)
- 本機で５倍(SEP)モード録画したテープは、本機で再生してください。

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

TV ▯ DVD

[TV入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ つめのついたテープを入れる

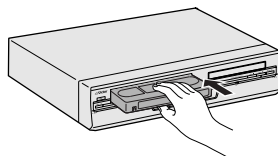
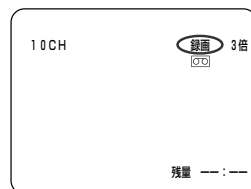
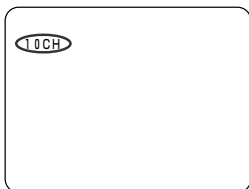
- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞**165**ページをご覧ください。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❸ [チャンネル＋／－]で番組を選ぶ

- [数字](1～9、0/11)でも選べます。

❹ [録画モード]で録画モードを選ぶ

- 1度押すと現在の録画モードを表示し、表示中にもう1度押すと録画モードが切り換わります。
  標準(SP)：画質を重視
  3倍(EP)：3倍長く録画
  5倍(SEP)：5倍長く録画

❺ [録画]を押しながら[再生]を押す

- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 「最適な画質に設定する」で画質を設定できます。(☞**164**ページ)

録画を一時停止する

録画中に

[一時停止]を押す

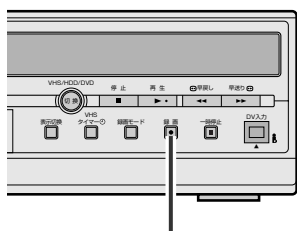
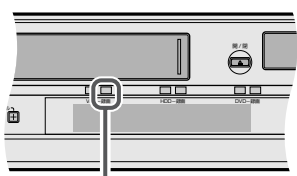
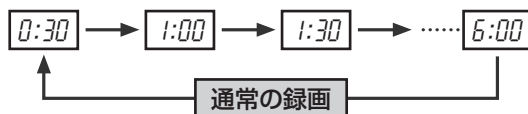
- 本体では操作できません。
- 録画が一時停止されます。
- 再び録画を始めるには、[再生(▶)]を押します。

録画をやめる

録画中に

[停止]を押す

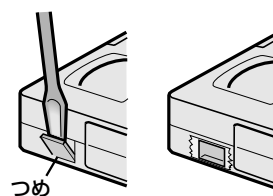
録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

- 本体VHSの録画ランプが赤色に点滅します。
- 録画を途中でやめるには、[停止(■)]を押します。
- テープ残量が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。

メモ

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にテープを巻き戻して停止します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、テープが出て電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音声を録音したいときは、設定メニューの「モード選択➡二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。(☞54ページ)
- 聞きたい音声を選ぶときは、リモコンの[音声]を押してください。(☞162ページ)
- 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。くわしくは「最適な画質で録画する」をご覧ください。(☞163ページ)

誤消去を防止するために

大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に張って穴をふさぐとふたたび録画できます。

ビデオカセットテープは

- ■ ビデオカセットは S-VHS、VHSタイプをお使いください。ただし S-VHS 録画はできません。
- ■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
- ■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
- ■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- ■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- ■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

Gコード®機能を使って予約する（Gコード®予約）

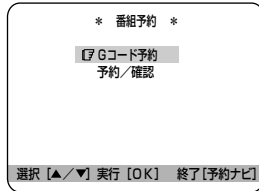
Gコード®予約する

簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されているGコード番号を使って録画を予約します。
通常予約とあわせて、８番組までの予約ができます。（☞157ページ）

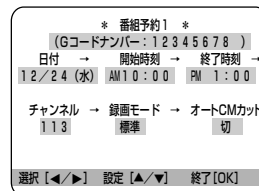
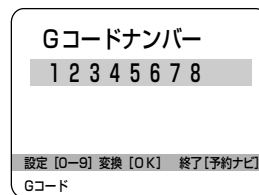
- 日付と時刻（☞44ページ）の設定を先に行ってください。

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS]を押しVHSランプを点灯させます。

❶ つめのついたテープを入れる

❷ [予約ナビ]を押す

❸ [▲／▼]を押して「Gコード予約」を選び、[決定／OK]を押す

- Gコードナンバー入力画面を表示します。
- 予約が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」と表示され、重複している予約が点滅します。（☞206ページ）

❹ [数字]（1〜9、0/11）を押してGコード番号を入力し、[決定／OK]を押す

- 番組予約画面が表示されます。
- 番号を間違えたときは、[取消し]を押します。
- 数字の0は[0/11]を押します。

❺ [▲／▼]を押して「録画モード」を選ぶ

標準（SP）：画質を重視するとき
3倍（EP）：3倍長く録画するとき
5倍（SEP）：5倍長く録画するとき

- 「オートCMカット」を「入」にしたいとき…
  [◀／▶]で「オートCMカット」を選び[▲／▼]で「入」を選びます。

❻ [決定／OK]を押す

- **ガイドチャンネルの手動設定**
  チャンネル表示を変更したときなどは、チャンネルが−−表示になり、チャンネルの文字が点滅します。このようなときは、[▲／▼]を押して録画したいチャンネルを入力したあと、[決定／OK]を押してください。
- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❷から❺をくり返します。

❼ [VHSタイマー]を押す

- 本体表示窓の ◷ 表示が点灯します。
- HDD側とDVD側の電源が入っているときに、本機を操作しないときは、[電源]を押して電源を切ってください。

メモ

- 途中でやめるときは、[予約ナビ]を押します。
- テレビ画面に「ERROR」と表示されたときは、次の点を確認してください。
  - ・番組の開始時刻が過ぎていないか
  - ・Gコード番号が正しいか（Gコード番号を入力し直してください。）
- 本体表示窓に「PRGM FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに８予約分登録されています。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。
- Gコード予約のときの注意
  - ・Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
  - ・１ヵ月以内の番組を８つまで予約できます。
  - ・予約中に３分以上放置すると、自動的に予約モードを解除します。

Gコード® 機能を使わずに予約する（通常予約）

通常予約をする

Gコード機能を使わずに録画予約します。
Gコード予約とあわせて、８番組までの予約ができます。(☞156ページ)

準備
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV入力切換]でビデオ1などを選んで[VHS]を押しVHSランプを点灯させます。

メモ

- 途中でやめるときは、[予約ナビ]を押します。

ぴったり録画を「入」で録画予約すると
- 録画モードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。(☞54ページ)
  テープ再生時、録画モードの切り換わり部分で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。

予約のときの注意
- 1ヵ月以内の番組を８つまで予約できます。
- 予約中に3分以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。

❶ つめのついたテープを入れる

❷ [予約ナビ]を押す

❸ [▲／▼]を押して「予約／確認」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲／▼]で空欄の項目を選び[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼]で日付を設定する

- 日付、毎週(日～土)、毎日(月～金)、毎日(月～土)、毎日(日～土)のどれかを選びます。

❻ [▲／▼／◀／▶]で開始／終了時刻を設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❼ [▲／▼／◀／▶]でチャンネルを設定する

- 本機前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。
- DV入力端子からの予約はできません。

❽ [▲／▼／◀／▶]で「録画モード」を設定する

標準(SP)：画質を重視するとき
3倍(EP)：3倍長く録画するとき
5倍(SEP)：5倍長く録画するとき

❾ [▲／▼／◀／▶]で「オートCMカット」を設定する

- オートCMカットを設定するときは「入」を選びます。

❿ 予約内容を確認し[決定／OK]を押す

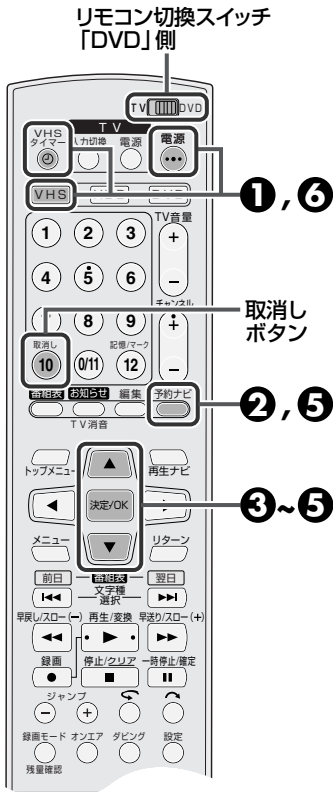
- 予約確認画面に戻ります。
- 続けて他の番組を予約するときは、手順❸～❿をくり返します。

⓫ [VHSタイマー]を押す

- 本体表示窓の ◷ 表示が点灯します。
- ＨＤＤ側とＤＶＤ側の電源が入っているときに、本機を操作しないときは、[電源]を押して電源を切ってください。

予約を確認／取消し・変更する

予約を確認するには

準備 ●リモコン切換スイッチを「DVD」側にし、[TV入力切換]でビデオ1などを選びます。

録画予約設定後、テレビ画面で予約の確認／取消し・変更ができます。

❶ [電源]を押す

- **本体表示窓の表示が点灯しているときは**
  [VHSタイマー]を押して表示を消してから[電源]を押します。
- **本体のVHSランプが点灯していないときは**
  [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。

❷ [予約ナビ]を押す

❸ [▲／▼]を押して「予約／確認」を選び、[決定／OK]を押す

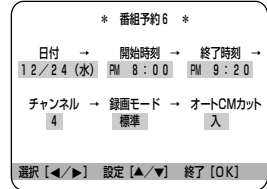
- 録画予約内容が一覧表示されます。
- Gコード予約の毎週予約のみ、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

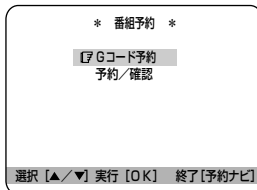
予約	日付	開始時刻	終了時刻	CH
1	12／24	PM 9：00	10：00	6
2	1／ 1	AM 9：00	10：00	11
3	(月~金)	PM 0：00	1：00	1
4	12／31	PM 7：30	8：00	F－1
5	毎週木曜	PM 8：00	11：30	L－1
6	12／24	PM 8：00	9：20	4
7				
8				

選択 [▲/▼] 予約修正 [OK] 終了[予約ナビ]

取消しするときは

- [▲ ／▼]を押して取り消したい予約を選び、[取消し]を押します。

❹ 予約の詳細を確認するには[▲／▼]を押して確認したい予約を選び[決定／OK]を押す

設定を変更するときは

- 「通常予約をする」(☞157ページ)の手順❺~❾を参照してください。

❺ [決定／OK]を押し、予約確認画面表示後、[予約ナビ]を押す

- テレビ画面に戻ります。

❻ [VHSタイマー]を押して予約待機にする

- 本体表示窓の 表示が点灯します。
- HDD側とDVD側の電源が入っているときに、本機を操作しないときは、[電源]を押して電源を切ってください。

途中でやめるときは…

- [予約ナビ]を元のテレビ画面が表示されるまで押します。

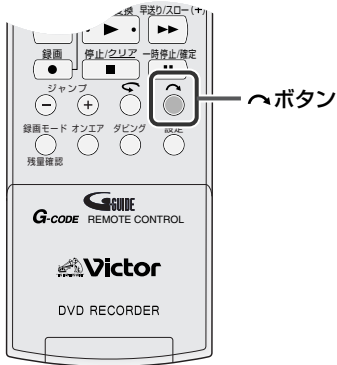
コマーシャルを飛ばして録画・再生する

オートCMカットとCMスキップサーチ

コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。また、再生中におよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りすることができます。

CMを飛ばして録画する（オートCMカット）

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。
通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

↷ボタン

停止中 または 録画中

[↷]を押す

入：CMがカットされる
切：CMがカットされない

- 押すごとに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。（☞156, 157ページ）

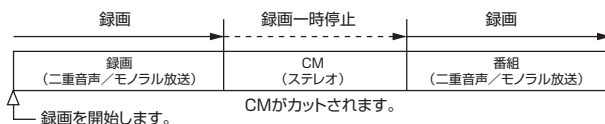
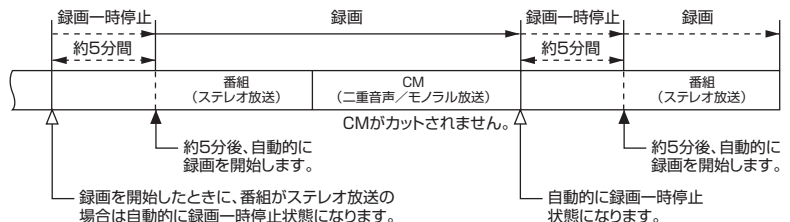
> **メモ** 次のような場合は正常にCMカットができません
> - モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
> - 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
> - オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
> - テープをダビングするときなどは、オートCMカットは使えません。
> - 録画モードを5倍(SEP)にするとオートCMカットが「入」になっていても強制的に「切」になります。
>
> **ご注意**
> - ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。
> オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。

CMを早送りして再生する（CMスキップサーチ）

再生中

[↷]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
1回のCMスキップサーチでは、最高6回まで(およそ3分間分)押すことができます。

● オートCMカットができる例

● オートCMカットができない例

上のように、オートCMカットができない番組がありますので、録画を始める前に新聞などの番組欄で音声を確認してください。番組欄には、下のように表示されています。

二：二カ国語放送 ／ 多：解説などが聞ける放送 → 二重音声放送
S：ステレオ放送
表示なし：モノラル放送

VHSの操作

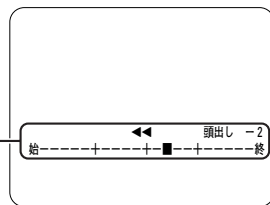
番組の頭出しをする／再生スピードを変える

番組(録画)の頭出しをするには

録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

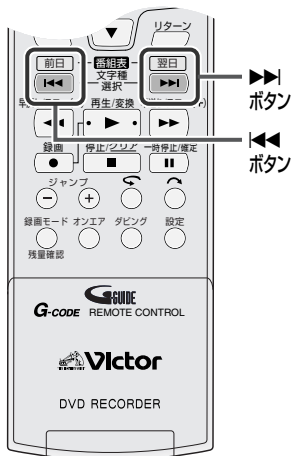
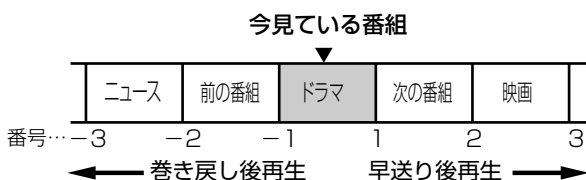
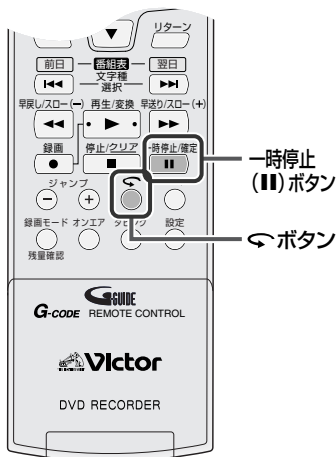
停止中に

[|◀◀／▶▶|]を押す

- 押すごとに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた

番号…－3　－2　－1　1　2　3

巻き戻し後再生　早送り後再生

［例］次の番組を頭出しするとき　：頭出し▶▶|ボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：頭出し|◀◀ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：頭出し|◀◀ボタンを**2回**押す。

コマ送り・スロー再生とチョット見バック再生

スピードのある映像をより詳しく見たいときに、コマ送りやスローで再生することができます。

コマ送りやスロー再生するには

再生中に

[一時停止]を押す

- 1回押すと、静止画再生になります。
- くり返し押すと、押すごとに映像が1コマずつコマ送りで再生します。
- 2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- スロー再生中に[早送り／早戻し]を押すと、スローの方向が切り換わります。
- 通常再生に戻すには、[再生]を押します。

見逃したシーンを再生するには(チョット見バック)

テープを再生中に見逃したシーンなどを、自動的に約7秒前のシーンまで巻戻して再生できます。

再生中に

[ ]を押す

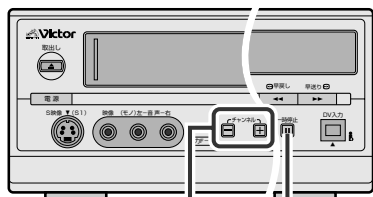
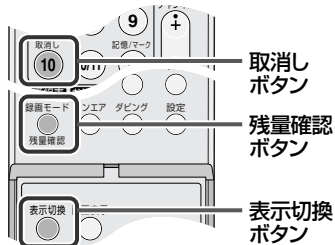
- 1度押すと、押したところから約7秒間分のシーンに戻り、再生します。1回のチョット見バックでは、最高4回まで押すことができます。

再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生中は、音声が聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(☞161ページ)
- 静止画再生やスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画モードがSEP(5倍速)のときは、コマ送り再生はできません。

映像の調節とテープの残量表示

再生中に、映像の調節やテープの残り時間を調べることができます。

メモ

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。
- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画モードで計算されます。
- 使用されるテープによっては、テープの残量が正しく表示されないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択画面の「オンスクリーン」を「切」にしてください。（☞54ページ）
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「－－－－」になったり、点滅したりすることがあります。
- 大切な記録には標準モードをおすすめします。標準モードは3倍モードよりもヘッドによるテープ上への記録の読み書き面積が大きく、長期使用や他のビデオデッキとのテープ交換再生時でもヘッドと記録部分との位置がずれにくくなります。
  207ページの「美しい画面をご覧いただくために」もご覧ください。

ご注意

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- 標準モード以外で録画されたテープを他のビデオデッキで再生するとノイズが出る場合がありますので、自己録再生(録画したビデオデッキそのもので再生)することをおすすめします。

トラッキングを調節する

トラッキングとは、テープにヘッドの位置を正確に合わせ、記録信号を読み出して行く動作をいいます。
本機には、オートトラッキング機能が付いています。テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

再生中に

❶ 本体の[チャンネル＋／－]を同時に押して、オートトラッキングを解除する

- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。
- 「切」のときのみ、「AT:切」がテレビ画面に表示されます。

❷ 本体またはリモコンの[チャンネル＋／－]で、トラッキングを調節する

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは

① 静止画再生中は、［一時停止（II）］を2秒以上押し、スロー再生にする。
② ［チャンネル(＋)または(－)］を押し、調節する。

テープの残り時間を調べる

再生中または録画中にテープの残り時間を表示させることができます。

再生中 または 録画中

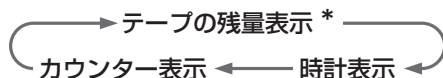
[残量確認]を押す

- 本体表示窓やテレビ画面に録画モードに応じたテープの残量を表示します。
- 停止中に押すと、録画モードの切り換えができテープ残量が変わります。

本体表示窓やテレビ画面に表示されるカウンターの表示を切り換えて、テープの残量を表示させることもできます。

[表示切換]を押す

［表示切換］を押すごとに、表示が切り換わります。

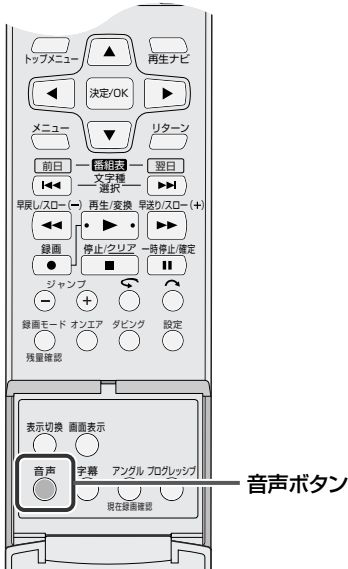
テープの残量表示＊ → 時計表示 → カウンター表示 → テープの残量表示＊

＊：テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。

カウンターをリセットするには [取消し]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。

VHSの操作

聞きたい音声を選ぶ

音声を切り換えるには

二重音声放送(二ヵ国語放送など)やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送(二ヵ国語放送など)を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「入」または「オート」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。
(☞54 ページ)

[音声]を押す

- 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

音声ボタン

二重音声放送を(主音声と副音声で)録画したテープのとき

設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき(☞54ページ)

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声(主音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

ステレオ放送を録画したテープのとき

設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声(モノラル音声)
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

設定メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声がミックスして聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声(左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右

メモ　ハイファイ音声が記録されていないテープでは

- ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

- お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、設定メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
(☞54 ページ)

ミックス音声について

- お買い上げ時の設定では、設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」は「切」になっています。
(☞54 ページ)
- 設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、設定メニューの「モード選択➡ミックス音声」を「切」にしてください。(☞54ページ)

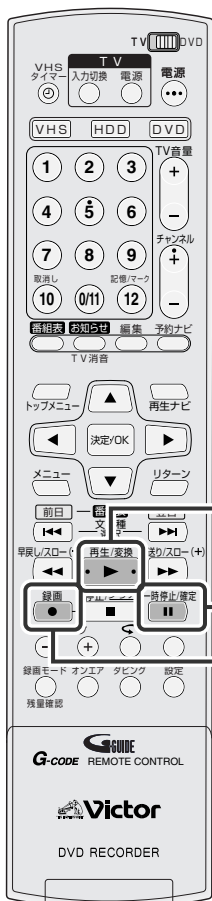
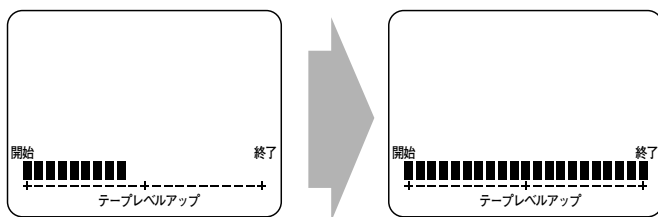
最適な画質で録画する

テープレベルアップ

テープレベルアップを使うと、自動的に録画するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画することができます。

録画するときの動作

■ 設定メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」を「入」にします。(☞54 ページ)
録画するテープを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。(測定中は録画しません)

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - テープを入れた後、初めて録画するとき
  - 録画モードを変えたとき
- 設定メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。(☞54ページ)

録画開始前に測定したいときは

1 [一時停止(II)]と[録画(●)]を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、[再生(▶)]を押す
録画が始まります。

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)
- テープの品質レベルを測定中は、[一時停止]は働きません。

VHSの操作

最適な画質に設定する

ピクチャーセレクトの設定

お好みの番組などを録画や再生するときに最適な画質を選ぶことができます。

再生するときの設定

再生中の映像によって、より効果的な画質調整をすることができます。

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

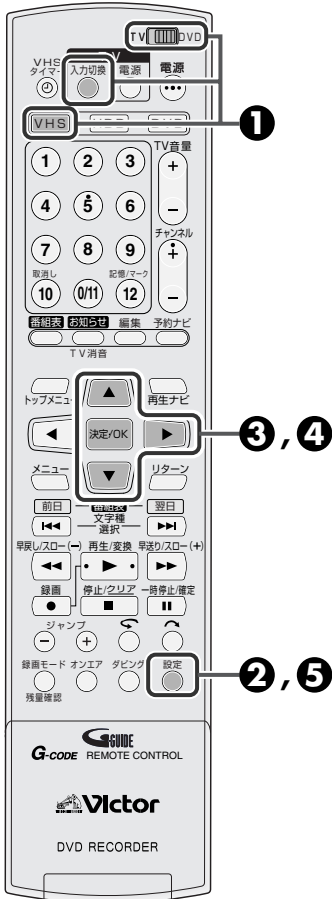
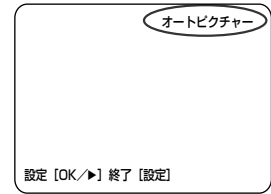
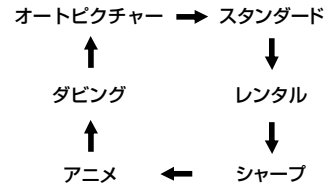
TV DVD

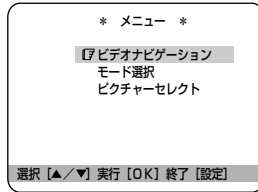
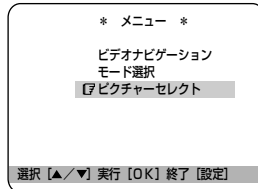
[TV入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ 再生中に[設定]を押す

❸ [▲／▼]で「ピクチャーセレクト」を選び、[決定／OK]を押す

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
ピクチャーセレクト
選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [設定]

❹ [▶]で映像に合ったモードを選ぶ

- 押すごとに、次のように変わります。

オートピクチャー:
テープの状態により、自動的に画質を調整します。（通常はこのモードにしてください。）

スタンダード	：バランスの良い画質にしたいときに使います。
レンタル	：レンタルビデオなどでノイズが目立つときに使います。
シャープ	：くっきりとした輪郭の画質にしたいときに使います。
アニメ	：アニメーションなどを再生するときに使います。
ダビング	：ダビングするときに使います。

❺ [設定]を押す

- 設定メニュー画面が消えて終了です。

録画するときの設定

録画モード時も、再生と同じ方法で設定できます。
上の手順❹で選べるモードは、「オートピクチャー」と「ダビング」のみです。

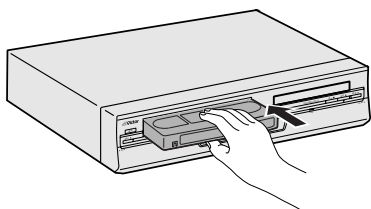
番組情報から番組を探す（ビデオナビゲーション）

ビデオナビゲーションとは

録画された番組情報（録画日時、チャンネル）をテープごと本機のメモリーに記憶することができます。
テープを入れて番組情報を一覧表示させてから、お好みの番組を選んで頭出し再生することができます。

本機のメモリーに記憶できる容量：テープ１本あたり８番組、最大 14 本ぶん

テープの見える面を上にし、
中央部をゆっくり押します。

テープを入れると

- ビデオナビゲーションに必要な番組情報を自動で検索します。
- 番組情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと検索が中断されます。このようなときは番組情報は読み込まれません。

番組情報について

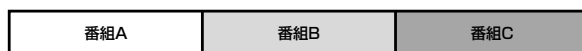
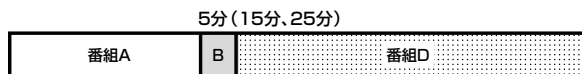
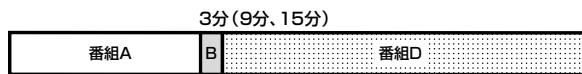
本機以外のビデオでは、番組情報を見ることはできません。

正しく番組情報を記録するために

（　）内の数値は、3倍、5倍モードの時間です。

番組を録画するとき

標準：５分以上録画
３倍：15 分以上録画
５倍：25 分以上録画してください。

以前録画したテープに重ね録りするとき

メモ

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が３本以下になると、番組情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古い番組情報から順に、新しい番組情報に上書きされます。

1本のカセットに8番組より多く登録すると

- 一番古い番組から順に消されていきます。

つめのないテープを入れたときは

- 自動的に再生するため、番組情報の検索はしません。
番組情報を見たいときは、設定メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。

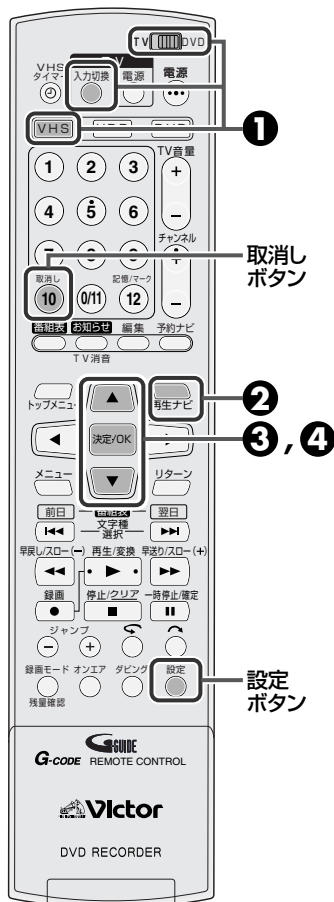
ビデオナビゲーション機能の「入 / 切」について

- ビデオナビゲーション機能の「入/切」は設定メニューの「モード選択」画面から行います。

ご注意

- 一本のテープに２つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があると番組情報が正しく記憶できないことがあります。
- 番組情報の検索を中断してから録画予約すると、正しく番組情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」と言う表示が消えてから録画予約待機にしてください。
- 番組情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障して番組情報が消えてしまったときは、復元することはできません。
- 録画一時停止でつなぎ撮りした番組は、番組情報に登録されません。
- 録画中に停電が発生しても、停電補償時間内に復旧すれば、録画は再開します。ただし、この場合１本のテープの中に停電前後で別々の番組情報として登録します。そのため、前後どちらかの番組情報しか表示できません。

番組情報から番組を探す（ビデオナビゲーション）（つづき）

番組情報の一覧表から見たい番組を探す／情報を全て消去する

録画された番組情報の一覧表から、見たい番組を選んで頭出し再生します。録画したテープに再度最初から録画するときは、そのテープの番組情報を全て消去することをおすすめします。

❶ リモコン切換スイッチを「DVD」側にする

TV DVD

[TV入力切換]でビデオ1などを選び、[VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。

❷ [再生ナビ]を押す

- 番組情報一覧表を表示します。
- [設定]を押して設定メニュー画面からでも操作できます。

❸ [▲／▼]で番組情報一覧表から番組を選ぶ

番組情報一覧表

03/12/23 (火) PM 8:00 10CH
03/12/26 (金) AM 8:00 10CH
03/12/26 (金) PM 8:00 10CH

選択 [▲/▼] 頭出し [OK]
テープのデータを消す [取消し] 終了 [ナビ]

❹ [決定／OK]を押す

- 番組情報一覧表から番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。

テープの番組情報一覧表を全て消去するには

- 番組情報一覧表を表示させてから、[取消し]を3秒以上押し続ける。
  表示されている番組情報がすべて消去され、テレビ画面に戻ります。

メモ 番組情報があるはずなのに見つからないとき

- 「テープのデータが確認できません」と表示されてから、巻き戻し方向へ頭出し再生をしてください。（☞160 ページ）
  再生が始まったら[停止]を押し、手順❷から操作してください。

すべての番組を見終わって、テープに再度録画するときは

- 録画を行う前に、番組情報をすべて消去することをおすすめします。消去しないで上書きをしたときは、正しく動作しないことがあります。
- VHS-C テープについては、正しく動作しないことがあります。
- 録画した個々の番組の消去はできません。

DV 編集

DV取込みメニューについて

DV取込みメニューはデジタルビデオカメラ等からダビングするときに使用します。
[チャンネル+/ー]を押して本体表示窓に「DV」を表示させます。テレビ画面にはDV取込みメニューを表示します。
DV取込みメニュー表示のON/OFFは[画面表示]を押して操作できます。

操作切換ボタン
操作切換ボタンを選び[決定/OK]を押すとリモコンで操作できる機器が切り換わります。
が左側のときは本機、右側のときはDV機器側の操作ができます。

ダビング開始 / ポーズボタン
ダビングを開始するときに選択して[決定/OK]を押します。DV機器が再生になり本機が録画モードになります。DV機器を一時停止状態から[決定/OK]を押した場合は、※1プリロール編集となりスタート精度の高いダビングができます。DV機器が本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。
(☞ **62**、**64**ページ)

[※1] プリロール編集
・DVテープを少し巻き戻してから再生に移る編集
(ー1倍速再生に対応していないDV機器では、巻き戻し時間が長くなることがあります。)

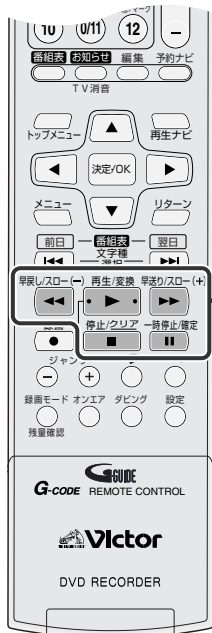
DV音声選択ボタン
DV音声選択ボタンを選び音声を選択して[決定/OK]を押します。

音声1(SOUND1): 録画時の音声をステレオ音声で記録します。
音声2(SOUND2): アフレコ音声をステレオで記録します。
フル音声(MIX): 録画時の音声とアフレコ音声をミックスしてステレオで記録します。

・16BIT音声で記録してある場合は、切り換えられません。

ご注意

- 一部のDV端子付ビデオカメラによっては、操作できない場合があります。
- DV IN端子にパソコンを接続した場合、動作保証はしません。
- DV機器は2台以上接続できません。
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。
- DV機器の日付·時刻の情報を記録することはできません。
- ダビング中にDV機器の操作は、行わないでください。
- DV機器が本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。
- 本体表示窓に「DV」を表示させると、HDDの一時録画は削除されます。

DV取込みメニュー表示中の操作について

接続しているDV機器の操作ボタン

- ダビング中に[停止]を押すと、本機とDV機器を同時に停止します。

- DV機器側の操作について
  - DV取込みメニュー表示中、操作切換ボタンを選び［決定／OK］を押して を右側（ ）にすると本機のリモコンはDV機器側（再生機側）の操作になります。
  - 順方向に再生、スロー、早送り中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに順方向にコマ送りします。
  - 逆方向に再生、スロー、早戻し中に一時停止した後に、[一時停止]を押すと、押すごとに逆方向にコマ送りします。
  - 一時停止中に、[早送り]または[早戻し]を押すと、順方向⇔逆方向の切り換えができます。もう一度押すと、順方向または逆方向のスロー再生ができます。

- 再生中、[早送り]または[早戻し]を押すとサーチ画面になります。
  ボタンを押すごとにスピードが早くなります。（最高3段階）
  接続するDV機器によっては、最高速度にならないことがあります。

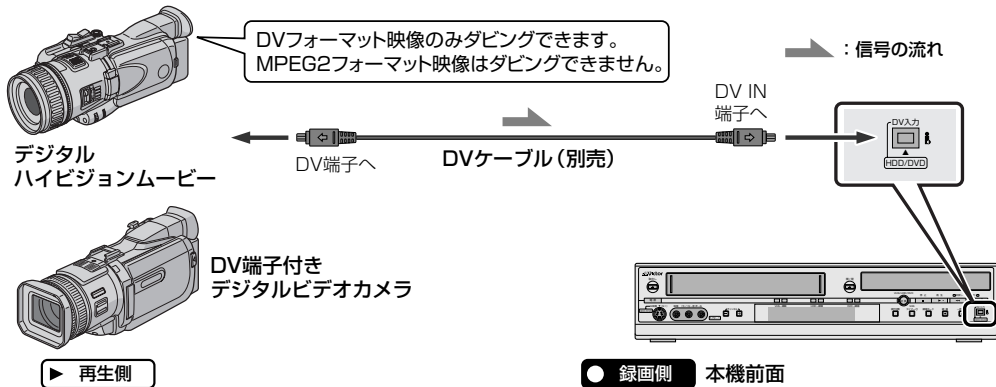
- DV取込みメニュー表示中に[設定]などを押すと、DV取込みメニューは消えます。もう一度、DV取込みメニューを表示させたいときは、設定メニュー画面などを消すと、自動的に表示します。
- DVチャンネルのときは、再生設定メニューを表示させることができません。表示させたいときは、DVチャンネル以外にしてください。

- DV入力で録画一時停止中は、チャンネルの切り換えができません。
- DV入力以外のチャンネルで録画一時停止中に、DV入力への切り換えはできません。
- 本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラを接続している場合、デジタルビデオカメラ側からの自動編集（マルチダビングなど）の操作はできません。

DV取込みメニューを使ってダビングしているとき

- DVD側でダビングしているときは、HDD側の操作はできません。
- HDD側でダビングしているときは、DVD側の操作はできません。

DV取込みメニューを使ってダビングする

本機はデジタルビデオカメラなどをDV入力端子からダビングすることができます。

- DV 機器に再生する DV テープを入れます。
- DVD 側にダビングする場合、録画用ディスクを入れます。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

❶ [チャンネル＋／－]を押して外部入力(DV)を選ぶ

❷ [画面表示]を押す

- DV取込みメニューが表示されます。

❸ [◀／▶]を押して を選び、[決定／OK]を押す。

- DV取込みメニューの を右側( )にします。
- リモコンでDV機器側が操作できます。

❹ [再生]を押してから[一時停止]を押す

- リモコンを使って、ダビングを始めたい場面でDV機器を再生一時停止にします。

❺ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
- [▲／▼]を押して選択することもできます。

XP → SP → LP → EP → FR60～FR480 →（XPへ戻る）

XP：高画質
SP：標準
LP：長時間
EP：超長時間
FR60～FR480：
[◀／▶]を押して設定する(☞89ページ)

❻ 必要に応じて音声選択をする

[◀／▶]を押して「DV音声選択」を選び、[決定／OK]を押す。

- 押すごとに音声が切り換わります。

DV音声選択ボタン

❼ [◀／▶]を押して「ダビング開始／ポーズ」を選び、[決定／OK]を押す

- ダビングが始まります。
- 一時停止するときは、再度「ダビング開始／ポーズ」を選び、[決定／OK]を押します。

❽ 「ダビング開始／ポーズ」を選んで[決定／OK]を押したあと、[停止]を押す

- DV機器が停止します。

❾ [◀／▶]を押して を選び、[決定／OK]を押す

- DV取込みメニューの を左側( )にします。
- リモコンで本機を操作できます。

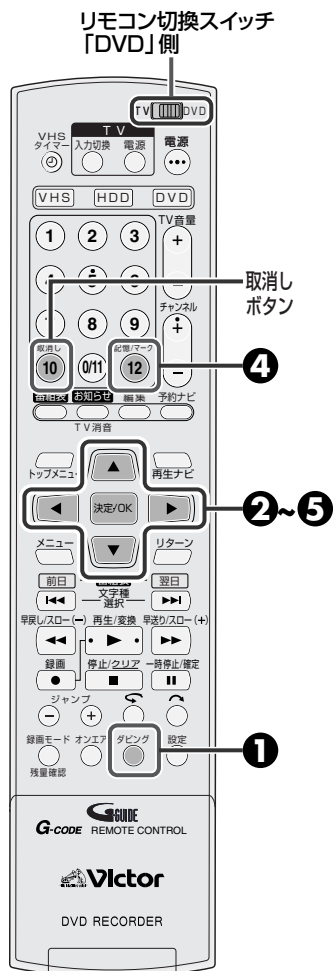
❿ [停止]を2回押す

- 本機が停止します。
- ダビングを続けたいときは、手順❸～❿を繰り返します。

ダビング

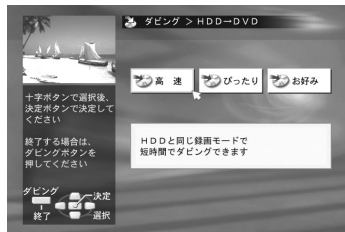
HDD側からDVD側へダビングする(高速ダビング)

本機のHDD側からDVD側へダビングするとき、高速ダビングを使うと、1枚のDVDディスクに番組単位で8番組(録画した番組とプレイリストの合計)まで連続して高速でダビングできます。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画用の高速記録対応ディスクを入れます。

1 [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「HDD→DVD」を選び、[決定/OK]を押す

3 [◀/▶]を押して「高速」を選び、[決定/OK]を押す

- ハードディスク側の録画した番組およびプレイリストの一覧が表示されます。

4 [▲/▼/◀/▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶(12)]を押す

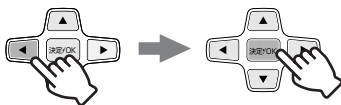
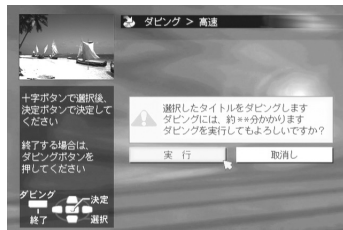
- 間違えたときは、再度[記憶(12)]を押してください。番号が消去されます。
- 最大8つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶(12)]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。
- ディスクの空き容量が足りないときは警告表示が出て選べません。

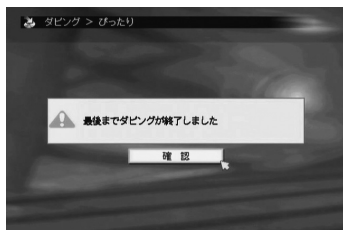
1枚のディスクに、あとどれくらい録画できるかを表示します。

録画時間表示メーター
- ・メーター全体の長さ
  :1枚のディスクに記録できる時間
- ・次のような色で表示します
  - こい緑色:ディスクで、すでに録画されている番組
  - 黄　色:[▲/▼/◀/▶]でダビングしたい番組を選択したとき
  - うすい緑色:[記憶(12)]で、選択した番組を記憶したとき
  - 赤　色:選択した番組が1枚のディスクに録画できないとき

5 番組の選択が終わったら、[決定/OK] を押す

- 録画モードはHDD側と同じ録画モードでダビングします。
- プレイリストは、1つの番組としてダビングされます。
- ダビング実行中に、VHS側の再生・録画・予約設定などができます。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像について
  - ・CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW(VRモードのみ)のディスクにダビングしてください。
  - ・ダビングすると、HDD側からDVD側へデータの移動(ムーブ)となり、元のデータは消去されます。
  - ・DVD側に移動(ムーブ)すると、⃠(コピー禁止番組)になります。
  - ・ダビングを中断した場合は、データは移動(ムーブ)しません。
  - ・1回(1世代)のみ録画できる映像を含んだプレイリストはダビングできません。

❻ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- ダビング中に、DVD側に録画された内容を確認することはできません。手順❼の操作終了後に確認してください。
- ダビングを中断するときは、[決定／OK]または[停止]を押してから[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。

ダビング実行中は、焼き付き防止のため周期的に上下に移動しますが、故障ではありません。

❼「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

ダビングスピードと使用ディスクについて

DVD-RAM ディスクの場合、ダビング速度は最大２倍速です。
- XPモードで録画した1時間番組の場合、ダビング時間は約30分です。
- Ver.2.1/2X 対応のディスクをお使いください。

DVD-RW ディスクの場合、ダビング速度は最大２倍速です。
- XPモードで録画した1時間番組の場合、ダビング時間は約30分です。
- Ver.1.1/2X 対応のディスクをお使いください。

DVD-R ディスクの場合、ダビング速度は最大4倍速です。
- XPモードで録画した1時間番組の場合、ダビング時間は約15分です。
- Ver.2.0/4X対応のディスクをお使いください。

- **次のような番組をDVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)ディスクへ高速ダビングできません。DVDビデオの規格に合わせるため、再エンコードでのダビングとなります。**
  - ・二重音声の番組
  - ・プレイリスト
  - ・編集した番組(分割またはさかのぼり録画した番組など)
  - ・録画モードが「LPモード」または「FR155～FR240モード」の番組
- **ディスクの特性によっては、最大倍速でダビングできない場合があります。**

メモ

- 録画した番組からダビングした場合、録画した日の日付がコピーされます。プレイリストからダビングした場合、ダビングした日の日付がコピーされます。
- [ダビング]を押してダビング画面に表示するサムネイル画像は、静止画のままで再生はしません。
- HDDナビゲーションの録画日時、チャンネルのみ、DVDナビゲーションへコピーされますが、サムネイル画像はコピーされません。
- プレイリストからダビングした場合、チャンネル表示は「－－CH」になります。
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

HDD側からDVD側へダビングする（ぴったりダビング）

本機のHDD側からDVD側へダビングするとき、ぴったりダビングを使うと、1枚のDVDディスク全部または空き部分に収まるように、録画モードを自動調整し、ぴったりダビングできます。また、高画質でダビングする「インテリジェント2パスエンコード」を搭載しています。

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画用のディスクを入れます。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「HDD→DVD」を選び、[決定／OK]を押す

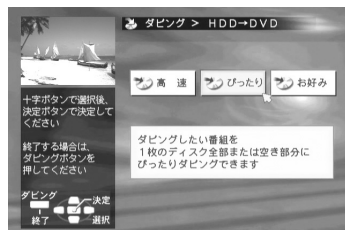
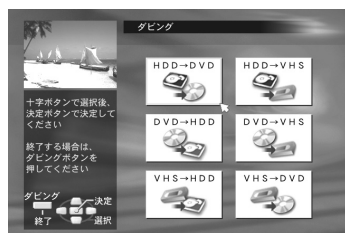
❸ [◀／▶]を押して「ぴったり」を選び、[決定／OK]を押す

- ハードディスク側の録画した番組およびプレイリストの一覧が表示されます。

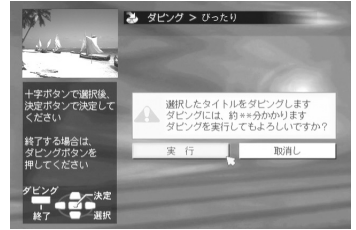
❹ [▲／▼／◀／▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶（12）]を押す

ダビングしたい番組の合計時間を表示します。

- 間違えたときは、再度[記憶（12）]を押してください。番号が消去されます。
- 最大８つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶（12）]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。
- ディスクの空き容量が足りないときは警告表示が出て選べません。

❺ 番組の選択が終わったら、[決定／OK] を押す

- 録画した番組からダビングした場合、録画した日の日付がコピーされます。プレイリストからダビングした場合、ダビングした日の日付がコピーされます。
- プレイリストは、1つの番組としてダビングされます。
- ダビング実行中に、VHS側の再生・録画・予約設定などができます。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像について
  - CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモードのみ）のディスクにダビングしてください。
  - ダビングすると、HDD側からDVD側へデータの移動（ムーブ）となり、元のデータは消去されます。
  - DVD側に移動（ムーブ）すると、⃠（コピー禁止番組）になります。
  - ダビングを中断した場合は、データは移動（ムーブ）しません。
  - 1回（1世代）のみ録画できる映像を含んだプレイリストはダビングできません。

❻ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK] を押す

- ダビング中に、DVD側に録画された内容を確認することはできません。手順❼の操作終了後に確認してください。
- ダビングを中断するときは、[決定／OK]または[停止]を押してから[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。
- 録画予約と重なったときは☞179ページをご覧ください。

❼ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

- ダビングしたい番組の録画モードで1枚のディスクに録画できないときは、記録レートを下げて1枚のディスクに録画できるようにします。
- 1枚のディスクに最大8時間(480分)録画できますが、録画時間が増えるほど画質は悪くなります。
- 録画モードをLPモードからSPモードなどへレートを上げてダビングはしませんので、HDD側の録画モードによっては、ダビング終了後のDVDディスク残量は「0」になりません。

例）

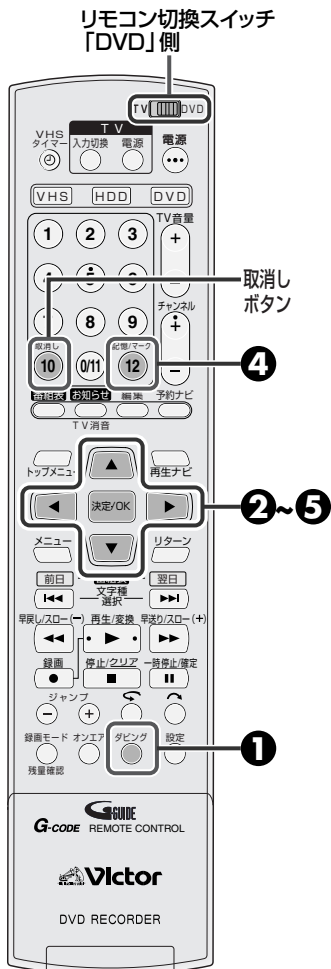
- HDDナビゲーションの録画日時、チャンネル、サムネイル画像は、DVDナビゲーションへコピーされます。
- プレイリストからダビングした場合、チャンネル表示は「－－CH」になります。
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

インテリジェント2パスエンコードとは

- 全体のビットレートを最適化して記録します。動きの激しいシーンはより高いビットレートで、動きの少ないシーンは低いビットレートで記録することにより、高画質化を実現しています。

HDD側からDVD側へダビングする（お好みダビング）

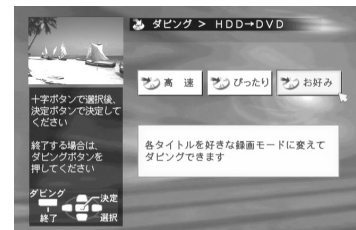
本機のHDD側からDVD側へダビングするとき、お好みダビングを使うと、選択した番組を選択した録画モードでダビングできます。また、高画質でダビングする「インテリジェント2パスエンコード」を搭載しています。

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画用のディスクを入れます。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「HDD→DVD」を選び、[決定／OK]を押す

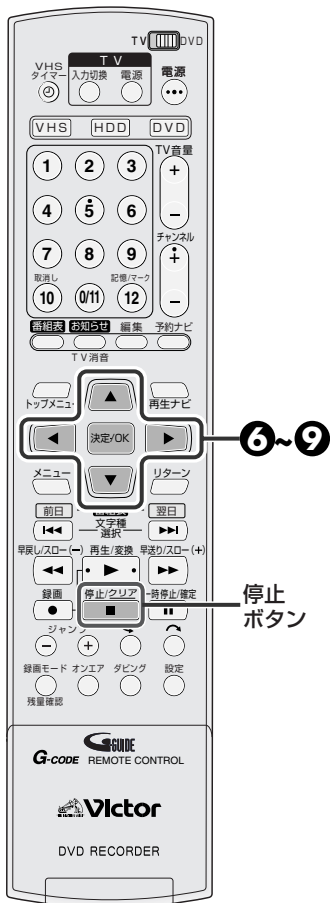
❸ [◀／▶]を押して「お好み」を選び、[決定／OK]を押す

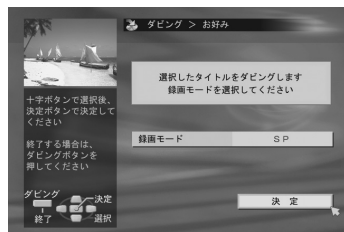
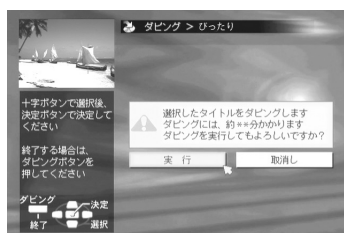
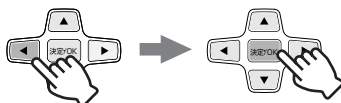
- ハードディスク側の録画した番組およびプレイリストの一覧が表示されます。

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶（12）]を押す

選択した番組が、ディスクに録画できる最高画質の録画モードを表示します。

- 間違えたときは、再度[記憶（12）]を押してください。番号が消去されます。
- 最大８つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶（12）]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。
- ディスクの空き容量が足りないときは警告表示が出て選べません。

❺ 番組の選択が終わったら、[決定／OK] を押す

- 録画した番組からダビングした場合、録画した日の日付がコピーされます。プレイリストからダビングした場合、ダビングした日の日付がコピーされます。
- 録画した番組の録画モード（記録レート）を上げてダビングはしません。HDD側の記録レートより画質が上がらないためです。
  例：LPモードの番組をXPモードでダビングしても、実際はLPモードでダビングされます
- 1回（1世代）のみ録画できる映像について
  - CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモードのみ）のディスクにダビングしてください。
  - ダビングすると、HDD側からDVD側へデータの移動（ムーブ）となり、元のデータは消去されます。
  - DVD側に移動（ムーブ）すると、⃠（コピー禁止番組）になります。
  - ダビングを中断した場合は、データは移動（ムーブ）しません。
  - 1回（1世代）のみ録画できる映像を含んだプレイリストはダビングできません。

❻ [決定／OK]を押してから[▲／▼]を押して録画モードを得選び、[決定／OK]を押す

- ディスク残量が足りない場合、録画できないモード(XP、SP、LP、EP、FR60～FR480モード)は表示しません。

❼ [▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

❽ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- ダビング中に、DVD側に録画された内容を確認することはできません。手順❾の操作終了後に確認してください。
- ダビングを中断するときは、[決定／OK]または[停止]を押してから[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。
- 録画予約と重なったときは☞**179**ページをご覧ください。

❾ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

- 録画モードは元のモードより高ビットには設定できません。
- ダビングは、すべて再エンコードになります。
- HDDナビゲーションの録画日時、チャンネル、チャプターマーク、サムネイル画像は、DVDナビゲーションへコピーされます。
- プレイリストからダビングした場合、チャンネル表示は「－－CH」になります。
- ダビング実行中に、VHS側の再生・録画・予約設定などができます。
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

インテリジェント2パスエンコードとは

- 全体のビットレートを最適化して記録します。動きの激しいシーンはより高いビットレートで、動きの少ないシーンは低いビットレートで記録することにより、高画質化を実現しています。

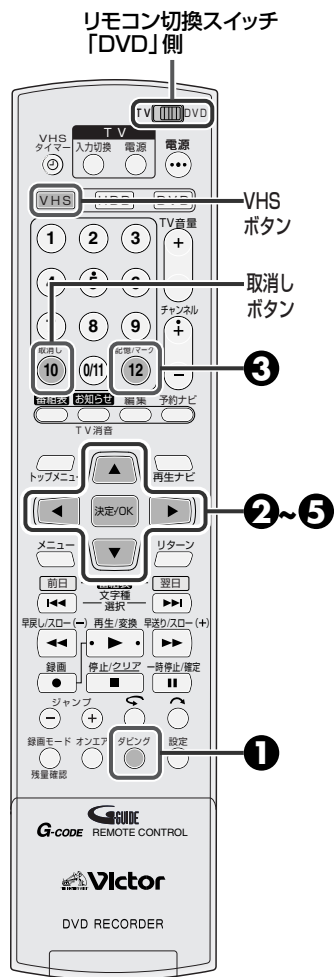
HDD側からVHS側へダビングする

本機のHDD側からVHS側へダビングできます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。設定メニューの「モード選択→オンスクリーン」を「切」にします。「オート」または「入」になっていると、オンスクリーン表示が録画されてしまいます。(☞**54**ページ)
- 録画用のつめのついたテープを入れます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

VHSボタン

取消しボタン

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「HDD→VHS」を選び、[決定／OK]を押す

- ハードディスク側の録画した番組およびプレイリストの一覧が表示されます。
- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。(☞**177**ページをご覧ください)

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶（12）]を押す

選択した番組の合計時間を表示します。

- 間違えたときは、再度[記憶（12）]を押してください。番号が消去されます。
- 最大８つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶（12）]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。

❹ 番組の選択が終わったら、[決定／OK] を押す

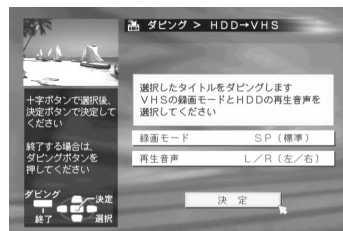
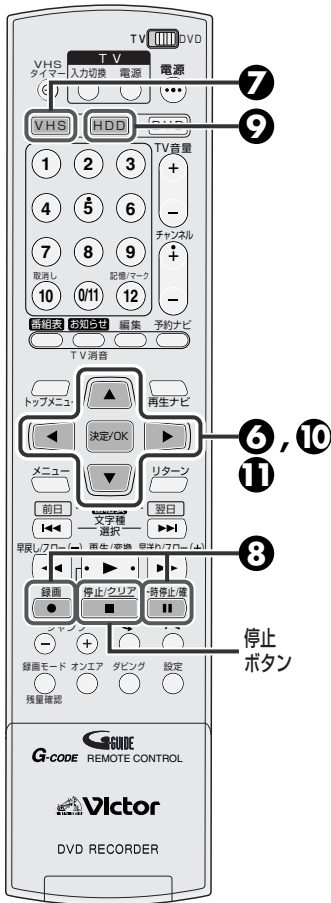
❺ 必要に応じて設定する

録画モードの設定

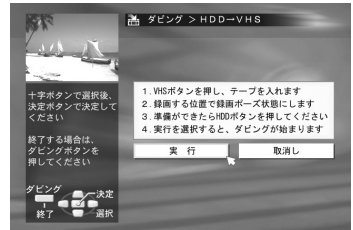
①[▲／▼]を押して「録画モード」を選び、[決定／OK]を押す。
- SP、EP、SEPから選びます。

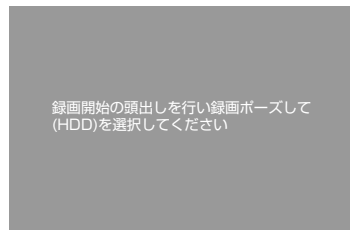
②[▲／▼]を押して録画モードを選び、[決定／OK]を押す。

再生音声の設定

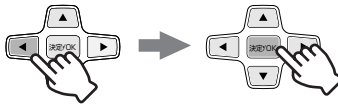
①[▲／▼]を押して「再生音声」を選び、[決定／OK]を押す。
②[▲／▼]を押して「L／R」、「L」、「R」から選び、[決定／OK]を押す。

- ダビング実行中は、再生・録画・予約設定などはできません。
- 録画中およびVHS側の録画予約待機中はダビングできません。
- 選んだ番組が2重音声（二カ国語など）の場合、手順❺で「L／R」を選んだとき、VHSテープのノーマル音声には主音声が記録されます。

❻ [▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

❼ [VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。
- 放送受信画面に切り換わります。

❽ [録画]を押しながら[一時停止]を押す

- VHS側を録画一時停止状態にします。
- [早戻し／早送り]などで録画開始の頭出しを行なってから操作します。

❾ [HDD]を押す

- 本体のHDDランプを点灯させます。
- 手順❼の画面に切り換わります。

❿ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

⓫ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

■ ダビングと録画予約の優先順位について

- HDD/DVD⇔VHSダビング実行時、HDD/DVD側の録画予約と重なっている場合は、テレビ画面に右のような警告表示をします。

<ダビングを優先させる場合>

[決定/OK]ボタンを押して次に進みます。

<録画予約を優先させる場合>

[ダビング]を押して、ダビングを中止します。

HDD/DVDに予約があります
ダビング中はダビングが優先され
録画予約が実行できませんので、
予約内容を確認後ダビングを
実行してください

- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

ダビングを中断するには

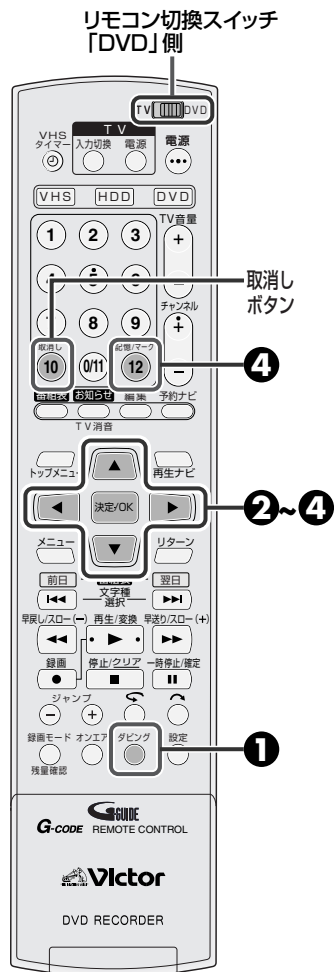
- [停止]を押してから、[◀／▶]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

DVD側からHDD側へダビングする

本機のDVD側からHDD側へダビングできます。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 再生用のディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

取消し
ボタン

本機以外で録画したディスクをダビングする場合
- 手順❸の画面で「サムネイル未登録」と表示される場合があります。
  このようなときは、手順❶の操作をする前に、再生ナビ画面を表示させて、ダビングしたい内容を確認してから操作をしてください。(☞102ページ)
- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)では、ファイナライズ済みのディスクをお使いください。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD→HDD」を選び、[決定／OK]を押す

- DVD側の録画した番組一覧が表示されます。

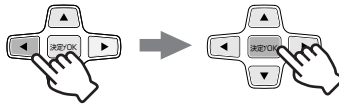
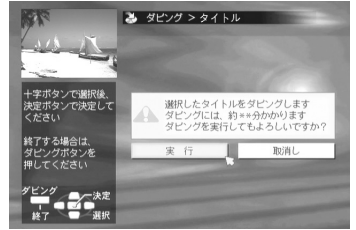
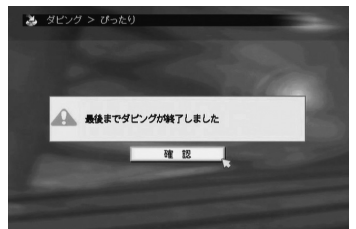
❸ [▲／▼／◀／▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶（12）]を押す

選択した番組の合計時間を表示します。

- 間違えたときは、再度[記憶（12）]を押してください。番号が消去されます。
- 最大8つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶（12）]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。

❹ 番組の選択が終わったら、[決定／OK]を押す

- プレイリストはダビングできません。
- 録画モードが混在する番組の場合は、使用されている最も高い録画モードでダビングされます。
- ダビングは、すべて再エンコードになります。
- ダビング実行中に、VHS側の再生・録画・予約設定などができます。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像については、ダビングできません。(☞17ページ)

❺ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK] を押す

- ダビング中に、HDD側に録画された内容を確認することはできません。手順❻の操作終了後に確認してください。
- ダビングを中断するときは、[決定／OK]または[停止]を押してから[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。

❻ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

■ ダビングと録画予約の優先順位について

- HDD⇔DVDダビング実行時、録画予約と重なっている場合は、テレビ画面に右のような警告表示をします。

ダビングには、約○○分かかります
録画予約とかさなりますが
ダビングを実行してもよろしいですか？

<ダビングを優先させる場合>

「実行」を選んで、[決定/OK]を押してください。録画予約の実行はしません。
ただし、ダビング終了後、録画予約の設定時間が残っている場合は、残りの時間分だけ録画します。

<録画予約を優先させる場合>

「取消し」を選んで[決定/OK]を押したあと、[ダビング]を押して、ダビング画面を消してください。
ダビングはしません。

- 警告画面を表示したままにしておくと、ダビングも録画予約も実行しません。
「実行」、「取消し」のどちらかを選択してください。

- DVDナビゲーションの録画日時、チャンネル、サムネイル画像はHDDナビゲーションへコピーされます。
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

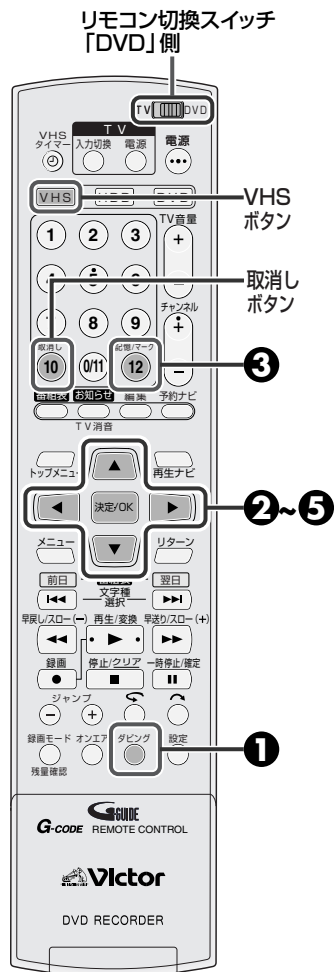
DVD側からVHS側へダビングする

本機のDVD側からVHS側へダビングできます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

VHSボタン

取消しボタン

- テレビの電源を入れて、ビデオ１などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。設定メニューの「モード選択→オンスクリーン」を「切」にします。「オート」または「入」になっていると、オンスクリーン表示が録画されてしまいます。(☞54ページ)
- 再生用のディスクおよび録画用のつめのついたテープを入れます。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD→VHS」を選び、[決定／OK]を押す

- DVD側の録画した番組一覧が表示されます。
- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。(☞177ページをご覧ください)

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してダビングしたい番組を選び、[記憶(12)]を押す

選択した番組の合計時間を表示します。

- 間違えたときは、再度[記憶(12)]を押してください。番号が消去されます。
- 最大8つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- [記憶(12)]を押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。

❹ 番組の選択が終わったら、[決定／OK] を押す

❺ 必要に応じて設定する

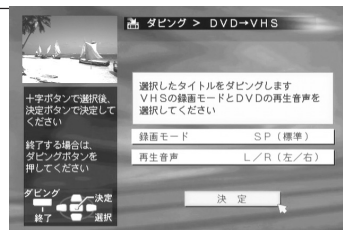
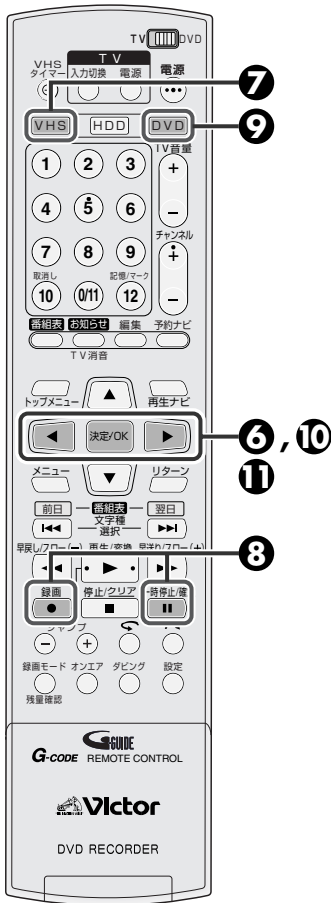
録画モードの設定

①[▲／▼]を押して「録画モード」を選び、[決定／OK]を押す。
- SP、EP、SEPから選びます。

②[▲／▼]を押して録画モードを選び、[決定／OK]を押す。

再生音声の設定

①[▲／▼]を押して「再生音声」を選び、[決定／OK]を押す。

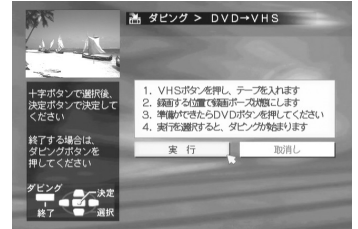
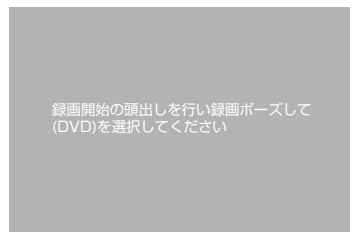
②[▲／▼]を押して「L／R」、「L」、「R」から選び、[決定／OK]を押す。

- プレイリストはダビングできません。
- 録画中およびVHS側の録画予約待機中はダビングできません。
- ダビング実行中は、再生･録画･予約設定などはできません。
- 選んだ番組が二重音声(二カ国語など)の場合、手順❺で「L／R」を選んだとき、VHSテープのノーマル音声には主音声が記録されます。

❻ [◀]を押して「決定」を選び、[決定／OK] を押す

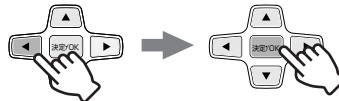
❼ [VHS]を押す

- 本体のVHSランプを点灯させます。
- 放送受信画面に切り換わります。

❽ [録画]を押しながら[一時停止]を押す

- VHS側を録画一時停止状態にします。
- [早戻し／早送り]などで録画開始の頭出しを行なってから操作します。

録画開始の頭出しを行い録画ポーズして(DVD)を選択してください

❾ [DVD]を押す

- 本体のDVDランプを点灯させます。
- 手順❼の画面に切り換わります。

❿ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK] を押す

⓫ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

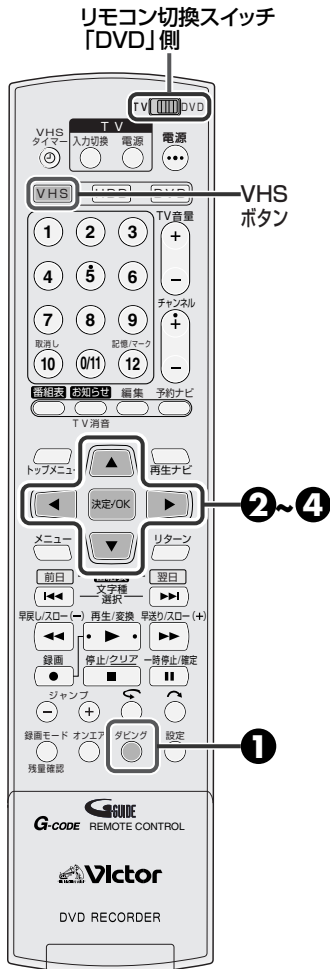
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。

ダビングを中断するには

- [停止]を押してから、[◀／▶]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

VHS側からHDD側へダビングする(まるごとダビング)

本機のVHS側からHDD側へダビングするとき、まるごとダビングを使うと、テープに録画された番組を全て自動でダビングできます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。
- 設定メニューの「モード選択→Vスタビライズ」を「切」にします。(☞54ページ)
  「入」でダビングすると、映像に画乱れが発生する場合があります。
- 再生用のテープを入れます。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「VHS→HDD」を選び、[決定／OK]を押す

- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。(☞177ページをご覧ください)

❸ [◀／▶]を押して「まるごと」を選び、[決定／OK]を押す

❹ 必要に応じて設定する

録画モードの設定

①[▲／▼]を押して「録画モード」を選び、[決定／OK]を押す。

②[▲／▼]を押して録画モードを選び、[決定／OK]を押す。

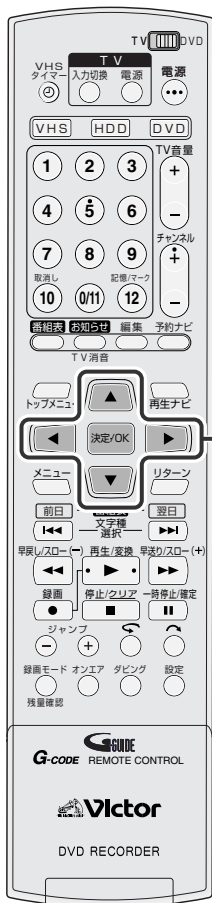
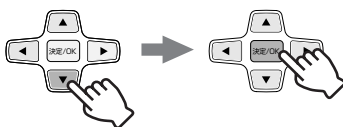
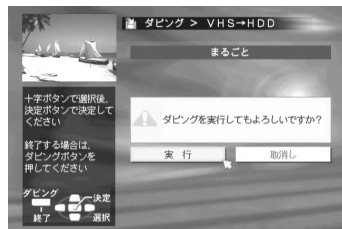
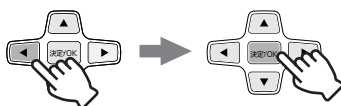
再生音声の設定

①[▲／▼]を押して「再生音声」を選び、[決定／OK]を押す。

②[▲／▼]を押して「L／R」、「L」、「R」、「NORM」から選び、[決定／OK]を押す。

- VHS側の設定メニューの「オンスクリーン」は自動的に「切」に設定されます。(ダビング終了後に元に戻ります)
- VHS側の番組情報はダビングされません。
- VHS側で2秒以上の録画していない部分があると、HDD側は一時停止状態になります。再度録画部分になるとダビングを開始します。無駄な録画を防ぎます。(オート・ブランク・カットダビング機能)
- HDD側の録画残量時間がなくなったときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- ダビング実行中は、再生・録画・予約設定などはできません。

ダビングを中断するには

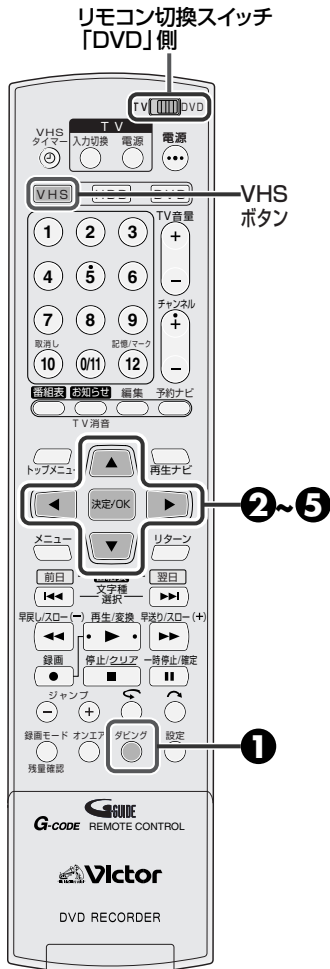
- [停止]を押してから、[◀／▶]を押して「中断」を選び、[決定／OK]を押します。

❺ [▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK]を押す

- 巻き戻しされていないテープは、自動的にテープの頭まで巻き戻してからダビングを始めます。
- ダビングが終了すると、テープは自動的に巻き戻しされます。

❼ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

- テープに番号の頭出し信号（VISS信号）がある場合、HDDで1つのタイトルを作成します。（自動タイトル作成ダビング）そのため、ダビングを一時的に停止します。タイトル作成後ダビングを再開します。
  また、1本のテープ内に複数のVISS信号がある場合、VISS信号ごとに別タイトルを作成します。タイトルが200になると、タイトルは作成されません。
- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。
- 録画中およびVHS側の録画予約待機中はダビングできません。

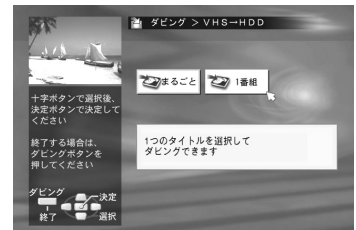
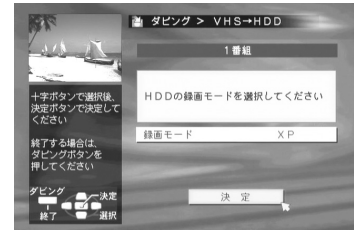
VHS側からHDD側へダビングする（1番組ダビング）

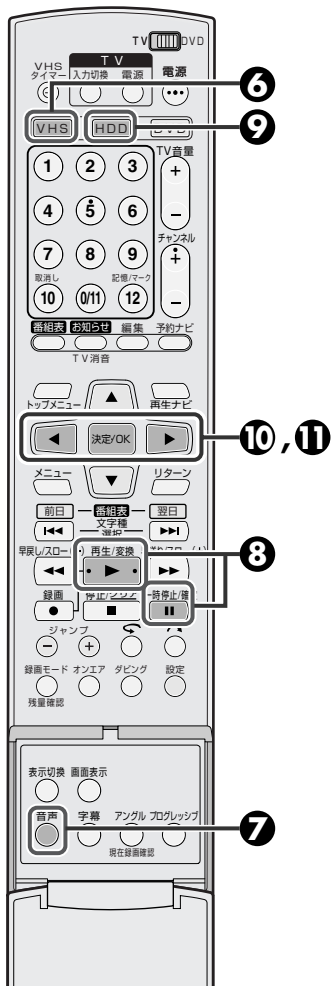
本機のVHS側からHDD側へダビングするとき、1番組ダビングを使うと、1つのタイトル（番組）だけをダビングできます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- ［VHS］を押して本体のVHSランプを点灯させます。
- 設定メニューの「モード選択→Vスタビライズ」を「切」にします。（☞54ページ）「入」でダビングすると、映像に画乱れが発生する場合があります。
- 再生用のテープを入れます。

❶ ［ダビング］を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ ［▲／▼／◀／▶］を押して「VHS→ HDD」を選び、［決定／OK］を押す

- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。（☞177ページをご覧ください）

❸ ［◀／▶］を押して「1番組」を選び、［決定／OK］を押す

❹ ［▲］を押して［決定／OK］を押したあと、［▲／▼］を押して録画モードを選び、［決定／OK］を押す

❺ ［▲／▼］を押して「決定」を選び、［決定／OK］を押す

- VHS側の設定メニューの「オンスクリーン」は自動的に「切」に設定されます。（ダビング終了後に元に戻ります）
- VHS側の番組情報はダビングされません。
- VHS側で2秒以上の録画していない部分があると、HDD側は一時停止状態になります。再度録画部分になるとダビングを開始します。無駄な録画を防ぎます。（オート・ブランク・カットダビング機能）

❻ [VHS]を押す

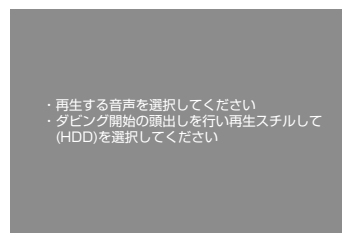
- 本体のVHSランプを点灯させます。
- 放送受信画面に切り換わります。

❼ [音声]を押して、再生音声を選択する

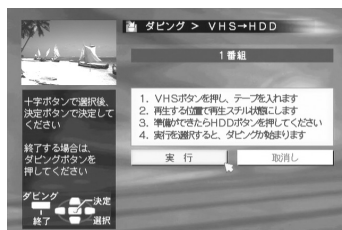
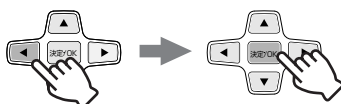
- 二重音声(二カ国語音声など)の場合、ダビングする音声を選びます。
(「主」、「副」、「主-副」などを選びます)

・再生する音声を選択してください
・ダビング開始の頭出しを行い再生スチルして(HDD)を選択してください

❽ [再生]を押して、ダビングしたい場面で[一時停止]を押す

- VHS側を再生一時停止状態にします。
- [早戻し／早送り]などで探します。

❾ [HDD]を押す

- 本体のHDDランプを点灯させます。
- 手順❻の画面に切り換わります。

❿ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK] を押す

⓫ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

- VHS側でVISS信号を検出すると、ダビングを終了します。

- HDD側の録画残量時間がなくなたときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- ダビング実行中は、再生・録画・予約設定などはできません。

ダビングを中断するには

- [停止]を押してから、[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。

- ダビングが録画予約と重なったときは、ダビングが優先されます。
- 録画中およびVHS側の録画予約待機中はダビングできません。

ダビング

VHS側からDVD側へダビングする(まるごとダビング)

本機のVHS側からDVD側へダビングするとき、まるごとダビングを使うと、テープに録画された番組をすべて自動でダビングできます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。
- 設定メニューの「モード選択→Vスタビライズ」を「切」にします。(☞**54**ページ)
  「入」でダビングすると、映像に画乱れが発生する場合があります。
- 再生用のテープおよび録画用のディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

❷~❼

❶

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して「VHS→DVD」を選び、[決定/OK]を押す

- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。
  (☞**177**ページをご覧ください)

❸ [◀/▶]を押して「まるごと」を選び、[決定/OK]を押す

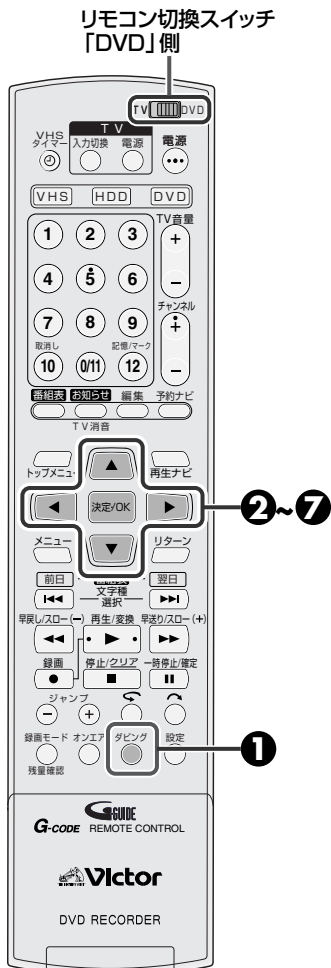
❹ 必要に応じて設定する

録画モードの設定

①[▲/▼]を押して「録画モード」を選び、[決定/OK]を押す。
②[▲/▼]を押して録画モードを選び、[決定/OK]を押す。

再生音声の設定

①[▲/▼]を押して「再生音声」を選び、[決定/OK]を押す。
②[▲/▼]を押して「L/R」、「L」、「R」、「NORM」から選び、[決定/OK]を押す。

❺ [▼]を押して「決定」を選び、[決定/OK]を押す

❻ [◀]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す

- ダビングを中断するときは、[停止]を押してから[◀/▶]を押して「中止」を選び、[決定/OK]を押します。
- 巻き戻しされていないテープは、自動的にテープの頭まで巻き戻してからダビングを始めます。
- ダビングが終了すると、テープは自動的に巻き戻しされます。

❼ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定/OK]を押す

- 1本のテープ内に複数のVISS信号がある場合、VISS信号ごとに別タイトルを作成します。
  タイトルが99になると、タイトルは作成されません。
- DVD側の録画残量時間がなくなっときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- VHS側で2秒以上の録画していない部分があると、DVD側は一時停止状態になります。再度録画部分になるとダビングを開始します。無駄な録画を防ぎます。
  (オート・ブランク・カットダビング機能)
- ☞**182,183**ページのメモもご覧ください。

VHS側からDVD側へダビングする(1番組ダビング)

本機のVHS側からDVD側へダビングするとき、1番組ダビングを使うと、1つのタイトル(番組)だけをダビングできます。

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [VHS]を押して本体のVHSランプを点灯させます。
- 設定メニューの「モード選択→Vスタビライズ」を「切」にします。(☞**54**ページ)
  「入」でダビングすると、映像に画乱れが発生する場合があります。
- 再生用のテープおよび録画用のディスクを入れます。

❶ [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「VHS→DVD」を選び、[決定／OK]を押す

- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。
  (☞**177**ページをご覧ください)

❸ [◀／▶]を押して「1番組」を選び、[決定／OK]を押す

❹ [▲]を押して[決定／OK]を押したあと、[▲／▼]を押して録画モードを選び、[決定／OK]を押す

❺ [▲／▼]を押して「決定」を選び、[決定／OK]を押す

❻ [VHS]を押す

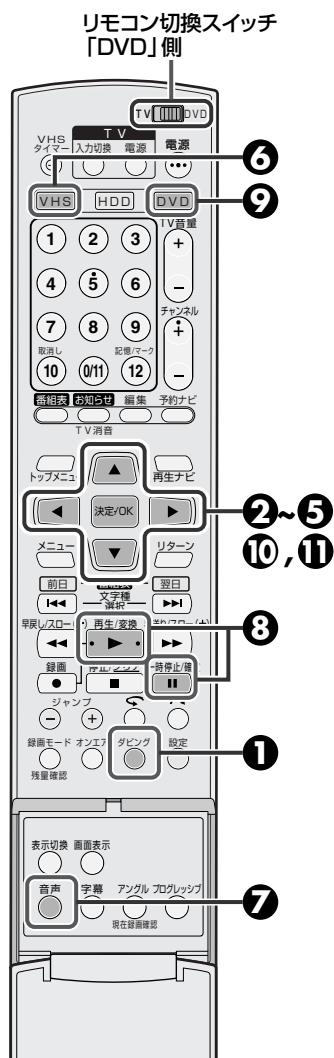
- 本体のVHSランプを点灯させます。
- 放送受信画面に切り換わります。

❼ [音声]を押して、再生音声を選択する

- 二重音声(二カ国語音声など)の場合、ダビングする音声を選びます。

❽ [再生]を押して、ダビングしたい場面で[一時停止]を押す

- VHS側を再生一時停止状態にします。

❾ [DVD]を押す

- 本体のDVDランプを点灯させます。
- ダビング画面に切り換わります。

❿ [◀]を押して「実行」を選び、[決定／OK] を押す

⓫ 「最後までダビングが終了しました」を表示したら[決定／OK]を押す

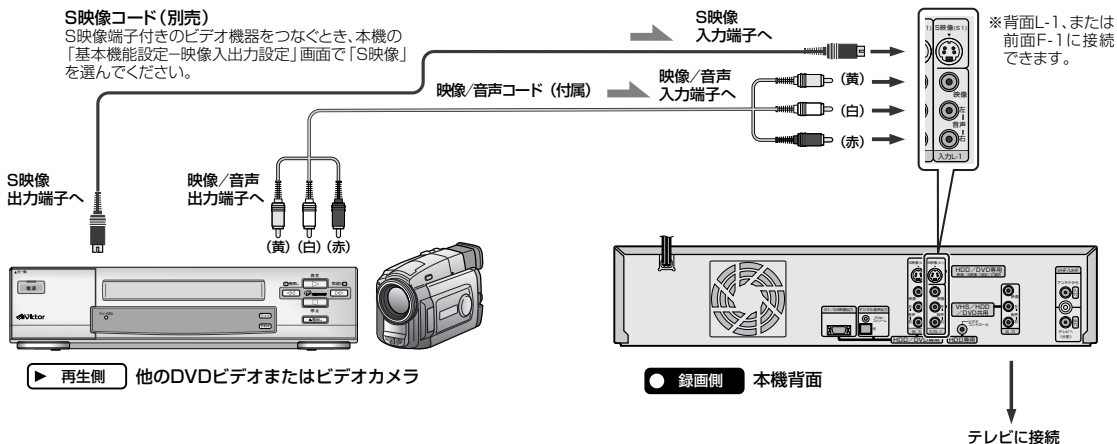
- DVD側の録画残量時間がなくなったときは、テープはその位置で自動的に停止します。
- ☞**184,185**ページのメモもご覧ください。

ダビングを中断するには

- [停止]を押してから、[◀／▶]を押して「中止」を選び、[決定／OK]を押します。

ダビング

他機と接続してダビングする

他機で再生、本機のHDDまたはDVDで録画する

他機側（再生）

- 再生するテープ、ディスクなどを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

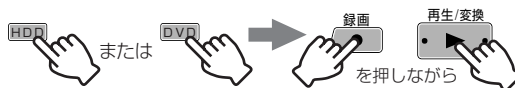
本機側（録画）

- テレビの電源を入れて、ビデオ1などの入力に切り換えてください。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 再生機を、どちらの映像入力端子（S映像または映像）につないだかを、「基本機能設定 ➡ 映像入出力設定」画面で正しく設定してください。（☞**52**ページ）
- ［録画モード］を押して録画モードを設定します。

❶ 外部入力を選ぶ

- 本機に接続した入力を選びます。
  背面入力は「L-1」、前面入力は「F-1」を選びます。

❷ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❸ ダビングしたい場面で録画を始める

録画一時停止にするには

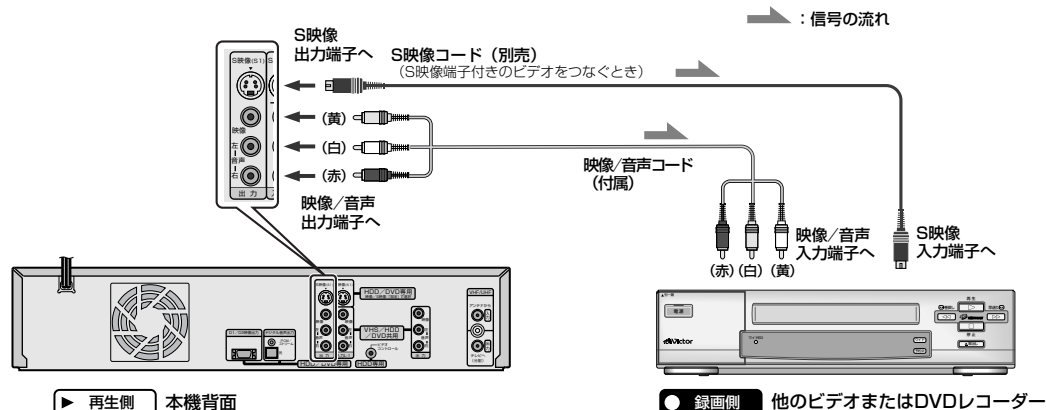
- 録画中に、リモコンの［録画（●）］を押したまま［一時停止（❚❚）］を押すと録画一時停止状態にできます。再生側のテープ交換などのときに便利です。
- 録画を再開するには、リモコンの［録画（●）］を押したまま［再生（▶）］を押します。

録画を中断するには

- やめるときは［停止（■）］を2回押します。

あなたがDVDまたはハードディスクビデオで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 録画中は時間差再生モードになるため、実際の映像より数秒遅れてテレビへ出力します。そのため、ダビング開始点は数秒遅れ、終了点で[停止(■)]を押したとき、余分に録画されます。（HDD側のみ）
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。

本機の HDD または DVD で再生、他機で録画する

本機側（再生）

- ディスクの場合は再生するディスクを入れます。
- 設定メニューの「オンスクリーン」を「切」にしてください。（☞**51** ページ）
  「オート」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。

他機側（録画）

- 録画用のビデオテープまたは DVD ディスクを入れます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

❶ 本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ ナビゲーションでダビングする番組を選ぶ

- 番組選択は ☞**102** ページをご覧ください。

❸ 録画一時停止状態にする

❹ [再生] を押す

❺ 録画を始める

- ダビングが終わったときは、録画側➡再生側の順に停止してください。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像については、デジタル機器へのダビングができません。（☞**17**ページ）
- DVDビデオソフトなどコピー禁止信号が付加された映像はダビングできません。

接続図

1 他機で再生、本機のVHSで録画する

準備

- 他機側に再生するテープを入れます。
- 本機のVHS側に録画用のテープを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、［VHS］を押してVHSランプを点灯します。
- 本機の設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしてください。（☞**164**ページ）

❶ 本機の［チャンネル＋／－］を押して外部入力を選ぶ

- 前面の入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

❷ 本機の［一時停止］を押しながら［録画］を押して録画一時停止状態にする

❸ 他機側でダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ 本機の［再生］を押して録画を始める

2 本機のVHSで再生、他機で録画する

準備

- 本機のVHS側に再生するテープを入れます。
- 本機のリモコン切換スイッチを「DVD」側にし、［VHS］を押してVHSランプを点灯します。
- 本機の設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしてください。「入」または「オート」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。（☞**54**ページ）
- 本機の設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「ダビング」にしてください。（☞**164**ページ）
- 他機側に録画用のテープを入れます。

❶ 他機側で本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 他機側を録画一時停止状態にする

❸ 本機の［再生］を押してダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ 他機側で録画を始める

メモ

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをおすすめします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- 録画一時停止などで映像をつないだ部分の精度が出ないことがありますが、本機の性能であり故障ではありません。
- ダビングが終わったら…
  設定メニューの「ピクチャーセレクト」を「オートピクチャー」に戻しておいてください。（☞**164**ページ）

ご注意

あなたがビデオレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

カントリー／エリアコード一覧表

パレンタルロックの画面で表示されるカントリー／エリアコードの一覧表です。

AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile
CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands (Malvinas)
FM	Micronesia (Fedelated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe
GQ	Equatorial Guinea
GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich Islands
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Islands
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People's Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People's Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia
LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand
OM	Oman
PA	Panama
PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand
TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Viet Nam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

言語コード一覧表

字幕や音声は、言語コードで表示されることがあります。表示された言語コードから言語名を知ることができます。以下に言語コードと言語名の対応表を示します。

AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語

IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア　語
KN	カンナダ語
KO	韓国（朝鮮）語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ（マレー）語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
OC	プロバンス語
OM	（アフォン）オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ　- ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語

RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンド語
SH	セルボアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア　語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

番組表対応放送局一覧表

「地域設定」でお住まいの地域を選んだときに番組表に表示される放送局の一覧です。
- 受信できるできないに関わらず、選んだ地域に登録されている放送局のみが番組表に表示されます。
- 放送局の都合により変更になる場合があります。

　　は、番組表データを送信するホスト局です。

お住まいの地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸
番組表に表示される放送局	HBCテレビ	UHBテレビ	青森放送	NHK総合盛岡
	NHK総合札幌	NHK総合札幌	NHK総合青森	IBCテレビ
	STVテレビ	HBCテレビ	青森朝日放送	NHK教育盛岡
	UHBテレビ	HTBテレビ	NHK教育青森	テレビ岩手
	HTBテレビ	STVテレビ	青森テレビ	IATテレビ
	TV北海道	NHK教育札幌		めんこいテレビ
	NHK教育札幌			

お住まいの地域	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松
番組表に表示される放送局	東北放送	NHK教育秋田	NHK教育山形	NHK教育福島
	NHK総合仙台	秋田朝日放送	テレビュー山形	テレビュー福島
	NHK教育仙台	NHK総合秋田	NHK総合山形	福島中央テレビ
	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK総合福島
	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ	福島放送
	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ

お住まいの地域	水戸、日立	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京
	NHK教育東京	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ
	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京
	TBSテレビ	TBSテレビ	TBSテレビ	日本テレビ
	フジテレビ	フジテレビ	フジテレビ	TBSテレビ
	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ
	テレビ東京	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日
	MXテレビ	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉
	千葉テレビ	MXテレビ	MXテレビ	テレビ東京
			テレビ埼玉	

お住まいの地域	熊谷、秩父	千葉	銚子	横浜、平塚、秦野、小田原
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京
	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	NHK教育東京
	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	日本テレビ
	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	TBSテレビ
	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	フジテレビ
	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ朝日
	テレビ埼玉	テレビ朝日	千葉テレビ	TVKテレビ
	テレビ東京	千葉テレビ	テレビ東京	テレビ東京
		テレビ東京	TVKテレビ	MXテレビ
		TVKテレビ		

お住まいの地域	23区、八王子、多摩	新潟、上越	甲府	長野、松本、飯田、岡谷・諏訪
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	新潟テレビ21	NHK総合甲府	NHK総合長野
	MXテレビ	テレビ新潟	NHK教育甲府	長野朝日放送
	NHK教育東京	新潟放送	山梨放送	テレビ信州
	日本テレビ	NHK総合新潟	テレビ山梨	長野放送
	TBSテレビ	新潟総合テレビ		NHK教育長野
	テレビ埼玉	NHK教育新潟		信越放送
	フジテレビ			
	TVKテレビ			
	テレビ朝日			
	千葉テレビ			
	テレビ東京			

お住まいの地域	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田
番組表に表示される放送局	北日本放送	石川テレビ	NHK教育福井	東海テレビ
	NHK総合富山	NHK総合金沢	NHK総合福井	NHK総合名古屋
	富山テレビ	MROテレビ	福井放送	CBCテレビ
	NHK教育富山	NHK教育金沢	福井テレビ	中京テレビ
	チューリップ	テレビ金沢		NHK教育名古屋
		北陸朝日放送		岐阜テレビ
				名古屋テレビ
				テレビ愛知
				三重テレビ

お住まいの地域	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	京都、舞鶴、福知山、大阪	奈良、五條
番組表に表示される放送局	NHK教育静岡	東海テレビ	NHK総合大阪	NHK総合大阪
	静岡第一テレビ	NHK総合名古屋	京都テレビ	奈良テレビ
	静岡朝日テレビ	CBCテレビ	毎日放送	毎日放送
	テレビ静岡	中京テレビ	テレビ大阪	テレビ大阪
	NHK総合静岡	NHK教育名古屋	ABCテレビ	ABCテレビ
	SBSテレビ	三重テレビ	関西テレビ	関西テレビ
		名古屋テレビ	読売テレビ	サンテレビ
		テレビ愛知	NHK教育大阪	読売テレビ
			サンテレビ	NHK教育大阪
				京都テレビ

お住まいの地域	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	大津、彦根	和歌山、海南・田辺	鳥取
番組表に表示される放送局	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	日本海テレビ
	サンテレビ	毎日放送	テレビ和歌山	NHK総合鳥取
	毎日放送	ABCテレビ	毎日放送	NHK教育鳥取
	ABCテレビ	京都テレビ	ABCテレビ	山陰中央テレビ
	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ	山陰放送
	読売テレビ	読売テレビ	読売テレビ	
	テレビ大阪	びわ湖放送	NHK教育大阪	
	NHK教育大阪	NHK教育大阪		

お住まいの地域	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
番組表に表示される放送局	日本海テレビ	テレビ瀬戸内	テレビ新広島	NHK教育山口
	NHK総合松江	NHK教育岡山	NHK総合広島	山口朝日放送
	NHK教育松江	NHK総合岡山	中国放送	テレビ山口
	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK教育広島	NHK総合山口
	山陰放送	OHKテレビ	広島ホーム	山口放送
		西日本放送	広島テレビ	
		山陽放送		

お住まいの地域	徳島	高松、丸亀	高知	松山、新居浜、今治、宇和島
番組表に表示される放送局	四国放送	テレビ瀬戸内	NHK総合高知	NHK教育松山
	NHK総合徳島	NHK教育高松	NHK教育高知	あいテレビ
	毎日放送	NHK総合高松	高知放送	NHK総合松山
	ABCテレビ	瀬戸内海放送	テレビ高知	愛媛放送
	関西テレビ	OHKテレビ	高知さんさん	愛媛朝日テレビ
	NHK教育徳島	西日本放送		南海放送
		山陽放送		

お住まいの地域	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1	佐賀2	熊本
番組表に表示される放送局	KBCテレビ	NHK教育佐賀	NHK教育佐賀	NHK教育熊本
	NHK総合福岡	KBCテレビ	KBCテレビ	熊本朝日放送
	RKB毎日放送	RKB毎日放送	TXN九州	KKTテレビ
	NHK教育福岡	TXN九州	サガテレビ	テレビ熊本
	テレビ西日本	サガテレビ	NHK総合佐賀	NHK総合熊本
	TXN九州	NHK総合佐賀	FBSテレビ	RKKテレビ
	FBSテレビ	FBSテレビ	RKKテレビ	

お住まいの地域	大分、中津	長崎、佐世保、諫早	鹿児島、阿久根、鹿屋	宮崎、延岡
番組表に表示される放送局	NHK総合大分	NHK教育長崎	南日本放送	テレビ宮崎
	大分放送	NHK総合長崎	NHK総合鹿児島	NHK総合宮崎
	テレビ大分	長崎放送	NHK教育鹿児島	宮崎放送
	大分朝日放送	長崎国際テレビ	鹿児島放送	NHK教育宮崎
	NHK教育大分	長崎文化放送	鹿児島テレビ	
		テレビ長崎	鹿児島読売	

お住まいの地域	沖縄			
番組表に表示される放送局	NHK総合沖縄			
	琉球朝日放送			
	沖縄テレビ			
	琉球放送			
	NHK教育沖縄			

受信チャンネル一覧表

地域設定の地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（☞37ページ）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
G コードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域	放送局名・受信チャンネルガ		
		1	2	
都道府県名	地域名 （対応都市）	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャン

映らないときは、お近くの地域も試してください。

（2004年5月現在）

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ー	初期設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前）	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
	八戸		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
	釜石		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
	大曲		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
	鶴岡（酒田）	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島（郡山）		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
	いわき		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		

	地　域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮1	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
栃木	宇都宮2	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 41/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 44/12
栃木	矢板1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
栃木	矢板2	NHK総合 40/80		NHK教育 30/90	日本テレビ 36/4		TBS 42/6		フジテレビ 45/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生1	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
群馬	桐生2	NHK総合 51/80		NHK教育 57/90	日本テレビ 53/4	群馬テレビ 41/48	TBS 55/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
埼玉	さいたま	（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）											
埼玉	さいたま	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷1	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
埼玉	熊谷2	NHK総合 51/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 30/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父2	NHK総合 14/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 16/4		TBS 18/6		フジテレビ 29/8		テレビ朝日 38/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 44/12
千葉	千葉	（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）											
千葉	千葉	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
千葉	銚子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区	（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）											
東京	23区	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	八王子1	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	八王子2	NHK総合 33/80	MXテレビ 40/14	NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 31/8		テレビ朝日 45/10		テレビ東京 62/12
東京	多摩1	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
東京	多摩2	NHK総合 49/80	MXテレビ 61/14	NHK教育 47/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12
神奈川	*横浜 1（横浜の一部）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
神奈川	*横浜 2	（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）											
神奈川	*横浜 2	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
神奈川	秦野	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
神奈川	小田原	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野 1		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
長野	長野 2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
長野	松本		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
長野	飯田			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		

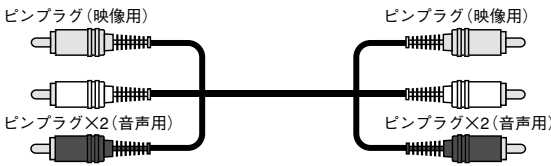
次ページへ続く

＊ 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜２」をお選びください。
「横浜２」ではうまく受信できないときに、「横浜１」をお選びください。

受信チャンネル一覧表（つづき）

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地　域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
富山	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
石川	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
福井	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
岐阜	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
岐阜	中津川				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡 （清水・焼津）		NHK教育 2/90	静岡第１ 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
静岡	浜松		静岡第１ 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士（富士宮）		NHK教育 54/90	静岡第１ 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
静岡	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第１ 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
静岡	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第１ 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第１ 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋	（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）											
愛知		東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋（豊川）	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津	（鈴鹿・松坂・四日市）											
三重		東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
三重	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11	
三重	名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
滋賀	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治）		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪	（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）											
大阪			NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸1		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
兵庫	神戸2		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 31/4		朝日放送 41/6		関西テレビ 43/8		読売テレビ 47/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 45/90
兵庫	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
兵庫	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石（加古川）		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/－	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五條		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
和歌山	海南・田辺		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90

地域		放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
	浜田		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口 (徳山・防府)	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

放送局コード一覧表

「番組表チャンネル設定」の「放送局名」を放送局コード（4ケタの数字）を入力して設定するには、こちらの放送局のコード一覧表をご覧ください。

地区		放送局名	放送局コード
北海道		NHK総合札幌	0336
		NHK教育札幌	0346
		HBCテレビ	0257
		STVテレビ	0261
		UHBテレビ	0283
		HTBテレビ	0291
		TV北海道	0273
青森		NHK総合青森	0592
		NHK教育青森	0602
		青森放送	0513
		青森テレビ	0294
		青森朝日放送	0290
秋田		NHK総合秋田	1360
		NHK教育秋田	1370
		秋田放送	0267
		秋田テレビ	0293
		秋田朝日放送	0287
岩手		NHK総合盛岡	0848
		NHK教育盛岡	0858
		IATテレビ	0276
		テレビ岩手	0547
		IBCテレビ	0262
		めんこいテレビ	0289
山形		NHK総合山形	1616
		NHK教育山形	1626
		山形放送	0266
		さくらんぼ	0286
		テレビュー山形	0292
		山形テレビ	0550
宮城		NHK総合仙台	1104
		NHK教育仙台	1114
		東北放送	0769
		仙台放送	0268
		ミヤギテレビ	0546
		東日本放送	0288
福島		NHK総合福島	1872
		NHK教育福島	1882
		福島放送	0803
		福島中央テレビ	0545
		テレビユー福島	0543
		福島テレビ	0523
関東	東京	NHK総合東京	2128
		NHK教育東京	2138
		日本テレビ	0260
		TBSテレビ	0518
		フジテレビ	0264
		テレビ朝日	0522
		テレビ東京	0524
		MXテレビ	0270
	埼玉	テレビ埼玉	0806
	千葉	千葉テレビ	0302
	神奈川	TVKテレビ	0298
	群馬	群馬テレビ	0304
	栃木	とちぎテレビ	0535
新潟		NHK総合新潟	2384
		NHK教育新潟	2394
		新潟放送	0517
		新潟総合テレビ	1059
		テレビ新潟	0285
		新潟テレビ21	0277
長野		NHK総合長野	2640
		NHK教育長野	2650
		長野放送	1062
		長野朝日放送	0532
		テレビ信州	0542
		信越放送	0779

地区		放送局名	放送局コード
山梨		NHK総合甲府	2896
		NHK教育甲府	2906
		山梨放送	0773
		テレビ山梨	0549
静岡		NHK総合静岡	3920
		NHK教育静岡	3930
		SBSテレビ	1291
		テレビ静岡	1315
		静岡朝日テレビ	1057
		静岡第一テレビ	0799
中部		NHK総合名古屋	4176
		NHK教育名古屋	4186
愛知		東海テレビ	1281
		CBCテレビ	1029
		名古屋テレビ	1547
		中京テレビ	1571
		テレビ愛知	0537
岐阜		岐阜テレビ	1061
三重		三重テレビ	1313
富山		NHK総合富山	3152
		NHK教育富山	3162
		チューリップ	0544
		北日本放送	1025
		富山テレビ	0802
石川		NHK総合金沢	3408
		NHK教育金沢	3418
		石川テレビ	0805
		テレビ金沢	0801
		北陸朝日放送	0281
		MROテレビ	0774
福井		NHK総合福井	3664
		NHK教育福井	3674
		福井放送	1035
		福井テレビ	0295
関西	大阪	NHK総合大阪	4432
		NHK教育大阪	4442
		毎日放送	0516
		ABCテレビ	1030
		関西テレビ	0520
		読売テレビ	0778
		テレビ大阪	0275
	京都	京都テレビ	1058
	兵庫	サンテレビ	0548
	奈良	奈良テレビ	0311
	和歌山	テレビ和歌山	1054
	滋賀	びわ湖放送	0798
岡山		NHK総合岡山	5200
		NHK教育岡山	5210
		山陽放送	1803
		OHKテレビ	1827
		テレビ瀬戸内	0279
広島		NHK総合広島	5456
		NHK教育広島	5466
		中国放送	0772
		広島テレビ	0780
		テレビ新広島	1055
		広島ホーム	2083
鳥取		NHK総合鳥取	4688
		NHK教育鳥取	4698
		日本海テレビ	1537
		山陰放送	1034
島根		NHK総合松江	4944
		NHK教育松江	4954
		山陰中央テレビ	1314
山口		NHK総合山口	5712
		NHK教育山口	5722
		山口放送	2059
		テレビ山口	1318
		山口朝日放送	0284

地区	放送局名	放送局コード
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	0793
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TXN九州	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	0528
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	1049
	長崎文化放送	0539
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

品名・用途	品番	希望小売価格
S映像コード ・S端子の接続 Sプラグ（S映像用） Sプラグ（S映像用）	VC-S110G（1m）	1,050円（税込）
	VC-S120G（2m）	1,260円（税込）
	VC-S110E（1m）	2,310円（税込）
	VC-S120E（2m）	2,730円（税込）
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 ピンプラグ（映像用） ピンプラグ（映像用） ピンプラグ×2（音声用） ピンプラグ×2（音声用）	VX-17G（1m）	1,365円（税込）
	VX-18G（2m）	1,575円（税込）
	VX-410E（1m）	2,625円（税込）
	VX-420E（2m）	2,940円（税込）
モノラルミニプラグコード ・ビデオコントロール端子付きおよびAVコンピュリンク端子付き機器に接続する場合 ミニプラグ ミニプラグ	CN-120A（1.5m）	525円（税込）
	CN-125A（3 m）	840円（税込）
光デジタルケーブル ・光角型端子付きアンプに接続する場合 光角型プラグ 光角型プラグ	XN-110SA（1m）	2,100円（税込）
	XN-120SA（2m）	2,520円（税込）
コンポーネントビデオコード（D-D） ・D端子付きテレビに接続する場合 Dプラグ Dプラグ	VX-DS110（1m）	3,675円（税込）
	VX-DS120（2m）	4,200円（税込）

アンテナコード

品名・用途	品番	希望小売価格
UHF／VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ F型プラグ	VX-22A（1m）	945円（税込）
	VX-23A（2m）	1,050円（税込）

映像／アンテナコード用変換アダプター

用途	品番	希望小売価格
・アンテナコード変換用アダプター	VZ-71A	630円（税込）

その他

こんなメッセージが表示されたら（HDD編）

本機では、ハードディスクの状態や操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。
ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⃠」を表示します。

画面メッセージ	原　因
残量時間が足りないため、時間の延長はできません 不要な番組を取り消したあと変更してください	ハードディスクに録画できる容量が残っていないとき 現在記録されている番組をディスクに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
録画を停止する場合は もう1度停止ボタン を押してください	録画中に停止ボタンを押したとき もう1度停止ボタンを押すと録画を停止します。
残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください	録画予約時、録画可能容量が不足しているとき 現在記録されている番組をディスクに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください	録画予約時、予約がいっぱい(32個)のとき 予約を削除してください。
時計合わせがされていません 時計を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき
予約が重複しています	予約が重なったとき
録画予約を中断しました	録画予約を中断したとき
録画可能時間が　あと少しです 不要な番組を削除してください	録画中に録画可能容量が不足するとき
録画可能時間が無くなったため、録画を中断しました	録画可能容量が無くなり録画を中断したとき
録画可能時間が足りないため、録画できません 不要な番組を削除してください	録画可能容量がない状態で録画ボタンを押したとき BSデジタル予約時も録画可能容量を確かめてから予約します。
ナビ登録数が最大のため、録画できません 不要な番組を削除してください	ナビ登録数が最大の状態で録画ボタンを押したとき ナビ登録数は200までです。
コピー禁止のため、録画できません	“コピー禁止”の番組を録画したとき
番組が録画されていないため、再生できません	再生時、何もHDDナビゲーションに登録されていないとき
これ以上は戻ることができません	再生または時間差再生中などに、録画の始め部分より前に戻ろうとしたとき
これ以上は進むことができません	再生または時間差再生中などに、番組終了位置または現在録画位置までいったとき
録画中はダビングできません 録画を停止した後、実行してください	DVD側またはHDD側が録画中にダビングボタンを押したとき 録画を解除してからダビングを実行してください。

こんなメッセージが表示されたら（DVD編）

本機では、ディスクの状態やディスク残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。
ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⃠」を表示します。

メッセージ	内　容
＊＊メモリがいっぱいです＊＊ これ以上ライブラリに登録できません 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの容量がいっぱいのとき 余分な番組を削除してください。
メモリの残りが少なくなってきました あと少しでライブラリに登録できなくなります 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの空きが残り少ないとき 不要なライブラリ情報を削除します。
このDISCはライブラリに登録されていません 登録してもよろしいですか？	ライブラリに未登録のディスクを挿入したとき 必要に応じて登録してください。
時計合わせがされていません 時計を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき
ディスクが入っていません	ナビゲーションの操作でディスクが入っていないとき
録画できないディスクが入っています 録画可能なディスクを入れてください	再生専用ディスクあるいはファイナライズ済みのディスクが入っているときに、録画ボタンを押したとき
このDISCのナビゲーションは できません	DVDビデオや他機で録画してファイナライズしていないディスクを再生ナビしようとしたとき
正しく接続されていません	本機前面のDV入力端子に正しく接続されていないときに、ダビング開始ボタンで決定を押したとき 接続を確認してください。
リージョンコードが違います ディスクを確認してください	ディスク判別後、リージョンコードが本体と異なっているとき
再生できないディスクが入っています ディスクを確認してください	再生不可能なディスクが入っているときに、再生ボタンが押されたとき
録画を停止する場合は もう１度停止ボタンを 押してください	録画中に停止ボタンを押したとき もう１度停止ボタンを押すと録画を停止します。
タイマー録画が終了しました	追っかけ再生中にタイマー録画が終了したとき
再生を停止して、タイマー録画を開始します	追っかけ再生中にタイマー録画が終了し、再生継続中に次のタイマー予約が始まるとき
コピー制限のため録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとしたとき DVD-RなどCPRM未対応のディスクに1回（1世代）のみ録画できる映像の番組を録画しようとしたとき
コピー制限上、正しくない可能性があります このため再生できません	ディスクの読み取り中、または再生中に不正なディスク（部分）と判別したとき
録画（作成）できません	DVD-Rで録画や編集ができないとき タイトル数が99個を越えるとき プレイリスト数が99個を越えるとき
フォーマットできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、フォーマットできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズ解除できませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズ解除できなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
録画中はダビングできません 録画を停止した後、実行してください	DVD側またはHDD側が録画中にダビングボタンを押したとき 録画を解除してからダビングを実行してください。

故障かな？と思ったら(HDD/DVD編)

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。
下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症状	処置	参照ページ
リセット	正常に動作しないときは ● LOADING表示が点滅し続ける	● 本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。	—
	●ディスクトレイが出ない	● 次の方法で強制的に取り出してください。 ①本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。 ②ディスクトレイが出るまで、本体の開/閉ボタンを押し続けてください。(30秒ぐらいかかります) ③ディスクを取り出したあと、開/閉ボタンを押してディスクトレイを閉じます。(電源が切れます)	—
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか?	—
	パワーセーブ中に電源が入らない	●毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	44 51
	チャンネルが変えられない	●録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	—
	リモコンが動かない	●リモコンコード(1/2/3/4)が合っていますか? ●電池が消耗していませんか? ●1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。	25 23 23
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」、「L-1」を選んでいますか?	188
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●設定メニューの「基本機能設定 ➡ 表示設定 ➡ オンスクリーン」を「切」にしてください。	52
	ぴったりクロックが働かない	●地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	54
	操作できない	●ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ●まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります。)	— —
再生	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか? →映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ●本体表示窓に映像出力表示(Pマーク:赤色)が点灯していませんか? →リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押してPマーク(赤色)を消灯してください。	— 29
	テレビに映像が出ないときや乱れるときは	●テレビにD2/D3/D4端子入力がある場合 リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押して、本体表示窓にP表示を点灯させてください。 テレビの入力をD端子入力にしてご覧ください。 ●テレビにD1端子入力がある場合やD端子入力がない場合 本体表示窓にP表示が点灯しているときは、リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押して、P表示を消してください。 テレビの入力をビデオ入力にしてご覧ください。	28 29

症　状		処　置	参照ページ
再生	・再生ボタンを押しても再生が開始しない、またはすぐに停止する ・本体表示窓に "NO DISC" の表示がでた	● 再生したい面を下にして正しく入れてください。 ● 再生できないディスクが入っていませんか？ ● ディスクが汚れていませんか？ →やわらかい布できれいにふいてください。 ● 大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？	56 17 12 12
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	● 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	時間差再生できない	● HDD側の場合は、設定メニューの「HDD設定 ➡ 時間差再生」を「切」以外に設定してください。 ● DVD側の場合は、DVD-RAMディスク以外は時間差再生できません。DVD-RAMディスクを使用してください。	98 90
	再生できない	● 番組の終わり部分ではありませんか？ →表示切換示ボタンを押して確認してください。 ● 録画直後ではありませんか？ →約30秒待ってから再生ボタンを押してください。 ● 視聴制限（パレンタルロック）対応ディスクではないでしょうか? →本機のパレンタルロック設定レベルが、ディスクのレベルより高いときは再生できません。設定を変えるか、一時解除して再生できます。（画面に従って操作してください）	59 — —
	タイトルやチャプターを選んでも再生が始まらない	● DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。	150
録画（映像）	希望の番組が録画できない	● チャンネルが合っていますか？ →本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	37
	録画できない	● ディスクが入っていますか？ または対応してないディスクが入っていませんか？ →録画可能なディスクを入れてください。 ● フォーマットされていますか？ →本機で録画できるよう、フォーマットしてください。 ● ファイナライズ済みのディスクが入っていませんか？ →ファイナライズしたディスクには録画できません。 ● ディスクの容量が少なくなっていませんか？ →不要な番組は削除するか、新しいディスクを入れてください。	— 16 148 146 107
	録画予約が設定できない	● 日付と時刻を設定していますか?	44
	録画予約を実行しない	● 予約内容を確認してください。 停電があったときは正しく動作しない場合があります。	80 —
	本体表示窓に「−−：−−」を表示している	● 停電などがあったときに表示します。 →もう1度、日付と時刻を設定してください。	44
	録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない	● パソコン側でデータを記録したDVD-RAMディスクを入れていませんか? →パソコンのデータは本機で削除できませんので、データが不要ならば、本機でフォーマットしてください。	148
	テレビに付属のビデオリモートコントローラーを使って、テレビ側で予約した番組が録画されない	● テレビ側での設定は完了していますか？ →テレビのリモコン信号（リモコンコード）とビデオのリモコン信号を合わせてください。	—
	DVDディスクで番組タイトルの最後にGGが付く	● 次のようなときは、番組タイトルの最後にGGが付きます。 →番組表（G ガイド）を使って DVD ディスクに録画したとき →番組表（G ガイド）を使って HDD に録画した番組を DVD ディスクにダビングしたとき	—

故障かな？と思ったら（VHS 編）

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか?	27
	パワーセーブ中に電源が入らない	●毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	44 51
	テープが入らない	●正しい向きで入れてください。	152
	テープが出ない	●録画中または本体表示窓の⊙表示が点灯していませんか? ⊙表示を消灯してから、テープを出してください。このとき、録画予約の待機状態は解除されます。	—
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)が合っていますか? ●電池が消耗していませんか?	25 23
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか?	190
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●設定メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしてください。	54
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK 教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	44
	テレビに番組が出ない	●アンテナ接続をご確認してください。 ●映らないときは、地域設定でお近くの地域番号をためしてください。 ●放送局をひとつずつ設定してください。 ●テレビの空きチャンネル（1 チャンネルまたは 2 チャンネル）で見たいときは、別売の RF コンバーター（RF-VD550T）を最寄のビクターサービス窓口にてお買い求めください。 ●アンテナの受信形態を確認して、別売の「分波器」または「混合器」をご使用ください。	26 41 28 26
	設定メニュー画面が出ない	●テレビと本機の接続が合っていますか? ●テレビの入力切換を本機が接続された「ビデオ1」／「ビデオ2」などに切り換えてください。 テレビ取扱説明書のビデオデッキ接続などをもう一度ご確認ください。	28 54
再生	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやモノラル音声のビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	—
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	162
	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	152
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-SDで掃除してください。 ●本機のピクチャーセレクトの設定を変更してください。	161 161 12 164
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—

症　状		処　置	参照ページ
再生	テープのサーチ映像が出ない	●VHSの映像出力をHDD/DVD専用出力からテレビで見ている場合、VHSの5倍（SEP）モードのサーチ映像は出ません。VHS/HDD/DVD共用の映像／音声出力端子をつないでいるテレビの入力に切り換えてください。	28
	画面が上下に揺れる	●設定メニューの「モード選択➡Vスタビライズ」を「入」にしてください。	54
録画	日本語だけ録音したい	●設定メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	54
	録画できない	●リモコン操作は、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押してください。本体で操作するときは、録画ボタンだけを押します。	154
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにチャンネル設定してください。	37
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●日付と時刻がずれていませんか？日付と時刻を合わせてください。 ●カセットのツメがついていますか? ●本体表示窓の⊙表示は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	44 44 156 156,157 158 —
	本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。故障ではありません。	44
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体表示窓の⊙表示を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、⊙表示を点灯させます。	156
	予約の録画中に停止するには	●本体表示窓の⊙表示が点灯しているときは、VHSタイマー（⊙）ボタンを押し、⊙表示を消灯してから停止（■）ボタンを押します。	156
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	158
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●録画予約中に約3分間放置すると、自動的に予約表示が消えます。もう一度始めから録画予約を行なってください。	156 157
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	—
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。（リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	—
	Gコード予約ができない	●日付と時刻がずれていませんか？日付と時刻を合わせてください。 ●Gコード番号が違っていませんか？正しい番号を入力してください。（過去のGコード入力はできません。）	44 156
	今すぐ録画したいのに録画できない	●ビデオナビゲーション機能が動作して、テープ情報を検索しているためです。 ●設定メニューの「モード選択➡ビデオナビゲーション」を「切」にしてください。	165 54
	録画予約で番組の始め（約5分くらい）が録画されていない	●録画予約でオートCMカット機能を「入」にしていませんか？ そのときは、CMがステレオ放送で番組もステレオ放送のため、一時停止になります。故障ではありません。 ●大切な録画のときは、録画予約のときにオートCMカット機能「切」に設定してください。	159 159
	DVDからVHSへダビングできない	●カセットのツメが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。	— 155

予約した番組が重なったら

・同じ日の同じ時間に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

予約が重複しているとき（オーバーラッププログラム機能）

❶ 予約が重複しているときは、「開始または終了時刻を変更してください」のメッセージが表示され、しばらくすると予約確認画面を表示します。

❷ 予約確認画面では、**重複している予約を点滅表示**します。

❸ [▲／▼]で修正したい予約を選び、**[決定／OK]**を押すと、選んだ予約を表示します。

❹ 予約内容の修正をしてください。（☞ **158**ページ）

❺ **[決定／OK]**を押してください。修正後、重複している予約がある場合は、再び点滅表示します。再度修正してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。（☞**208**、**209**ページ）

修理を依頼されるときは

200～**206**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	DVDビデオレコーダー
※型　名	DR-MX1(A)
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　）　ー

※ DR-MX1(A)は、サービス管理上の型名で、DR-MX1と同一です。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　●長年ご使用の本機の点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

➡

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		北海道		
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
		東北		
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
		関東・甲信越		
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター㈱ 前橋工場第2棟1F
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱ 水戸工場技術棟1F
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
		千葉		
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		東京		
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
		埼玉		
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
		神奈川		
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
		静岡		
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
		東海・北陸		
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)25-0321	444-0913	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町１丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.S.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0704

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近　畿				
滋　賀	滋　賀S.S.	(077) 582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京　都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京　都S.C.	(075) 644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773) 22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈　良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈　良S.C.	(0742) 35-0935	630-8115	奈良市大宮町六丁目3-10 藤本ビル1階
大　阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06) 6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺　S.C.	(072) 254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	ﾒﾝﾃﾅﾝｽｾﾝﾀｰ	(06) 6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073) 472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田　辺S.S.	(0739) 22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵　庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神　戸S.C.	(078) 252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫　路S.S.	(0792) 34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中　国				
岡　山	岡　山S.C.	(086) 243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広　島	広　島S.C.	(082) 243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福　山S.S.	(084) 931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山　口	山　口S.C.	(083) 973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳　山S.S.	(0834) 27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
四　国				
香　川	高　松S.C.	(087) 866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳　島	徳　島S.S.	(088) 622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高　知	高　知S.S.	(088) 882-0546	781-8122	高知市高須新町4-1-43
愛　媛	松　山S.C.	(089) 923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895) 20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九　州・沖　縄				
福　岡 佐　賀	福　岡S.C.	(092) 431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942) 39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州S.C.	(093) 921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長　崎	長　崎S.C.	(095) 862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956) 33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大　分	大　分S.C.	(097) 543-1422	870-0820	大分市西大道三丁目1番1号
熊　本	熊　本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮　崎	宮　崎S.S.	(0985) 24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延　岡S.S.	(0982) 35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿 児 島S.C.	(099) 282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖　縄	沖　縄S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山　陰				
山陰ビクター販売（株）				
島　根	松　江S.C.	(0852) 31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥　取	鳥　取S.S.	(0857) 23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

用語解説

記 号

DTS (Digital Theater Systems)

映画館で採用されている新しいサラウンド方式で、音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、リアルな音の再生が可能です。(☞ **34**ページ)

MP3/JPEG ディスク

MP3は、「MPEG-1 Audio Layer-3」の略で、音声情報圧縮の国際規格の1つです。
元の音声データの音質を殆ど損なうことなく約1/10に圧縮することが可能です。このMP3フォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では「MP3ディスク」と呼んでいます。
JPEGは、「Joint Photographic Experts Group」の略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。
元の静止画像データを約1/10～1/100に圧縮することが可能です。このJPEGフォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では「JPEGディスク」と呼んでいます。
MP3/JPEGのファイルは、本機のMP3/JPEGナビゲーターによって自動的にグループ分けされ、ファイル名のABC順に表示します。

- 1 つのファイル名で 1 グループになります。
- 本機で認識できる階層はディレクトリ、ファイルを含めて9階層までです。また、各グループ内に最大250ファイル、ディスク内に最大99グループまで認識できます。

MPEG (Moving Picture Experts Group) 音声圧縮方式

MPEG-2オーディオは、MPEGオーディオエキスパートグループにより開発された高効率圧縮技術を用いたデジタルマルチチャンネルオーディオの国際規格の名称です。最大7.1CH まで拡張されます。
MPEG-1オーディオは、最大2chの音声を圧縮する方式です。

NTSC

日本やアメリカで採用されているテレビ/ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式(PALあるいは SECAM)を採用しています。
フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

あ

アスペクト比

表示される映像の縦横比のことです。通常のテレビの横:縦の比率は4:3、ワイドテレビおよびHDテレビの横:縦は16:9の比率となっています。

インターレース方式（飛び越し走査）

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1 つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30 画像を映し出しています。(☞ **29** ページ)

インターレース出力 / プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p(p:プログレッシブ=順次走査)といいます。

エンコード

信号を、ある規則に合わせて符号化することをいいます。

か

カーソル

一般には入力画面の入力位置指示マークのことをいいます。

片面ディスク

DVDのディスクのうち、信号読み出し面が片面のみのものをいいます。片面1層と片面2層があります。

コンポジット

輝度信号と色信号を周波数多量技術で複合した映像信号と、色の基準となるバースト信号、同期信号を組み合わせた複合映像信号のことです。

コンポーネント

光の3原色からなる映像信号を再現するために必要な情報の一部を、各々別の信号線で伝送するビデオ信号方式です。G/B/RやY/CB/CRなどの信号形式があります。

さ

サラウンド

視聴者の周囲にスピーカーを複数配置し、臨場感あふれる立体音場を作りだすシステムをいいます。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号に変換する際の標本化周波数のこと。1秒間に何回の割合で、もとのアナログ信号を標本化し、デジタル信号に変換するかを数値で表わしたものです。

色差信号

G/B/Rのそれぞれの信号から輝度信号（Y信号）を引いた信号で、色相と色の濃さを表す信号をいいます。

スクイーズ映像

16:9映像データを横方向にのみ一様に縮めて(スクイーズ)4:3画像データサイズにし、ディスクに記録する方法をいいます。これをテレビやモニター側で左右を伸長して本来の正しい比率に戻します。

た

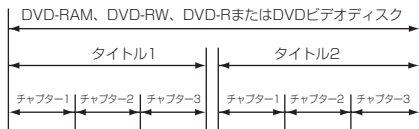
タイトル

DVDビデオの構成単位。
一般的にDVDビデオは、タイトルと呼ばれる大きな単位で構成されています。それぞれのタイトルには番号(タイトル番号)が付いていて、希望のタイトルが選べます。またタイトルはさらにチャプター(章)という小さな単位で構成されています。それぞれのチャプターには番号(チャプター番号)が付いていて、希望のチャプターが選べます。ただし、タイトルやチャプターに分割されていないディスクもあります。

DVD-RAM/DVD-RW(VR モード)で録画したとき

1回の録画が1タイトル(1チャプター)になります。ただし、録画の途中で一時停止したり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。また、再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。

DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)で録画したとき

1回の録画が1タイトルで、録画のときに約5分ごとに自動的にチャプターマークが付きます。

- ファイナライズ前でもビデオモードでは、タイトル名の変更、番組やタイトルの消去以外の編集はできません。
- ファイナライズ後は、編集ができません。

ダウンミックス

サラウンド方式（3チャンネル以上）で記録されたマルチチャンネル音声トラックを、ステレオ2チャンネル音声に変換して再生する機能をいいます。
一般には、プログラムチャンネル数よりも、スピーカーの数が少ないときに行われるミキシングのことです。

デコード

ある規則に合わせて符号化（エンコード）された信号を、もとの原信号に戻す操作をいいます。

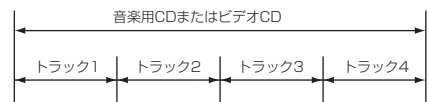
転送レート

1秒間に送りだすデジタルデータのデータ量のことで
MPEG-2の圧縮には可変転送レート方式を採用しています。

ドルビーデジタル

映画館で広く採用されているサラウンド方式です。最大フロント3ch、リア3chおよびサブウハー0.1chで構成される6.1chまで対応しています。

トラック

一般に音楽CDには、トラックという言う単位で1曲ごとに区切られています。トラックには番号が付けられています。たとえば、3曲目はトラック3になります。ビデオCD/スーパービデオCDについても同様です。
ただしトラックに分割されていないディスクもあります。

は

パレンタルコントロール機能

映像および音声の内容が視聴者に対して適切なものかどうか（たとえば教育上好ましくないシーン等に対して）を、視聴者が設定した内容と、あらかじめソフトに設定されている内容を比較し、適切な部分を本機が自動的に判断し、再生する機能です。

パン&スキャン/レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面横縦比が16:9）を前提に制作されているため、横縦比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、映像が画面におさまらなくなります。16:9の縦横比の映像を4:3のテレビに変換し映し出すには2つの方法があります。

- パン&スキャン
  映像の左右を切って、真中のみを画面全体に映し出します。
- レターボックス
  画面上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を擬似的に再現します。

ビットストリーム

各種エンコード作業によって作成されたデジタルデータをさします。

ファイナライズ
記録されたDVD-R、DVD-RW等のメディアを一般の再生対応機器で再生できるように後処理をすること。本機ではDVD-R/-RWのファイナライズが可能です。

フィルム素材 / ビデオ素材
DVDソフトの制作時の映像素材にはフィルム素材またはビデオ素材などの複数の種類があります。
本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換する機能があります。

- フィルム素材
  1フレームが24コマ/秒で記録されているもの。（映画撮影で使われるフィルムには、24コマ/秒で画像が記録されています。）また、最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- ビデオ素材
  映像情報が1フレーム30コマ/秒で記録されているものです。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCD（バージョン2.0）に映像とともに記録されている、再生をコントロールするための信号。PBC対応ビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、対話型のソフトや検索機能を持ったソフトなどが楽しめます。

プログレッシブ方式（順次走査）
従来のインターレース方式のように映像の各フレーム情報を「間引き」せず、各フィールドごとに完全な映像を持つビデオ方式。映像情報が従来方式に比べて倍になるため、チラツキの少ない高密度の映像が得られます。
（☞**29**ページ）

ま

マルチアングル
一つのタイトルの中に、同一時間で進行する複数の場面を収録し、これをユーザーの操作により自由に切り換えて視聴できるようにした機能です。

マルチストーリー
一つのタイトルに複数のストーリー展開を持たせた構成で、あらかじめメニューなどでストーリーの選択を行なったり、分岐点ごとに設けられたタイトル内のメニューで分岐先を次々に選ぶなどの方法で再生する構成が一般的です。

マルチチャンネル
DVDビデオでは、一本の音声トラックで一つの音場を構成するように定められていますが、このうち三つ以上のチャンネルをもった音声トラックの構成をいいます。

マルチランゲージ
一つのタイトルが複数の言語に対応して制作されていることを一般的にマルチランゲージといいます。

メニュー
DVDビデオに複数記録されたタイトルの映像や音声、字幕、マルチアングル等を選ぶために用意された画面をいいます。

ら

リージョンコード（再生可能地域管理）
あらかじめ設定された地域についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。世界各国を6つの地域に分け、これに各地域番号（リージョンNO.）をつけ識別します。プレーヤーに付与された地域番号とディスクに設定された再生可能地域番号が合致した場合のみ、プレーヤーはこのディスクを再生できます。

リニアPCM音声
アナグロ音声信号をデジタル信号に変換して扱う方法の一つで、変換時に圧縮しません。

両面ディスク
DVDディスクのうち、信号読み出し面が両側にあるディスクです。反対の面を再生するには、ディスクを裏返す必要があります。

主な仕様

- **電源** .... AC100 V 50/60 Hz
- **消費電力** .... 43 W

待機時消費電力*	14.7 W
待機時消費電力：時刻表示点灯時	17.5 W
待機時消費電力：時刻表示消灯時	3.6 W

*省エネ法に定める待機時消費電力です。

- **外形寸法** .... 435 mm x 96 mm x 383 mm（幅×高さ×奥行き）
- **質量** .... 6.7 kg
- **許容動作温度** ...... ＋5℃ 〜 ＋35℃
- **許容相対湿度** ...... 35 %〜 80 %

ビデオディスク（映像／音声）

- **光ピックアップ** 1レンズ2レーザーユニット方式
- **記録方式** .... DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠
DVD-R　：DVDビデオ規格準拠
DVD-RW：DVDビデオ規格準拠／DVDビデオレコーディング規格準拠
- **記録時間** .... 最大8時間（4.7 GBディスク使用）
XP：約1時間、　SP：約2時間、
LP：約4時間、　EP：約6時間、
FR：約1時間〜8時間（FR60〜FR480）
- **音声記録圧縮方式** .. ドルビーデジタル（2ch記録）／リニアPCM（XPモード）
- **映像記録圧縮方式** .. MPEG2（CBR/VBR）

チューナー（テレビ受信）

- **チューナー数** ...... 地上波放送受信チューナー X2
- **受信方式** .... 周波数シンセサイザー方式
- **音声多重受信方式** . インターキャリア方式
- **受信チャンネル** .. VHF　1 〜 12 チャンネル
UHF　13 〜 62 チャンネル
CATV C13(63)〜C63(113)チャンネル
- **テレビジョン方式** ... NTSC 方式　525 本　60 フィールド

- **CATV チャンネル対応表**

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

ハードディスク（映像／音声）

- **録画方式** .... 映像 MPEG2 (VBR)
音声ドルビーデジタル（2ch 記録）／リニアPCM（XPモード）
- **ハードディスク容量** 120GB
- **最長録画再生時間** .. XP 約 27 時間
SP 約 54 時間
LP 約 106 時間
EP 約 160 時間
FR480 約 224 時間

ビデオ（映像）

- **録画・再生方式** 回転2ヘッドヘリカルスキャン
輝度信号　FM方式
色信号　低域変換直接記録方式
- **映像信号** .... NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

- **録音方式** .... VHSステレオハイファイ方式
- **周波数特性** .... 20Hz〜20kHz
- **ダイナミックレンジ** 90dB以上
- **ワウ・フラッター** 0.005%以下
- **チャンネルセパレーション** 60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

- **録音方式** .... 交流バイアス方式
- **音声トラック** .... 1チャンネル（モノラル）

テープ走行

- **早送り／巻戻し時間** .... 約53秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻戻しに時間がかかる場合があります。

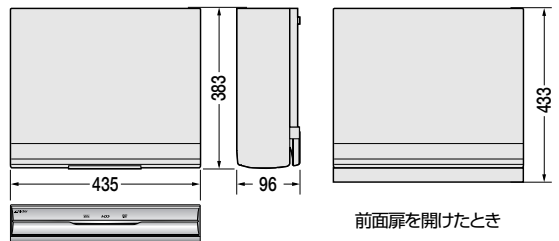
タイマー（タイマー予約・時計）

- **タイマー予約** ...... 1 年間 32 番組予約（DVD/HDD 側）
1ヶ月 8 番組（VHS 側）
- **時計** .... 12 時間（午前・午後）方式
- **停電補償時間** ...... 約 60 分

接続端子

- **アンテナ** .... 75 Ω F 型コネクター
VHF/UHF 一軸
- **S 映像** .... 入力　Y p-p : 0.8 〜 1.2 V　75 Ω
C p-p : 0.2 〜 0.4 V　75 Ω
出力　Y p-p : 1.0 V　75 Ω
C p-p : 0.29 V　75 Ω
- **映像** .... 入力　p-p : 0.5〜2.0 V 75 Ω（ピンジャック）
出力　p-p : 1.0 V　75 Ω（ピンジャック）
- **音声** .... 入力 －8 dBs 50 kΩ（ピンジャック）
モノ（左）対応
出力 －8 dBs 1k Ω（ピンジャック）
- **i.LINK** .... 4 ピン DV 入力用
- **D1/D2 映像出力** .. Y p-p : 1.0 V 75 Ω
CB/CR、PB/PR p-p : 0.7 V　75 Ω
- **ビデオコントロール** .. φ 3.5 mm（HDD 側のみ）
- **光デジタル音声出力** ... －18 dbm、660 nm
Dolby Digital 、DTS 対応
ビットストリーム
デジタル音声出力設定メニューで選択

（単位：mm）

前面扉を開けたとき

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このDVD ビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

数字・アルファベット

アンケートおよびユーザー登録のお願い

このたびは、ビクター商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
今後のよりよい商品の開発に反映させるために、アンケートおよびユーザー登録にご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

http://www.victor.co.jp/reg/dvd/

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でも回答していただけます。
この場合、ユーザー登録によるお客様登録番号（ID）の発行はいたしません。

※お客様の個人情報は当社の責任で厳重に保管し、お客様の同意なく、お客様の個人情報を第三者に提供または開示はいたしません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
208～209ページをご覧ください。	フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電話 (03) 5684−9311** **FAX (03) 5684−9317** 〒113-0033　東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル

ビクターインターネットホームページアドレス　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

0407MNH-SW-VP3